

江 東 区 長 期 計 画 の 展 開 2023

みんなで作る伝統、未来 水彩都市・江東

江東区長期計画の展開 2023

「江東区長期計画の展開2023」策定にあたって

本区は、平成 21 年に策定した基本構想に定める区の将来像「みんなでつくる伝統、未来 水彩都市・江東」の実現に向け、20 年構想の折り返し地点となる令和 2 年 3 月に、まちづくりと区政運営の具体的指針である新たな長期計画を策定しました。

この「江東区長期計画の展開 2023」は、長期計画を着実に実施するため、行政評価及び社会状況の変化等に基づき、主要事業をはじめとする事業の新たな展開や見直し等についてお示しし、未来の江東区づくりに向けた区政の最新の方向性を明らかにするものです。

また、長期計画に掲げる重要課題「地下鉄 8 号線の延伸」の着実な推進のほか、「水彩・環境都市づくり」や「オリンピック・パラリンピックレガシーの継承」など 7 つの重点プロジェクトの方向性についても、改めてお示ししております。

長引く新型コロナウイルス感染症の影響の中、世界的なエネルギー・食料価格の高騰などにより、区民生活は大きな影響を受けています。本区は、区民の安全・安心を最優先に引き続き感染症対策に万全を期すとともに、未来を担うこどもたちを応援する子育て支援や地域のコミュニティの再生や活性化への取組、関東大震災から 100 年を節目とした防災・減災対策をはじめ、未来の江東区づくりに向けて区一丸となって邁進してまいります。併せて、脱炭素化、行政のデジタル化、行財政改革の推進など、区民サービスの向上及び業務の効率化についても進めてまいります。

令和 5 年 3 月

江東区長
山崎孝明

目 次

| | | |
|-----|-----------------------|-----|
| 第1章 | はじめに | 1 |
| 第2章 | 財政計画 | 3 |
| 第3章 | 重要課題・重点プロジェクト | 7 |
| I | 重要課題 | 8 |
| | 地下鉄8号線の延伸 | 8 |
| II | 重点プロジェクト | 9 |
| 1. | 水彩・環境都市づくり | 9 |
| 2. | 未来を創るこどもを育むまちづくり | 10 |
| 3. | 地域の活力を生み出すまちづくり | 11 |
| 4. | 高齢者など誰もが支えあう社会づくり | 12 |
| 5. | 防災都市江東戦略 | 13 |
| 6. | オリンピック・パラリンピックレガシーの継承 | 14 |
| 7. | 臨海部のまちづくり | 15 |
| 第4章 | 主要事業 | 17 |
| 第5章 | 新たな取り組み等（令和5年度当初予算） | 75 |
| 第6章 | 令和4年度行政評価 | 83 |
| 1. | 行政評価システムの概要 | 85 |
| 2. | 施策評価 | 89 |
| 3. | 事務事業評価 | 193 |
| 4. | 事業の見直し（令和5年度当初予算） | 217 |
| 5. | 参考資料 | 219 |

第1章

はじめに

本区は、令和2年3月に今後10年間の区のまちづくりと区政運営の具体的指針となる「江東区長期計画」を策定しました。

長期計画策定後、新型コロナウイルス感染症の感染拡大、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催、ゼロカーボンシティの表明、ロシアによるウクライナ侵略を背景としたエネルギー・食料品等の価格上昇など、区民生活や区政を取り巻く環境は大きく変化しています。

長期計画の推進にあたっては、今後の区政運営の具体的な取り組みを明らかにすることを目的に、行政評価の結果や社会状況の変化等に基づき、新たな主要事業の選定や事務事業の見直し等を毎年度行い「江東区長期計画の展開」を策定しています。

「江東区長期計画の展開 2023」では、これらの見直し等に加え、感染症対策と社会経済活動の両立を図る観点から、新型コロナウイルス感染症の影響により「江東区長期計画の展開 2021」において先送り及び休止とした主要事業の再計画化を行いました。

また、長期計画の推進にあたっては、各施策が目指す江東区の姿及び施策の成果や状況を測る指標を設定し、施策や事務事業の評価を行う「行政評価システム」を活用しています。

「江東区長期計画の展開 2023」では、令和4年度行政評価結果を併せて掲載し、評価と予算編成、事業実施を一つのサイクルとして示し、長期計画の展開における課題と今後の取り組みの方向性をわかりやすく示すことも目的としています。

区は、「江東区長期計画の展開 2023」に基づき、長期計画の着実な実施を図っていきます。

第2章

財政計画

1. 財政計画の考え方

財政計画は、基本構想に定める区の将来像及び本計画に掲げる施策を計画期間中に確実に実現するための財源を担保するためのものであり、今後の社会経済情勢等を勘案しつつ、健全性の保たれた計画を策定する必要があります。

本区では、国が進める税源是正措置の影響に加え、新型コロナウイルス感染症による個人所得や企業収益への影響が不透明であり、景気動向によっては、歳入の根幹を成す特別区税や特別区交付金の減収を懸念していたところです。しかしながら、依然として先行きは不透明であるものの、コロナ禍からの社会経済活動の正常化が進みつつあり、緩やかな持ち直しが見込まれるところです。

また、歳出面では、子育て支援策の強化や地域コミュニティの活性化、防災・減災対策の充実をはじめ、公共施設の大規模改修や新型コロナウイルス感染症対策、扶助費の増加などが予見されますが、将来を見据えた持続可能な財政基盤を構築することが行政の責務です。

財政計画の策定にあたっては、現行の行財政制度や税制度によることを前提として、施設整備・改修計画や人口推計及び主要経済指標に基づき、令和6年度までの2か年で見込まれる歳入・歳出全体の財政規模を推計しました。

2. 財政収支推計の方法

令和5年度については当初予算計上額とし、令和6年度については、現行の行財政制度によることを前提として、人口増加や主要経済指標等に基づき、次のように推計しました。

【歳入】

① 一般財源

1 特別区税

現行の税制度を前提に、人口推計から納税義務者数、経済成長率から所得などの伸びを考慮するとともに、ふるさと納税による減収影響も踏まえて推計しました。

2 特別区交付金

都区財政調整制度に基づく特別区交付金は、現行制度を前提に、経済成長率などを考慮して交付額を推計しました。

3 譲与税等

現行制度を前提に、経済成長率などを考慮して推計しました。

② 国・都支出金

現行制度を前提に、歳出の見込みに連動させて推計しました。

③ 繰入金

主要事業の計画に基づき、公共施設建設基金、学校施設改築等基金などを活用するとともに、年度間の財源調整として、財政調整基金を活用しました。

④ 特別区債

将来の財政負担を考慮し、活用を図りました。

⑤ その他の収入

人口増加や今後の事業計画などを踏まえて推計しました。

【歳 出】

① 義務的経費

1 人件費

行財政改革計画や今後の退職者の推移などを踏まえて推計しました。

2 扶助費

現行制度を前提に、人口増加や施設の運営費などにより推計しました。

3 公債費

特別区債について、既発行分及び発行見込額の元利償還金を推計しました。

② 投資的経費

主要事業の計画などに基づき推計しました。

③ その他の経費

人口増加や新規施設のランニングコストなどを考慮して推計しました。

3. 長期計画財政内訳

① 一般会計財政収支見込

(単位：百万円、%)

| 区 分 | 令和5年度 | | 令和5～6年度 | | |
|-----|-------------|---------|---------|---------|-------|
| | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | |
| 歳 入 | 一 般 財 源 | 142,771 | 60.2 | 285,661 | 60.3 |
| | 国・都支出金 | 61,109 | 25.8 | 123,192 | 26.0 |
| | 繰 入 金 | 19,667 | 8.3 | 34,860 | 7.4 |
| | 特 別 区 債 | 3,299 | 1.4 | 9,920 | 2.1 |
| | そ の 他 の 収 入 | 10,159 | 4.3 | 20,172 | 4.2 |
| | 計 | 237,004 | 100.0 | 473,804 | 100.0 |
| 歳 出 | 義 務 的 経 費 | 108,697 | 45.9 | 220,184 | 46.5 |
| | 投 資 的 経 費 | 26,334 | 11.1 | 62,838 | 13.2 |
| | そ の 他 の 経 費 | 101,973 | 43.0 | 190,782 | 40.3 |
| | 計 | 237,004 | 100.0 | 473,804 | 100.0 |

② 長期計画事業費内訳

(単位：百万円、%)

| 区 分 | 令和5年度 | | 令和5～6年度 | |
|-----------|--------|-------|---------|-------|
| | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 |
| 主 要 事 業 費 | 26,520 | 100.0 | 61,472 | 100.0 |
| 主要ハード事業 | 18,720 | 70.6 | 45,579 | 74.1 |
| 主要ソフト事業 | 7,800 | 29.4 | 15,893 | 25.9 |

※表示単位未満で四捨五入を行っているため、合計が一致しない場合があります。

第3章

重要課題・重点プロジェクト

I 重要課題

江東区では、江東区のまちづくりに大きな影響を及ぼす政策的な課題を「重要課題」と位置づけ、「地下鉄8号線の延伸」を掲げています。

地下鉄8号線の延伸

- 区の南北を結ぶ交通網の利便性を高め、江東区の新たなまちづくりを進めるために、地下鉄8号線（有楽町線）の延伸（豊洲～住吉間）は必要不可欠です。
- 令和3年7月の国の交通政策審議会答申で「早期の事業化を図るべき」とされ、令和4年3月には、東京メトロが本路線の鉄道事業許可を国土交通大臣より受けています。
- 令和4年8月の都市計画素案説明会に加え、環境影響評価手続きも開始されており、2030年代半ばの開業を目指し、事業が着実に進んでいます。
- 地下鉄8号線の延伸によって、区内外の南北移動にかかる所要時間が短縮されるとともに、地下鉄東西線をはじめとした周辺路線の混雑が緩和されます。また、2つの中間新駅の整備により、鉄道空白地帯の解消とともに、都市の骨格を形成する新たなまちづくりの拠点創出が可能となり、交通結節点となる3駅（豊洲駅、東陽町駅、住吉駅）を含め、延伸区間の地下鉄駅を中心とした、にぎわいと活気があるまちづくりを進めることができます。
- 地下鉄8号線延伸の整備効果を本区の発展に最大限結び付けるために策定した、「江東区地下鉄8号線沿線まちづくり構想」を基本とし、引き続き地域の皆様と議論を深めながら、沿線各駅周辺のまちづくりを順次進めていきます。
- また、地下鉄8号線の建設、沿線のまちづくり等に要する経費の財源に充てるために平成22年度から基金の積立てを行っており、令和5年度は5億円を積み立て、累計積立額は105億円となります。
- 地下鉄8号線の延伸は、令和3年7月の国の交通政策審議会答申において十分な公的支援が必要とされており、本区は、中間新駅整備を含む本事業を計画どおりに進めるため、総事業費約2,690億円のうち中間新駅整備費の20%（約94億円）を負担します。
- 日本の未来を東京が絶えず先頭に立って牽引していくためにも、区民、区議会、行政が連携・協力して、重要課題である本事業の着実な推進と地下鉄8号線の延伸を見据えた沿線のまちづくりに取り組んでいきます。

II 重点プロジェクト

長期計画の達成に向けて、重点的に取り組むべき課題や、各分野を超えて重層的に取り組む必要がある課題について、7つの「重点プロジェクト」を掲げ、推進していきます。

1. 水彩・環境都市づくり

- 人でにぎわう魅力的な公園・水辺の整備により、まちの活性化を推進します。
- みどりの中の都市「CITY IN THE GREEN」を実現するため、ハード・ソフト事業の取り組みで緑豊かなうらおいのあるまちを形成します。
- 「ゼロカーボンシティ江東区」の実現をめざし、区民や事業者と一丸となって、2050年までに二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの排出量を実質ゼロにする取り組みを推進します。
- 再生可能エネルギー設備等の導入や積極的な木材利用など、環境に配慮した公共施設の整備を進めます。
- 喫煙マナーの向上で、健康で清潔かつ快適な環境づくりに取り組みます。
- 区民・事業者が5R※に取り組むことで、様々な環境行動の推進を図ります。
※ 5R…リフューズ(断る)、リデュース(減らす)、リユース(再利用)、リペア(修理)、リサイクル(再生利用)。
- ごみの発生抑制に向けた一層の取り組みを進め、持続可能な資源循環型地域社会の形成に取り組めます。

《主要ハード事業》

| 施設種別 | 工事種別 | 4年度 (参考) | 5年度 | 6年度 |
|--------|------|--------------------------------|------|---------------|
| 区立公園 | 整備 | 大島九丁目 (R2-6) | | |
| | 改修 | 若洲公園 (R5-8) | | |
| 親水公園 | 改修 | 仙台堀川 (R2-5)、仙台堀川(砂町魚釣場) (R4-6) | | |
| 水辺の散歩道 | 整備 | 902m | 853m | 都の護岸整備に合わせ、整備 |
| 潮風の散歩道 | | | 234m | 466m |
| 区民農園 | | 南砂五丁目・東砂七丁目 (R4-6) | | |

| 公共緑化・再生可能エネルギー等の活用施設 | | |
|----------------------|------------|-----------------|
| 公共緑化 | 屋上・壁面緑化 | 第二大島中、数矢小、第二大島小 |
| | 橋台敷緑化 | 4か所 |
| | 公園内接道緑化 | 16園 |
| | シンボルツリー | 4か所 |
| | 地域特性緑化 | 牡丹地域 |
| 再生可能 | 太陽光発電・雨水利用 | 第二大島中、第二大島小 |

2. 未来を創るこどもを育むまちづくり

- 妊娠・出産から就学前の幼児教育・保育、学校教育に至るまでの、子育て・教育ニーズに対する切れ目のない支援体制の構築を図ります。
- 積極的な施設整備等による定員増や、多様な保育サービスの実施により、令和4年4月1日時点、待機児童解消を達成しました。今後も待機児童ゼロの継続に向けて取り組むとともに、保育の質の向上と保育人材の確保、定着に取り組めます。
- 子ども家庭総合支援拠点を中心に、さらなる児童相談支援体制の強化を図ります。また、児童虐待への一元的・総合的な対応を図るため、児童相談所を整備します。
- 小・中学校の学習内容や ICT 環境など教育環境の充実を図るとともに、思いやりの心の育成や健康・体力の増進を図り、多様な教育ニーズへの対応に取り組めます。
- 良好な教育環境を確保するため、教育施設等の計画的な整備を進めます。
- いじめや不登校、ひきこもり等、各課題に対する支援体制の充実と居場所づくりに取り組めます。
- 地域学校協働本部などを構築し、学校・地域・家庭との連携・協働を進めます。

《主要ハード事業》

| 施設種別 | 工事種別 | 4年度 (参考) | 5年度 | 6年度 |
|-----------------|------|--------------------------------------|------|-----|
| 認可保育所 (定員増数) | 整備 | 381人 | 174人 | 36人 |
| 認可保育所 | 改築 | 辰巳第二 (R2-4) | | |
| 小学校 | 増築 | 数矢 (R3-4) | | |
| | 改築 | 第二大島 (R2-6)、小名木川 (R4-8)、第六砂町 (R6-10) | | |
| 中学校 | 改築 | 第二大島 (R2-4) | | |

3. 地域の活力を生み出すまちづくり

- 町会・自治会などの多様な地域活動への参加を促進し、コロナ禍により希薄化した地域コミュニティの再生と活性化を図るため、適切な支援をすることで、世代・地域を超えた住民相互の交流を促進します。
- 区内中小企業の経営力・競争力を強化し、地域活力の向上を図ります。
- 商店街や個店の魅力を積極的に発信し、集客力向上への取り組みを進めます。
- 区内在住外国人への相談支援体制の充実や地域との交流の促進など、多文化共生社会を推進します。
- 多様性を認め合い、全ての人々が尊重される社会を実現するため、区民の人権意識の向上を図ります。
- 水辺・緑や神社・仏閣、オリンピック・パラリンピック競技施設等を活かし、観光やスポーツ、文化・伝統芸能など、地域の魅力を発信します。
- 地域間相互の活力を推進するため、新たな交通手段の調査・研究を進めるとともに、既存交通ネットワークの充実に取り組みます。
- 図書館の地域情報拠点としての機能強化を図るとともに、各館の特徴を活かした特色ある図書館サービスの提供に取り組みます。

《主要ハード事業》

| 施設種別 | 工事種別 | 4年度 (参考) | 5年度 | 6年度 |
|---------------------|------|-----------------------------------|-----|-----|
| 地区集会所 | 改修 | 平野 (R4-5) 、北砂 (R4-5) | | |
| 文化学習施設 (文化センター) | 改修 | 江東区文化センター (R3-4) | | |
| 図書館 | | 城東 (R2-4) 、深川 (R2-4) 、東雲 (R4-5) | | |
| 区民体育館 (スポーツセンター) | 改修 | 亀戸 (R3-4) 、スポーツ会館 (R5-7) | | |
| 屋外区民運動施設 | | 夢の島野球場 (2グラウンド/R5) 、夢の島競技場 (R4-6) | | |
| 歴史文化施設 | 改修 | 深川江戸資料館 (R2-4) | | |
| 江東公会堂 | | 江東公会堂 (R5-9) | | |

4. 高齢者など誰もが支えあう社会づくり

- 誰もが支えあい、住み慣れた地域で安心して生活できる社会の実現に向け、「江東区地域福祉計画」に基づき、様々な取り組みを推進します。
- 人生100年時代における、高齢者自身の知識、経験を活かし、活躍できる環境を整備します。
- 特別養護老人ホームなど高齢者施設の整備を進め、高齢者が安心して生活できる環境を整えます。
- 障害者入所施設、障害者グループホーム及び基幹相談支援センターなどの障害者施設の整備により、障害者の自立を支援し、「親亡き後」も地域で安心して心豊かに暮らせる環境づくりを推進します。
- 生活上の困難を抱えるあらゆる方の包括的な支援体制を構築し、適切な支援を行います。
- 福祉人材の確保を進めるとともに、相談・育成支援により福祉人材の定着と専門性の向上を図ります。
- 区立施設のバリアフリー化に取り組むとともに、誰もが快適に暮らせ、訪れることができるユニバーサルデザインのまちづくりを推進します。

《主要ハード事業》

| 施設種別 | 工事種別 | 4年度 (参考) | 5年度 | 6年度 |
|-------------------|------|--|-----|-----|
| 特別養護 老人ホーム | 整備 | 設計 | 工事 | 工事 |
| | | 亀戸九丁目 (-R7) | | |
| | 改築 | 住吉一丁目 (R2-4) | | |
| | 改修 | 江東ホーム (R3-5)、北砂ホーム (R4-6)、 塩浜ホーム (R6-8) | | |
| 認知症高齢者 グループホーム | 整備 | 4施設 | 4施設 | 2施設 |
| 障害者福祉施設 | 改修 | 塩浜福祉園 (R3-6)、こども発達センター (R3-6)、 障害者福祉センター (R5-7) | | |
| 障害者入所施設 | 整備 | 工事 | | |
| | | 塩浜二丁目 | | |
| 障害者 グループホーム | 整備 | | | 1施設 |

5. 防災都市江東戦略

- 大規模自然災害から区民の生命・財産を守るため、国土強靱化の取り組みを推進します。
- あらゆる災害を想定し、他の自治体や医療機関との連携や、企業等との防災協定の締結、ボランティア活動体制の整備等、防災体制の強化を進めます。
- 拠点避難所を核とする災害時の体制強化と、高齢者や障害者などの避難行動要支援者の避難支援体制を強化します。
- 災害情報の複線化や多言語化など、伝達手段の強化を図るとともに、大規模水害時における避難誘導や情報発信のあり方の検討など、関係機関と連携した災害対策に取り組みます。
- 小中学校や地域コミュニティとの連携・協力を進め、区民の防災・防犯意識と対応力の向上を図るとともに、防災リーダーの養成を推進します。
- 区道の無電柱化を推進し、都市防災機能の強化、安全で快適な歩行空間の確保、良好な都市景観の創出を図ります。
- 道路・広場の整備や狭あい道路対策などの取り組みにより、木造住宅密集地域の不燃化を促進します。
- 災害予防、応急対策、復旧に要する財源を確保するため、防災基金の計画的な積立とバランスのとれた活用を図ります。

《主要ハード事業》

| 施設種別 | 工事種別 | 4年度 (参考) | 5年度 | 6年度 |
|---------------------|------|-------------------|--------------|--------------|
| 道路無電柱化 | 整備 | 設計・移設 ・工事 | 設計・移設 ・工事 | 設計・移設 ・工事 |
| | | 仙台堀川公園周辺路線 (-R10) | | |
| | | 移設 | 設計・工事 | 設計・工事 |
| | | 新砂一丁目 (R2-8) | | |
| 防災生活道路 (幅員6m以上) | 拡幅 | 北砂三・四・五丁目地区 | | |
| 不燃化小規模空地 (児童遊園等) | 整備 | | 工事 | |
| | | | 北砂三丁目 | |
| 拠点避難所 電気設備 | 改修 | 各小中学校等体育館 (72か所) | | |

6. オリンピック・パラリンピックレガシーの継承

- 国内外に本区の魅力を発信するため、江東区ブランディング戦略に基づき様々な取り組みを展開し、「スポーツと人情が熱いまち 江東区」を知り、愛し、住みたい、住み続けたいと思っていただける人々を増やします。
- スポーツ実施率の向上を目指し、区民の誰もがスポーツに親しむことができる環境づくりに取り組むとともに、健康寿命の延伸に向けた健康づくりを推進します。
- 新たに整備したスポーツ施設を積極的に活用するなど、東京 2020 大会を機に高まったスポーツへの関心をオリンピック・パラリンピックレガシーとして継承します。
- オリンピック・パラリンピック教育で養ったこどもの資質、充実した学校の指導のノウハウを活かすとともに、競技会場の使用やオリンピック・パラリンピアンとの交流を図るなどの本区の強みも発揮しながら、こどもたちの心に残る、夢や将来への可能性を広げる取り組みを推進していきます。
- 東京 2020 大会によって高まったおもてなしの気運を活かし、区内イベント等でのボランティア活動の場の確保や活動情報の提供を行うなど、おもてなしの活動を地域の活性化につなげます。また、在住外国人に向けた国際交流イベントの実施や暮らしの情報提供等により、国籍を超えた交流・共生を推進します。
- 歴史・文化、水辺、スポーツ、食、アート、商店街、人といった本区の持つ魅力を活かしながら、国内外の観光客に対するおもてなしの強化を図ります。また、伝統・芸術文化の魅力を国内外に積極的に発信します。
- 脱炭素化に向けた再生可能エネルギー等の普及促進や環境啓発を図るとともに、「CITY IN THE GREEN (みどりの中の都市)」の実現に向け、区民・事業者等と連携し緑化を推進します。
- ユニバーサルデザインの理念に基づく施設整備や、他者への思いやりの意識である「心のユニバーサルデザイン」を推進します。

7. 臨海部のまちづくり

- 本区の臨海部が有する多様で魅力的な観光資源などのポテンシャルを十分活用しつつ、時代の流れを適切に捉えて、スポーツ、観光・MICE※等によるにぎわい創出を図るなど、新たなまちの姿を世界に示すことを目指します。
- そのためには、本区が主体的に、臨海部におけるまちづくりのあり方を描き、東京都の東京ベイ eSG プロジェクトや東京ベイ eSG まちづくり戦略などの計画に基づく取組に対しても、都と連携しつつも、適宜適切に本区の意見・要望を積極的に発信・反映していきます。
- 令和5年度に策定する臨海部の都市交通のあり方等を示すビジョンを関係機関や交通事業者等と共有し、臨海部のアクセス性や回遊性の向上を図ることで、臨海部の活力を全区へ波及させ、区全体の活性化につなげていきます。
- 東京国際クルーズターミナルの開業により、海外から多くの観光客が来訪することを踏まえ、本区の観光施策に活用していくとともに、MICE 等を誘致して、有機的に関連づけることで一体的なにぎわい創出を図っていくなど、本区のみならず東京の国際競争力の向上にもつなげていきます。
- 豊洲市場については、最新鋭の市場機能のほか、美しい景観や食の発信拠点としての魅力を有する本区の新たな観光拠点として PR していくことはもとより、令和5年度冬期に開業する千客万来施設も含めた、にぎわいを創出していくことで、築地市場の伝統を引き継ぎ、区民の皆様に愛される市場となるよう本区として豊洲市場一体のにぎわいを創出します。
- 中央防波堤埋立地については、東京2020大会のレガシーである海の森水上競技場や海の森公園を活用しつつ、水と緑に囲まれた豊かな環境の中で、多くの区民がスポーツやレジャーを楽しむことができる憩いの場となるよう、将来のまちづくりに向けた取り組みを着実に進めていきます。
- オリンピック・パラリンピック後の開発動向や人口動態、区民ニーズを踏まえながら、持続的なまちづくりに向けて、必要な公共施設について整備手法や場所の確保を含め検討を進めます。

※ MICE…企業等の会議・研修旅行、学会等の国際会議、展示会等の多くの集客交流が見込まれるビジネスイベントの総称

第4章

主要事業

主要事業について

○ 主要事業とは

長期計画の分野別計画において施策ごとに定めた「目指す姿」、「施策実現に関する指標」、「取組方針」を実現・達成するために、特に重点的に取り組むべき事業を主要事業とします。

○ 主要事業の進行管理

「江東区長期計画の展開 2023」では、主要事業として 65 事業（主要ハード事業：39 事業、主要ソフト事業：26 事業）を選定・掲載しています。主要事業は、行政評価の結果や社会状況の変化等に伴う見直しを毎年行うこととし、事業量及び事業費の修正や、新たな主要事業を選定した結果については、毎年公表することとします。

○ 主要ハード事業の再計画化について

感染症対策と社会経済活動の両立を図るため、「長期計画の展開 2021」において先送り・休止を行った事業について再計画化します。

※ 再計画化を行った事業は、施設名の末尾に【再】と記載しています。

【主要事業シートの見方】

※ 事業内容によって、シートの書式は異なります。

| 事業名 | | 主要事業の名称 | | 担当課名 | |
|---------|-----|--------------------|---------------------------------------|---------------------------|----|
| 事業内容 | | 実施する事業の内容を記載しています。 | | | |
| 活動量 | 施設名 | 4年度 (参考) | 5年度 | 6年度 | 摘要 |
| | | 04計画 | | | |
| | | 05計画 | 実施対象となる施設・事業について、年度ごとの活動量や内容を記載しています。 | | |
| | | 04計画 | | | |
| | | 05計画 | | | |
| 事業費(千円) | | 04計画 | 5年度 | 長期計画の展開2022で 予定していた事業費 | |
| | | | 5～6年度合計 | | |
| | | 05計画 | 5年度 | 長期計画の展開2023で 予定している事業費 | |
| | | | 5～6年度合計 | | |
| 備考 | | | | | |

※ 「江東区長期計画の展開 2022」策定時に予定していた活動量・事業費等を「04 計画」、今回予定している活動量・事業費等を「05 計画」と表記しています。

主要事業目次

- | | |
|---|----------|
| ○ | ：主要ハード事業 |
| ● | ：主要ソフト事業 |

| | ページ |
|--|-----|
| 施策1. みどりの中の都市「CITY IN THE GREEN」の実現 | |
| ○ 1. 区立公園の改修 | 22 |
| ○ 2. 水辺・潮風の散歩道の整備 | 23 |
| ○ 3. 区民農園の整備 | 23 |
| ○ 4. CITY IN THE GREEN 公共緑化推進事業 | 24 |
| ● 5. CITY IN THE GREEN 民間緑化推進事業 | 25 |
| 施策2. 地球温暖化対策と環境保全 | |
| ● 6. 環境学習推進事業 | 26 |
| ● 7. 地球温暖化防止設備導入助成事業 | 27 |
| ● 8. 再生可能エネルギー等の活用 | 28 |
| 施策3. 持続可能な資源循環型地域社会の形成 | |
| ○ 9. 清掃事務所の改修 | 29 |
| ● 10. 資源回収事業 | 30 |
| 施策4. 良質で多様な保育サービスの充実 | |
| ○ 11. 保育園の整備 | 32 |
| ○ 12. 保育園の改修 | 33 |
| ● 13. 保育の質の維持・向上事業 | 34 |
| 施策5. みんなで取り組む子育て家庭への支援 | |
| ○ 14. 子ども家庭支援センターの改修 | 35 |
| ● 15. 児童虐待防止支援事業 | 35 |
| 施策6. 一人一人に向き合う学校教育の充実 | |
| ● 16. 確かな学力強化事業 | 36 |
| 施策7. 多様なニーズに応じた教育環境の充実 | |
| ○ 17. 校舎等の改修 | 37 |
| ● 18. 不登校児童・生徒支援事業 | 38 |
| ● 19. 学校教育情報化推進事業 | 39 |
| 施策8. こどもが安全に過ごせる居場所・環境づくり | |
| ○ 20. 児童館の改修 | 40 |
| ○ 21. 江東きっずクラブの改修 | 41 |
| 施策9. 次代を担う青少年の健全育成の推進 | |
| ● 22. 青少年相談事業 | 42 |

| | |
|-----------------------------------|----|
| 施策10. 魅力的で活力ある区内産業・商店街の形成 | |
| ● 23. 江東ブランド推進事業 | 43 |
| ● 24. 江東お店の魅力発掘発信事業 | 43 |
| 施策11. 人・地域をつなぐ地域コミュニティの活性化 | |
| ○ 25. 地区集会所の改修 | 44 |
| 施策13. 生涯にわたり学習できる環境の充実 | |
| ○ 26. 図書館の改修 | 45 |
| 施策14. スポーツを楽しめる環境の充実 | |
| ○ 27. 区民体育館の改修 | 46 |
| ○ 28. 屋外区民運動施設の改修 | 46 |
| ● 29. 区民スポーツ普及振興事業 | 47 |
| 施策15. 文化・歴史の継承と観光振興 | |
| ○ 30. 江東公会堂の改修 | 48 |
| ● 31. 観光推進事業 | 48 |
| 施策16. 切れ目のない支援による母子保健の充実 | |
| ● 32. 新生児・産婦支援事業 | 49 |
| 施策17. 健康づくりの推進と保健・医療体制の充実 | |
| ○ 33. 保健相談所の改修 | 50 |
| 施策19. 高齢者支援と活躍の推進 | |
| ○ 34. 福社会館の改修 | 51 |
| ○ 35. 高齢者在宅サービスセンターの改修 | 51 |
| ○ 36. 特別養護老人ホームの整備 | 52 |
| ○ 37. 特別養護老人ホームの改修 | 52 |
| ○ 38. 認知症高齢者グループホームの整備 | 53 |
| ○ 39. 介護専用型ケアハウスの整備 | 53 |
| ○ 40. 都市型軽費老人ホームの整備 | 54 |
| ● 41. 高齢者施設福祉サービス第三者評価事業 | 55 |
| 施策20. 障害者支援と共生社会の実現 | |
| ○ 42. 障害者福祉施設の改修 | 56 |
| ○ 43. 障害者グループホームの整備 | 56 |
| ● 44. 障害者（児）施設福祉サービス第三者評価事業 | 57 |

| | |
|-----------------------------------|----|
| 施策21. 地域福祉と生活支援の充実 | |
| ● 45. 高齢者地域見守り支援事業 | 58 |
| ● 46. 権利擁護推進事業 | 59 |
| 施策22. 計画的なまちづくりの推進 | |
| ○ 47. だれでもトイレの整備 | 60 |
| ● 48. ユニバーサルデザイン推進事業 | 60 |
| 施策23. 良好な住宅の形成と住環境の向上 | |
| ○ 49. 区営住宅の整備 | 61 |
| ○ 50. 区営住宅の改修 | 62 |
| ● 51. マンション計画修繕調査支援事業 | 63 |
| 施策24. 便利で安全な道路・交通ネットワークの整備 | |
| ○ 52. 道路の無電柱化 | 64 |
| ○ 53. 主要生活道路の改修 | 64 |
| ○ 54. 橋梁の改修 | 65 |
| ○ 55. 街路灯の改修 | 66 |
| ○ 56. 道路事務所の改修 | 66 |
| 施策25. 災害に強い都市の形成 | |
| ○ 57. 細街路の拡幅整備 | 67 |
| ○ 58. 不燃化特区の基盤整備 | 67 |
| ● 59. 不燃化特区推進事業 | 68 |
| ● 60. 民間建築物耐震促進事業 | 69 |
| 施策26. 地域防災力の強化 | |
| ○ 61. 拠点避難所の電源整備 | 71 |
| ○ 62. 防災倉庫の改修 | 71 |
| ● 63. 民間防災組織育成事業 | 72 |
| 施策27. 犯罪のないまちづくり | |
| ● 64. 地域防犯対策事業 | 73 |
| 計画の実現に向けて | |
| ○ 65. 防災センターの改修 | 74 |

| | |
|------|--------------------------------|
| 施策 1 | みどりの中の都市「CITY IN THE GREEN」の実現 |
|------|--------------------------------|

| 事業名 | | 区立公園の改修 | | 河川公園課 | | | |
|---------|-----------------------------|--|-------------|----------|------------------|-------------|-------------|
| 事業内容 | | 老朽化した公園・児童遊園に新しい機能を盛り込み整備するほか、緑豊かな公園整備を行います。 | | | | | |
| 活動量 | 施設名 | | 4年度 (参考) | 5年度 | 6年度 | 摘要 | |
| | 新設 | (仮称)大島九丁目公園 | 04計画 | 設計 | 工事 | 工事 | R6竣工 |
| | | | 05計画 | | 工事 | 工事 | R6竣工 |
| | 改修 | 仙台堀川公園 | 04計画 | 工事 | 工事 | | |
| | | | 05計画 | | 工事 | | |
| | 改修 | 仙台堀川公園 (砂町魚釣場跡地) | 04計画 | 設計 | 工事 | 工事 | R6竣工 |
| | | | 05計画 | | 工事 | 工事 | R6竣工 |
| | 改修 | 南砂緑道公園 【再】 | 04計画 | | | | |
| | | | 05計画 | | | 設計 | R8竣工 |
| | 改修 | 若洲公園 【新規】 | 04計画 | | | | |
| 05計画 | | | | | 設計 | R8竣工 | |
| 改修 | 区立公園 (大規模改修)(園) 【再】 | 04計画 | 1 | 1 | 1 | | |
| | | 05計画 | | 1 | 2 | | |
| 改修 | 区立公園 (小規模改修)(園) 【再】 | 04計画 | 3 | 3 | 3 | | |
| | | 05計画 | | 5 | 5 | | |
| 改修 | 区立児童遊園 (大規模改修)(園) 【再】 | 04計画 | 1 | 1 | 1 | | |
| | | 05計画 | | 2 | 2 | | |
| 改修 | 区立児童遊園 (小規模改修)(園) 【再】 | 04計画 | 2 | 2 | 2 | | |
| | | 05計画 | | 3 | 3 | | |
| 事業費(千円) | | 04計画 | 5年度 | | 1,262,142 | | |
| | | | 5~6年度合計 | | 1,951,516 | | |
| | | 05計画 | 5年度 | | 1,564,606 | | |
| | | | 5~6年度合計 | | 2,471,488 | | |
| 備考 | | | | | | | |

| | | | | | | |
|---------|------------------|---|-------------|---------------|----------------|----|
| 事業名 | | 水辺・潮風の散歩道の整備 | | 河川公園課・施設保全課 | | |
| 事業内容 | | 河川の耐震護岸や運河の護岸を園路として整備し、連続性を確保します。 ・水辺の散歩道…河川の耐震護岸を緑化して河川並木を整備し、遊歩道として開放します。 ・潮風の散歩道…運河の護岸の上部を整備し、遊歩道として開放します。 | | | | |
| 活動量 | 施設名 | | 4年度 (参考) | 5年度 | 6年度 | 摘要 |
| | 水辺の散歩道(m) | 04計画 | 902 | 都の護岸整備に合わせ、整備 | | |
| | | 05計画 | | 853 | 都の護岸整備に合わせ、整備 | |
| | 潮風の散歩道(m) 【再】 | 04計画 | | 234 | | |
| 05計画 | | | 234 | 466 | | |
| 事業費(千円) | | 04計画 | 5年度 | | 139,264 | |
| | | | 5～6年度合計 | | 139,264 | |
| | | 05計画 | 5年度 | | 200,723 | |
| | | | 5～6年度合計 | | 446,408 | |
| 備考 | | | | | | |

| | | | | | | |
|---------|------------|--|-------------|-----------|-----------|-------------|
| 事業名 | | 区民農園の整備 | | 河川公園課 | | |
| 事業内容 | | 区内の緑化を推進し、身近で健全なレクリエーションの場を提供するため、新たな区民農園を整備します。 【施設竣工年度】令和6年度:(仮称)砂町区民農園 | | | | |
| 活動量 | 施設名 | | 4年度 (参考) | 5年度 | 6年度 | 摘要 |
| | (仮称)砂町区民農園 | 04計画 | 設計 | 工事 | 工事 | R6竣工 |
| | | 05計画 | | 工事 | 工事 | R6竣工 |
| 事業費(千円) | | 04計画 | 5年度 | | 0 | |
| | | | 5～6年度合計 | | 0 | |
| | | 05計画 | 5年度 | | 0 | |
| | | | 5～6年度合計 | | 0 | |
| 備考 | | 事業費は、「区立公園の改修」の項に計上しています。 | | | | |

| | | | | | | |
|------|---------------------|--|-------------|---------|-----|------|
| 事業名 | | CITY IN THE GREEN 公共緑化推進事業 | | 管理課 | | |
| 事業内容 | | 「CITY IN THE GREEN」の実現を目指し、公共施設の緑化を推進します。 ・公共施設の屋上・壁面緑化 ・橋台敷や、公園内接道部分の緑化 ・シンボルツリー整備による緑化(駅前広場) ・地域特性を反映した樹種による緑化(牡丹地域) | | | | |
| 活動量 | 施設名 | | 4年度 (参考) | 5年度 | 6年度 | 摘要 |
| | 屋上・壁面緑化 (施設) | 04計画 | 2 | | 1 | |
| | | 05計画 | | | 1 | |
| | 橋台敷緑化 (か所)【再】 | 04計画 | | | | |
| | | 05計画 | | 2 | 2 | |
| | 公園内接道緑化 (園)【再】 | 04計画 | | | | |
| | | 05計画 | | 8 | 8 | |
| | シンボルツリー (か所)【再】 | 04計画 | | | | |
| | | 05計画 | | 2 | 2 | |
| | 地域特性緑化 (牡丹地域)【再】 | 04計画 | | | | |
| | | 05計画 | | 工事 | 工事 | R7竣工 |
| | 事業費(千円) | | 04計画 | | 5年度 | 0 |
| | | | 5~6年度合計 | 0 | | |
| 05計画 | | | 5年度 | 91,404 | | |
| | | | 5~6年度合計 | 195,694 | | |
| 備考 | | ・屋上・壁面緑化の事業費は、各施設整備・改修事業の項に計上しています。 ・令和6年度末の屋上・壁面緑化施設数は61施設となります。 ・令和6年度末の橋台敷緑化箇所数は4か所となります。 ・令和6年度末の公園内接道緑化数は16園となります。 ・令和6年度末のシンボルツリー整備箇所数は4か所となります。 | | | | |

| | | | | | | |
|---------------------|--------------|--|-------------|----------|---------------|----|
| 事業名 | | CITY IN THE GREEN 民間緑化推進事業 | | | 管理課 | |
| 事業内容 | | 「CITY IN THE GREEN」の実現を目指し、区民・事業者・区が協働して身近な緑化を推進します。 ・みどりのコミュニティづくり講座 ・CIG推進キャンペーン | | | | |
| 活動量 | 現状値 (3年度) | | 4年度 (参考) | 5年度 | 6年度 | 摘要 |
| みどりのコミュニティ講座開催回数(回) | 5 | 04計画 | 4 | 4 | 4 | |
| | | 05計画 | | 4 | 4 | |
| 事業費(千円) | | 04計画 | 5年度 | | 7,663 | |
| | | | 5～6年度合計 | | 15,326 | |
| | | 05計画 | 5年度 | | 7,940 | |
| | | | 5～6年度合計 | | 15,860 | |
| 備考 | | | | | | |

| | |
|------|--------------|
| 施策 2 | 地球温暖化対策と環境保全 |
|------|--------------|

| 事業名 | | 環境学習推進事業 | | 温暖化対策課 | | |
|---------------------------|--------------|--|-------------|---------------|---------------|----|
| 事業内容 | | 環境学習情報館(えこつくる江東)において環境保全の講習会や講座、展示等を実施し、区民が環境問題を理解し、環境に配慮した行動を積極的に行うことを支援します。 ・環境に関する情報の発信 ・環境保全に関する講演会や講座の開催 ・環境保全に関する体験学習プログラムの実施 ・環境保全活動を行う団体の育成 ・幼児及び小中学生の環境保全に関する学習の支援 | | | | |
| 活動量 | 現状値 (3年度) | | 4年度 (参考) | 5年度 | 6年度 | 摘要 |
| 環境学習講座・啓発イベント実施数(件) | 111 | 04計画 | 289 | 291 | 293 | |
| | | 05計画 | | 291 | 293 | |
| 環境学習講座・啓発イベント・団体見学参加者数(人) | 2,957 | 04計画 | 31,850 | 32,150 | 32,450 | |
| | | 05計画 | | 32,150 | 32,450 | |
| 事業費(千円) | | 04計画 | 5年度 | | 18,965 | |
| | | | 5~6年度合計 | | 37,990 | |
| | | 05計画 | 5年度 | | 18,453 | |
| | | | 5~6年度合計 | | 37,163 | |
| 備考 | | | | | | |

| 事業名 | | 地球温暖化防止設備導入助成事業 | | | 温暖化対策課 | |
|---|--------------|--|-------------|------------|------------|----|
| 事業内容 | | 太陽光発電や省エネルギー設備等を導入する区民・事業者に対し、設置費用の一部を助成し、地球温暖化対策を推進します。 | | | | |
| 活動量 | 現状値 (3年度) | | 4年度 (参考) | 5年度 | 6年度 | 摘要 |
| 太陽光発電 システム(戸建) 助成件数(件) | 26 | 04計画 | 20 | 20 | 20 | |
| | | 05計画 | | 50 | 50 | |
| 太陽光発電 システム (集合住宅) 助成件数(件) | 0 | 04計画 | 1 | 1 | 1 | |
| | | 05計画 | | 1 | 1 | |
| CO ₂ 冷媒 ヒートポンプ 助成件数(件) | 16 | 04計画 | 10 | 10 | 10 | |
| | | 05計画 | | 20 | 20 | |
| 家庭用 燃料電池 助成件数(件) | 29 | 04計画 | 50 | 50 | 50 | |
| | | 05計画 | | 50 | 50 | |
| エネルギー管理 システム機器 助成件数(件) | 14 | 04計画 | 10 | 10 | 10 | |
| | | 05計画 | | 25 | 25 | |
| エネルギー管理 システム機器 (集合住宅) 助成件数(件) | 0 | 04計画 | 1 | 1 | 1 | |
| | | 05計画 | | 1 | 1 | |
| 高反射率塗装 助成件数(件) | 65 | 04計画 | 50 | 50 | 50 | |
| | | 05計画 | | 50 | 50 | |
| 高反射率塗装 (集合住宅) 助成件数(件) | 9 | 04計画 | 5 | 5 | 5 | |
| | | 05計画 | | 5 | 5 | |
| 次世代自動車 助成件数(件) | 133 | 04計画 | 60 | 60 | 60 | |
| | | 05計画 | | 300 | 300 | |
| 蓄電池 助成件数(件) | 27 | 04計画 | 20 | 20 | 20 | |
| | | 05計画 | | 50 | 50 | |
| 蓄電池 (集合住宅) 助成件数(件) | 0 | 04計画 | 1 | 1 | 1 | |
| | | 05計画 | | 1 | 1 | |
| 高断熱サッシ 助成件数(件) | 79 | 04計画 | 40 | 40 | 40 | |
| | | 05計画 | | 40 | 40 | |
| 高断熱サッシ (集合住宅) 助成件数(件) | 2 | 04計画 | 1 | 1 | 1 | |
| | | 05計画 | | 2 | 2 | |
| LED照明 (事業所) 助成件数(件) | 4 | 04計画 | 30 | 30 | 30 | |
| | | 05計画 | | 30 | 30 | |

| | | | | | | |
|---------------------------------------|----|------|---------|-----------|----------------|--|
| LED照明 (集合住宅) 助成件数(件) | 22 | 04計画 | 50 | 50 | 50 | |
| | | 05計画 | | 50 | 50 | |
| 電気自動車等 充電設備 助成件数(件) 【新規】 | | 04計画 | | | | |
| | | 05計画 | | 20 | 20 | |
| 電気自動車等 充電設備(急速) 助成件数(件) 【新規】 | | 04計画 | | | | |
| | | 05計画 | | 2 | 2 | |
| 事業費(千円) | | 04計画 | 5年度 | | 49,706 | |
| | | | 5~6年度合計 | | 99,412 | |
| | | 05計画 | 5年度 | | 127,424 | |
| | | | 5~6年度合計 | | 254,848 | |
| 備考 | | | | | | |

| | | | | | | |
|-------------------------|--------------|--|-------------|-----------|-----------|----|
| 事業名 | | 再生可能エネルギー等の活用 | | | 温暖化対策課 | |
| 事業内容 | | 区立施設の新築・改築等の機会を捉え、再生可能エネルギーを利用した太陽光発電システムや、雨水を有効利用するための設備を可能な限り設置し、江東区におけるCO ₂ 排出削減と環境負荷の軽減を図ります。 | | | | |
| 活動量 | 現状値 (3年度) | | 4年度 (参考) | 5年度 | 6年度 | 摘要 |
| 太陽光発電 施設数 (施設・累計) | 17 | 04計画 | 18 | 18 | 19 | |
| | | 05計画 | | 18 | 19 | |
| 雨水利用 施設数 (施設・累計) | 56 | 04計画 | 57 | 57 | 58 | |
| | | 05計画 | | 57 | 58 | |
| 事業費(千円) | | 04計画 | 5年度 | | 0 | |
| | | | 5~6年度合計 | | 0 | |
| | | 05計画 | 5年度 | | 0 | |
| | | | 5~6年度合計 | | 0 | |
| 備考 | | 事業費は、各施設整備・改修の項に計上しています。 | | | | |

| | |
|-----|-------------------|
| 施策3 | 持続可能な資源循環型地域社会の形成 |
|-----|-------------------|

| | | | | | | |
|---------|----------|----------------------------|-------------|-----------|----------------|----|
| 事業名 | | 清掃事務所の改修 | | | 清掃事務所 | |
| 事業内容 | | 清掃事務所について、各設備及び建物の改修を行います。 | | | | |
| 活動量 | 施設名 | | 4年度 (参考) | 5年度 | 6年度 | 摘要 |
| | 清掃事務所【再】 | 04計画 | | | | |
| | | 05計画 | | 工事 | | |
| 事業費(千円) | | 04計画 | 5年度 | | 0 | |
| | | | 5～6年度合計 | | 0 | |
| | | 05計画 | 5年度 | | 555,196 | |
| | | | 5～6年度合計 | | 555,196 | |
| 備考 | | | | | | |

| 事業名 | | 資源回収事業 | | 清掃リサイクル課・清掃事務所 | | |
|--------------------------------|--------------|---|-------------|----------------|---------------|----|
| 事業内容 | | 区民が排出した資源物を分別収集し資源化するとともに、集団回収団体の活動を支援し、ごみの減量を図ります。 不燃ごみ全量資源化事業も継続していきます。 ・集積所回収……………集積所から、古紙、びん・缶・ペットボトル、容器包装プラスチック、製品プラスチック、発泡スチロール、乾電池、蛍光管を回収 ・拠点回収……………区関連施設等の回収拠点から、古着、小型家電を回収 ・ピックアップ回収………収集した粗大ごみから、小型家電を回収 ・集団回収……………実施団体等に対し、古紙・缶・古布などの回収量に見合った報奨金や補助金を支給 | | | | |
| 活動量 | 現状値 (3年度) | | 4年度 (参考) | 5年度 | 6年度 | 摘要 |
| 古紙 回収量(t) | 6,167 | 04計画 | 6,557 | 6,607 | 6,609 | |
| | | 05計画 | | 6,589 | 6,633 | |
| びん・缶・ペット ボトル回収量(t) | 8,407 | 04計画 | 8,865 | 8,880 | 8,830 | |
| | | 05計画 | | 8,649 | 8,598 | |
| 容器包装プラス チック回収量(t) | 2,433 | 04計画 | 2,462 | 2,466 | 2,452 | |
| | | 05計画 | | 2,997 | 3,147 | |
| 製品プラスチック 回収量(t)【新規】 | | 04計画 | | | | |
| | | 05計画 | | 683 | 1,366 | |
| 発泡スチロール 回収量(t) | 239 | 04計画 | 251 | 251 | 250 | |
| | | 05計画 | | 246 | 244 | |
| 乾電池 回収量(t) | 74 | 04計画 | 74 | 74 | 74 | |
| | | 05計画 | | 76 | 76 | |
| 蛍光管 回収量(t) | 32 | 04計画 | 42 | 42 | 42 | |
| | | 05計画 | | 33 | 33 | |
| 古着 回収量(t) | 134 | 04計画 | 81 | 81 | 81 | |
| | | 05計画 | | 138 | 137 | |
| 小型家電 (拠点回収) 回収量(t) | 5 | 04計画 | 4 | 4 | 4 | |
| | | 05計画 | | 5 | 5 | |
| 小型家電 (ピックアップ回収) 回収量(t) | 389 | 04計画 | 381 | 382 | 380 | |
| | | 05計画 | | 400 | 398 | |
| 集団回収 回収量(t) | 11,785 | 04計画 | 12,517 | 12,613 | 12,616 | |
| | | 05計画 | | 12,531 | 12,593 | |
| 不燃ごみ(乾電池、 蛍光管等除く) 回収量(t) | 2,916 | 04計画 | 3,319 | 3,325 | 3,306 | |
| | | 05計画 | | 3,000 | 2,983 | |

| | | | |
|---------|------|---------|------------------|
| 事業費(千円) | 04計画 | 5年度 | 1,856,153 |
| | | 5~6年度合計 | 3,709,849 |
| | 05計画 | 5年度 | 2,127,081 |
| | | 5~6年度合計 | 4,388,173 |
| 備 考 | | | |

| | |
|-----|-----------------|
| 施策4 | 良質で多様な保育サービスの充実 |
|-----|-----------------|

| | | | | | | |
|---------------|---------|---|-------------|----------------|-----------|----|
| 事業名 | | 保育園の整備 | | | 保育計画課 | |
| 事業内容 | | 民設民営により保育園を整備するほか、既存保育園の改築に合わせて定員の増を図り、待機児童の解消を目指します。 【待機児童数】令和4年4月1日現在:0人 | | | | |
| 活動量 | 施設名 | | 4年度 (参考) | 5年度 | 6年度 | 摘要 |
| | 定員増数(人) | 04計画 | 381 | 527 | 67 | |
| 改築 辰巳第二保育園 | | 05計画 | | 174 | 36 | |
| | 事業費(千円) | 04計画 | 5年度 | | 1,527,342 | |
| 5~6年度合計 | | | 1,825,654 | | | |
| | 05計画 | 5年度 | | 535,976 | | |
| | | 5~6年度合計 | | 742,987 | | |
| 備考 | | 令和6年度末の認可保育施設の定員数は17,189人となります。 | | | | |

| | | | | | | | | |
|-------------|-------|---|------|-------------|------------------|-----------|----------------|--|
| 事業名 | | 保育園の改修 | | 保育計画課 | | | | |
| 事業内容 | | 保育園について、各設備及び建物の改修を行います。 | | | | | | |
| 活 動 量 | 大規模改修 | 施設名 | | 4年度 (参考) | 5年度 | 6年度 | 摘要 | |
| | | 白河保育園 | 04計画 | 設計 | 工事 | 工事 | R6竣工 | |
| | | | 05計画 | | 工事 | 工事 | R6竣工 | |
| | | 大島第三保育園 | 04計画 | 設計 | 工事 | 工事 | R6竣工 | |
| | | | 05計画 | | 工事 | 工事 | R6竣工 | |
| | | 亀高保育園 | 04計画 | 設計 | 工事 | 工事 | R6竣工 | |
| | | | 05計画 | | 工事 | 工事 | R6竣工 | |
| | | 南砂第二保育園 | 04計画 | 設計 | 工事 | 工事 | R6竣工 | |
| | | | 05計画 | | 工事 | 工事 | R6竣工 | |
| | | 亀高第二保育園 | 04計画 | | | 設計 | R8竣工 | |
| | | | 05計画 | | | 設計 | R8竣工 | |
| | | 南砂第三保育園 | 04計画 | | | 設計 | R8竣工 | |
| | | | 05計画 | | | 設計 | R8竣工 | |
| | | 対象施設は今後調整の上、決定 | 04計画 | | 設計 | 工事 | R7竣工 | |
| | | | 05計画 | | | | | |
| | | | 04計画 | | | 設計 | R8竣工 | |
| | | | 05計画 | | | | | |
| | | 事業費(千円) | | 04計画 | 5年度 | | 506,675 | |
| | | | | | 5~6年度合計 | | 1,608,466 | |
| | | | | 05計画 | 5年度 | | 108,756 | |
| 5~6年度合計 | | | | | 2,122,286 | | | |
| 備考 | | 「今後調整の上、決定」としていた2園は、後期計画の改定時に再検討することとなりました。 | | | | | | |

| 事業名 | | 保育の質の維持・向上事業 | | | 保育計画課・保育課 | |
|-----------------------|--------------------|---|-------------|------------|---------------|-----------|
| 事業内容 | | 適切な運営の確保及び保育サービスの質の向上を図るため、検査対象となる全ての保育施設に対して指導検査を行います。また、保育施設に対し、東京都における福祉サービス第三者評価の受審費用を補助し、評価受審を推進します。 | | | | |
| 活動量 | 現状値 (3年度) | | 4年度 (参考) | 5年度 | 6年度 | 摘要 |
| 指導検査実施 完了園数 (園) | 240 | 04計画 | 268 | 271 | 277 | |
| | | 05計画 | | 247 | 249 | |
| 第三者評価 | 公設公営 保育園 (園) | 10 | 04計画 | 10 | 7 | 9 |
| | | | 05計画 | | 8 | 9 |
| | 公設民営 保育園 (園) | 6 | 04計画 | 5 | 5 | 7 |
| | | | 05計画 | | 5 | 7 |
| | 民設民営 保育園 (園) | 30 | 04計画 | 33 | 24 | 39 |
| | | | 05計画 | | 29 | 39 |
| 認定 こども園 (園) | 2 | 04計画 | 1 | 1 | 2 | |
| | | 05計画 | | 1 | 2 | |
| 認証 保育所 (園) | 11 | 04計画 | 12 | 6 | 7 | |
| | | 05計画 | | 3 | 7 | |
| 事業費(千円) | | 04計画 | 5年度 | | 29,698 | |
| | | | 5～6年度合計 | | 70,847 | |
| | | 05計画 | 5年度 | | 43,760 | |
| | | | 5～6年度合計 | | 84,596 | |
| 備考 | | | | | | |

| | |
|-----|-------------------|
| 施策5 | みんなで取り組む子育て家庭への支援 |
|-----|-------------------|

| | | | | | | |
|---------|--------------------|--|-------------|-----|-------|------|
| 事業名 | | 子ども家庭支援センターの改修 | | | 養育支援課 | |
| 事業内容 | | 子ども家庭支援センターについて、各設備及び建物の改修を行います。 | | | | |
| 活動量 | 施設名 | | 4年度 (参考) | 5年度 | 6年度 | 摘要 |
| | 深川北子ども 家庭支援センター | 04計画 | | | | |
| | | 05計画 | | | 設計 | R7竣工 |
| 事業費(千円) | | 04計画 | 5年度 | | 0 | |
| | | | 5～6年度合計 | | 0 | |
| | | 05計画 | 5年度 | | 0 | |
| | | | 5～6年度合計 | | 0 | |
| 備考 | | ・後期計画で実施予定だった実施設計・工事は、令和6～7年度に変更となりました。 ・工事費は、「校舎等の改修」の項に計上しています。 | | | | |

| | | | | | | |
|-----------------------|--------------|--|-------------|-----|--------|----|
| 事業名 | | 児童虐待防止支援事業 | | | 養育支援課 | |
| 事業内容 | | 養育に関する支援が必要な家庭に対し、児童家庭支援士訪問や養育支援訪問により、こども・保護者に寄り添い、指導・助言を行うことで、児童の健全育成、保護者の負担軽減、虐待防止に努めます。 | | | | |
| 活動量 | 現状値 (3年度) | | 4年度 (参考) | 5年度 | 6年度 | 摘要 |
| 児童家庭支援士 ボランティア数(人) | 109 | 04計画 | 106 | 110 | 114 | |
| | | 05計画 | | 110 | 114 | |
| 児童家庭支援士 訪問回数(回) | 468 | 04計画 | 701 | 709 | 718 | |
| | | 05計画 | | 709 | 718 | |
| 養育支援 訪問回数(回) | 226 | 04計画 | 333 | 337 | 341 | |
| | | 05計画 | | 337 | 341 | |
| 事業費(千円) | | 04計画 | 5年度 | | 8,527 | |
| | | | 5～6年度合計 | | 17,104 | |
| | | 05計画 | 5年度 | | 10,465 | |
| | | | 5～6年度合計 | | 20,944 | |
| 備考 | | | | | | |

| | |
|-----|------------------|
| 施策6 | 一人一人に向き合う学校教育の充実 |
|-----|------------------|

| 事業名 | | 確かな学力強化事業 | | | 指導室 | |
|--------------------------|--------------|--|-------------|------------|------------------|----|
| 事業内容 | | <p>「こうとう学びスタンダード(ネクストステージ)」を基にした、学びスタンダード強化講師の効果的な活用により、習熟度に応じた的確な指導の実現を目指します。</p> <p>小学校では、学級数に応じて国語・算数・体育・英語の授業に、中学校では、国語・数学・英語の授業に強化講師を配置します。</p> | | | | |
| 活動量 | 現状値 (3年度) | | 4年度 (参考) | 5年度 | 6年度 | 摘要 |
| 学びスタンダード強化講師配置人数(小学校)(人) | 179 | 04計画 | 198 | 201 | 202 | |
| | | 05計画 | | 195 | 201 | |
| 学びスタンダード強化講師配置人数(中学校)(人) | 56 | 04計画 | 72 | 72 | 72 | |
| | | 05計画 | | 72 | 72 | |
| 事業費(千円) | | 04計画 | 5年度 | | 851,877 | |
| | | | 5～6年度合計 | | 1,707,732 | |
| | | 05計画 | 5年度 | | 851,763 | |
| | | | 5～6年度合計 | | 1,725,141 | |
| 備考 | | | | | | |

| | |
|-----|-------------------|
| 施策7 | 多様なニーズに応じた教育環境の充実 |
|-----|-------------------|

| 事業名 | | 校舎等の改修 | | 学校施設課・学務課 | | | |
|------------|---------|------------------------------------|-------------|-----------|-------------|--------------|-------------|
| 事業内容 | | 小学校、中学校及び幼稚園等について、各設備及び建物の改修を行います。 | | | | | |
| 活動量 | 施設名 | | 4年度 (参考) | 5年度 | 6年度 | 摘要 | |
| | 改築 | 第二大島中学校 | 04計画 | 工事 | | | |
| | | | 05計画 | | | | |
| | | 第二大島小学校 | 04計画 | 工事 | 工事 | 工事 | R6竣工 |
| | | | 05計画 | | 工事 | 工事 | R6竣工 |
| | | 小名木川小学校 | 04計画 | 設計 | 設計 | 工事 | R8竣工 |
| | | | 05計画 | | 設計 | 工事 | R8竣工 |
| | 第六砂町小学校 | 04計画 | | | 設計 | R10竣工 | |
| | | 05計画 | | | 設計 | R10竣工 | |
| | 改修 | 数矢小学校 | 04計画 | 工事 | | | |
| | | | 05計画 | | | | |
| | | 元加賀小学校 | 04計画 | 工事 | | | |
| | | | 05計画 | | | | |
| | | 深川第二中学校 | 04計画 | 工事 | 工事 | | |
| | | | 05計画 | | 工事 | | |
| | | 明治小学校 | 04計画 | | 工事 | 工事 | R6竣工 |
| | | | 05計画 | | 工事 | 工事 | R6竣工 |
| | | 深川第六中学校【再】 | 04計画 | | | | |
| | | | 05計画 | | 設計 | 工事 | R6竣工 |
| | | 深川小学校【再】 | 04計画 | | | | |
| 05計画 | | | | | 設計 | R7竣工 | |
| 第二南砂中学校【再】 | | 04計画 | | | | | |
| | | 05計画 | | 設計 | | R8竣工 | |
| 東雲小学校【再】 | | 04計画 | | | | | |
| | | 05計画 | | 設計 | | R8竣工 | |
| 枝川小学校【再】 | | 04計画 | | | | | |
| | | 05計画 | | | 設計 | R9竣工 | |
| 越中島小学校【再】 | 04計画 | | | | | | |
| | 05計画 | | | 設計 | R9竣工 | | |

| | | | | | |
|-------------|-----|------|-------------------------------|-------------------|--|
| 活 動 量 | 小学校 | 04計画 | 改築・改修のほか、施設の状況に応じた改修を各校・園にて実施 | | |
| | | 05計画 | | | |
| | 中学校 | 04計画 | | | |
| | | 05計画 | | | |
| | 幼稚園 | 04計画 | | | |
| | | 05計画 | | | |
| 事業費(千円) | | 04計画 | 5年度 | 4,766,836 | |
| | | | 5～6年度合計 | 9,719,648 | |
| | | 05計画 | 5年度 | 4,799,250 | |
| | | | 5～6年度合計 | 11,165,541 | |
| 備 考 | | | | | |

| | | | | | | |
|---------------------------|--------------|--|-------------|---------------|------------|-----|
| 事 業 名 | | 不登校児童・生徒支援事業 | | | 指導室 | |
| 事 業 内 容 | | 不登校児童・生徒を対象に、適応指導教室(ブリッジスクール)において学習指導等を行い、学ぶことの大切さや社会性を育み、学校への復帰等を目指します。 | | | | |
| 活動量 | 現状値 (3年度) | | 4年度 (参考) | 5年度 | 6年度 | 摘 要 |
| 適応指導教室 通級者数(人) | 149 | 04計画 | 180 | 180 | 180 | |
| | | 05計画 | | 230 | 230 | |
| エンカレッジ体験 活動実施回数 (回) | 0 | 04計画 | 20 | 20 | 20 | |
| | | 05計画 | | 20 | 20 | |
| 事業費(千円) | | 04計画 | 5年度 | 31,192 | | |
| | | | 5～6年度合計 | 62,384 | | |
| | | 05計画 | 5年度 | 46,059 | | |
| | | | 5～6年度合計 | 85,883 | | |
| 備 考 | | | | | | |

| 事業名 | | 学校教育情報化推進事業 | | 学務課・指導室 | | |
|------------------------------|--------------|--|-------------|---------------|------------------|--------------|
| 事業内容 | | タブレット端末の一人一台配布や電子黒板等のICT機器の導入、高速無線LAN環境の整備を行い、学校教育の情報化を推進します。また、ICT支援員を配置し、ICT機器を活用した授業をサポートします。 | | | | |
| 活動量 | 現状値 (3年度) | | 4年度 (参考) | 5年度 | 6年度 | 摘要 |
| タブレット整備数 (小学校)(台) | 28,541 | 04計画 | 28,541 | 28,541 | 28,541 | 累計整備数 |
| | | 05計画 | | 30,173 | 30,173 | 累計整備数 |
| タブレット整備数 (中学校)(台) | 9,541 | 04計画 | 9,541 | 9,541 | 9,541 | 累計整備数 |
| | | 05計画 | | 10,435 | 10,435 | 累計整備数 |
| 電子黒板整備数 (小学校)(セット) | 1,053 | 04計画 | 1,123 | 1,123 | 1,399 | 累計整備数 |
| | | 05計画 | | 1,123 | 1,399 | 累計整備数 |
| 電子黒板整備数 (中学校)(セット) | 356 | 04計画 | 387 | 387 | 531 | 累計整備数 |
| | | 05計画 | | 387 | 531 | 累計整備数 |
| 高速無線LAN 整備数(小学校) (校) | 46 | 04計画 | 46 | 46 | 46 | 累計整備数 |
| | | 05計画 | | 46 | 46 | 累計整備数 |
| 高速無線LAN 整備数(中学校) (校) | 24 | 04計画 | 24 | 24 | 24 | 累計整備数 |
| | | 05計画 | | 24 | 24 | 累計整備数 |
| ICT支援員 訪問回数 (小学校)(回/月) | 5.5 | 04計画 | 5.5 | 5.5 | 5.5 | |
| | | 05計画 | | 5.5 | 5.5 | |
| ICT支援員 訪問回数 (中学校)(回/月) | 5.5 | 04計画 | 5.5 | 5.5 | 5.5 | |
| | | 05計画 | | 5.5 | 5.5 | |
| 事業費(千円) | | 04計画 | 5年度 | | 3,120,525 | |
| | | | 5~6年度合計 | | 6,535,499 | |
| | | 05計画 | 5年度 | | 3,297,221 | |
| | | | 5~6年度合計 | | 6,732,224 | |
| 備考 | | | | | | |

| | |
|------|----------------------|
| 施策 8 | 子どもが安全に過ごせる居場所・環境づくり |
|------|----------------------|

| | | | | | | |
|---------|----------|----------------------------------|-------------|-----------|---------------|-------------|
| 事業名 | | 児童館の改修 | | こども家庭支援課 | | |
| 事業内容 | | 児童館について、各設備及び建物の改修を行います。 | | | | |
| 活動量 | 施設名 | | 4年度 (参考) | 5年度 | 6年度 | 摘要 |
| | 大島第二児童館 | 04計画 | 工事 | | | |
| | | 05計画 | | | | |
| | 塩浜児童館 | 04計画 | | 工事 | 工事 | R6竣工 |
| | | 05計画 | | 工事 | 工事 | R6竣工 |
| | 豊洲児童館【再】 | 04計画 | | | | |
| 05計画 | | | | 設計 | R7竣工 | |
| 事業費(千円) | | 04計画 | 5年度 | | 2,752 | |
| | | | 5~6年度合計 | | 11,856 | |
| | | 05計画 | 5年度 | | 539 | |
| | | | 5~6年度合計 | | 19,514 | |
| 備考 | | 塩浜児童館の工事費は、「塩浜福祉園の改修」の項に計上しています。 | | | | |

| 事業名 | | 江東きつずクラブの改修 | | | 地域教育課 | | |
|--------------------|------------------|---|-------------|-----------|----------------|--------------|------|
| 事業内容 | | 江東きつずクラブについて、各設備及び建物の改修を行います。 | | | | | |
| 活 動 量 | 改 築 | 施設名 | 4年度 (参考) | 5年度 | 6年度 | 摘 要 | |
| | | 江東きつずクラブ 二大 | 04計画 | 工事 | 工事 | 工事 | R6竣工 |
| | 05計画 | | | 工事 | 工事 | R6竣工 | |
| | 江東きつずクラブ 小名木川 | 04計画 | 設計 | 設計 | 工事 | R8竣工 | |
| | | 05計画 | | 設計 | 工事 | R8竣工 | |
| | 江東きつずクラブ 六砂 | 04計画 | | | 設計 | R10竣工 | |
| | | 05計画 | | | 設計 | R10竣工 | |
| | 改 修 | 江東きつずクラブ 大島第二児童館 | 04計画 | 工事 | | | |
| | | | 05計画 | | | | |
| | | 江東きつずクラブ 数矢 | 04計画 | 工事 | | | |
| 05計画 | | | | | | | |
| 江東きつずクラブ 元加賀 | | 04計画 | 工事 | | | | |
| | | 05計画 | | | | | |
| 江東きつずクラブ 明治 | | 04計画 | | 工事 | 工事 | R6竣工 | |
| | | 05計画 | | 工事 | 工事 | R6竣工 | |
| 江東きつずクラブ 北砂【再】 | | 04計画 | | | | | |
| | | 05計画 | | | 設計 | R7竣工 | |
| 江東きつずクラブ 深川【再】 | 04計画 | | | | | | |
| | 05計画 | | | 設計 | R7竣工 | | |
| 江東きつずクラブ 東雲【再】 | 04計画 | | | | | | |
| | 05計画 | | 設計 | | R8竣工 | | |
| 江東きつずクラブ 枝川【再】 | 04計画 | | | | | | |
| | 05計画 | | | 設計 | R9竣工 | | |
| 江東きつずクラブ 越中島【再】 | 04計画 | | | | | | |
| | 05計画 | | | 設計 | R9竣工 | | |
| 事業費(千円) | | 04計画 | 5年度 | | 48,566 | | |
| | | | 5~6年度合計 | | 118,663 | | |
| | | 05計画 | 5年度 | | 39,081 | | |
| | | | 5~6年度合計 | | 113,138 | | |
| 備考 | | ・きつず二大、小名木川、六砂、明治、深川、東雲、越中島の工事費は、「校舎等の改修」の項に計上しています。 ・きつず枝川の事業費は、「校舎等の改修」の項に計上しています。 | | | | | |

| | |
|------|------------------|
| 施策 9 | 次代を担う青少年の健全育成の推進 |
|------|------------------|

| | | | | | |
|---------|--------------|---|-----|---------------|------------|
| 事業名 | | 青少年相談事業 | | | 青少年課 |
| 事業内容 | | ひきこもりをはじめ、仕事や人間関係の問題など、社会生活に困難を抱える若者に対し、自立・社会参加に向けた各種支援を行います。 ・個別面談及び電話相談 ・居場所づくり ・講演会 | | | |
| 活動量 | 現状値 (3年度) | 4年度 (参考) | 5年度 | 6年度 | 摘要 |
| 相談件数(件) | 452 | 04計画 | 320 | 340 | 360 |
| | | 05計画 | | 340 | 360 |
| 事業費(千円) | 04計画 | 5年度 | | 8,413 | |
| | | 5～6年度合計 | | 16,826 | |
| | 05計画 | 5年度 | | 8,413 | |
| | | 5～6年度合計 | | 16,826 | |
| 備考 | | | | | |

| | |
|-------|---------------------|
| 施策 10 | 魅力的で活力ある区内産業・商店街の形成 |
|-------|---------------------|

| | | | | | | |
|-----------------|--------------|--|-------------|-----------|---------------|-----|
| 事業名 | | 江東ブランド推進事業 | | | | 経済課 |
| 事業内容 | | 区内の優れたものづくり企業を「江東ブランド」として認定し、展示会等への出展によるPR等の支援を実施することで、区内産業の活性化及びイメージアップを図ります。 | | | | |
| 活動量 | 現状値 (3年度) | | 4年度 (参考) | 5年度 | 6年度 | 摘要 |
| 認定企業数 (社) | 49 | 04計画 | 49 | 53 | 58 | |
| | | 05計画 | | 53 | 58 | |
| 展示会出展 企業数(社) | 14 | 04計画 | 12 | 12 | 12 | |
| | | 05計画 | | 18 | 18 | |
| 事業費(千円) | | 04計画 | 5年度 | | 28,524 | |
| | | | 5～6年度合計 | | 57,048 | |
| | | 05計画 | 5年度 | | 30,878 | |
| | | | 5～6年度合計 | | 61,756 | |
| 備考 | | | | | | |

| | | | | | | |
|-------------------------|--------------|--|-------------|--------------|---------------|-----|
| 事業名 | | 江東お店の魅力発掘発信事業 | | | | 経済課 |
| 事業内容 | | 小売店舗等への取材を通じ、クーポン付情報誌「ことみせ」を発行するほか、ホームページでは日本語と英語でお店の魅力を発信します。 | | | | |
| 活動量 | 現状値 (3年度) | | 4年度 (参考) | 5年度 | 6年度 | 摘要 |
| ことみせ 登録店数 (店舗) | 898 | 04計画 | 1,100 | 1,200 | 1,300 | |
| | | 05計画 | | 1,200 | 1,300 | |
| ことみせの イベント実施数 (回) | 1 | 04計画 | 6 | 6 | 6 | |
| | | 05計画 | | 6 | 6 | |
| 事業費(千円) | | 04計画 | 5年度 | | 47,967 | |
| | | | 5～6年度合計 | | 96,354 | |
| | | 05計画 | 5年度 | | 47,615 | |
| | | | 5～6年度合計 | | 95,650 | |
| 備考 | | | | | | |

| | |
|-------|----------------------|
| 施策 11 | 人・地域をつなぐ地域コミュニティの活性化 |
|-------|----------------------|

| | | | | | | |
|---------|---------|----------------------------|-------------|-----------|---------------|--------|
| 事業名 | | 地区集会所の改修 | | | 地域振興課 | |
| 事業内容 | | 地区集会所について、各設備及び建物の改修を行います。 | | | | |
| 活動量 | 施設名 | | 4年度 (参考) | 5年度 | 6年度 | 摘要 |
| | 平野地区集会所 | 04計画 | 設計 | 工事 | | |
| | | 05計画 | | 工事 | | |
| | 北砂地区集会所 | 04計画 | 設計 | 工事 | | |
| | | 05計画 | | 工事 | | |
| | 事業費(千円) | | 04計画 | 5年度 | | 86,851 |
| 5~6年度合計 | | | | 86,851 | | |
| 05計画 | | | 5年度 | | 97,521 | |
| | | | 5~6年度合計 | | 97,521 | |
| 備考 | | | | | | |

| | |
|-------|------------------|
| 施策 13 | 生涯にわたり学習できる環境の充実 |
|-------|------------------|

| | | | | | | |
|---------|---------|--------------------------|-------------|-----------|----------------|---------|
| 事業名 | | 図書館の改修 | | 江東図書館 | | |
| 事業内容 | | 図書館について、各設備及び建物の改修を行います。 | | | | |
| 活動量 | 施設名 | | 4年度 (参考) | 5年度 | 6年度 | 摘要 |
| | 城東図書館 | 04計画 | 工事 | | | |
| | | 05計画 | | | | |
| | 深川図書館 | 04計画 | 工事 | | | |
| | | 05計画 | | | | |
| | 東雲図書館 | 04計画 | 設計 | 工事 | | |
| | | 05計画 | | 工事 | | |
| | 事業費(千円) | | 04計画 | 5年度 | | 467,074 |
| 5~6年度合計 | | | | 467,074 | | |
| 05計画 | | | 5年度 | | 585,573 | |
| | | | 5~6年度合計 | | 585,573 | |
| 備考 | | | | | | |

| | |
|-------|----------------|
| 施策 14 | スポーツを楽しめる環境の充実 |
|-------|----------------|

| | | | | | | |
|---------|------------|----------------------------|-------------|-----------|------------------|------|
| 事業名 | | 区民体育館の改修 | | | スポーツ振興課 | |
| 事業内容 | | 区民体育館について、各設備及び建物の改修を行います。 | | | | |
| 活動量 | 施設名 | | 4年度 (参考) | 5年度 | 6年度 | 摘要 |
| | 亀戸スポーツセンター | 04計画 | 工事 | | | |
| | | 05計画 | | | | |
| | スポーツ会館 | 04計画 | | 設計 | 工事 | R7竣工 |
| 05計画 | | | 設計 | 工事 | R7竣工 | |
| 事業費(千円) | | 04計画 | 5年度 | | 71,500 | |
| | | | 5~6年度合計 | | 843,494 | |
| | | 05計画 | 5年度 | | 73,700 | |
| | | | 5~6年度合計 | | 1,190,394 | |
| 備考 | | | | | | |

| | | | | | | |
|---------|-----------|-------------------------------|-------------|-----------|----------------|------|
| 事業名 | | 屋外区民運動施設の改修 | | | スポーツ振興課 | |
| 事業内容 | | 屋外区民運動施設について、各設備及び建物の改修を行います。 | | | | |
| 活動量 | 施設名 | | 4年度 (参考) | 5年度 | 6年度 | 摘要 |
| | 夢の島野球場【再】 | 04計画 | 工事 | | 工事 | |
| | | 05計画 | | 工事 | | |
| | 夢の島競技場 | 04計画 | 設計 | 工事 | 工事 | R6竣工 |
| 05計画 | | | 工事 | 工事 | R6竣工 | |
| 事業費(千円) | | 04計画 | 5年度 | | 60,046 | |
| | | | 5~6年度合計 | | 242,615 | |
| | | 05計画 | 5年度 | | 182,230 | |
| | | | 5~6年度合計 | | 290,655 | |
| 備考 | | | | | | |

| 事業名 | | 区民スポーツ普及振興事業 | | スポーツ振興課 | | |
|-------------------------------|--------------|---|-------------|---------------|---------------|----|
| 事業内容 | | 区民の体力向上やカヌー振興、障害者スポーツ振興に向けた取り組みを行うとともに、各種イベントの開催によりスポーツに親しむきっかけづくりを行います。また、オリンピック・パラリンピックのレガシーを活用し、区民のスポーツに対する意識の向上を図ります。 | | | | |
| 活動量 | 現状値 (3年度) | | 4年度 (参考) | 5年度 | 6年度 | 摘要 |
| こどもカヌー大会 イベント 参加者数(人) | 0 | 04計画 | 950 | 950 | 1,000 | |
| | | 05計画 | | 950 | 1,000 | |
| ファミリースポーツ チャレンジ 参加者数(人) | 0 | 04計画 | 9,600 | 9,800 | 10,000 | |
| | | 05計画 | | 10,000 | 10,200 | |
| 障害者スポーツ 競技体験 参加者数(人) | 9 | 04計画 | 1,600 | 1,650 | 1,700 | |
| | | 05計画 | | 1,650 | 1,700 | |
| 事業費(千円) | | 04計画 | 5年度 | | 45,978 | |
| | | | 5~6年度合計 | | 91,899 | |
| | | 05計画 | 5年度 | | 45,844 | |
| | | | 5~6年度合計 | | 91,624 | |
| 備考 | | | | | | |

| | |
|-------|---------------|
| 施策 15 | 文化・歴史の継承と観光振興 |
|-------|---------------|

| | | | | | | |
|---------|-------|----------------------------|-------------|-----------|----------------|-------------|
| 事業名 | | 江東公会堂の改修【新規】 | | | 文化観光課 | |
| 事業内容 | | 江東公会堂について、各設備及び建物の改修を行います。 | | | | |
| 活動量 | 施設名 | | 4年度 (参考) | 5年度 | 6年度 | 摘要 |
| | 江東公会堂 | 04計画 | | | | |
| 05計画 | | | | 設計 | 設計 | R9竣工 |
| 事業費(千円) | | 04計画 | 5年度 | | 0 | |
| | | | 5～6年度合計 | | 0 | |
| | | 05計画 | 5年度 | | 52,700 | |
| | | | 5～6年度合計 | | 249,986 | |
| 備考 | | | | | | |

| | | | | | | |
|--------------------|--------------|--|-------------|---------------|---------------|----|
| 事業名 | | 観光推進事業 | | | 文化観光課 | |
| 事業内容 | | <p>地域資源を活用した新たな観光施策を展開し、広く内外に観光情報をPRすることで江東区への来訪者を増やすとともに、おもてなしの心で迎える態勢を整え、観光客の満足度を高めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光マップ・パンフレットの作成 ・外国語版観光マップ等の作成 ・日本政府観光局を活用した海外への誘客活動 ・周辺区と連携・協力した観光PR | | | | |
| 活動量 | 現状値 (3年度) | | 4年度 (参考) | 5年度 | 6年度 | 摘要 |
| 観光周遊マップ 発行部数(部) | 80,000 | 04計画 | 80,000 | 80,000 | 80,000 | |
| | | 05計画 | | 80,000 | 80,000 | |
| 観光ガイドの 案内者数(人) | 1,265 | 04計画 | 5,450 | 5,600 | 5,800 | |
| | | 05計画 | | 5,600 | 5,800 | |
| 事業費(千円) | | 04計画 | 5年度 | | 31,367 | |
| | | | 5～6年度合計 | | 64,631 | |
| | | 05計画 | 5年度 | | 28,980 | |
| | | | 5～6年度合計 | | 61,825 | |
| 備考 | | | | | | |

| | |
|-------|--------------------|
| 施策 16 | 切れ目のない支援による母子保健の充実 |
|-------|--------------------|

| 事業名 | | 新生児・産婦支援事業 | | | 保健予防課 | |
|---------------------------|--------------|--|-------------|--------------|----------------|----|
| 事業内容 | | 産婦・乳幼児に対する面接や訪問指導等を実施し、母親の出産や育児に関する不安を解消します。 | | | | |
| 活動量 | 現状値 (3年度) | | 4年度 (参考) | 5年度 | 6年度 | 摘要 |
| ゆりかご面接 件数 (件) | 3,909 | 04計画 | 5,263 | 5,253 | 5,211 | |
| | | 05計画 | | 5,253 | 5,211 | |
| 新生児・産婦 訪問指導件数 (件) | 3,616 | 04計画 | 4,923 | 4,914 | 4,875 | |
| | | 05計画 | | 4,914 | 4,875 | |
| 産後ケア (宿泊型) 実施件数(件) | 349 | 04計画 | 336 | 334 | 332 | |
| | | 05計画 | | 392 | 392 | |
| 産後ケア (日帰り型) 実施件数(件) | 599 | 04計画 | 738 | 737 | 731 | |
| | | 05計画 | | 737 | 731 | |
| 産後ケア (乳房ケア) 実施件数(件) | 494 | 04計画 | 752 | 750 | 744 | |
| | | 05計画 | | 750 | 744 | |
| 事業費(千円) | | 04計画 | 5年度 | | 191,286 | |
| | | | 5~6年度合計 | | 381,727 | |
| | | 05計画 | 5年度 | | 155,797 | |
| | | | 5~6年度合計 | | 310,155 | |
| 備考 | | | | | | |

| | |
|-------|---------------------|
| 施策 17 | 健康づくりの推進と保健・医療体制の充実 |
|-------|---------------------|

| | | | | | | |
|---------|------------------|----------------------------|-------------|-----------------|---------|------|
| 事業名 | | 保健相談所の改修 | | 健康推進課・深川南部保健相談所 | | |
| 事業内容 | | 保健相談所について、各設備及び建物の改修を行います。 | | | | |
| 活動量 | 施設名 | | 4年度 (参考) | 5年度 | 6年度 | 摘要 |
| | 深川南部保健相談所 【再】 | 04計画 | | | | |
| 05計画 | | | | 設計 | 工事 | R7竣工 |
| 事業費(千円) | | 04計画 | 5年度 | | 0 | |
| | | | 5～6年度合計 | | 0 | |
| | | 05計画 | 5年度 | | 32,230 | |
| | | | 5～6年度合計 | | 268,824 | |
| 備考 | | | | | | |

| | |
|-------|-------------|
| 施策 19 | 高齢者支援と活躍の推進 |
|-------|-------------|

| | | | | | | |
|---------|--------|-----------------------------------|-------------|-----------|--------------|------|
| 事業名 | | 福祉会館の改修 | | | 長寿応援課 | |
| 事業内容 | | 福祉会館について、各設備及び建物の改修を行います。 | | | | |
| 活動量 | 施設名 | | 4年度 (参考) | 5年度 | 6年度 | 摘要 |
| | 大島福祉会館 | 04計画 | 工事 | | | |
| | | 05計画 | | | | |
| | 塩浜福祉会館 | 04計画 | | 工事 | 工事 | R6竣工 |
| 05計画 | | | 工事 | 工事 | R6竣工 | |
| 事業費(千円) | | 04計画 | 5年度 | | 0 | |
| | | | 5～6年度合計 | | 5,711 | |
| | | 05計画 | 5年度 | | 49 | |
| | | | 5～6年度合計 | | 5,773 | |
| 備考 | | 塩浜福祉会館の工事費は、「塩浜福祉園の改修」の項に計上しています。 | | | | |

| | | | | | | |
|---------|----------------------------|--|-------------|-----------|----------------|-------------|
| 事業名 | | 高齢者在宅サービスセンターの改修 | | | 長寿応援課 | |
| 事業内容 | | 高齢者在宅サービスセンターについて、各設備及び建物の改修を行います。 | | | | |
| 活動量 | 施設名 | | 4年度 (参考) | 5年度 | 6年度 | 摘要 |
| | 江東ホーム高齢者 在宅サービスセンター | 04計画 | 工事 | 工事 | | |
| | | 05計画 | | 工事 | | |
| | 北砂ホーム高齢者 在宅サービスセンター | 04計画 | 設計 | 工事 | 工事 | R6竣工 |
| | | 05計画 | | 工事 | 工事 | R6竣工 |
| | 枝川高齢者 在宅サービスセンター 【再】 | 04計画 | | | | |
| 05計画 | | | 設計 | 工事 | R7竣工 | |
| 事業費(千円) | | 04計画 | 5年度 | | 0 | |
| | | | 5～6年度合計 | | 0 | |
| | | 05計画 | 5年度 | | 16,280 | |
| | | | 5～6年度合計 | | 132,440 | |
| 備考 | | 江東ホーム高齢者在宅サービスセンター、北砂ホーム高齢者在宅サービスセンターの事業費は、「特別養護老人ホームの改修」の項に計上しています。 | | | | |

| | | | | | | |
|---------|-----------------|---|-------------|-----------|----------------|-------------|
| 事業名 | | 特別養護老人ホームの整備 | | | 長寿応援課 | |
| 事業内容 | | 日常全般の介護を行う特別養護老人ホームの整備を推進します。改築にあたっては可能な限り増床を図ります。 【施設竣工年度】令和7年度：亀戸九丁目 | | | | |
| 活動量 | 施設名 | | 4年度 (参考) | 5年度 | 6年度 | 摘要 |
| | 新規整備 (亀戸九丁目) | 04計画 | 設計 | 工事 | 工事 | R6竣工 |
| | | 05計画 | | 工事 | 工事 | R7竣工 |
| | 改築(住吉一丁目) | 04計画 | 工事 | | | |
| | | 05計画 | | | | |
| | 定員増数(人) | 04計画 | 114 | | 100 | |
| 05計画 | | | | | | |
| 事業費(千円) | | 04計画 | 5年度 | | 92,497 | |
| | | | 5～6年度合計 | | 184,994 | |
| | | 05計画 | 5年度 | | 58,875 | |
| | | | 5～6年度合計 | | 220,222 | |
| 備考 | | <ul style="list-style-type: none"> ・事業費には、既存施設への分割助成分を含みます。 ・令和6年度末の施設数は15施設となります。 ・亀戸九丁目の工事は、令和5～6年度から5～7年度へ変更しました。 | | | | |

| | | | | | | |
|---------|-------|---|-------------|-----------|------------------|-------------|
| 事業名 | | 特別養護老人ホームの改修 | | | 長寿応援課 | |
| 事業内容 | | 特別養護老人ホームについて、各設備及び建物の改修を行います。改修にあたっては可能な限り増床を図ります。 | | | | |
| 活動量 | 施設名 | | 4年度 (参考) | 5年度 | 6年度 | 摘要 |
| | 江東ホーム | 04計画 | 工事 | 工事 | | |
| | | 05計画 | | 工事 | | |
| | 北砂ホーム | 04計画 | 設計 | 工事 | 工事 | R6竣工 |
| | | 05計画 | | 工事 | 工事 | R6竣工 |
| | 塩浜ホーム | 04計画 | | | 設計 | R8竣工 |
| 05計画 | | | | 設計 | R8竣工 | |
| 事業費(千円) | | 04計画 | 5年度 | | 2,544,006 | |
| | | | 5～6年度合計 | | 4,194,237 | |
| | | 05計画 | 5年度 | | 2,610,926 | |
| | | | 5～6年度合計 | | 4,371,543 | |
| 備考 | | | | | | |

| | | | | | | |
|---------|----------|--|-------------|-----------|----------------|----|
| 事業名 | | 認知症高齢者グループホームの整備 | | 長寿応援課 | | |
| 事業内容 | | 少人数での共同生活の中で、日常生活上の介護や機能訓練を提供する認知症高齢者グループホームの整備を推進します。 | | | | |
| 活動量 | 施設名 | | 4年度 (参考) | 5年度 | 6年度 | 摘要 |
| | 新規整備(施設) | 04計画 | 4 | 2 | 2 | |
| | | 05計画 | | 4 | 2 | |
| | 定員増数(人) | 04計画 | 81 | 36 | 36 | |
| 05計画 | | | 72 | 36 | | |
| 事業費(千円) | | 04計画 | 5年度 | | 277,200 | |
| | | | 5~6年度合計 | | 554,400 | |
| | | 05計画 | 5年度 | | 374,220 | |
| | | | 5~6年度合計 | | 651,420 | |
| 備考 | | 令和6年度末の施設数は29施設となります。 | | | | |

| | | | | | | |
|---------|----------|---|-------------|-------|---------------|----|
| 事業名 | | 介護専用型ケアハウスの整備 | | 長寿応援課 | | |
| 事業内容 | | 高齢者に日常生活上の介護を提供する介護専用型ケアハウスの整備を推進します。 【施設竣工年度】令和7年度: 亀戸九丁目 | | | | |
| 活動量 | 施設名 | | 4年度 (参考) | 5年度 | 6年度 | 摘要 |
| | 新規整備(施設) | 04計画 | | | 1 | |
| | | 05計画 | | | | |
| | 定員増数(人) | 04計画 | | | 30 | |
| 05計画 | | | | | | |
| 事業費(千円) | | 04計画 | 5年度 | | 0 | |
| | | | 5~6年度合計 | | 42,990 | |
| | | 05計画 | 5年度 | | 8,598 | |
| | | | 5~6年度合計 | | 40,841 | |
| 備考 | | 令和6年度末の施設数は2施設となります。 | | | | |

| | | | | | | |
|---------|----------|--|-------------|-------|----------------|----|
| 事業名 | | 都市型軽費老人ホームの整備 | | 長寿応援課 | | |
| 事業内容 | | 自立生活に不安のある低所得高齢者が、住み慣れた地域で安心して暮らせる都市型軽費老人ホームの整備を推進します。 【施設竣工年度】令和7年度: 亀戸九丁目 | | | | |
| 活動量 | 施設名 | | 4年度 (参考) | 5年度 | 6年度 | 摘要 |
| | 新規整備(施設) | 04計画 | | | 1 | |
| | | 05計画 | | | | |
| | 定員増数(人) | 04計画 | | | 20 | |
| 05計画 | | | | | | |
| 事業費(千円) | | 04計画 | 5年度 | | 0 | |
| | | | 5~6年度合計 | | 100,000 | |
| | | 05計画 | 5年度 | | 24,000 | |
| | | | 5~6年度合計 | | 114,000 | |
| 備考 | | 令和6年度末の施設数は4施設となります。 | | | | |

| 事業名 | | 高齢者施設福祉サービス第三者評価事業 | | 福祉課 | | |
|------------------------------|--------------|--|-------------|-----------|---------------|----|
| 事業内容 | | 民間事業者が運営する高齢者福祉施設に対し、東京都における福祉サービス第三者評価の受審費用を補助し、評価受審を推進します。 | | | | |
| 活動量 | 現状値 (3年度) | | 4年度 (参考) | 5年度 | 6年度 | 摘要 |
| 小規模多機能型 居宅介護施設 (施設) | 2 | 04計画 | 0 | 2 | 2 | |
| | | 05計画 | | 2 | 2 | |
| 認知症高齢者 グループホーム (施設) | 17 | 04計画 | 21 | 25 | 27 | |
| | | 05計画 | | 23 | 27 | |
| 特別養護老人ホーム (旧区立施設) (施設) | 3 | 04計画 | 0 | 1 | 1 | |
| | | 05計画 | | 1 | 1 | |
| 介護老人保健 施設(施設) | 3 | 04計画 | 3 | 0 | 4 | |
| | | 05計画 | | 0 | 4 | |
| 介護専用型 ケアハウス (施設) | 0 | 04計画 | 1 | 1 | 0 | |
| | | 05計画 | | 1 | 0 | |
| 公設民営高齢者 通所介護施設 (施設) | 0 | 04計画 | 1 | 0 | 0 | |
| | | 05計画 | | 0 | 0 | |
| 事業費(千円) | | 04計画 | 5年度 | | 17,433 | |
| | | | 5~6年度合計 | | 37,870 | |
| | | 05計画 | 5年度 | | 16,231 | |
| | | | 5~6年度合計 | | 36,668 | |
| 備考 | | | | | | |

| | |
|-------|---------------|
| 施策 20 | 障害者支援と共生社会の実現 |
|-------|---------------|

| | | | | | | |
|---------|-------------|--------------------------------|-------------|------------------|-----------|----------------|
| 事業名 | | 障害者福祉施設の改修 | | | 障害者施策課 | |
| 事業内容 | | 障害者福祉施設について、各設備及び建物の改修を行います。 | | | | |
| 活動量 | 施設名 | | 4年度 (参考) | 5年度 | 6年度 | 摘要 |
| | 塩浜福祉園 | 04計画 | | 工事 | 工事 | R6竣工 |
| | | 05計画 | | 工事 | 工事 | R6竣工 |
| | こども発達センター | 04計画 | | 工事 | 工事 | R6竣工 |
| | | 05計画 | | 工事 | 工事 | R6竣工 |
| | 障害者福祉センター | 04計画 | | 設計 | 工事 | R7竣工 |
| | | 05計画 | | 設計 | 工事 | R7竣工 |
| | こども発達扇橋センター | 04計画 | | 設計 | 工事 | R7竣工 |
| | | 05計画 | | | | |
| | 事業費(千円) | | 04計画 | 5年度 | | 669,432 |
| | | | | 5～6年度合計 | | 3,467,240 |
| | | | 05計画 | 5年度 | | 681,700 |
| 5～6年度合計 | | | | 3,480,681 | | |
| 備考 | | こども発達扇橋センターは、亀戸第二児童館跡地へ移転予定です。 | | | | |

| | | | | | | |
|---------|----------|--|-------------|-----|---------------|----|
| 事業名 | | 障害者グループホームの整備 | | | 障害者施策課 | |
| 事業内容 | | 障害のある人が地域で安心して暮らせる障害者グループホームの整備を推進します。 | | | | |
| 活動量 | 施設名 | | 4年度 (参考) | 5年度 | 6年度 | 摘要 |
| | 新規整備(施設) | 04計画 | | | 1 | |
| 05計画 | | | | | 1 | |
| 事業費(千円) | | 04計画 | 5年度 | | 0 | |
| | | | 5～6年度合計 | | 82,775 | |
| | | 05計画 | 5年度 | | 0 | |
| | | | 5～6年度合計 | | 82,775 | |
| 備考 | | | | | | |

| | | | | | | |
|----------------------------|--------------|---|-------------|-----------|---------------|----|
| 事業名 | | 障害者(児)施設福祉サービス第三者評価事業 | | | 障害者施策課 | |
| 事業内容 | | 民間事業者が運営する障害者(児)施設に対し、東京都における福祉サービス第三者評価の受審費用を補助し、評価受審を推進するとともに、区立障害者(児)施設においても計画的に受審します。 | | | | |
| 活動量 | 現状値 (3年度) | | 4年度 (参考) | 5年度 | 6年度 | 摘要 |
| 公設民営障害者 通所支援施設等 (施設) | 5 | 04計画 | 1 | 1 | 5 | |
| | | 05計画 | | 1 | 5 | |
| 民設民営障害者 通所支援施設 (施設) | 7 | 04計画 | 10 | 13 | 7 | |
| | | 05計画 | | 14 | 7 | |
| 公設民営障害児 通所支援施設 (施設) | 1 | 04計画 | 1 | 0 | 1 | |
| | | 05計画 | | 0 | 1 | |
| 民設民営障害児 通所支援施設 (施設) | 3 | 04計画 | 11 | 4 | 5 | |
| | | 05計画 | | 8 | 5 | |
| 事業費(千円) | | 04計画 | 5年度 | | 10,800 | |
| | | | 5~6年度合計 | | 21,860 | |
| | | 05計画 | 5年度 | | 13,800 | |
| | | | 5~6年度合計 | | 24,860 | |
| 備考 | | | | | | |

| | |
|-------|--------------|
| 施策 21 | 地域福祉と生活支援の充実 |
|-------|--------------|

| 事業名 | | 高齢者地域見守り支援事業 | | | 長寿応援課 | |
|--------------------------------|--------------|---|-------------|----------|---------------|----|
| 事業内容 | | 高齢者が社会的に孤立することなく暮らすことができるよう、地域の実情に応じた地域主体の見守り体制づくりを支援します。 ・セミナーの開催 ・活動実践発表会・交流会を通じた情報の共有化 ・見守り拠点開設への助成 ・休止団体へのフォローアップアドバイザー派遣 | | | | |
| 活動量 | 現状値 (3年度) | | 4年度 (参考) | 5年度 | 6年度 | 摘要 |
| サポート地域数 (地域) | 0 | 04計画 | 4 | 4 | 4 | |
| | | 05計画 | | 4 | 4 | |
| 活動実践発表会・ 交流会開催回数 (回) | 3 | 04計画 | 4 | 4 | 4 | |
| | | 05計画 | | 4 | 4 | |
| 見守り拠点 開設助成件数 (件) | 1 | 04計画 | 4 | 4 | 4 | |
| | | 05計画 | | 4 | 4 | |
| 高齢者見守り 連絡会開催回数 (回) | 1 | 04計画 | 1 | 1 | 1 | |
| | | 05計画 | | 1 | 1 | |
| フォローアップ アドバイザー 派遣地域数(地域) | 4 | 04計画 | 4 | 4 | 4 | |
| | | 05計画 | | 4 | 4 | |
| 事業費(千円) | | 04計画 | 5年度 | | 36,371 | |
| | | | 5～6年度合計 | | 72,742 | |
| | | 05計画 | 5年度 | | 36,795 | |
| | | | 5～6年度合計 | | 73,590 | |
| 備考 | | | | | | |

| 事業名 | | 権利擁護推進事業 | | 地域ケア推進課・障害者支援課・保健予防課 | | |
|-----------------------|--------------|---|-------------|----------------------|----------------|----|
| 事業内容 | | <p>判断能力が不十分な認知症高齢者や知的障害者、精神障害者等が、地域で安心して自立した生活が送れるよう、福祉サービスの利用に関する相談や助言、情報提供等の支援を行います。</p> <p>判断能力を有する高齢者及び身体障害者のうち、日常生活を営むことが困難な人に対し、日常的な金銭管理の援助や通帳、書類等の預かりを行います。</p> <p>利用者本人の財産や権利を本人に代わって保護する成年後見人等を選任する、成年後見制度の利用を支援します。</p> | | | | |
| 活動量 | 現状値 (3年度) | | 4年度 (参考) | 5年度 | 6年度 | 摘要 |
| 相談件数 (一般相談) (件) | 10,593 | 04計画 | 10,500 | 11,000 | 11,700 | |
| | | 05計画 | | 11,000 | 11,700 | |
| 相談件数 (専門相談) (件) | 136 | 04計画 | 140 | 140 | 140 | |
| | | 05計画 | | 140 | 140 | |
| 成年後見 区長申立件数 (件) | 66 | 04計画 | 105 | 110 | 115 | |
| | | 05計画 | | 110 | 115 | |
| 事業費(千円) | | 04計画 | 5年度 | | 69,150 | |
| | | | 5～6年度合計 | | 141,717 | |
| | | 05計画 | 5年度 | | 90,508 | |
| | | | 5～6年度合計 | | 184,433 | |
| 備考 | | | | | | |

| | |
|-------|--------------|
| 施策 22 | 計画的なまちづくりの推進 |
|-------|--------------|

| | | | | | | |
|---------|--------------------|--|-------------|----------|----------------|----|
| 事業名 | | だれでもトイレの整備 | | | 河川公園課 | |
| 事業内容 | | 老朽化が進んだ公衆便所を障害者・高齢者・妊婦・乳幼児を連れている保護者等が利用しやすい「だれでもトイレ」として整備します。 | | | | |
| 活動量 | 施設名 | | 4年度 (参考) | 5年度 | 6年度 | 摘要 |
| | だれでもトイレ(か所) 【再】 | 04計画 | 4 | 4 | 4 | |
| | | 05計画 | | 8 | 8 | |
| 事業費(千円) | | 04計画 | 5年度 | | 36,134 | |
| | | | 5～6年度合計 | | 90,320 | |
| | | 05計画 | 5年度 | | 111,605 | |
| | | | 5～6年度合計 | | 241,275 | |
| 備考 | | <ul style="list-style-type: none"> ・活動量には、「区立公園の改修」の項で実施する整備数を含みます。 ・令和6年度末のだれでもトイレ施設数は151か所となります。 | | | | |

| | | | | | | |
|---------------------------|--------------|---|-------------|-----------|---------------|----|
| 事業名 | | ユニバーサルデザイン推進事業 | | | 都市計画課 | |
| 事業内容 | | 年齢・性別・国籍・能力などの違いを尊重しつつ、誰もが使いやすく安全で安心な環境をつくるため、毎年テーマを検討し、スパイラルアップの視点でユニバーサルデザインまちづくりワークショップを開催します。 ユニバーサルデザインのまちづくりハンドブックを区内の全小学校へ配付するとともに、小学校や金融機関等への出前講座を開催します。 | | | | |
| 活動量 | 現状値 (3年度) | | 4年度 (参考) | 5年度 | 6年度 | 摘要 |
| ワークショップ 開催回数(回) | 8 | 04計画 | 8 | 8 | 8 | |
| | | 05計画 | | 8 | 8 | |
| 小学校等での 出前講座 開催回数(回) | 27 | 04計画 | 26 | 28 | 30 | |
| | | 05計画 | | 28 | 30 | |
| 事業費(千円) | | 04計画 | 5年度 | | 12,161 | |
| | | | 5～6年度合計 | | 24,322 | |
| | | 05計画 | 5年度 | | 12,202 | |
| | | | 5～6年度合計 | | 24,363 | |
| 備考 | | | | | | |

| | |
|-------|-----------------|
| 施策 23 | 良好な住宅の形成と住環境の向上 |
|-------|-----------------|

| | | | | | | | |
|---------|---------|---|-------------|------------------|-----------|-----------|-------------|
| 事業名 | | 区営住宅の整備 | | | 住宅課 | | |
| 事業内容 | | 老朽化した昭和50年代前半建設の区営住宅について、住宅性能の確保、管理コストの縮減を目的に建替え・集約を行います。 | | | | | |
| 活動 量 | 改 築 | 施設名 | 4年度 (参考) | 5年度 | 6年度 | 摘要 | |
| | | 猿江一丁目 アパート | 04計画 | 設計・工事 | 工事 | 工事 | R6竣工 |
| | | | 05計画 | | 工事 | 工事 | R6竣工 |
| | | 大島五丁目住宅 | 04計画 | 設計・工事 | 工事 | 工事 | R6竣工 |
| | | | 05計画 | | 工事 | 工事 | R6竣工 |
| | | 塩浜住宅 | 04計画 | | | 設計 | R9竣工 |
| | | | 05計画 | | | 設計 | R9竣工 |
| | | 事業費(千円) | | 04計画 | 5年度 | | 13,168 |
| 5～6年度合計 | | | | | 4,387,084 | | |
| 05計画 | 5年度 | | | 12,893 | | | |
| | 5～6年度合計 | | | 4,386,668 | | | |
| 備考 | | | | | | | |

| | | | | | | |
|---------|-----------|--|-------------|---------|----------------|---------|
| 事業名 | | 区営住宅の改修 | | | 住宅課 | |
| 事業内容 | | 昭和50年代後半以降建設の区営住宅について、各設備及び建物の改修を行います。 | | | | |
| 活動量 | 施設名 | | 4年度 (参考) | 5年度 | 6年度 | 摘要 |
| | 扇橋一丁目アパート | 04計画 | 工事 | | | |
| | | 05計画 | | 工事 | | |
| | 森下二丁目住宅 | 04計画 | 工事 | | 工事 | |
| | | 05計画 | | 工事 | 工事 | |
| | 塩浜一丁目住宅 | 04計画 | 工事 | | | |
| | | 05計画 | | | | |
| | 北砂七丁目住宅 | 04計画 | 設計・工事 | 工事 | | |
| | | 05計画 | | 工事 | | |
| | 東陽一丁目住宅 | 04計画 | | 工事 | 工事 | |
| | | 05計画 | | 工事 | 工事 | |
| | 東陽一丁目第二住宅 | 04計画 | 工事 | | | |
| | | 05計画 | | 工事 | | |
| | 事業費(千円) | | 04計画 | 5年度 | | 137,050 |
| 5~6年度合計 | | | | 146,576 | | |
| 05計画 | | | 5年度 | | 229,171 | |
| | | | 5~6年度合計 | | 238,697 | |
| 備考 | | <p>・扇橋一丁目アパートの工事は、令和3~4年度から3~5年度へ変更しました。</p> <p>・森下二丁目住宅の工事は、令和3~4年度から3~5年度へ変更しました。</p> <p>・東陽一丁目第二住宅の工事は、令和3~4年度から3~5年度へ変更しました。</p> | | | | |

| | | | | | | |
|---------------|--------------|---|-------------|-----------|---------------|----|
| 事業名 | | マンション計画修繕調査支援事業 | | | 住宅課 | |
| 事業内容 | | 大規模な修繕に取り組む目的で建物及び設備に関する修繕箇所や工事内容等の調査を実施する区内のマンションの管理組合等に対し、必要な調査費の補助を行います。 | | | | |
| 活動量 | 現状値 (3年度) | | 4年度 (参考) | 5年度 | 6年度 | 摘要 |
| 年間助成件数 (件) | 18 | 04計画 | 35 | 35 | 35 | |
| | | 05計画 | | 35 | 35 | |
| 事業費(千円) | | 04計画 | 5年度 | | 9,469 | |
| | | | 5～6年度合計 | | 18,938 | |
| | | 05計画 | 5年度 | | 9,224 | |
| | | | 5～6年度合計 | | 18,448 | |
| 備考 | | | | | | |

| | |
|-------|----------------------|
| 施策 24 | 便利で安全な道路・交通ネットワークの整備 |
|-------|----------------------|

| | | | | | | |
|---------|----------------|---|--------------|--------------|------------------|--------------|
| 事業名 | | 道路の無電柱化 | | | 道路課 | |
| 事業内容 | | 区道における無電柱化を推進します。 【施設竣工年度】令和10年度：仙台堀川公園周辺路線 令和8年度：新砂一丁目 | | | | |
| 活動量 | 施設名 | | 4年度 (参考) | 5年度 | 6年度 | 摘要 |
| | 仙台堀川公園 周辺路線 | 04計画 | 設計・移設 ・工事 | 設計・移設 ・工事 | 設計・移設 ・工事 | R10竣工 |
| | | 05計画 | | 設計・移設 ・工事 | 設計・移設 ・工事 | R10竣工 |
| | 新砂一丁目 | 04計画 | 移設 | 工事 | 設計・工事 | R8竣工 |
| 05計画 | | | 設計・工事 | 設計・工事 | R8竣工 | |
| 事業費(千円) | | 04計画 | 5年度 | | 505,698 | |
| | | | 5～6年度合計 | | 934,467 | |
| | | 05計画 | 5年度 | | 801,585 | |
| | | | 5～6年度合計 | | 1,351,145 | |
| 備考 | | 新砂一丁目の設計・工事は、令和6～7年度から5～7年度へ変更しました。 | | | | |

| | | | | | | |
|---------|--------------------------|---|-------------|---------------|------------------|----|
| 事業名 | | 主要生活道路の改修 | | | 道路課 | |
| 事業内容 | | 区道について、歩行者及び車両が安全に通行できるよう、破損の著しい路線を改修します。 | | | | |
| 活動量 | 施設名 | | 4年度 (参考) | 5年度 | 6年度 | 摘要 |
| | 道路改修(m ²)【再】 | 04計画 | 25,000 | 25,000 | 25,000 | |
| 05計画 | | | | 30,000 | 30,000 | |
| 事業費(千円) | | 04計画 | 5年度 | | 754,006 | |
| | | | 5～6年度合計 | | 1,508,012 | |
| | | 05計画 | 5年度 | | 986,259 | |
| | | | 5～6年度合計 | | 1,963,685 | |
| 備考 | | | | | | |

| 事業名 | | 橋梁の改修 | | | 道路課 | | |
|-------------|--------|---|-------------|-----------|------------------|--------------|-------------|
| 事業内容 | | 老朽化した橋梁を計画的に架替・改修・塗装することにより耐用年数を延ばすとともに、大地震に備えて耐震補強を行います。 | | | | | |
| 活 動 量 | 施設名 | | 4年度 (参考) | 5年度 | 6年度 | 摘要 | |
| | 架 替 | 清水橋 | 04計画 | 工事 | 工事 | | |
| | | | 05計画 | | 工事 | | |
| | 異橋 | 04計画 | 工事 | 工事 | 工事 | R6竣工 | |
| | | 05計画 | | 工事 | 工事 | R6竣工 | |
| | 弁天橋 | 04計画 | 設計 | | 工事 | R8竣工 | |
| | | 05計画 | | | 工事 | R8竣工 | |
| | 緑橋 | 04計画 | | | 工事 | R8竣工 | |
| | | 05計画 | | | 工事 | R8竣工 | |
| | 大島橋【再】 | 04計画 | | | | | |
| | | 05計画 | | 設計 | | R9竣工 | |
| | 改 修 | 砂潮橋【再】 | 04計画 | | | | |
| | | | 05計画 | | 設計 | 設計・工事 | R9竣工 |
| | 点検調査 | 04計画 | | | 調査 | | |
| 05計画 | | | | 調査 | | | |
| 塗装(橋) | 04計画 | | 2 | 2 | 2 | | |
| | 05計画 | | | 2 | 2 | | |
| 事業費(千円) | | 04計画 | 5年度 | | 792,141 | | |
| | | | 5~6年度合計 | | 1,577,998 | | |
| | | 05計画 | 5年度 | | 1,103,916 | | |
| | | | 5~6年度合計 | | 2,185,833 | | |
| 備考 | | | | | | | |

| | | | | | | |
|---------|---------------|--|-------------|------------|------------------|----|
| 事業名 | | 街路灯の改修 | | | 施設保全課 | |
| 事業内容 | | 区道等に設置している老朽化した街路灯を改修します。 改修にあたっては、省エネルギー化を図り、環境負荷を低減します。 | | | | |
| 活動量 | 施設名 | | 4年度 (参考) | 5年度 | 6年度 | 摘要 |
| | 街路灯(基) | 04計画 | 820 | 820 | 820 | |
| | | 05計画 | | 820 | 820 | |
| | 公園・児童遊園灯(基) | 04計画 | 150 | 150 | 150 | |
| | | 05計画 | | 150 | 150 | |
| | 水辺・潮風の散歩道灯(基) | 04計画 | 110 | 110 | 110 | |
| 05計画 | | | 110 | 110 | | |
| 事業費(千円) | | 04計画 | 5年度 | | 1,046,834 | |
| | | | 5~6年度合計 | | 2,033,197 | |
| | | 05計画 | 5年度 | | 1,150,617 | |
| | | | 5~6年度合計 | | 2,136,980 | |
| 備考 | | | | | | |

| | | | | | | |
|---------|----------|----------------------------|-------------|-----------|----------------|-------------|
| 事業名 | | 道路事務所の改修 | | | 施設保全課 | |
| 事業内容 | | 道路事務所について、各設備及び建物の改修を行います。 | | | | |
| 活動量 | 施設名 | | 4年度 (参考) | 5年度 | 6年度 | 摘要 |
| | 道路事務所【再】 | 04計画 | | | | |
| 05計画 | | | | 工事 | 工事 | R6竣工 |
| 事業費(千円) | | 04計画 | 5年度 | | 0 | |
| | | | 5~6年度合計 | | 0 | |
| | | 05計画 | 5年度 | | 253,923 | |
| | | | 5~6年度合計 | | 561,239 | |
| 備考 | | | | | | |

| | |
|-------|------------|
| 施策 25 | 災害に強い都市の形成 |
|-------|------------|

| | | | | | | |
|---------|-----------|--|-------------|--------------|----------------|----|
| 事業名 | | 細街路の拡幅整備 | | | 安全都市づくり課 | |
| 事業内容 | | 幅員4m未満の道路で、建築基準法第42条第2項または第42条第1項第5号の適用を受ける道路に面する敷地の所有者等からの申請を受けて、拡幅整備工事を行います。 | | | | |
| 活動量 | 施設名 | | 4年度 (参考) | 5年度 | 6年度 | 摘要 |
| | 拡幅整備延長(m) | 04計画 | 1,000 | 1,000 | 1,000 | |
| | | 05計画 | | 1,000 | 1,000 | |
| 事業費(千円) | | 04計画 | 5年度 | | 156,786 | |
| | | | 5～6年度合計 | | 313,418 | |
| | | 05計画 | 5年度 | | 218,599 | |
| | | | 5～6年度合計 | | 375,231 | |
| 備考 | | 令和6年度末の整備延長は23,522mとなります。 | | | | |

| | | | | | | |
|---------|---------------------------|--|-------------|--------------|------------------|----|
| 事業名 | | 不燃化特区の基盤整備 | | | 安全都市づくり課 | |
| 事業内容 | | 「北砂三・四・五丁目地区まちづくり方針」に基づき、当該地区における防災性の向上及び住環境の改善のため、防災生活道路(幅員6m以上)及び不燃化小規模空地(広場・公園)の整備を推進します。 | | | | |
| 活動量 | 施設名 | | 4年度 (参考) | 5年度 | 6年度 | 摘要 |
| | 道路整備面積(m ²) | 04計画 | 840 | 1,080 | 1,080 | |
| | | 05計画 | | 1,080 | 1,080 | |
| | 空地取得(か所) | 04計画 | 2 | 2 | 2 | |
| | | 05計画 | | 2 | 2 | |
| | 新設 (仮称)北砂三丁目 第二児童遊園 | 04計画 | | 工事 | | |
| 05計画 | | | 工事 | | | |
| 事業費(千円) | | 04計画 | 5年度 | | 894,504 | |
| | | | 5～6年度合計 | | 1,745,865 | |
| | | 05計画 | 5年度 | | 752,041 | |
| | | | 5～6年度合計 | | 1,553,961 | |
| 備考 | | | | | | |

| 事業名 | | 不燃化特区推進事業 | | 安全都市づくり課 | | |
|-----------------------------|--------------|--|-------------|------------|----------------|----|
| 事業内容 | | 木造住宅密集地域の不燃化を促進するため、不燃化推進特定整備地区において、不燃領域率70%の実現を目指します。 ・現地相談ステーションの運営及び戸別訪問 ・専門家による個別相談への対応 ・老朽建築物除却費用、老朽建築物からの住替費用の助成 ・不燃建替設計・監理費用の助成(戸建及び共同化) ・北砂三・四・五丁目地区まちづくり協議会の支援 ・地区計画の策定 ・面整備事業の検討及び実施 ・無電柱化事業の検討 ・狭あい道路等対策事業検討及び実施 | | | | |
| 活動量 | 現状値 (3年度) | | 4年度 (参考) | 5年度 | 6年度 | 摘要 |
| 戸別訪問件数 (狭あい道路等対策) (件) | 100 | 04計画 | 200 | 200 | 200 | |
| | | 05計画 | | 200 | 200 | |
| 戸別訪問件数 (不燃化促進) (件) | 200 | 04計画 | 200 | 200 | 200 | |
| | | 05計画 | | 200 | 200 | |
| 事業推進勉強会 開催回数(回) | 2 | 04計画 | 2 | 2 | 2 | |
| | | 05計画 | | 2 | 2 | |
| 老朽建築物除却 助成件数(件) | 28 | 04計画 | 45 | 45 | 45 | |
| | | 05計画 | | 45 | 45 | |
| 老朽建築物住替 助成件数(件) | 2 | 04計画 | 6 | 6 | 6 | |
| | | 05計画 | | 6 | 6 | |
| 不燃建替設計 助成件数(件) | 10 | 04計画 | 20 | 20 | 20 | |
| | | 05計画 | | 20 | 20 | |
| 不燃建替監理 助成件数(件) | 10 | 04計画 | 20 | 20 | 20 | |
| | | 05計画 | | 20 | 20 | |
| 不燃共同化建替 設計助成件数(件) | 1 | 04計画 | 3 | 3 | 3 | |
| | | 05計画 | | 3 | 3 | |
| 不燃共同化建替 監理助成件数(件) | 1 | 04計画 | 3 | 3 | 3 | |
| | | 05計画 | | 3 | 3 | |
| 事業費(千円) | | 04計画 | 5年度 | | 204,076 | |
| | | | 5~6年度合計 | | 412,860 | |
| | | 05計画 | 5年度 | | 208,535 | |
| | | | 5~6年度合計 | | 417,319 | |
| 備考 | | | | | | |

| 事業名 | | 民間建築物耐震促進事業 | | | 安全都市づくり課 | |
|--------------------------------|--------------|---|-------------|-----------|-----------|----|
| 事業内容 | | 民間建築物の耐震化を促進するため、一定の要件を備える民間建築物の耐震診断・耐震設計・耐震改修経費等の一部を補助します。 | | | | |
| 活動量 | 現状値 (3年度) | | 4年度 (参考) | 5年度 | 6年度 | 摘要 |
| 木造住宅 無料診断 件数(件) | 34 | 04計画 | 60 | 60 | 60 | |
| | | 05計画 | | 60 | 60 | |
| 木造住宅 精密診断 助成件数(件) | 0 | 04計画 | 6 | 6 | 6 | |
| | | 05計画 | | 6 | 6 | |
| 木造住宅 耐震改修 助成件数(件) | 0 | 04計画 | 4 | 4 | 4 | |
| | | 05計画 | | 4 | 4 | |
| 非木造住宅等 耐震診断 助成件数(件) | 0 | 04計画 | 2 | 2 | 2 | |
| | | 05計画 | | 2 | 2 | |
| 非木造住宅等 耐震設計 助成件数(件) | 0 | 04計画 | 1 | 1 | 1 | |
| | | 05計画 | | 1 | 1 | |
| 非木造住宅等 耐震改修 助成件数(件) | 0 | 04計画 | 1 | 1 | 1 | |
| | | 05計画 | | 1 | 1 | |
| 耐震化 アドバイザー 派遣件数(件) | 8 | 04計画 | 15 | 15 | 15 | |
| | | 05計画 | | 15 | 15 | |
| マンション 耐震診断 助成件数(件) | 0 | 04計画 | 9 | 9 | 9 | |
| | | 05計画 | | 9 | 9 | |
| マンション 耐震設計 助成件数(件) | 0 | 04計画 | 4 | 4 | 4 | |
| | | 05計画 | | 4 | 4 | |
| マンション 耐震改修 助成件数(件) | 0 | 04計画 | 4 | 4 | 4 | |
| | | 05計画 | | 4 | 4 | |
| 民間特定建築物 耐震診断 助成件数(件) | 0 | 04計画 | 2 | 2 | 2 | |
| | | 05計画 | | 2 | 2 | |
| 民間特定建築物 耐震設計 助成件数(件) | 0 | 04計画 | 2 | 2 | 2 | |
| | | 05計画 | | 2 | 2 | |
| 民間特定建築物 耐震改修 助成件数(件) | 0 | 04計画 | 2 | 2 | 2 | |
| | | 05計画 | | 2 | 2 | |
| 緊急輸送道路沿道 建築物耐震診断 助成件数(件) | 0 | 04計画 | 3 | 3 | 3 | |
| | | 05計画 | | 3 | 3 | |
| 緊急輸送道路沿道 建築物耐震設計 助成件数(件) | 0 | 04計画 | 2 | 2 | 2 | |
| | | 05計画 | | 2 | 2 | |
| 緊急輸送道路沿道 建築物耐震改修 助成件数(件) | 0 | 04計画 | 2 | 2 | 2 | |
| | | 05計画 | | 2 | 2 | |

| | | | | | | |
|-----------------------------------|------|---------|----|-----------|----------------|--|
| 特定緊急輸送道路 沿道建築物耐震 設計助成件数(件) | 0 | 04計画 | 4 | 4 | 4 | |
| | | 05計画 | | 4 | 4 | |
| 特定緊急輸送道路 沿道建築物耐震 改修助成件数(件) | 0 | 04計画 | 4 | 4 | 4 | |
| | | 05計画 | | 4 | 4 | |
| 特定緊急輸送道路 沿道建築物建替・ 除却助成件数(件) | 1 | 04計画 | 2 | 2 | 2 | |
| | | 05計画 | | 2 | 2 | |
| 老朽建築物除却 助成件数(件) | 80 | 04計画 | 90 | 90 | 90 | |
| | | 05計画 | | 90 | 90 | |
| 事業費(千円) | 04計画 | 5年度 | | | 434,309 | |
| | | 5~6年度合計 | | | 868,618 | |
| | 05計画 | 5年度 | | | 438,193 | |
| | | 5~6年度合計 | | | 876,386 | |
| 備考 | | | | | | |

| | |
|-------|----------|
| 施策 26 | 地域防災力の強化 |
|-------|----------|

| | | | | | | |
|---------|---------|--|-------------|----------|---------------|----|
| 事業名 | | 拠点避難所の電源整備 | | | 防災課 | |
| 事業内容 | | 災害による停電時において商用電源が回復するまでの電源を確保するため、拠点避難所である各小・中学校等体育館の電気設備改修を行い、外部電源の接続を可能にするとともに、外部電源として体育館用発電機を設置します。 | | | | |
| 活動量 | 施設名 | | 4年度 (参考) | 5年度 | 6年度 | 摘要 |
| | | 電気設備(か所) | 04計画 | 16 | 8 | |
| | | 05計画 | | 8 | | |
| | 発電機(か所) | 04計画 | 25 | 16 | 8 | |
| 05計画 | | | 16 | 8 | | |
| 事業費(千円) | | 04計画 | 5年度 | | 29,601 | |
| | | | 5～6年度合計 | | 50,602 | |
| | | 05計画 | 5年度 | | 29,628 | |
| | | | 5～6年度合計 | | 50,739 | |
| 備考 | | | | | | |

| | | | | | | |
|---------|-----------|--------------------------------|-------------|-----------|---------------|----|
| 事業名 | | 防災倉庫の改修 | | | 防災課 | |
| 事業内容 | | 区内各地の防災倉庫について、各設備及び建物の改修を行います。 | | | | |
| 活動量 | 施設名 | | 4年度 (参考) | 5年度 | 6年度 | 摘要 |
| | | 千田防災倉庫【再】 | 04計画 | | | |
| | | 05計画 | | 工事 | | |
| | 北砂防災倉庫【再】 | 04計画 | | | | |
| 05計画 | | | | 工事 | R6竣工 | |
| 事業費(千円) | | 04計画 | 5年度 | | 0 | |
| | | | 5～6年度合計 | | 0 | |
| | | 05計画 | 5年度 | | 34,065 | |
| | | | 5～6年度合計 | | 57,385 | |
| 備考 | | | | | | |

| | | | | | | |
|----------------------|--------------|--|-------------|------------|----------------|----|
| 事業名 | | 民間防災組織育成事業 | | | 防災課 | |
| 事業内容 | | 町会・自治会・マンション管理組合等を母体とする自主防災組織(災害協力隊)・消防少年団体等の活動を助成するため、資機材の提供等を行います。 | | | | |
| 活動量 | 現状値 (3年度) | | 4年度 (参考) | 5年度 | 6年度 | 摘要 |
| 災害協力隊数 (隊) | 327 | 04計画 | 328 | 330 | 332 | |
| | | 05計画 | | 330 | 332 | |
| 防災士資格 取得者数 (人) | 358 | 04計画 | 415 | 455 | 495 | |
| | | 05計画 | | 455 | 495 | |
| 事業費(千円) | | 04計画 | 5年度 | | 53,828 | |
| | | | 5~6年度合計 | | 107,934 | |
| | | 05計画 | 5年度 | | 58,876 | |
| | | | 5~6年度合計 | | 116,882 | |
| 備考 | | | | | | |

| | |
|-------|------------|
| 施策 27 | 犯罪のないまちづくり |
|-------|------------|

| 事業名 | | 地域防犯対策事業 | | | 危機管理課 | | |
|-------------------------------|--------------|---|-------------|--------------|--------------|----|----------------|
| 事業内容 | | 高齢者を狙った特殊詐欺等の犯罪から区民を守り、犯罪や事故のないまちづくりの実現を図るため、区に登録申請のあった安全安心パトロール団体への資機材支給等により、地域防犯力を強化します。 ・江東区安全安心パトロール団体への資機材の支給 ・町会・自治会・商店街等への防犯カメラ設置費の補助 ・自動通話録音機の貸与 | | | | | |
| 活動量 | 現状値 (3年度) | | 4年度 (参考) | 5年度 | 6年度 | 摘要 | |
| 防犯パトロール 団体への資機材 支給件数(件) | 6 | 04計画 | 15 | 15 | 15 | | |
| | | 05計画 | | 15 | 15 | | |
| 防犯カメラ 助成件数(件) | 9 | 04計画 | 10 | 10 | 10 | | |
| | | 05計画 | | 10 | 10 | | |
| 自動通話録音機 貸与数(台) | 1,578 | 04計画 | 1,200 | 1,200 | 1,200 | | |
| | | 05計画 | | 1,200 | 1,200 | | |
| 事業費(千円) | | 5年度 | | | 75,247 | | |
| | | 04計画 | | | 5~6年度合計 | | 151,957 |
| | | 05計画 | | | 5年度 | | 68,321 |
| | | 05計画 | | | 5~6年度合計 | | 137,317 |
| 備考 | | | | | | | |

計画の実現に向けて

| | | | | | | |
|---------|-----------|-----------------------------|-------------|-----|---------|------|
| 事業名 | | 防災センターの改修 | | | 経理課 | |
| 事業内容 | | 防災センターについて、各設備及び建物の改修を行います。 | | | | |
| 活動量 | 施設名 | | 4年度 (参考) | 5年度 | 6年度 | 摘要 |
| | 防災センター【再】 | 04計画 | | | | |
| | | 05計画 | | 工事 | 工事 | R6竣工 |
| 事業費(千円) | | 04計画 | 5年度 | | 0 | |
| | | | 5～6年度合計 | | 0 | |
| | | 05計画 | 5年度 | | 341,500 | |
| | | | 5～6年度合計 | | 861,300 | |
| 備考 | | | | | | |

第5章

新たな取り組み等 (令和5年度当初予算)

長期計画に定める各施策の目標を達成するため、令和5年度当初予算では、以下の主な事業において新たな取り組み等の経費を計上し、積極的に推進していきます。

1 水と緑豊かな地球環境にやさしいまち

| | |
|------|--------------------------------|
| 事業名 | 塩浜二丁目遊び場整備事業 |
| 事業内容 | 東京都下水道局の管理用地を活用し、塩浜二丁目に遊び場を整備。 |
| 事業費 | 15,055 千円 |

| | |
|------|---|
| 事業名 | 若洲公園整備事業 |
| 事業内容 | 若洲公園に新シンボルとして大型遊具を導入するほか、Park-PFI制度を活用し、温室効果ガス排出量実質ゼロの「親子で過ごす江東区版ゼロカーボンパーク」にリニューアル。 |
| 事業費 | 30,504 千円 |

| | |
|------|--|
| 事業名 | (仮称)大島九丁目公園整備事業 |
| 事業内容 | 公園整備とともに、区民協働による公園の運営等を目指し、開園後の遊び方体験イベントを実施。 |
| 事業費 | 168,101 千円 (うち新たな取り組み等の経費: 1,481 千円) |

| | |
|------|--|
| 事業名 | 公園維持管理事業〔震災復興小公園への説明板の設置〕 |
| 事業内容 | 防災意識の向上を図るため、震災復興小公園に説明板を設置。 |
| 事業費 | 1,891,003 千円 (うち新たな取り組み等の経費: 7,042 千円) |

| | |
|------|---|
| 事業名 | 公園維持管理事業〔原っぱ整備及び地域住民参加型イベントの実施〕 |
| 事業内容 | 公園の原っぱ整備及び地域住民参加型のイベントを試行的に実施。 |
| 事業費 | 1,891,003 千円 (うち新たな取り組み等の経費: 28,040 千円) |

| | |
|------|--|
| 事業名 | CITY IN THE GREEN 公共緑化推進事業 |
| 事業内容 | 「CITY IN THE GREEN」の実現を目指し、橋台敷緑化、シンボルツリー等整備、公園内接道緑化、地域特性緑化を実施。 |
| 事業費 | 91,404 千円 |

| | |
|------|--|
| 事業名 | ゼロカーボンシティ江東区実現プラン策定事業 |
| 事業内容 | 2050年温室効果ガス実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ江東区」実現に向けたロードマップを新たに策定。 |
| 事業費 | 17,412 千円 |

| | |
|------|---|
| 事業名 | 地球温暖化防止設備導入助成事業 |
| 事業内容 | 新たに個人住宅の太陽光発電設備と蓄電池の同時設置における助成限度額を引き上げるとともに、個人・集合住宅に設置する電気自動車等充電設備を助成対象に追加。 |
| 事業費 | 127,424 千円 (うち新たな取り組み等の経費: 19,000 千円) |

| | |
|------|---|
| 事業名 | 資源回収事業 |
| 事業内容 | 新たに製品プラスチックの資源回収を開始し、容器包装プラスチックとの一括回収を実施。 |
| 事業費 | 1,902,027 千円 (うち新たな取り組み等の経費: 146,069 千円) |

2 未来を担う子どもを育むまち

| | |
|------|--------------------------------------|
| 事業名 | こうとう家事・育児サポート支援事業 |
| 事業内容 | 家事・育児支援者の派遣対象をひとり親家庭に拡充。 |
| 事業費 | 50,245 千円 (うち新たな取り組み等の経費: 16,720 千円) |

| | |
|------|------------------------------|
| 事業名 | 子育て世帯応援事業 |
| 事業内容 | 18歳以下のこども一人につき3万円の電子クーポンを支給。 |
| 事業費 | 3,116,540 千円 |

| | |
|------|--|
| 事業名 | 子ども医療費助成事業 |
| 事業内容 | 子ども医療費助成の対象を所得制限なし・自己負担なしで高校生等まで拡充。 |
| 事業費 | 3,064,939 千円 (うち新たな取り組み等の経費: 325,280 千円) |

| | |
|------|-------------------------------------|
| 事業名 | 奨学資金給付等事業 |
| 事業内容 | 現行の貸付制度を終了し、給付型の奨学資金を創設。 |
| 事業費 | 30,336 千円 (うち新たな取り組み等の経費: 6,000 千円) |

| | |
|------|--------------------------------------|
| 事業名 | 児童虐待対応事業 |
| 事業内容 | 児童相談所開設に向けた基本計画を策定。 |
| 事業費 | 53,133 千円 (うち新たな取り組み等の経費: 22,589 千円) |

| | |
|------|--|
| 事業名 | ヤングケアラー支援事業 |
| 事業内容 | ヤングケアラー支援強化のため、関係機関・団体等の研修やリーフレットの配布等による普及啓発を実施。 |
| 事業費 | 3,888 千円 |

| | |
|------|--|
| 事業名 | 部活動振興事業 |
| 事業内容 | 部活動指導員及び外部指導員の配置を拡充するとともに、休日部活動の地域移行に向けて、文化コミュニティ財団及び健康スポーツ公社と連携した取り組みを実施。 |
| 事業費 | 108,414 千円 (うち新たな取り組み等の経費: 29,243 千円) |

| | |
|------|--|
| 事業名 | 小学校給食運営事業 |
| 事業内容 | 食材料費高騰への緊急的な対応として、学校給食への支援を実施。学校給食無償化について、検討に着手。 |
| 事業費 | 1,809,008 千円 (うち新たな取り組み等の経費: 117,029 千円) |

| | |
|------|--|
| 事業名 | 中学校給食運営事業 |
| 事業内容 | 食材料費高騰への緊急的な対応として、学校給食への支援を実施。学校給食無償化について、検討に着手。 |
| 事業費 | 706,468 千円 (うち新たな取り組み等の経費: 40,467 千円) |

| | |
|------|---|
| 事業名 | スクールソーシャルワーカー活用事業 |
| 事業内容 | スクールソーシャルワーカーの人数を拡充するとともに、派遣申請型から学校巡回型に移行し、児童・生徒の問題の未然防止及び早期発見の体制を強化。 |
| 事業費 | 55,975 千円 (うち新たな取り組み等の経費: 27,695 千円) |

3 区民の力で築く元気に輝くまち

| | |
|------|---|
| 事業名 | 商店街連合会支援事業 |
| 事業内容 | 商店街振興組合連合会が実施する紙及びデジタルのプレミアム付区内共通商品券の発行に要する経費を補助。 |
| 事業費 | 605,808 千円 (うち新たな取り組み等の経費: 600,724 千円) |

| | |
|------|---|
| 事業名 | 町会自治会活動事業 |
| 事業内容 | 町会・自治会が主催する、地域コミュニティの活性化及び地域住民の交流を図るイベント経費の一部を補助。 |
| 事業費 | 193,961 千円 (うち新たな取り組み等の経費: 84,086 千円) |
| 事業名 | コミュニティ活動支援事業 |
| 事業内容 | 区民、市民活動団体等のコミュニティ活動の活性化のため、「江東区ボランティア・地域貢献活動センター」を設置。 |
| 事業費 | 41,316 千円 (うち新たな取り組み等の経費: 38,916 千円) |
| 事業名 | 江東花火大会事業 |
| 事業内容 | 地域コミュニティの活性化を図るとともに、安全で安心な花火大会を実施。 |
| 事業費 | 190,576 千円 |
| 事業名 | 図書館管理運営事業〔電子図書館サービスの導入〕 |
| 事業内容 | 区民の読書活動を一層推進するため、電子図書館サービスを導入。 |
| 事業費 | 1,509,302 千円 (うち新たな取り組み等の経費: 17,139 千円) |
| 事業名 | 図書館管理運営事業〔新規開設〕 |
| 事業内容 | 新たに(仮称)有明こども図書館を開設。 |
| 事業費 | 1,509,302 千円 (うち新たな取り組み等の経費: 3,578 千円) |
| 事業名 | 図書館管理運営事業〔Wi-Fi環境整備〕 |
| 事業内容 | 全ての図書館において、全児童・生徒へ配付したタブレット端末が使用できるようWi-Fi環境を整備。 |
| 事業費 | 1,509,302 千円 (うち新たな取り組み等の経費: 2,229 千円) |
| 事業名 | (仮称)有明こども図書館整備事業 |
| 事業内容 | 有明スポーツセンターレストラン施設跡地に(仮称)有明こども図書館を整備。 |
| 事業費 | 318,597 千円 |
| 事業名 | 区民スポーツ普及振興事業 |
| 事業内容 | 夢の島スケートボードパークを活用したスケートボードイベントを実施。 |
| 事業費 | 45,844 千円 (うち新たな取り組み等の経費: 1,654 千円) |
| 事業名 | スポーツ施設管理運営事業〔健康づくり事業〕 |
| 事業内容 | 区民の運動へのきっかけづくりとして、専門家による運動プログラム作成等を実施。 |
| 事業費 | 2,163,068 千円 (うち新たな取り組み等の経費: 1,854 千円) |
| 事業名 | スポーツ施設管理運営事業〔地域連携事業〕 |
| 事業内容 | 大学と連携し、地域資源を活用したカヌー教室を実施。 |
| 事業費 | 2,163,068 千円 (うち新たな取り組み等の経費: 423 千円) |
| 事業名 | スポーツ施設管理運営事業〔パラクライミング体験を実施〕 |
| 事業内容 | 深川スポーツセンターでパラクライミングを体験できるイベントを実施。 |
| 事業費 | 2,163,068 千円 (うち新たな取り組み等の経費: 79 千円) |

| | |
|------|--------------------|
| 事業名 | 江東公会堂改修事業 |
| 事業内容 | 老朽化に伴う施設及び付帯設備の改修。 |
| 事業費 | 52,700 千円 |

| | |
|------|--|
| 事業名 | 観光イベント事業 |
| 事業内容 | 国立印刷局作製の「(仮称)KOTOパスポート」を活用した謎解きスタンプラリーや新しい日本銀行券の発行に向けた機運醸成イベントを開催。 |
| 事業費 | 87,988 千円 (うち新たな取り組み等の経費: 64,509 千円) |

4 ともに支えあい、健康に生き生きと暮らせるまち

| | |
|------|---|
| 事業名 | 妊娠出産支援事業 |
| 事業内容 | 「ゆりかご面接」のさらなる実施率向上を図るため、新たに深川南部保健相談所のサテライトブースを豊洲シビックセンター内に設置。 |
| 事業費 | 127,989 千円 (うち新たな取り組み等の経費: 6,591 千円) |

| | |
|------|---|
| 事業名 | 出産・子育て応援交付金事業 |
| 事業内容 | 妊娠届・出生届提出後に出産・子育て応援ギフトを支給するほか、子育て支援のための育児パッケージを支給し、妊娠中から出産・子育て期における相談支援を実施。 |
| 事業費 | 934,323 千円 |

| | |
|------|---|
| 事業名 | 予防接種事業〔子宮頸がん予防ワクチン〕 |
| 事業内容 | 積極的勧奨差控えにより接種機会を逃した区民に対し、キャッチアップ接種を実施するとともに、子宮頸がん予防ワクチンの定期接種に9価ワクチンを追加。 |
| 事業費 | 3,065,447 千円 (うち新たな取り組み等の経費: 815,161 千円) |

| | |
|------|---|
| 事業名 | 予防接種事業〔帯状疱疹ワクチン〕 |
| 事業内容 | 帯状疱疹の不活化ワクチン及び生ワクチンの接種費用を助成。 |
| 事業費 | 3,065,447 千円 (うち新たな取り組み等の経費: 85,838 千円) |

| | |
|------|--------------------------------------|
| 事業名 | 高齢者生活支援体制整備事業 |
| 事業内容 | 生活支援コーディネーターを3名増員し、2層体制の構築に着手。 |
| 事業費 | 39,627 千円 (うち新たな取り組み等の経費: 27,125 千円) |

| | |
|------|---|
| 事業名 | 認知症高齢者支援事業 |
| 事業内容 | 認知症高齢者の支援のため、チームオレンジとして地域で活動する団体へ活動費の補助を実施。 |
| 事業費 | 22,182 千円 (うち新たな取り組み等の経費: 600 千円) |

| | |
|------|--------------------------------------|
| 事業名 | 特別養護老人ホーム等(第16特養)整備事業 |
| 事業内容 | 亀戸九丁目に特別養護老人ホーム等(7年度開設・定員120名予定)を整備。 |
| 事業費 | 45,275 千円 |

| | |
|------|--|
| 事業名 | 医療的ケア児等支援事業 |
| 事業内容 | 医療的ケア児及びその家族の支援に関する情報を一元化したガイドブックを作成するほか、関係機関を交えた会議及び居宅介護事業所等を対象とした講演会を実施。 |
| 事業費 | 1,045 千円 |

| | |
|------|--|
| 事業名 | 障害者意思疎通支援事業 |
| 事業内容 | 失語症の方の意思疎通支援のため、外出時の支援者派遣及び失語症の方が参加する障害者団体の会合等へ支援者を派遣。 |
| 事業費 | 3,209 千円 (うち新たな取り組み等の経費: 780 千円) |

| | |
|------|--|
| 事業名 | 障害福祉サービス・障害児通所支援事業運営費助成事業 |
| 事業内容 | 5年4月に塩浜に開設する障害者入所施設に対し、医療的ケアの実施や地域移行支援の実施等に係る運営費を助成。 |
| 事業費 | 316,117 千円 (うち新たな取り組み等の経費: 40,000 千円) |

| | |
|------|---|
| 事業名 | 社会福祉協議会事業費助成事業 |
| 事業内容 | 地域福祉コーディネーター等の増員により、地域での包括的支援に向けた体制を構築。 |
| 事業費 | 259,708 千円 (うち新たな取り組み等の経費: 79,602 千円) |

| | |
|------|----------------------|
| 事業名 | 社会福祉協議会地域拠点設置事業 |
| 事業内容 | 社会福祉協議会の城東南部地域拠点を設置。 |
| 事業費 | 19,800 千円 |

5 住みよさを実感できる世界に誇れるまち

| | |
|------|---|
| 事業名 | 都市交通ビジョン策定事業 |
| 事業内容 | 未来の臨海部のまちづくり推進のため、将来の開発等を見据えた都市交通のあり方等を示すビジョンを策定。 |
| 事業費 | 9,297 千円 |

| | |
|------|---|
| 事業名 | 地下鉄8号線沿線まちづくり推進事業 |
| 事業内容 | (仮称)枝川駅周辺における地区まちづくり方針の策定に向け、まちづくり協議会の設立及び運営等を実施。 |
| 事業費 | 35,660 千円 (うち新たな取り組み等の経費: 35,269 千円) |

| | |
|------|-----------------------------|
| 事業名 | 震災復興橋梁整備事業 |
| 事業内容 | 防災意識の向上を図るため、震災復興橋梁に説明板を設置。 |
| 事業費 | 19,728 千円 |

| | |
|------|-------------------------------------|
| 事業名 | 交通安全普及啓発事業〔助成による自転車安全利用の普及啓発〕 |
| 事業内容 | 自転車用ヘルメットの購入費用助成及び自転車点検整備費用助成を実施。 |
| 事業費 | 23,124 千円 (うち新たな取り組み等の経費: 8,400 千円) |

| | |
|------|-----------------------------------|
| 事業名 | 交通安全普及啓発事業〔交通安全教室実施回数の拡充〕 |
| 事業内容 | スタントマンを活用した一般向け交通安全教室の回数を拡充。 |
| 事業費 | 23,124 千円 (うち新たな取り組み等の経費: 286 千円) |

| | |
|------|--|
| 事業名 | 危機管理啓発事業 |
| 事業内容 | 火災危険度の高い地域を対象に、簡易型感震ブレーカーの配付及び分電盤型感震ブレーカー設置工事に係る助成を実施。 |
| 事業費 | 143,962 千円 (うち新たな取り組み等の経費: 132,656 千円) |

| | |
|------|-------------------------------------|
| 事業名 | 地域防災計画進行管理事業〔地域防災計画の改定〕 |
| 事業内容 | 地域防災計画を改定。 |
| 事業費 | 51,056 千円 (うち新たな取り組み等の経費: 8,075 千円) |

| | |
|------|--------------------------------------|
| 事業名 | 地域防災計画進行管理事業〔事業継続計画(BCP)の改定〕 |
| 事業内容 | 地域防災計画改定に合わせ、事業継続計画(BCP)を改定。 |
| 事業費 | 51,056 千円 (うち新たな取り組み等の経費: 13,860 千円) |

| | |
|------|---------------------------------------|
| 事業名 | 地域防災計画進行管理事業〔災害情報臨時放送ブースの設置〕 |
| 事業内容 | レインボータウンFMの災害情報臨時放送が行えるブースを防災センターに設置。 |
| 事業費 | 51,056 千円 (うち新たな取り組み等の経費: 1,102 千円) |

| | |
|------|--|
| 事業名 | 地域防災計画進行管理事業〔民間マンションとの協定締結促進〕 |
| 事業内容 | 区及び町会等と垂直避難に係る協定を締結した民間マンションへ最大30万円相当の備蓄物資を支給。 |
| 事業費 | 51,056 千円 (うち新たな取り組み等の経費: 3,211 千円) |

| | |
|------|---|
| 事業名 | 地域防災計画進行管理事業〔協定締結済み集合住宅等への備蓄物資支給〕 |
| 事業内容 | 区と垂直避難の協定を締結済みの集合住宅・企業へ受入避難者数に応じた備蓄物資を支給。 |
| 事業費 | 51,056 千円 (うち新たな取り組み等の経費: 18,787 千円) |

| | |
|------|--|
| 事業名 | 防災ギフト配付事業 |
| 事業内容 | 関東大震災から100年の節目を迎えるにあたり、防災力の底上げ、防災啓発の推進のため防災用品に特化した5,000円相当のカタログギフトを全戸配付。 |
| 事業費 | 2,087,016 千円 |

| | |
|------------------|--|
| 計画の実現に向けて | |
|------------------|--|

| | |
|------|---|
| 事業名 | 長期計画進行管理事業 |
| 事業内容 | 長期計画後期策定に向け、人口推計等の見直しのほか、ワールドカフェ、こども会議等の区民の意見反映のための会議を実施。 |
| 事業費 | 33,035 千円 (うち新たな取り組み等の経費: 28,000 千円) |

第6章

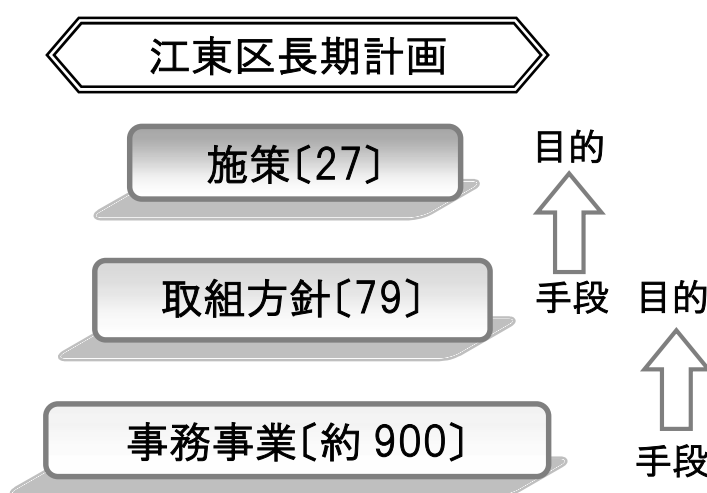
令和4年度行政評価

1. 行政評価システムの概要

江東区では、財源や人といった行政資源を有効活用するとともに、区民に分かりやすい行政運営を実現させるため、長期計画の各施策が掲げる目標の達成度を指標で示し、施策や事務事業の評価を行う行政評価システムを活用しています。

(1) 長期計画の施策の構成と行政評価システム

長期計画では、施策ごとに江東区をこのような「まち」にしたいという「目指す姿」が設定されており、これを実現するための具体的な取り組み（「取組方針」）がそれぞれ定められています。さらに、「取組方針」を達成するためのより具体的な手段として、事務事業が位置づけられています。



また、各施策には「施策実現に関する指標」が設定されています。これは、施策の取り組みの成果をできるだけわかりやすく単純化、数値化した形で表したものであり、各施策の成果や進捗状況を区民にわかりやすく示すことを目的としているものです。

区では、主に「施策実現に関する指標」の数値の推移を見ていくことにより施策の成果や進捗状況、課題、取り組みの方向性等を評価する施策評価と、施策を実現させるための有効性・効率性等の観点から事務事業の見直しや取捨選択を行う事務事業評価の2つの評価から成る行政評価システムを活用し、長期計画の着実な推進を図っていきます。施策評価と事務事業評価の詳細については、(2)と(3)で説明します。

(2) 施策評価

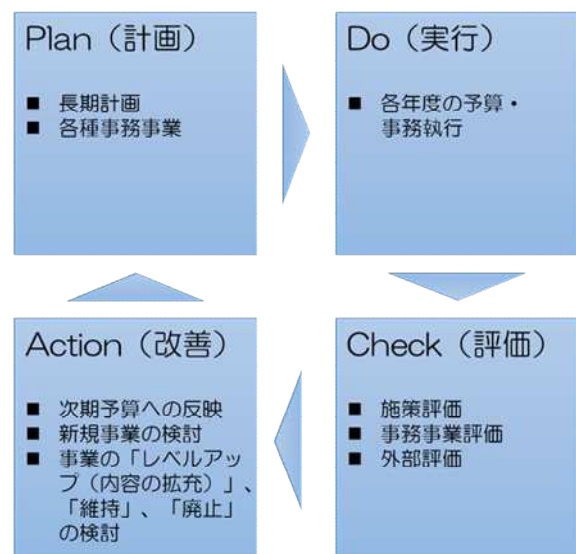
主として「施策実現に関する指標」の数値の推移を見ていくことにより、施策の成果や進捗状況、課題、取り組みの方向性等について評価を行うものです。施策の主管部長による評価（一次評価）と、学識経験者等から成る外部評価委員会による評価（外部評価）を踏まえ、最終評価（二次評価）を行います。なお、外部評価に関しては、令和3～5年度の3年間で全施策を評価するものとし、令和4年度は10施策を対象としました。

(3) 事務事業評価

全ての事務事業について、目的妥当性・有効性・効率性といった観点から評価を行うものです。「新規」、「レベルアップ」（成果を向上させるため内容の充実を図るもの）、「見直し」（コストの削減あるいは成果の減少を図るもの）、「維持」（金額の増減にかかわらず事業内容を維持するもの）及び「廃止」の改善方向を示します。

(4) 行政評価システムの活用

施策評価及び事務事業評価の結果は、可能な限り予算への反映を図ることとしており、評価と予算編成、事業の実施を一つのサイクルとすることで、時代の変化に常に適切に対応できる区政運営を実現します。



2. 施策評価

【施策評価シートの見方】

| | | | |
|----|---------------|---------|------------------------------|
| 施策 | 施策名が記載されています。 | 主管部長(課) | 施策の主管部長(課)・関係部長(課)が記載されています。 |
| | | 関係部長(課) | |

1 施策の分析

(1) 施策が目指す江東区の姿

長期計画の各施策に定める「目指す姿」が記載されています。

(2) 施策実現に関する指標(代表指標)

| 指標名 | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
|-----|---|--------------|-----|-----|-----|-----|-----|--------------|-------|
| 分析 | 長期計画の各施策に定める「施策実現に関する指標(施策の成果や状況を測るためのモノサシ)」のうち、代表指標が記載されています。 現状値及び目標値は、長期計画に記載されているものです。 | | | | | | | | |

(3) 施策コストの状況

| 種別 | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 |
|---------|---|-------|-------|-------|
| トータルコスト | 施策のコストが記載されています。 ※人件費は、表記年度の前年度事業の配置人員をもとに積算しています。 | | | |
| 事業費 | | | | |
| 人件費 | | | | |

(4) 一次評価《主管部長による評価》

| | |
|--------|---|
| 総評 | 施策の総評・今後の方向性についての施策の主管部長による評価が記載されています。 |
| 今後の方向性 | |

2 取組の分析

取組方針は、各施策に2～5項目設定されており、項目ごとに分析しています。

| | | | |
|------|-----------------|---------|--------------------------------|
| 取組方針 | 取組方針名が記載されています。 | 主管部長(課) | 取組方針の主管部長(課)・関係部長(課)が記載されています。 |
| | | 関係部長(課) | |

長期計画の各取組方針の内容が記載されています。

(1) 指標

| 指標名 | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
|-----|---|--------------|-----|-----|-----|-----|-----|--------------|-------|
| 分析 | 長期計画の各施策に定める「施策実現に関する指標(施策の成果や状況を測るためのモノサシ)」のうち、各取組方針に対応する指標が記載されています。 現状値及び目標値は、長期計画に記載されているものです。 | | | | | | | | |

(2) 取組コストの状況

| 種別 | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 |
|---------|---|-------|-------|-------|
| トータルコスト | 取組方針のコストが記載されています。 ※人件費は、表記年度の前年度事業の配置人員をもとに積算しています。 | | | |
| 事業費 | | | | |
| 人件費 | | | | |

(3) 成果と課題

取組方針の成果と課題についての取組方針の主管部長による評価が記載されています。

3 外部評価委員会による評価

| (1)取組方針の評価 | | | |
|--------------------------------------|----|---|-------|
| ①成果向上のための課題把握、取り組み状況は適切であるか | | | |
| 取組方針 | 委員 | 評価 | 評価の理由 |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| (2)施策の評価 | | | |
| ①区民ニーズ・社会状況の変化を的確に捉えた取り組みを展開しているか | | | |
| 委員 | 評価 | 評価の理由 | |
| | | <p>外部評価委員会による評価が記載されています。 ※令和4年度外部評価対象施策のみ記載されています。 ※取組方針は、施策に設定された項目ごとに評価しております。 ※評価基準等については、次ページに掲載されています。</p> | |
| | | | |
| | | | |
| ②計画推進の視点(協働・SDGs・ICT)を踏まえ、今後の方向性は妥当か | | | |
| 委員 | 評価 | 評価の理由 | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| ③施策の総合評価 | | | |
| 委員 | 評価 | 評価の理由 | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| その他 | | | |
| | | | |

《参考》 外部評価モニターの評価

| S | A | B | C | 無回答 | 計 |
|---|---|---|---|-----|---|
| | | | | | |

4 二次評価《区の最終評価》

※外部評価結果を反映した評価について太字で表記してあります。

| | |
|------------|---|
| 総評 | <p>一次評価及び外部評価を踏まえた、区の最終評価が記載されています。</p> <p>【総 評】…総合評価が記載されています。 【実現に向けた取り組み】…施策が目指す江東区の姿の実現に向け、今後の方向性が記載されています。 なお、3及び4年度の外部評価結果を反映した評価については、太字で表記してあります。</p> |
| 実現に向けた取り組み | |

「外部評価委員会による評価」の評価基準について

※「外部評価委員会による評価」の評価基準は、以下のとおりです。

《外部評価委員会による評価：評価基準》

(1) 取組方針の評価

① 成果向上のための課題把握、取組み状況は適切であるか

| | | |
|----------|---|---------------|
| 評価 基準 | S | 特筆すべき状況にある |
| | A | 概ね適切である |
| | B | やや不十分である |
| | C | 不十分であり、改善を要する |

(2) 施策の評価

① 区民ニーズ・社会状況の変化を的確に捉えた取組みを展開しているか

| | | |
|----------|---|---------------|
| 評価 基準 | S | 特筆すべき状況にある |
| | A | 概ね展開している |
| | B | やや不十分である |
| | C | 不十分であり、改善を要する |

② 計画推進の視点(協働・SDGs・ICT利活用)を踏まえ、今後の方向性は妥当か

| | | |
|----------|---|---------------|
| 評価 基準 | S | 特筆すべき状況にある |
| | A | 概ね妥当である |
| | B | やや不十分である |
| | C | 不十分であり、改善を要する |

③ 施策の総合評価

| | | |
|----------|---|---------------|
| 評価 基準 | S | 優れていると高く評価できる |
| | A | 良好である |
| | B | やや不十分である |
| | C | 不十分であり、改善を要する |

・なお、「外部評価委員会による評価」の委員欄は、委員6人を「ア～カ」で表記しています。

※《参考》「外部評価モニターによる評価」の評価基準は、以下のとおりです。

《外部評価モニターによる評価：評価基準》

施策に対する区の取組みについて

| | | |
|----------|---|---------------|
| 評価 基準 | S | 優れていると高く評価できる |
| | A | 良好である |
| | B | やや不十分である |
| | C | 不十分であり、改善を要する |

| | | | |
|-----|--------------------------------|---------|---|
| 施策1 | みどりの中の都市「CITY IN THE GREEN」の実現 | 主管部長(課) | 土木部長(管理課) |
| | | 関係部長(課) | 土木部長(河川公園課、道路課、施設保全課)、教育委員会事務局次長(学校施設課) |

1 施策の分析

| | | | | | | | | | | |
|--|---|-------------|--------------|-------------|-------------|-----|-----|-----|--------------|-------|
| (1) 施策が目指す江東区の姿 | | | | | | | | | | |
| 豊かで親しみのある水辺と緑の空間が整備され、区民・事業者・区の連携により、うるおいあふれる魅力あるまち、みどりの中の都市「CITY IN THE GREEN」(以下、「CIG」という。)が実現しています。 | | | | | | | | | | |
| (2) 施策実現に関する指標(代表指標) | | | | | | | | | | |
| 指標名 | | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| 水辺と緑に満足している区民の割合 | | % | 74.4 | 70.8 | 74.1 | | | | 80 | 管理課 |
| 分析 | ◆これまで区民・事業者・区が協働して実施してきた緑化施策により、水辺と緑に満足している区民の割合は70%を超えており、一定の評価を得ている。今後さらに魅力ある散歩道の整備や緑化を推進することでより高い水準を目指していく。 | | | | | | | | | |
| (3) 施策コストの状況 | | | | | | | | | | |
| 種別 | | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | |
| トータルコスト | | 3,790,848千円 | 3,419,650千円 | 3,736,452千円 | 5,194,430千円 | | | | | |
| 事業費 | | 3,318,654千円 | 3,012,166千円 | 3,302,653千円 | 4,794,035千円 | | | | | |
| 人件費 | | 472,194千円 | 407,484千円 | 433,799千円 | 400,395千円 | | | | | |
| (4) 一次評価《主管部長による評価》 | | | | | | | | | | |
| 総評 | ◆民有地における緑化や公共施設における敷地内の緑化、屋上・壁面緑化及び街路樹充実などを推進している。引き続き各取組方針の成果を高めることで、区の魅力である水辺と緑を活かしたCIGを実現し、区民の満足度を高めていく。 | | | | | | | | | |
| 今後の方向性 | ◆令和2年3月に改定した「江東区みどりの基本計画」に基づき、民有地・公有地の緑化を推進するとともに、みどりを介したコミュニティの形成や区民が参画したみどりのまちづくりを進めていく。 ◆豊かなみどりの形成に向けて、公園や水辺・潮風の散歩道の整備を着実に進め、水辺と緑のネットワーク化を推進していく。公園の運営・維持管理については、質の向上と効率化を図るため、区民・事業者・区で連携を強化するなど、様々な手法を検討していく。 | | | | | | | | | |

2 取組の分析

| | | | | | | | | | | |
|---|---|----------------|-------------------|-----------|-----------|-----|-----|-----|--------------|-------|
| 取組方針1 | みんなでつくる水辺と緑 | 主管部長(課) | 土木部長(管理課) | | | | | | | |
| | | 関係部長(課) | 土木部長(河川公園課、施設保全課) | | | | | | | |
| CIGの取り組みや水辺や緑の魅力や大切さを分かりやすく効果的に発信していくとともに、「みどりのコミュニティづくり講座」などの取り組みを通じ、地域が一体となって水辺と緑を守り育てることへの関心を高めていきます。また、コミュニティガーデン活動などを活用した緑の維持管理や、緑化指導を推進することにより、区民・事業者・区が連携して、質の高い緑を創出するとともに、より多くの区民が水辺と緑の活動に参加できる仕組みづくりを推進します。 | | | | | | | | | | |
| (1) 指標 | | | | | | | | | | |
| 指標名 | | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| 区民・事業者による新たな緑化面積 | | m ² | 52,599 (30年度) | 50,068 | 37,235 | | | | — | 管理課 |
| 分析 | ◆250m ² 以上の敷地で建築を行う際には、「江東区みどりの条例」に基づく緑化指導を実施している。地上部・建築物上・接道部にそれぞれ緑化基準を設け、着実に緑化されている。指標値は、建築動向の影響を受けるため、前年度に比べ12,833m ² の減少となっている。 | | | | | | | | | |
| (2) 取組コストの状況 | | | | | | | | | | |
| 種別 | | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | |
| トータルコスト | | 139,241千円 | 119,468千円 | 160,598千円 | 132,774千円 | | | | | |
| 事業費 | | 63,204千円 | 54,082千円 | 86,625千円 | 59,967千円 | | | | | |
| 人件費 | | 76,037千円 | 65,386千円 | 73,973千円 | 72,807千円 | | | | | |
| (3) 成果と課題 | | | | | | | | | | |
| ◆緑化指導により、区民・事業者による緑化が着実に進められているため、今後も継続していく。 ◆みどりのコミュニティづくり講座は、コロナ禍にあっても感染対策を徹底した上で実施し、3年度は45回開催することができた。講座の着実な実施により、地域の人々との交流を深めながら、自主的に緑化活動を始められる人材を育ててきた。今後ベランダ緑化事業との連携を強化し、参加者間の交流を推進することで、より多くの区民が緑化活動に参加するきっかけになるように工夫をしていく必要がある。 ◆コミュニティガーデン活動は、見学会の実施やマップの作成などにより、活動の認知度向上を図ってきた。引き続き広報の強化を図り、より幅広く区民がコミュニティガーデン活動に参加するきっかけを作っていく必要がある。 | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|---|--|-------------|-----------------|-------------|-------------|-----|-----|-----|--------------|-------|
| 取組方針2 | 水辺と緑のネットワークの形成 | 主管部長(課) | 土木部長(河川公園課) | | | | | | | |
| | | 関係部長(課) | 土木部長(施設保全課) | | | | | | | |
| <p>水辺と緑に親しめる散歩道を整備し、水辺と一体となった緑化空間を形成することにより、ヒートアイランド現象の緩和や、生物多様性に配慮した水辺と緑のネットワークづくりを進めます。また、地域のニーズを反映しながらコミュニティ醸成につながる公園等の整備・改修を計画的に行い、区民に親しまれ誰もが安心して利用できる魅力ある公園づくりを行います。さらに、四季折々の水辺と緑の魅力を活かして、区内外の多くの人が集うにぎわいの場を創出します。</p> | | | | | | | | | | |
| (1)指標 | | | | | | | | | | |
| | 指標名 | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| | 水辺・潮風の散歩道整備率 | % | 57.61 (30年度) | 59.77 | 59.77 | | | | 61.43 | 河川公園課 |
| | 公園面積 | ha | 438.1 (30年度) | 509.0 | 508.1 | | | | 540 | 河川公園課 |
| 分析 | <p>◆3年度は新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、水辺・潮風の散歩道整備事業の先送りを行ったため、整備率は前年度から変更がなかった。 ◆東京都のフェリーふ頭公園が、物流機能強化を図るための物流施設及び海上公園の配置計画の見直しにより廃止されたことに伴い、公園面積は前年度に比べ、0.9ha減少した。</p> | | | | | | | | | |
| (2)取組コストの状況 | | | | | | | | | | |
| | 種別 | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | |
| | トータルコスト | 1,150,450千円 | 1,006,804千円 | 1,011,377千円 | 2,217,079千円 | | | | | |
| | 事業費 | 1,008,652千円 | 884,868千円 | 876,284千円 | 2,109,215千円 | | | | | |
| | 人件費 | 141,798千円 | 121,936千円 | 135,093千円 | 107,864千円 | | | | | |
| (3)成果と課題 | | | | | | | | | | |
| <p>◆水辺・潮風の散歩道は、耐震護岸工事など条件が整った区間から順次整備する必要があり、引き続き状況を注視しながら着実に水辺と緑のネットワークづくりを進めていく。 ◆都市計画公園である(仮称)大島九丁目公園の整備にあたって、区民の要望・意見を取り入れるためのワークショップを開催し、基本計画を策定した。 ◆公園施設の再整備や改修、維持管理にあたっては、Park-PFIや指定管理者制度等の活用による、効率的な施設運営を検討する必要がある。若洲公園においては、Park-PFI導入を目指して、複数の民間事業者とのサウンディング型市場調査(民間事業者から広く意見や提案を求め、対話を通じて市場性やより参加しやすい公募条件等を把握する調査)の結果を踏まえながら、事業化への検討を深めていく。</p> | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|--|--|----------------|--|-------------|-------------|-----|-----|-----|--------------|-------|
| 取組方針3 | 公共施設の緑化 | 主管部長(課) | 土木部長(管理課) | | | | | | | |
| | | 関係部長(課) | 土木部長(道路課、河川公園課、施設保全課) 教育委員会事務局次長(学校施設課) | | | | | | | |
| <p>公共施設等の緑化にあたっては、率先して質の高い緑を充実していくこととし、学校をはじめとする区立施設では、改築・改修等に合わせて緑豊かな施設整備を推進していきます。また、街路樹、水辺・潮風の散歩道及び区立公園・児童遊園の緑は、計画的かつ適正に維持管理を行い、良好なまちなみを形成します。</p> | | | | | | | | | | |
| (1)指標 | | | | | | | | | | |
| | 指標名 | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| | 区立施設における新たな緑化面積 | m ² | 911 (30年度) | 0 | 299.05 | | | | — | 管理課 |
| 分析 | <p>◆学校施設等の新增築・改築工事を実施する際に地上部・屋上・壁面緑化を実施してきた。3年度は江東区こどもプラザが竣工し、新たな緑化面積は299.05m²(地上部125m²・屋上115.62m²・壁面58.43m²)となった。</p> | | | | | | | | | |
| (2)取組コストの状況 | | | | | | | | | | |
| | 種別 | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | |
| | トータルコスト | 2,501,157千円 | 2,293,378千円 | 2,564,477千円 | 2,844,577千円 | | | | | |
| | 事業費 | 2,246,798千円 | 2,073,216千円 | 2,339,744千円 | 2,624,853千円 | | | | | |
| | 人件費 | 254,359千円 | 220,162千円 | 224,733千円 | 219,724千円 | | | | | |
| (3)成果と課題 | | | | | | | | | | |
| <p>◆区立施設の中でも、特に大きな面積を有する学校施設等については改築・改修等に併せて、地上部・屋上・壁面緑化を積極的に進めている。 ◆緑陰の確保や魅力ある良好な景観を形成するため、街路樹、水辺・潮風の散歩道及び区立公園・児童遊園の樹木について、樹冠の確保など適切な維持管理を行うことが必要であり、引き続き取り組みを進めていく。 ◆みどり豊かなまちなみづくりに向けて、緑化の先導役としての役割を果たす必要があり、引き続き道路や公園、河川を含む公共施設の緑化を進める。</p> | | | | | | | | | | |

3 外部評価委員会による評価

| (1)取組方針の評価 | | | |
|-----------------------------------|----|--|--|
| ①成果向上のための課題把握、取り組み状況は適切であるか | | | |
| 取組方針 | 委員 | 評価 | 評価の理由 |
| 1 | ア | A | 緑化指導、みどりのコミュニティづくり講座、コミュニティガーデン活動などの施策を着実に推進している。「緑化指導により、区民・事業者による緑化が着実に進められている」との記述があるが、何をもちょうのように評価できるのか、より具体的な記載を工夫していただきたい。 |
| | イ | A | 講座開催やコミュニティガーデン活動を含め、区民とともに緑あふれる町づくりを進めている姿勢を評価したい。ただ、みどりの質や内容について、あるいは量的指標についても、区民が理解できるように示せたら、さらに「みんなでつくる」方向に進めるのではないかと。1980年代の江東区に比べれば、よくぞここまで尽力されたと思うが、多角的な分析により到達地点を客観的につかみ、課題を明らかにしていく段階ではないか。 |
| | ウ | B | 都市全体の緑化は着実に進展し高く評価できる。一方、成果の可視化や公開、区民への発信については、課題があるように思う。成果の総論的なまとめのみならず、個別具体事例から、各地区特性に合わせた複数モデルを紹介し、各地区で多様なライフスタイルをおくる区民らが、自分の生活に照らしてイメージしやすい緑の空間や、みどりの活動像を複数提示することなどが有効と思われる。評価指標として区民満足度をあげているが、地区別の空間指標があってもよいのではないかと。 |
| 2 | ア | A | 水辺・潮風の散歩道の整備、(仮称)大島九丁目公園の整備、公園施設の整備・維持管理におけるPark-PFIの活用などに向けた取り組みを着実に進めている。水辺と一体となった緑化空間の形成によりヒートアイランド現象がどの程度緩和されるのか、生物多様性に配慮した水辺と緑のネットワークづくりとは、具体的に如何なる状態を目指すものなのか、科学的知見も踏まえて、指標化を検討してみてはどうか。 |
| | イ | S | 江東区の特徴である運河や中小河川を活かした水と緑のネットワークづくりは、先進的な取り組みとして注目できる。特にポケットエコスペースという「ビオトープ」は自然復元の一環であり、自然とのつきあいを復活させていくという方向がすばらしい。和船運行事業も含め、川を「使いながら親しむ」を進めている点も高く評価したい。企業や事業者にも取り組みが広がっている。こうした独自の方向性を大事に育て、区内外にアピールしてほしい。 |
| | ウ | A | 都市全体の緑は量・質ともに十分であり、区民からの評価も高い。Park-PFI手法も導入し、民間活力や市場ニーズを反映した事業が進展している。江東区の水と緑の都市空間は、区内のみならず、区外や東京都外からの観光資源としても貴重である。今後は、区域を超えた水と緑のネットワークの活動展開に期待する。(例:観光、みどりの景観、防災、生物多様性、環境教育など) |
| 3 | ア | A | 公共施設の緑化についても着実に推進していると評価できるが、区立施設における新たな緑化面積だけでなく、現在の区立施設の緑化面積がどの水準にあり、それをどう引き上げていくのかといった形の指標化が工夫できないか、検討いただきたい。 |
| | イ | A | 緑化の基本である学校施設、公園、道路、河川の緑化を積極的に進めており、評価したい。一方で、外部評価モニターが指摘していたように、地区によっては、「活用出来ていない」公園もあるようだ。区全体のなかで、こうした残念な場所をピックアップし、優先的に改善していく努力が望まれる。 |
| | ウ | A | 学校施設は、地域にとって、身近で結節点となりうる重要な公共施設である。現状は、学校施設を中心としつつ、近隣の公園を散歩道や遊歩道やそのほか公共施設・公共空間をつなぐ緑のネットワーク化が進んでいる。空間的には「緑化の先導役」としての役割を十分に担っていると感じられる。その上で、みどりの8つの機能として、教育効果、子育て効果、防災効果など、多様な効果を実感できる場面や機会において、機能理解が進む仕組みについての工夫を望む。 |
| (2)施策の評価 | | | |
| ①区民ニーズ・社会状況の変化を的確に捉えた取り組みを展開しているか | | | |
| 委員 | 評価 | 評価の理由 | |
| ア | A | 区民ニーズを汲み取って施策に反映する姿勢を大いに評価する一方で、その姿勢や取り組みが区民に十分に伝わっているかという点で、課題が残る。社会状況の変化という点では、資源価格の高騰などにより整備のための資機材価格の上昇や公園・街路灯などの電力費用の増加も危惧される。これらの状況変化の施策推進への影響を最小限に止めるための工夫を講じていただきたい。 | |
| イ | S | 失われた自然を取り戻したい、川や水辺の生きものに親しみたいという人々の潜在的な気持ちは増している。また、気候変動による夏の暑さや豪雨など深刻化している現象を緩める緑の役割はますます重要になっている。そうした大きな流れをつかみ、多角的な施策の展開ができています。 | |
| ウ | A | 区民ニーズの把握について、区民意識評価は、都市緑化への評価は高いが、行政施策としての認知率は低く課題があるのではないかと。満足度に加えて、政策キャッチフレーズやその略語CIGの認知度測定も指標や効果測定の一つとして有効と考える。 | |

| ②計画推進の視点(協働・SDGs・ICT)を踏まえ、今後の方向性は妥当か | | |
|--|----|---|
| 委員 | 評価 | 評価の理由 |
| ア | A | 協働という視点では、区民との協働、事業者との協働と、適切に推進していると評価できるが、SDGsやICTの視点での取り組みがどう行われているのかについては、今回の説明だけでは十分に理解できなかった。 |
| イ | A | 全体的に計画推進のレベルの高さを評価したい。一方、ビオトープづくりや壁面・屋上緑化など、より多くの民間企業、事業者への働きかけの余地はまだある。また、公園などのスペースを緑豊かで安全、くつろげる場にしていく取り組みも、地域ごとの格差をなくしていくという点に、より重きを置く必要がある。 |
| ウ | A | キャッチフレーズの略語として、色付きデザイン文字の言葉を用いて積極的に情報発信しているようだが、「CIG」から緑豊かな都市という空間像が区民は連想できているのか懸念が残る。政策理念や方向性が区民と共有しやすいことが協働を進める上では重要で、その為、SNSも含めた施策のビジョン共有やキャンペーン戦略の見直しがあってもよいのではないかと。みどりの基本計画の内容は資料編含めて非常に充実している。これらコンテンツに区民の生活を重ねた視点や写真を多く取り込み、情報提供する等の取り組みを求めたい。 |
| ③施策の総合評価 | | |
| 委員 | 評価 | 評価の理由 |
| ア | A | 代表指標が「水辺と緑に満足している区民の割合」だけにとどまっている点については、他の委員や外部評価モニターも指摘している通りであり、江東区としてどのような姿を目指すのかについてより具体的に示す必要がある。その点を明確にすることで、より説得力ある代表指標も工夫できると考える。 |
| イ | S | 区が「あの手この手」により「CITY IN THE GREEN」の実現を目指してきたことを高く評価したい。区職員の自発的な発案や取り組みを吸収、発展させてきたと認識している。区の部課長には、こうした積み重ねや足元の人的物的「資源」に「乗っかっている」だけでなく、それらを改めて評価、分析し、内外にアピールしていく姿勢が求められる。 |
| ウ | A | 都市全体の緑とみどりは、量・質ともに、区民からの評価が高く、良好な状態にあると考える。今後は、空間的に面的広がりのある緑量確保が難しい地区においては、一層のみどりの活動の充実や支援施策等の検討に期待したい。 |
| その他 | | |
| <p>・会議の場でも指摘したが、A3二枚の資料だけで、区が何を目的に、如何なる姿を目指して、どのような施策に取り組んでいるのかが、より具体的かつ分かりやすく説明できるように、資料作成自体を工夫していただきたい。</p> <p>・「江東区みどりの基本計画」や「江東区環境基本計画」を読んだ時に感じた熱量や哲学が、今回提示されたA3の紙を読んだ時に、感じられなかった。「いいことをやっているのに～」と委員が発言、外部評価モニターからも同様の感想が示された。一言でいうと、もったいない。「成功体験」の上に胡坐をかかなく、全国の自治体を牽引する気概で前に進めてほしい。</p> | | |

《参考》 外部評価モニターの評価

| S | A | B | C | 無回答 | 計 |
|----|----|----|----|-----|-----|
| 3人 | 8人 | 1人 | 0人 | 0人 | 12人 |

4 二次評価《区の最終評価》

※外部評価結果を反映した評価について太字で表記してあります。

| | |
|------------|---|
| 総評 | 指標については順調に推移しており、施策の進捗状況は概ね順調であると言える。 今後も施策が目指す江東区の姿の実現に向け、下記について着実に取り組む必要がある。 |
| 実現に向けた取り組み | <p>◆緑化の推進にあたり、「江東区みどりの基本計画」に掲げる目標や事業目的・効果を区内外へ分かりやすく情報発信するとともに、区民・事業者・区と連携しながら、多様な主体が活動するみどりのまちづくりを推進する。</p> <p>◆公園や水辺・潮風の散歩道について、地域の特性や区民ニーズを取り入れながら、みどり豊かで安全、くつろげる施設の整備・改修を行う。</p> <p>◆公園の運営・維持管理及び樹木の維持管理について、効率化と質の向上を図るため、区民・事業者・区で連携を強化するなど、様々な手法を検討していく。</p> <p>◆施策の指標について、区民満足度や整備割合に加えて、事業の認知度や効果を測定するための評価手法についても調査・研究を進める。</p> |

| | | | |
|-----|--------------|---------|-------------------------------------|
| 施策2 | 地球温暖化対策と環境保全 | 主管部長(課) | 環境清掃部長(温暖化対策課) |
| | | 関係部長(課) | 環境清掃部長(環境保全課、清掃事務所)、 土木部長(施設保全課) |

1 施策の分析

| (1) 施策が目指す江東区の姿 | | | | | | | | | |
|--|---|-----------------|-----------------|----------------|-----|-----|-----|--------------|--------|
| 省エネルギーの更なる推進や再生可能エネルギー等の利用が進み、脱炭素社会に向けて取り組みを進めています。また、区民・事業者・区が連携して環境を意識した取り組みを行い、快適で暮らしやすい生活環境を実現しています。 | | | | | | | | | |
| (2) 施策実現に関する指標(代表指標) | | | | | | | | | |
| 指標名 | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| 区内の年間二酸化炭素排出量 | 1000t -CO ₂ | 3,360 (25年度) | 2,805 (30年度) | 2,710 (元年度) | | | | 2,543 | 温暖化対策課 |
| 分析 | ◆区内の二酸化炭素排出量は、平成24年度の3,375(1,000t-CO ₂)をピークに、少しずつ減少している。部門別では、前年度に比べ元年度の業務部門は58(1,000t-CO ₂)、家庭部門は14(1,000t-CO ₂)下回った。 | | | | | | | | |
| (3) 施策コストの状況 | | | | | | | | | |
| 種別 | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | |
| トータルコスト | 673,020千円 | 580,108千円 | 681,805千円 | 763,736千円 | | | | | |
| 事業費 | 408,079千円 | 351,614千円 | 429,369千円 | 503,789千円 | | | | | |
| 人件費 | 264,941千円 | 228,494千円 | 252,436千円 | 259,947千円 | | | | | |
| (4) 一次評価(主管部長による評価) | | | | | | | | | |
| 総評 | ◆民生業務部門(商業施設、事務所・ビル等)と民生家庭部門とでCO ₂ 排出量の約3/4を占めていることから、省エネ対策の推進や省エネ化を促進していく必要がある。また区民や事業者へ、環境に配慮した行動やまちの美化を今後も啓発していくことが欠かせない。 | | | | | | | | |
| 今後の方向性 | ◆区民・事業者・関係団体・区が一体となった環境パートナーシップの構築、地球温暖化防止設備導入助成事業の周知、アダプトプログラム事業の推進、区民への環境に関する情報の周知などの取り組みを、目標値とともに「江東区環境基本計画(後期)令和2～6年度」に示している。進捗状況は毎年発行する「江東区の環境白書」で管理し、目標達成に向け、適切かつ計画的に実施していく。 ◆令和3年7月、区は2050年までに温室効果ガスの排出量を実質ゼロにする「ゼロカーボンシティ江東区」の実現を目指すことを表明した。今後も引き続き、地球温暖化対策の取り組みを着実に進めていく。 | | | | | | | | |

2 取組の分析

| 取組方針1 | みんなで取り組むエコ意識の向上 | 主管部長(課) | 環境清掃部長(温暖化対策課) | | | | | | |
|--|---|--------------|----------------|-----------|-----|-----|-----|--------------|--------|
| | | 関係部長(課) | | | | | | | |
| 脱炭素社会の実現に向け、区民・事業者が環境情報を手軽に入手し、共有ができる環境を構築し、各々が主体的に学び、考え、行動できる環境教育・学習を推進するとともに、区民・事業者・関係団体との連携による取り組みを推進し、具体的な行動につなげていきます。特に小・中学生への環境啓発を重視し、子どもたちが省エネ行動を実践することで、大人へとエコ意識を波及させ、世代を超えてエコ意識が引き継がれるよう、継続的な環境保全活動をサポートします。さらに、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を契機に、環境配慮を進める諸施策をレガシーとして受け継ぎ、発展させます。 | | | | | | | | | |
| (1) 指標 | | | | | | | | | |
| 指標名 | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| 環境に配慮した行動に取り組む区民の割合 | % | 62.1 | 68.4 | 66.5 | | | | 70 | 温暖化対策課 |
| 分析 | ◆令和2年7月からレジ袋が有料化され、環境に配慮した行動に取り組む区民の割合は68.4%まで上昇したものの、3年度は2年度から1.9ポイント下回った。しかし、ごみの分別、リサイクル、マイバッグの持参については、8割以上の区民が実施している。また、「環境問題に関心を持ち、日頃から情報を得ている」割合が前年度から3.9ポイント増加している。引き続き、区民・事業者・関係団体との連携によって、区民へのエコ意識の浸透を一層図る。 | | | | | | | | |
| (2) 取組コストの状況 | | | | | | | | | |
| 種別 | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | |
| トータルコスト | 124,441千円 | 89,328千円 | 149,237千円 | 185,703千円 | | | | | |
| 事業費 | 58,325千円 | 32,229千円 | 78,607千円 | 99,645千円 | | | | | |
| 人件費 | 66,116千円 | 57,099千円 | 70,630千円 | 86,058千円 | | | | | |
| (3) 成果と課題 | | | | | | | | | |
| ◆子どもたちがCO ₂ 排出削減を実践する契機として、小学5・6年生を対象としたカーボンマイナス子どもアクション事業に取り組んでいる。こうした活動を広く周知するとともに、全世代に向けて、行動を促す必要がある。 ◆3年度は新型コロナウイルス感染対策を徹底して環境学習講座を開催した。また、「ごみ戦争」の歴史・経緯やピオトープに集まるいきもの等の動画を作成、今後は、オンライン配信等により、環境問題を学び、考える機会の充実を図る。 ◆4年度は、中学生を主な対象とした「江東区環境検定」を創設することで、更なる環境意識の向上を目指す。 ◆東京2020大会では、施設等にはLED照明が設置され、燃料電池自動車・バスが供給された。また、選手村には水素を活用した家庭用燃料電池が導入された。このような環境に配慮した持続可能な大会のレガシーを継承し、区民への環境啓発を図る。 | | | | | | | | | |

| 取組方針2 | 再生可能エネルギーの普及促進と省エネルギー対策 | 主管部長(課) | 環境清掃部長(温暖化対策課) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|---|---------------|----------------|-----------|-----|-------|--------------|--------------|--------|---------|-----------|-----------|--------------|-----------|------------------------------|-----------|-------------|-----------|-----------|-----|----------|----------|----------|----------|-------------------------------|----|--------------|----|----|--|--|--|----|--------|------------------------------|----|--------------|----|----|--|--|--|----|--------|-------------------|---|---------------|-----|-----|--|--|--|-----|--------|
| | | 関係部長(課) | 土木部長(施設保全課) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>区施設に再生可能エネルギー等の設備を設置し、CO₂排出削減と環境負荷の軽減を図ります。また、再生可能エネルギー設備を周知・啓発し、区民の意識の醸成を図るとともに、再生可能エネルギー設備や省エネルギー機器の設置費等の一部を助成し、省エネルギーの促進と再生可能エネルギー等の利用拡大を図ります。さらに、「江東区公共建築物等における木材利用推進方針」に基づき、区施設に積極的に木材を利用することで、森林の整備・保全・育成を図り、温暖化防止対策を推進します。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (1)指標 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>単位</th> <th>現状値 (元年度)</th> <th>2年度</th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> <th>5年度</th> <th>6年度</th> <th>目標値 (6年度)</th> <th>指標担当課</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>再生可能エネルギー設備を導入した区施設数(風力発電施設)</td> <td>施設</td> <td>2 (30年度)</td> <td>2</td> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>2</td> <td>温暖化対策課</td> </tr> <tr> <td>再生可能エネルギー設備を導入した区施設数(太陽光発電施設)</td> <td>施設</td> <td>15 (30年度)</td> <td>16</td> <td>17</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>19</td> <td>温暖化対策課</td> </tr> <tr> <td>再生可能エネルギー設備を導入した区施設数(雨水利用施設)</td> <td>施設</td> <td>55 (30年度)</td> <td>56</td> <td>56</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>58</td> <td>温暖化対策課</td> </tr> <tr> <td>地球温暖化防止設備導入助成申請件数</td> <td>件</td> <td>221 (30年度)</td> <td>298</td> <td>426</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>250</td> <td>温暖化対策課</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | 指標名 | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 | 再生可能エネルギー設備を導入した区施設数(風力発電施設) | 施設 | 2 (30年度) | 2 | 2 | | | | 2 | 温暖化対策課 | 再生可能エネルギー設備を導入した区施設数(太陽光発電施設) | 施設 | 15 (30年度) | 16 | 17 | | | | 19 | 温暖化対策課 | 再生可能エネルギー設備を導入した区施設数(雨水利用施設) | 施設 | 55 (30年度) | 56 | 56 | | | | 58 | 温暖化対策課 | 地球温暖化防止設備導入助成申請件数 | 件 | 221 (30年度) | 298 | 426 | | | | 250 | 温暖化対策課 |
| 指標名 | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 再生可能エネルギー設備を導入した区施設数(風力発電施設) | 施設 | 2 (30年度) | 2 | 2 | | | | 2 | 温暖化対策課 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 再生可能エネルギー設備を導入した区施設数(太陽光発電施設) | 施設 | 15 (30年度) | 16 | 17 | | | | 19 | 温暖化対策課 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 再生可能エネルギー設備を導入した区施設数(雨水利用施設) | 施設 | 55 (30年度) | 56 | 56 | | | | 58 | 温暖化対策課 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 地球温暖化防止設備導入助成申請件数 | 件 | 221 (30年度) | 298 | 426 | | | | 250 | 温暖化対策課 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 分析 | <p>◆太陽光発電施設および雨水利用施設は、区施設の新築や改築の際に計画的に設置している。3年度は、新たにこどもプラザへ太陽光発電施設を設置したことから、1施設増加した。</p> <p>◆地球温暖化防止設備導入助成申請件数は、前年度から128件の増で、目標値を大きく上回っており、区民への周知・啓発が、一定の効果を上げているものと考えられる。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (2)取組コストの状況 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>3年度予算</th> <th>3年度決算</th> <th>4年度予算</th> <th>5年度予算</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トータルコスト</td> <td>306,583千円</td> <td>297,144千円</td> <td>261,219千円</td> <td>324,525千円</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>257,262千円</td> <td>254,731千円</td> <td>223,233千円</td> <td>291,073千円</td> </tr> <tr> <td>人件費</td> <td>49,321千円</td> <td>42,413千円</td> <td>37,986千円</td> <td>33,452千円</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | 種別 | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | トータルコスト | 306,583千円 | 297,144千円 | 261,219千円 | 324,525千円 | 事業費 | 257,262千円 | 254,731千円 | 223,233千円 | 291,073千円 | 人件費 | 49,321千円 | 42,413千円 | 37,986千円 | 33,452千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 種別 | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| トータルコスト | 306,583千円 | 297,144千円 | 261,219千円 | 324,525千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業費 | 257,262千円 | 254,731千円 | 223,233千円 | 291,073千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 人件費 | 49,321千円 | 42,413千円 | 37,986千円 | 33,452千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (3)成果と課題 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>◆公共施設の新築・改築に併せ、再生可能エネルギー、高効率・省エネルギー機器等の導入を積極的に進めるなど、脱炭素社会の実現に向け、率先して取り組む。</p> <p>◆家庭や事業所での省エネルギー化に資する対象設備の更なる普及に向け、区報、ポスター、区公式SNS等も活用して、地球温暖化防止設備導入助成事業を今後も周知していく。また、対象設備等の拡充を図り、一層の再エネの普及、省エネを推進する。</p> <p>◆令和3年11月より、LED照明の助成対象を、従来の集合住宅から事業所等にも拡大した。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 取組方針3 | 環境汚染の意識啓発と防止 | 主管部長(課) | 環境清掃部長(環境保全課) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|--|--------------|---------------|-----------|-----|-------|--------------|--------------|-------|---------|-----------|-----------|--------------|-----------|----------------------|----------|--------------|----------|----------|-----|----------|----------|----------|----------|
| | | 関係部長(課) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>大気、水質、騒音等のモニタリングを行い、長期的な傾向を把握し、その結果を区民に分かりやすく発信することで、環境汚染への意識向上を促します。また、環境基準の達成に向け、イベント等を活用した啓発活動を通じて、区民・事業者が環境改善に向け具体的な行動ができるよう取り組みを進めます。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (1)指標 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>単位</th> <th>現状値 (元年度)</th> <th>2年度</th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> <th>5年度</th> <th>6年度</th> <th>目標値 (6年度)</th> <th>指標担当課</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>区内河川及び海域の水質の環境基準達成割合</td> <td>%</td> <td>97 (30年度)</td> <td>95</td> <td>92</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>100</td> <td>環境保全課</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | 指標名 | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 | 区内河川及び海域の水質の環境基準達成割合 | % | 97 (30年度) | 95 | 92 | | | | 100 | 環境保全課 |
| 指標名 | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 区内河川及び海域の水質の環境基準達成割合 | % | 97 (30年度) | 95 | 92 | | | | 100 | 環境保全課 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 分析 | <p>◆荒川他河川12地点でBOD※1を、海域3地点でCOD※2を年4回測定している。3年度の環境基準達成割合は92%、BOD及びCODで、それぞれ92%であった。夏の海域1地点のCOD、夏の河川3地点のBOD及び冬の河川1地点のBODで、環境基準を達成しなかった。原因としては、夏のBODでは水温上昇に伴う溶存酸素低下による、微生物等の浄化作用の低下が、冬のBODでは河川水減少による下水処理水の流入などが考えられる。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (2)取組コストの状況 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>3年度予算</th> <th>3年度決算</th> <th>4年度予算</th> <th>5年度予算</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トータルコスト</td> <td>125,606千円</td> <td>104,021千円</td> <td>147,342千円</td> <td>127,732千円</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>26,964千円</td> <td>19,196千円</td> <td>53,440千円</td> <td>35,868千円</td> </tr> <tr> <td>人件費</td> <td>98,642千円</td> <td>84,825千円</td> <td>93,902千円</td> <td>91,864千円</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | 種別 | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | トータルコスト | 125,606千円 | 104,021千円 | 147,342千円 | 127,732千円 | 事業費 | 26,964千円 | 19,196千円 | 53,440千円 | 35,868千円 | 人件費 | 98,642千円 | 84,825千円 | 93,902千円 | 91,864千円 |
| 種別 | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| トータルコスト | 125,606千円 | 104,021千円 | 147,342千円 | 127,732千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業費 | 26,964千円 | 19,196千円 | 53,440千円 | 35,868千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 人件費 | 98,642千円 | 84,825千円 | 93,902千円 | 91,864千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (3)成果と課題 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>◆大気、水質、騒音等のモニタリングを継続し、長期的な傾向を把握するとともに、環境基準の達成に向けて、国や都などに働きかけていく必要がある。</p> <p>◆モニタリングの結果をホームページや区報で公表するほか、啓発イベント等を活用し、区民や事業者の環境意識の向上に取り組み、安全で快適な生活環境づくりを目指す。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

※1 BOD(生物学的酸素要求量)…微生物が水中の有機汚濁物質を分解するために必要とする酸素の量

※2 COD(化学的酸素要求量)…水中の有機汚濁物質などを酸化剤で分解する際に消費される酸化剤の量を酸素量に換算したもの

| | | | | | | | | | | |
|---|---|-----------|---------------|-----------|-----------|-----|-----|-----|--------------|-------|
| 取組方針4 | まちの美化推進 | 主管部長(課) | 環境清掃部長(環境保全課) | | | | | | | |
| | | 関係部長(課) | 環境清掃部長(清掃事務所) | | | | | | | |
| <p>区民・事業者と協働し、地域の清掃活動を積極的に推進し、活動の見える化を進めるとともに、歩きタバコ禁止など喫煙マナーの向上に向けた監視指導や啓発活動のより一層の充実に努め、東京2020オリンピック・パラリンピックの開催地として清潔で快適な環境づくりを促進します。</p> | | | | | | | | | | |
| (1)指標 | | | | | | | | | | |
| 指標名 | | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| アダプトプログラム登録団体数 | | 団体 | 162 (30年度) | 205 | 223 | | | | 210 | 環境保全課 |
| 分析 | <p>◆ホームページ・商業施設へのパンフレット配架等で、アダプトプログラム事業の周知を図ったことにより、前年度に比べ18団体増加した。</p> | | | | | | | | | |
| (2)取組コストの状況 | | | | | | | | | | |
| 種別 | | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | |
| トータルコスト | | 116,390千円 | 89,615千円 | 124,007千円 | 125,776千円 | | | | | |
| 事業費 | | 65,528千円 | 45,458千円 | 74,089千円 | 77,203千円 | | | | | |
| 人件費 | | 50,862千円 | 44,157千円 | 49,918千円 | 48,573千円 | | | | | |
| (3)成果と課題 | | | | | | | | | | |
| <p>◆地域の清掃活動を行う団体数は着実に増加している。今後も引き続き周知を図り、団体数の更なる増加に取り組む必要がある。</p> <p>◆「歩きタバコ禁止・ポイ捨て禁止」と記載された路面シートを多言語化し、より多くの方への周知・啓発を行っている。</p> <p>◆健康増進法の改正に伴い、屋内での喫煙に対する規制が強化されたことで、屋外での喫煙者増加によるポイ捨て等が懸念されることから、喫煙マナー向上に向けた取り組みの充実に努める必要がある。</p> <p>◆歩きタバコや吸い殻のポイ捨て、受動喫煙問題に対する区の取り組み等を明確にするため、令和3年6月に「江東区たばこに関する基本方針」を策定した。</p> <p>◆東京2020大会の開催後も、ボランティア活動に参加した区民の活躍等をレガシーとして継承し、引き続き清潔で快適な環境づくりを推進する。</p> | | | | | | | | | | |

3 外部評価委員会による評価

| | | | |
|------------------------------------|----|----|--|
| (1)取組方針の評価 | | | |
| ①成果向上のための課題把握、取り組み状況は適切であるか | | | |
| 取組方針 | 委員 | 評価 | 評価の理由 |
| 1 | ア | A | 小・中学生への環境啓発、環境学習講座などに取り組んでいるが、区民・事業者が環境意識をさらに高め、主体的に行動する状況として想定する水準及びそこに至る道筋がやや不明確な印象を拭えない。環境に配慮した行動に取り組む区民の割合などの指標も他の特別区との比較など検討できないか。 |
| | イ | A | 脱炭素にみんなで取り組もう、と情報共有や参加呼びかけを進めていることを評価したい。しかし、2050年までに温室効果ガスの排出量をゼロにする「ゼロカーボンシティ江東区」に向け、現時点はどこにあるのかを数値で示し、どのように達成するのか工程表を示したら、より効果的に進められるのではないか。 |
| | ウ | A | 区民の環境意識の啓蒙や環境境域については、十分な取り組みがなされていると感じる。環境検定については、今後の施策実施の效果に期待したいところで、小学生向けの学習が一般的に多い中、生活者として自立にむけた大きな成長段階にある中学生に着目している点も取り組みとして期待できる。 |
| 2 | ア | A | 区施設の新築・改築に際して太陽光発電施設や雨水利用施設を計画的に設置するほか、地球温暖化防止設備導入助成事業を着実に推進している。2050年カーボンニュートラル実現に向けて、区として再生可能エネルギーをどう普及させていくべきかというより長いスパンのビジョンを持ち、道筋を明らかにしながら推進していくことで、区民意識も高まっていくのではないかと考える。 |
| | イ | A | 多角的に様々な再エネ施設導入を進めている点を評価したい。しかし、若洲の風車を「FIT期間終了後」にどうするかも含め、「分散型」を目指すとしながら、具体化に向けた構想づくりが遅れているのではないか。風車も太陽光発電も、シンボルの教育的効果を強調するフェーズは過ぎた。いかにエネルギーの地産地消を実現できるか、具体的に課題を克服していく段階に入ったことを認識し、検討を急ぐ必要がある。 |
| | ウ | A | 施設・設備の整備事業や普及促進などは、十分に進んでいると感じる。公共施設を中心に、今後の社会に求められる多様なエネルギー施設を区民が日頃の生活の中で身近に接し、効果や必要性を実感できるような環境整備を進めてほしい。 |

| 取組方針 | 委員 | 評価 | 評価の理由 |
|------|----|----|---|
| 3 | ア | B | 大気・水質・騒音等のモニタリングを適切に行っているが、令和6年度目標を100%としている環境基準達成割合に向けた道筋、並びに国や都に何を働きかけ、区固有の課題として何に取り組むのかなどがやや不明確である。成果と課題の欄も何が成果で、何が課題かが記載内容からだけでは判然としない。地球環境問題も大切だが、従来型の環境対策に対する区民の関心を維持・向上させるためにも更なる工夫をお願いしたい。 |
| | イ | A | 大気、水質など環境基準の達成という基本的な環境改善への取り組みが適切に進められている。 |
| | ウ | A | 環境汚染についての意識啓発は、過去の区の経緯を通じた普及啓発が進んでいると感じた。普及啓発という観点では、他事業と連携し、これら監視調査の取り組みや指導現場への視察を通じた体験学習の機会充実に期待したい。環境汚染対策としての技術的事業は十分に行われていると感じた。 |
| 4 | ア | S | アダプトプログラム登録団体数が元年度から大幅に増え、6年度の目標値を既に上回っていることは特筆すべきである。江東区たばこに関する基本方針の策定も評価できる。外部評価モニターの区民の皆さんから指摘があったたばこ以外のポイ捨て防止についてもさらに強力に取り組んでいただきたい。 |
| | イ | A | 歩行喫煙禁止を呼びかける路面シートについて、会場の外部評価モニターから「カン、ビン、ペットボトルの置き去り禁止も同時に」と提案があった。これに対し、清掃事務所長から「それは不法投棄にあたるので」という説明があった。確かに、廃棄物行政から見ると、不法投棄というカテゴリーに入るが、町の美化という問題としてとらえる区民の感覚は重要。貴重な提案として検討してほしい。全体的には、まちの美化推進は、区民参加を進めながら効果的に実施されていると評価したい。 |
| | ウ | A | 美化に関しては、地域密接の取り組みが進んでいると感じた。たばこのポイ捨てにおいても、喫煙所の設置について、地域からの声を尊重した取り組み姿勢は理解できる。一方で、区民や地域からの声を待っては根本的には解決しづらい問題、特に進捗が遅いといった面があるため、第三者を交えた協議や学習の機会を設け、根気強く区内で協議することで、意識啓発につながると考える。 |

(2) 施策の評価

① 区民ニーズ・社会状況の変化を的確に捉えた取り組みを展開しているか

| 委員 | 評価 | 評価の理由 |
|----|----|--|
| ア | A | 本施策自体が社会状況の変化を踏まえた活動になっており、地球温暖化防止設備導入助成申請件数や地域の清掃活動を行う団体数が着実に増加するなど、区民との協働の成果もあがりつつあると評価できる。 |
| イ | A | 豪雨災害や熱中症多発など気候変動による影響が急速に悪化している中、脱炭素という課題にキャッチアップを図っていることを評価したい。自律分散型電源やシステムの検討も進めてほしい。一見、ハイレベルな課題に見えるが、トライ・アンド・エラーにより実現していけるのは、国ではなく市区町村だからである。 |
| ウ | B | 特に環境美化については、区民や地域からの声を待っては根本的には解決しづらい問題、特に進捗が遅いといった面があるため、第三者を交えた協議や学習の機会を設け、根気強く区内で協議することで、意識啓発につながると考える。 |

② 計画推進の視点(協働・SDGs・ICT)を踏まえ、今後の方向性は妥当か

| 委員 | 評価 | 評価の理由 |
|----|----|--|
| ア | A | 協働という視点では上記②の通りであり、施策自体がSDGsに沿ったものであるが、一方で、ICTの視点からの取り組みが記載された内容からは見えてこなかった。デジタルトランスフォーメーション(DX)の時代であり、日本の行政はとりわけ遅れが指摘されている。ICTの視点を活かした施策展開を期待したい。 |
| イ | A | 目標を数値化して示し、ロードマップを提示して、協働を呼びかける必要がある。啓発や教育に力を入れる段階は過ぎたと思う。熱中症の危険や、豪雨の際の被害などを考えると、弱い人たちへの配慮や施策に力を入れ、命を守ることを最優先してほしい。 |
| ウ | B | これも、環境美化に関することになるが、直接のステークホルダのみならず、多様な専門家や市民活動団体等を交えた多様な視点から、まちの美化について根気強く区内で協議することが求められると考える。 |

| ③施策の総合評価 | | |
|---|----|---|
| 委員 | 評価 | 評価の理由 |
| ア | A | 全般に計画に則って推進されていると評価できるが、二酸化炭素問題をはじめとする地球規模の環境問題への取り組みは、長期計画を超えた、より長いスパンでの構想や戦略が必要なテーマであり、国や都との役割分担・連携も不可欠である。このようなより広い枠組みを示しながら、長期計画が何を目指し、どこまで達成しているのかを示すことが大切である。 |
| イ | A | 外部評価モニターの方も指摘していたが、全体的にまだ教育・啓発に重点が置かれ、温室効果ガスを実際に削減していく取り組みが今一つ弱い。また、全体的平均的に施策を進めるだけでなく、例えば公的な病院や福祉施設の断熱改修、低所得者層、一人暮らしのお年寄りなどへのクーラー買い替え補助など、命を守るという意味で、弱者支援策を優先させてもいいのではないか。とはいえ、全体的な施策展開は、平均点以上の良いレベルにあると評価できる。 |
| ウ | A | どの取り組みも、積極的に課題に向き合っていると感じた。ごみ問題は、根本的にNIMBY問題としての解決はなかなか難しいが、それゆえ、多様なセクターと共に、区内で丁寧な協議を積み重ねる姿勢が必要で、今後の事業展開に期待する。 |
| その他 | | |
| <p>・会議の場でも指摘したが、A3二枚の資料だけで、区が何を目的に、如何なる姿を目指して、どのような施策に取り組んでいるのかが、より具体的かつ分かりやすく説明できるように、資料作成自体を工夫していただきたい。</p> <p>・繰り返しになるが、気候変動(地球温暖化)は危険なレベルに入りつつある。例えば、欧州で氷河が溶けたというニュースがあったが、こうした現象により、氷に閉じ込められていたウィルスや細菌が拡散するという指摘もある。コロナ禍も、人による自然環境の破壊がベースにある。温室効果ガス削減を具体的に現場で進める必要があり、また熱中症や豪雨の被害など命を防ぐ施策も急がれる。緊張感をもって区政という最前線での行政展開が望まれる。</p> | | |

《参考》 外部評価モニターの評価

| S | A | B | C | 無回答 | 計 |
|----|----|----|----|-----|-----|
| 1人 | 6人 | 5人 | 0人 | 0人 | 12人 |

4 二次評価《区の最終評価》

※外部評価結果を反映した評価について太字で表記してあります。

| | |
|------------|---|
| 総評 | <p>指標については一部の取組方針に掲げる指標を除き順調に推移しており、施策の進捗状況は概ね順調であると言える。</p> <p>今後も施策が目指す江東区の姿の実現に向け、下記について着実に取り組む必要がある。</p> |
| 実現に向けた取り組み | <p>◆「ゼロカーボンシティ江東区」の実現に向け、区内のCO₂排出量の削減や区民の環境に配慮した行動を促進するため、環境学習の機会の充実やエコ意識の浸透・定着に向けた普及啓発に一層取り組むとともに、引き続き省エネルギーの促進と再生可能エネルギー等の利用拡大を図る。</p> <p>◆環境問題への取り組みについて、長期的な目標達成に向けたロードマップを提示することで、事業をより効果的に進めるとともに、区民の環境意識の向上を図る。</p> <p>◆喫煙マナー向上のため、引き続き「江東区たばこに関する基本方針」に基づく取り組みを着実に進めるとともに、たばこ以外のポイ捨て等についても、区民や民間団体と協働し、地域一体となって清潔で快適な環境づくりを推進する。</p> |

| | | | |
|-----|-------------------|---------|---------------------------|
| 施策3 | 持続可能な資源循環型地域社会の形成 | 主管部長(課) | 環境清掃部長(清掃リサイクル課) |
| | | 関係部長(課) | 環境清掃部長(清掃事務所)、土木部長(施設保全課) |

1 施策の分析

| | | | | | | | | | | |
|--|---|-------------|---------------|-------------|-------------|-----|-----|-----|--------------|----------|
| (1) 施策が目指す江東区の姿 | | | | | | | | | | |
| 区民・事業者・区が、適切な役割分担の下で自ら積極的に5R(リフューズ・リデュース・リユース・リペア・リサイクル)に取り組み、環境負荷の少ない持続可能な資源循環型地域社会が実現されています。 | | | | | | | | | | |
| (2) 施策実現に関する指標(代表指標) | | | | | | | | | | |
| 指標名 | | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| 区民1人当たり1日の資源・ごみの発生量 | | g | 639 (30年度) | 656 | | | | | 591 | 清掃リサイクル課 |
| 分析 | ◆本区の5Rの取り組みの周知啓発、生ごみ減量やリサイクルの促進、食品ロス削減の取り組みにより減少傾向で推移していたが、元年度末からの新型コロナウイルス感染拡大に対する外出自粛等により、家庭ごみが増加したことに伴い、2年度は656gと元年度に続き微増した(元年度:642g)。一方で、事業系一般廃棄物は減少が見られる。 | | | | | | | | | |
| (3) 施策コストの状況 | | | | | | | | | | |
| 種別 | | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | |
| トータルコスト | | 7,736,935千円 | 7,268,503千円 | 7,956,720千円 | 8,916,817千円 | | | | | |
| 事業費 | | 6,089,200千円 | 5,848,950千円 | 6,413,606千円 | 7,421,082千円 | | | | | |
| 人件費 | | 1,647,735千円 | 1,419,553千円 | 1,543,114千円 | 1,495,735千円 | | | | | |
| (4) 一次評価《主管部長による評価》 | | | | | | | | | | |
| 総評 | ◆区民一人当たりの一日の資源・ごみ量は微増で推移しており、新型コロナウイルス感染症の影響によるものと考えられる。本区の人口は、今後も増加が見込まれることから、更なるごみ減量への啓発が必要である。 ◆家庭ごみには新型コロナウイルスに感染した自宅療養者の排出物も含まれるため、より安全な排出方法の周知と、適正処理を継続する必要がある。 | | | | | | | | | |
| 今後の方向性 | ◆現在の最終埋立処分場は東京港最後の埋立処分場であり、今後新たな埋立処分場の確保が困難なことから、ごみの発生抑制に向けた取り組みを更に推進していく。 ◆人口増加・高齢化・外国人住民の増加が見込まれる中、多種多様なライフスタイルを持つ区民へ、誰にでも分かりやすく、誰でも実践できる、ごみを発生させない取り組みを周知していく。 ◆5Rが区民の中に浸透するよう、区報・HP・SNS等による情報発信を積極的に行う。 ◆学校教育におけるごみ減量に向けた環境学習、「えこっくる江東」のごみ戦争展示コーナーの活用により、こどもから大人までより広くごみ問題を「自分ごと」として捉えるための機会を作っていく。 ◆大規模災害時に備えて適正かつ迅速な廃棄物処理を行えるよう、「災害廃棄物処理計画」を基に、具体的な事項の整理や関係部署との連携強化、職員の能力向上などに取り組む。 | | | | | | | | | |

2 取組の分析

| | | | | | | | |
|--|-----------------------------|----------|------------------|----------|---------|--|--|
| 取組方針1 | 持続可能な資源循環型地域社会実現に向けた啓発と情報発信 | 主管部長(課) | 環境清掃部長(清掃リサイクル課) | | | | |
| | | 関係部長(課) | 環境清掃部長(清掃事務所) | | | | |
| 区報やホームページ、スマートフォン等を利用し、積極的な情報発信を行うとともに、区立小学校での環境学習や、町会・自治会などの地縁団体を含めた区民・事業者向けの啓発活動を行い、持続可能な資源循環型地域社会づくりの啓発に取り組みます。また、「えこっくる江東」では、東京のごみをめぐる戦いの展示内容を充実させ、区の内外にその歴史や本区の果たした役割を広く発信するとともに、身近な歴史から環境問題を捉え、考える場を創り出します。 | | | | | | | |
| (1) 取組コストの状況 | | | | | | | |
| 種別 | | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | |
| トータルコスト | | 21,267千円 | 17,165千円 | 13,150千円 | 6,201千円 | | |
| 事業費 | | 14,074千円 | 10,980千円 | 2,154千円 | 2,265千円 | | |
| 人件費 | | 7,193千円 | 6,185千円 | 10,996千円 | 3,936千円 | | |
| (2) 成果と課題 | | | | | | | |
| ◆一般廃棄物処理基本計画の改定を行い、食品ロスの削減とプラスチックの資源循環を重点施策として盛り込んだ。また、新たに児童・生徒向けの概要版を作成した。 ◆災害発生時の廃棄物処理に関する基本的事項や平常時の備えを示す災害廃棄物処理計画を新たに策定した。今後は、関係職員の災害廃棄物処理に関する能力向上や具体的な事項の整理等に取り組む必要がある。 ◆区立小学校での環境学習、区民向けのリサイクル講座や清掃施設見学会等は2年度同様、新型コロナウイルス感染症の影響により中止した。事業の再開に向け、感染症対策を踏まえた実施方法の検討や代替手法等を検討する必要がある。 ◆ごみ減量の推進について、区報・HP・SNS等を用いて積極的な情報発信・啓発活動を行った。令和4年3月には身近なごみ減量と環境配慮の啓発を目的とした「ごみの減量と環境配慮の買い物ガイド」を改定した。 | | | | | | | |

| | | | | | |
|---|----------------------------------|-----------|---------------------------|-----------|-----------|
| 取組方針2 | 5R(リフューズ・リデュース・リユース・リパ・リサイクル)の推進 | 主管部長(課) | 環境清掃部長(清掃リサイクル課) | | |
| | | 関係部長(課) | 環境清掃部長(清掃事務所)、土木部長(施設保全課) | | |
| マイバッグの持参や、生ごみの減量、家庭・飲食店での食品ロスの削減など、5Rの中でも特にリフューズ(断る)・リデュース(発生抑制)のごみを発生させない取り組みを推進します。 | | | | | |
| (1)取組コストの状況 | | | | | |
| | 種別 | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 |
| | トータルコスト | 115,052千円 | 83,636千円 | 113,607千円 | 111,304千円 |
| | 事業費 | 43,126千円 | 21,784千円 | 45,632千円 | 41,449千円 |
| | 人件費 | 71,926千円 | 61,852千円 | 67,975千円 | 69,855千円 |
| (2)成果と課題 | | | | | |
| <p>◆例年環境フェア・区民まつり等で5Rの普及・啓発や、マイバッグの配布を行っているが、3年度も2年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の影響により開催を中止した。感染症対策を踏まえた実施方法の検討、「ごみダイエット家計簿」のような自宅で気軽に取り組めるコンテンツを充実させるなど、区民の自発的な取り組みを促進する必要がある。</p> <p>◆家庭系燃やすごみの40%を占める生ごみを減量するため、生ごみたい肥化資器材等を使って生ごみ減量に取り組む区民を公募し、生ごみ減量の普及・啓発にあたっている。3年度は184名と定員150名を大幅に超える申込みがあり121名が取り組んだ。生ごみ減量への区民の関心の高まりが見受けられる。引き続き本事業について普及啓発を進める必要がある。</p> <p>◆「江東区食べきり協力店」制度を令和元年10月よりスタートさせ、食品ロス削減へ協力してもらえる区内飲食店を募集している。3年度は「ことみせ」との連携を開始し、ことみせ登録店へ協力依頼を行った。また、食べきり協力店の周知と食品ロス削減の輪を広めることを目的に、食べきり協力店をめぐるスタンプラリーを実施した。登録店舗数は前年度比約1.3倍の53店舗となった。</p> <p>◆フードドライブについては、2年度に清掃リサイクル課窓口と無印良品東京有明店での店頭回収において、常設回収を開始した。3年度は区内こども食堂へのフードドライブ回収品の提供を開始し、区内循環の体制を整えた。区民から回収窓口の増設の要望がある一方で、回収した食品の保管場所の不足や集約作業の負担が課題となっている。</p> <p>◆新型コロナウイルス感染症に伴う「ステイホーム」の取り組みにより、家庭ごみの量が増えており、より一層の生ごみ減量や家庭ごみの中でも特に容器包装プラスチックの分別周知等、プラスチックを使わない新しいライフスタイルの周知啓発が必要となる。</p> | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|--|--|-------------|------------------|-------------|-------------|-----|-----|-----|--------------|----------|
| 取組方針3 | ごみの適正処理と資源化の一層の促進 | 主管部長(課) | 環境清掃部長(清掃リサイクル課) | | | | | | | |
| | | 関係部長(課) | 環境清掃部長(清掃事務所) | | | | | | | |
| 安全・安心なごみの適正処理を推進するため、資源・ごみの分別の徹底を図り、水銀含有廃棄物やスプレー缶等の適正処理を更に進めていきます。また、区民や地域団体による集団回収の活動を支援するとともに、容器包装プラスチック、不燃ごみ等の資源化についても着実に取り組みます。さらに、新たな資源化手法についても調査・研究を進めていきます。 | | | | | | | | | | |
| (1)指標 | | | | | | | | | | |
| | 指標名 | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| | 資源化率 | % | 27.3 (30年度) | 27.2 | | | | | 28 | 清掃リサイクル課 |
| 分析 | <p>◆2年度の資源化率は27.2%と、元年度から微増した(元年度:27.0%)。目標の達成に向け更なる5Rの取り組みの周知啓発が必要となる。</p> <p>◆古着回収について、2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、数か月間回収を中止した。</p> <p>◆古紙・缶・びん等の資源については、資源輸出先各国の法制度改正等により市況価格が下落している。また、ペーパーレス化等により新聞・雑誌の回収量も減少傾向である。</p> <p>◆資源回収量については、2年度、新型コロナウイルス感染症に伴う「ステイホーム」の取り組みの長期化による家庭ごみの増加を受け、集積所回収の資源回収量が大幅に増加した。3年度についても2年度に近い実績となる見込みであり、今後は「新しい生活様式」が定着し、3年度に近い水準で推移していくと想定される。</p> | | | | | | | | | |
| (2)取組コストの状況 | | | | | | | | | | |
| | 種別 | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | |
| | トータルコスト | 7,571,665千円 | 7,143,274千円 | 7,802,790千円 | 8,772,338千円 | | | | | |
| | 事業費 | 6,030,792千円 | 5,815,615千円 | 6,364,638千円 | 7,375,975千円 | | | | | |
| | 人件費 | 1,540,873千円 | 1,327,659千円 | 1,438,152千円 | 1,396,363千円 | | | | | |
| (3)成果と課題 | | | | | | | | | | |
| <p>◆古紙市況価格の下落の中でも特に落ち込みが大きい雑誌回収業者の事業継続を支援するため、業者奨励金の支給単価の上限を3円/kgから4円/kgに引き上げ、3年度に施行した。</p> <p>◆集団回収について、3年度に書類の押印廃止や電子申請の導入など、手続きの簡素化、電子化に取り組み、実践団体の事務負担軽減を行った。</p> <p>◆新たな製品の排出に関する相談やメーカー自主回収対象外となる製品の排出に関する相談が増えている。引き続き消費者への啓発を進めるとともに、対応について国等関係機関へ要望を行う必要がある。</p> <p>◆プラスチック資源循環法の施行に伴う製品プラスチックの資源化について、江東区の現状を踏まえ、回収方法、資源化ルート、費用対効果等から、江東区に相応しい手法について比較検討していく。</p> | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|--|--|----------|----------------|----------|----------|-----|-----|-----|--------------|-------|
| 取組方針4 | 事業系廃棄物の減量 | 主管部長(課) | 環境清掃部長(清掃事務所) | | | | | | | |
| | | 関係部長(課) | | | | | | | | |
| 区内大規模建築事業者及び中規模建築事業者に対する立ち入り調査を実施し、指導及び助言を行うことで、事業系廃棄物の再利用を推進します。 | | | | | | | | | | |
| (1)指標 | | | | | | | | | | |
| 指標名 | | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| 事業系廃棄物の再利用率 | | % | 71.4 (30年度) | 71.7 | | | | | 73.4 | 清掃事務所 |
| 分析 | ◆新型コロナの影響で、大規模・中規模建築物への立入指導や廃棄物管理責任者講習会が中止となったことなどにより、2年度の再利用率は71.7%で横ばいとなった(元年度:71.7%)。 | | | | | | | | | |
| (2)取組コストの状況 | | | | | | | | | | |
| 種別 | | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | |
| トータルコスト | | 28,951千円 | 24,428千円 | 27,173千円 | 26,974千円 | | | | | |
| 事業費 | | 1,208千円 | 571千円 | 1,182千円 | 1,393千円 | | | | | |
| 人件費 | | 27,743千円 | 23,857千円 | 25,991千円 | 25,581千円 | | | | | |
| (3)成果と課題 | | | | | | | | | | |
| ◆新型コロナウイルス感染症の影響により、3年度の廃棄物管理責任者講習会の開催予定3回のうち2回を中止とした。11月に開催した講習会は、未受講者の解消を目的に通常よりも大きな会場で実施した。今後も感染対策を講じた講習会の開催方法、場所等について検討し、講習会を開催していく。 | | | | | | | | | | |
| ◆立入指導は、事業者の再利用実施状況を直接確認し、改善点を指導・助言できるため、再利用率の向上につながっている。今後も感染対策を徹底し、指導を継続する。 | | | | | | | | | | |

3 外部評価委員会による評価

(令和3年度外部評価実施済施策)

4 二次評価《区の最終評価》 ※3年度の外部評価結果を反映した評価について太字で表記してあります。

| | |
|------------|---|
| 総評 | 指標については新型コロナウイルス感染症の影響等により停滞しており、施策の進捗状況は良好とは言い難い。 今後も施策が目指す江東区の姿の実現及び指標の向上に向け、下記について着実に取り組む必要がある。 |
| 実現に向けた取り組み | <p>◆5Rによるごみの発生抑制とごみの適正処理について、取り組みの必要性や事業目的・効果を分かりやすく情報発信するなど、引き続き区民・事業者・区が連携し、ごみ問題に対する普及啓発に着実に取り組む。</p> <p>◆令和4年3月に改定した「江東区一般廃棄物処理基本計画」に基づき、食品ロスの削減とプラスチックの資源循環に重点的に取り組む。</p> <p>◆引き続き区民・事業者が手軽に環境情報を入手し理解を深める仕組みづくりに努めるとともに、こどもから大人までより多くの区民の自発的な行動や活動につながるよう、効果的な事業展開を検討する。</p> <p>◆国・都の動向に注視しつつ、資源化の促進にあたり、引き続きCO₂削減効果やコスト分析など費用対効果の検証を確実にを行い、効率的・効果的な事業展開を図るとともに、脱炭素社会の実現に向けた新たな資源化手法についても調査・研究を進める。</p> |

| | | | |
|-----|-----------------|---------|----------------|
| 施策4 | 良質で多様な保育サービスの充実 | 主管部長(課) | こども未来部長(保育計画課) |
| | | 関係部長(課) | こども未来部長(保育課) |

1 施策の分析

| | | | | | | | | | | |
|--|--|--------------|--------------|--------------|--------------|-----|-----|-----|--------------|-------|
| (1) 施策が目指す江東区の姿 | | | | | | | | | | |
| 保育施設が適切に整備されているとともに、良質で多様な保育サービスが安定的に提供され、安心して子どもを産み、育てることができています。 | | | | | | | | | | |
| (2) 施策実現に関する指標(代表指標) | | | | | | | | | | |
| 指標名 | | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| 保育所待機児童数 | | 人 | 51 | 14 | 4 | 0 | | | 0 | 保育計画課 |
| 分析 | ◆4年度の待機児童数は、都有地等を活用した積極的な施設整備による定員増や居宅訪問型保育事業等の多様な保育サービスの継続実施により、昨年度より4人減少し、0人となった。 | | | | | | | | | |
| (3) 施策コストの状況 | | | | | | | | | | |
| 種別 | | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | |
| トータルコスト | | 42,136,497千円 | 36,082,554千円 | 43,312,164千円 | 42,299,698千円 | | | | | |
| 事業費 | | 35,696,743千円 | 30,526,010千円 | 37,127,171千円 | 36,323,900千円 | | | | | |
| 人件費 | | 6,439,754千円 | 5,556,544千円 | 6,184,993千円 | 5,975,798千円 | | | | | |
| (4) 一次評価(主管部長による評価) | | | | | | | | | | |
| 総評 | ◆区の取り組みは着実に推移している。今後は待機児童ゼロを継続していくために保育需要への適切な対応を検討するとともに、保育の質の向上、保育サービスの充実に係る取り組みを継続する。 | | | | | | | | | |
| 今後の方向性 | ◆「江東区長期計画」及び「江東区子ども・子育て支援事業計画」に基づき、地域ごとの需要に応じた適切な施設整備を行うとともに、待機児童ゼロを継続していくための適切な保育需要への対応を検討していく。 ◆適正な運営及びサービスの質の確保をするため、検査の対象となる全ての保育施設に対して年1回の指導検査を実施するとともに、多様なニーズに対応したプログラムや指導方法の研究を行い、取り組みの成果を区内保育施設で共有していく。 | | | | | | | | | |

2 取組の分析

| | | | | | | | | | | |
|---|-----------|-------------|----------------|-------------|-----------|-----|-----|-----|--------------|-------|
| 取組方針1 | 待機児童の解消 | 主管部長(課) | こども未来部長(保育計画課) | | | | | | | |
| | | 関係部長(課) | こども未来部長(保育課) | | | | | | | |
| 地域や子どもの年齢によって異なる保育需要に応じて、公有地の活用や大規模開発との連携など、多様な整備手法を用いて認可保育所等の整備を進めます。また、区立幼稚園での3歳児保育や預かり保育、居宅訪問型保育事業をはじめとする様々な手法を用い、保育の受け皿を確保します。さらに、保育サービスの情報提供や窓口相談等を行う保育園ナビゲーターの活用により、保護者のニーズに応じた情報提供を行い、待機児童の解消を目指します。 | | | | | | | | | | |
| (1) 指標 | | | | | | | | | | |
| 指標名 | | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| 保育所待機児童数(再掲) | | 人 | 51 | 14 | 4 | 0 | | | 0 | 保育計画課 |
| 分析 | (代表指標に記載) | | | | | | | | | |
| (2) 取組コストの状況 | | | | | | | | | | |
| 種別 | | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | |
| トータルコスト | | 2,905,096千円 | 2,276,486千円 | 1,731,965千円 | 566,371千円 | | | | | |
| 事業費 | | 2,823,922千円 | 2,206,682千円 | 1,676,985千円 | 554,564千円 | | | | | |
| 人件費 | | 81,174千円 | 69,804千円 | 54,980千円 | 11,807千円 | | | | | |
| (3) 成果と課題 | | | | | | | | | | |
| ◆4年4月時点では、都有地や民間活力の積極活用等により認可保育所11か所を新規整備することで、合計で752人の認可保育定員の増を図った(既存施設の定員変更(保育定員5人減)を含む)ことにより、待機児童は0人となった。今後は、待機児童ゼロを継続していくため「江東区子ども・子育て会議」での議論を踏まえながら、適切な保育需要への対応を検討するとともに、地域毎の需要に応じた効率的な整備を行う。また、居宅訪問型保育事業等の多様な保育サービスを継続実施する。 ◆保育園ナビゲーターによる入園申込方法の相談や保育園に関する情報提供を実施し、保護者のニーズに応じたサービスの提供を行っている。 | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|---|--|--------------|---------------|--------------|--------------|-----|-----|-----|--------------|-------|
| 取組方針2 | 良質かつ多様な保育サービスの提供 | 主管部長(課) | こども未来部(保育計画課) | | | | | | | |
| | | 関係部長(課) | こども未来部(保育課) | | | | | | | |
| <p>保護者が安心して子どもを預けることができるよう、都との連携の下、区内保育施設の指導検査を推進するとともに、施設改修等による保育環境の改善を行います。また、保育人材の確保のため、処遇の改善につながる補助をはじめ、宿舍借上補助、就職相談会及び法人採用担当者向け採用活動等支援セミナー等、保育事業者の意向を聞きながら様々な支援に取り組めます。さらに、休日保育及び病児・病後児保育など、保護者の多様な就労形態、家庭環境やライフスタイル等に応じた柔軟な保育サービスを提供します。</p> | | | | | | | | | | |
| (1)指標 | | | | | | | | | | |
| 指標名 | | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| 保育所に対する指導検査実施完了割合 | | % | 100 (30年度) | 100 | 100 | | | | 100 | 保育計画課 |
| 分析 | <p>◆検査の対象となる全ての保育施設について指導検査を実施した。(3年度:認可・認証等合計240施設。ただし、新型コロナウイルス感染症の影響から、うち66施設は書面による検査を中心に実施した。)</p> | | | | | | | | | |
| (2)取組コストの状況 | | | | | | | | | | |
| 種別 | | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | |
| トータルコスト | | 39,231,401千円 | 33,806,068千円 | 41,580,199千円 | 41,733,327千円 | | | | | |
| 事業費 | | 32,872,821千円 | 28,319,328千円 | 35,450,186千円 | 35,769,336千円 | | | | | |
| 人件費 | | 6,358,580千円 | 5,486,740千円 | 6,130,013千円 | 5,963,991千円 | | | | | |
| (3)成果と課題 | | | | | | | | | | |
| <p>◆区内保育施設への巡回訪問等で、運営指導を確実に実施し、保育の質の確保及び向上を図る。 ◆保育士不足の状況が続いており、宿舍借上補助、保育園就職フェアの開催など、引き続き人材確保の促進に努める。 ◆AIシステムによる入所選考の実施に向けて、2年度より準備を進めた。3年度より本格運用を行い、4年4月入所について保育所利用調整結果発表の早期化を実現した。今後も、例月の入所調整等の機会において活用するなど、引き続き区民の利便性向上を図っていく。 ◆多様化する保護者の就労形態に対応するため、休日保育など新たな保育サービスの検討を進めていく。</p> | | | | | | | | | | |

3 外部評価委員会による評価

(令和3年度外部評価実施済施策)

4 二次評価《区の最終評価》 ※3年度の外部評価結果を反映した評価について太字で表記してあります。

| | |
|------------|---|
| 総評 | <p>指標については目標を達成し、施策の進捗状況は順調であると言える。 今後も施策が目指す江東区の姿の実現に向け、下記について着実に取り組む必要がある。</p> |
| 実現に向けた取り組み | <p>◆今後も待機児童ゼロを継続していくため、地域ごとの保育需要の分析を行い、整備の必要性を見極めながら、整備計画を検討するとともに、「保育の質の向上」に取り組んでいく。</p> <p>◆保育サービスに係る事務等の更なるDX化を進め、区民サービスの向上とともに、保育従事者の負担軽減を図る。</p> <p>◆保育の質の確保のため、指導検査を着実に実施していくとともに、保育従事者の確保や技能向上に向けた取り組みについても検討を進めていく。</p> |

| | | | |
|-----|-------------------|---------|--|
| 施策5 | みんなで取り組む子育て家庭への支援 | 主管部長(課) | こども未来部長(こども家庭支援課) |
| | | 関係部長(課) | 総務部長(総務課)、こども未来部長(保育計画課、保育課)、生活支援部長(保護第一課、保護第二課)、教育委員会事務局次長(庶務課、学務課) |

1 施策の分析

| | | | | | | | | | | |
|--|---|--------------|--------------|--------------|--------------|-----|-----|-----|--------------|----------|
| (1) 施策が目指す江東区の姿 | | | | | | | | | | |
| 行政と地域が協働し社会全体で子育て家庭を支えることで、孤立した子育て環境が解消され、誰もが喜びを感じながら子育てし、子どもたちが健やかに成長しています。 | | | | | | | | | | |
| (2) 施策実現に関する指標(代表指標) | | | | | | | | | | |
| 指標名 | | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| 地域に見守られて子育てできていると感じる保護者の割合 | | % | 65.5 | 56.8 | 57.3 | | | | 70 | こども家庭支援課 |
| 分析 | ◆3年度は、現状値より8.2ポイント減となっているが、令和2年度比では0.5ポイントの微増となっている。 | | | | | | | | | |
| | ◆長引くコロナ禍の影響で、外出や他者と接する機会が減少したり、各種子育て支援施設の定員数及び支援サービスが引き続き制限されていたが、感染者数の減少等に伴い、制限の緩和を行いサービスの提供の機会が一定程度確保されたため、指標値も回復傾向にあると考えられる。 | | | | | | | | | |
| (3) 施策コストの状況 | | | | | | | | | | |
| 種別 | | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | |
| トータルコスト | | 19,304,906千円 | 23,326,440千円 | 16,822,272千円 | 19,554,782千円 | | | | | |
| 事業費 | | 18,522,309千円 | 22,651,749千円 | 16,050,066千円 | 18,785,284千円 | | | | | |
| 人件費 | | 782,597千円 | 674,691千円 | 772,206千円 | 769,498千円 | | | | | |
| (4) 一次評価(主管部長による評価) | | | | | | | | | | |
| 総評 | ◆区の取り組みは数値の低下は見られたが、コロナ禍の影響を考慮すると概ね順調に推移していると考えられる。一方で、未だ子育てで孤立感解消への潜在的なニーズは高いと認識しており、各種区の提供するサービスの認知・活用者数の向上により、地域での子育て活動をさらに充実させていく必要がある。 | | | | | | | | | |
| 今後の方向性 | ◆乳幼児子育て世帯における支援ニーズの多様化に対応するため、子ども家庭支援センターの新規整備や情報発信の強化、児童館の乳幼児子育て支援サービスの推進等、各種支援の拡充を図る。 ◆児童相談所の設置も見据えながら、子ども家庭総合支援拠点及び子ども家庭支援センターの体制整備を着実に進めていく。 | | | | | | | | | |

2 取組の分析

| | | | | | | | | | | |
|---|--|-------------|--------------------------------|-------------|-------------|-----|-----|-----|--------------|----------|
| 取組方針1 | 子育て支援サービスの充実 | 主管部長(課) | こども未来部長(こども家庭支援課) | | | | | | | |
| | | 関係部長(課) | こども未来部長(保育計画課)、教育委員会事務局次長(学務課) | | | | | | | |
| 子育ての孤立感の解消や児童虐待を予防するため、地域の子育て支援拠点である子ども家庭支援センターの整備を進めるなど、子育て支援環境の拡充を図ります。また、子ども家庭支援センターや児童館、保育園、幼稚園などで、子育て相談や子育てひろば、一時預かり保育等の子育て支援策の充実に努めるとともに、ファミリーサポート事業等、区民による地域子育て活動を支援します。そして、様々な子育て施設や施策との連携により、保護者や子ども一人一人のニーズに沿った支援を行います。さらに、多様なメディアやイベントなどを通じて、子育て世帯に必要な情報を積極的に発信していきます。 | | | | | | | | | | |
| (1) 指標 | | | | | | | | | | |
| 指標名 | | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| ①子育てひろば利用者数 | | 人 | 323,756 (30年度) | 168,643 | 242,433 | | | | 456,000 | こども家庭支援課 |
| ②リフレッシュひととき保育利用者数 | | 人 | 9,415 (30年度) | 5,827 | 9,550 | | | | 15,400 | こども家庭支援課 |
| ③必要な子育て情報が入手できる保護者の割合 | | % | 67.8 | 66.8 | 65.7 | | | | 70 | こども家庭支援課 |
| 分析 | ①②3年度は、長引くコロナ禍により引き続き子ども家庭支援センター・児童館等の利用人数制限を行ったが、感染者数の減少等に伴い、制限を緩和しサービス提供の機会を増やしたことで、前年度比大幅増となった。 | | | | | | | | | |
| | ③一定の水準を維持しているが、更なる向上を図るため、発信ツールの改良や開発を検討するとともに、周知対象と効果的な周知場所、手段の検討や変化する保護者のニーズについても分析を進める必要がある。 | | | | | | | | | |
| (2) 取組コストの状況 | | | | | | | | | | |
| 種別 | | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | |
| トータルコスト | | 2,858,385千円 | 2,641,953千円 | 1,099,503千円 | 1,137,308千円 | | | | | |
| 事業費 | | 2,560,129千円 | 2,384,731千円 | 803,882千円 | 904,230千円 | | | | | |
| 人件費 | | 298,256千円 | 257,222千円 | 295,621千円 | 233,078千円 | | | | | |
| (3) 成果と課題 | | | | | | | | | | |
| ◆子育て家庭への支援についてはニーズの多様化に対応するため、各事業の拡充や地域における支援者の増加を図る必要がある。 | | | | | | | | | | |
| ◆子ども家庭支援センターは、2年度に有明地区に開設し、4年度には亀戸及び住吉地区に開設した。地域の子育て支援施設として、サービスの充実を図っていく。 | | | | | | | | | | |
| ◆児童館については、2年度に改定した「児童館に関する運営方針」に基づき、3年度より小名木川児童館で指定管理者制度を導入し、一時預かり保育を実施する等、乳幼児支援の充実を図った。引き続き、他館においても、地域の子育て支援拠点として多機能化を図っていく。 | | | | | | | | | | |
| ◆子育てポータルサイトの利便性を高めるため、スマホ対応機能の導入や操作性やデザイン等の改修を行い、アクセス数が向上した。あわせて、4年度からは「こんにちは赤ちゃんLINE」を開始し、効果的に子育て支援情報を発信していく。 | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|---|--|--------------|---|--------------|--------------|-----|-----|-----|--------------|----------|
| 取組方針2 | 子育て家庭への経済的支援・自立支援 | 主管部長(課) | こども未来部長(こども家庭支援課) | | | | | | | |
| | | 関係部長(課) | 総務部長(総務課)、こども未来部長(保育課)、生活支援部(保護第一課)、教育委員会事務局次長(庶務課、学務課) | | | | | | | |
| <p>児童手当等の支給や子ども医療費助成等により、子育て家庭の生活面における経済的支援を行います。また、医療費助成や就労支援、こどもたちへの学びのサポートなど、ひとり親家庭や生活困窮家庭への自立支援を行い、個々のニーズにあうサポートを推進します。さらに、保育園、幼稚園、認定こども園等の利用料の無償化により、保育・幼児教育の負担軽減を図ります。</p> | | | | | | | | | | |
| (1)指標 | | | | | | | | | | |
| | 指標名 | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| | 子ども医療費助成件数 | 件 | 1,261,048 (30年度) | 930,289 | 1,067,702 | | | | - | こども家庭支援課 |
| 分析 | <p>◆2年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により受診控えが発生し、前年度より件数は大幅に減少したが、3年度は新型コロナウイルス感染症感染者の減少に伴い、持ち直しつつある。子ども医療費助成は、有資格者からの申請等に基づく支援であることから目標値の設定は困難であるが、今後も、迅速かつ適正な執行に努めていく。</p> | | | | | | | | | |
| (2)取組コストの状況 | | | | | | | | | | |
| | 種別 | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | |
| | トータルコスト | 16,245,712千円 | 20,507,297千円 | 15,496,993千円 | 18,117,555千円 | | | | | |
| | 事業費 | 15,895,976千円 | 20,205,579千円 | 15,154,359千円 | 17,777,910千円 | | | | | |
| | 人件費 | 349,736千円 | 301,718千円 | 342,634千円 | 339,645千円 | | | | | |
| (3)成果と課題 | | | | | | | | | | |
| <p>◆ひとり親家庭等には、区の独自制度として児童育成手当の支給や医療費助成等を行っているが、更なる自立の促進を図るため、就業や生活面における包括的な支援が必要である。</p> <p>◆無料の学習塾「まなび塾」について、2年度より3か所で実施しているが、定数を利用者が超過している。このため、4年度より新たに砂町教室を開設し、計4か所体制で、定数超過解消を図る。今後も学習の場を提供し貧困の連鎖を防止していく必要がある。</p> <p>◆経済的な理由によって修学が困難な家庭に対し、学資金及び入学準備金の貸付を行った。</p> <p>◆元年10月から開始した幼児教育・保育の無償化に対し、引き続き認可外保育施設等の利用者に向け制度の周知を図り、保育の必要性の認定や補助金の活用を促していく。</p> | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|---|---|-----------|-------------------|-----------|-----------|-----|-----|-----|--------------|----------|
| 取組方針3 | 児童虐待の未然防止と虐待対応力の強化 | 主管部長(課) | こども未来部長(こども家庭支援課) | | | | | | | |
| | | 関係部長(課) | | | | | | | | |
| <p>きめ細かな児童相談支援体制を構築するため、各子ども家庭支援センターの機能強化を図るとともに、令和2年4月に子ども家庭総合支援拠点を設置しました。加えて、地域や関係機関との連携強化のほか、児童家庭支援士の訪問によるこどもに寄り添った支援や、養育支援訪問による家事・育児指導、宿泊を伴うショートステイなどの支援事業を充実し、児童虐待の未然防止を図ります。さらに、児童虐待への一元的・総合的な対応を図るため、児童相談所を整備します。</p> | | | | | | | | | | |
| (1)指標 | | | | | | | | | | |
| | 指標名 | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| | しつけであってもこどもに体罰を与えてはならないと理解している区民の割合 | % | 58.2 | 59.5 | 66.9 | | | | 100 | こども家庭支援課 |
| 分析 | <p>◆平成31年4月の「東京都子供への虐待の防止等に関する条例」や令和2年4月の「児童虐待の防止等に関する法律」等の改正により明文化された「体罰禁止」の普及啓発に取り組んでおり、認知率は前年度に比べ7.4ポイント上昇した。</p> <p>◆「しつけのためなら、ある程度の体罰もやむを得ない」と考える区民は着実に減少してはいるものの3割弱と一定数おり、しつけと体罰の違い等についての正しい理解を広める取り組みが必要である。</p> | | | | | | | | | |
| (2)取組コストの状況 | | | | | | | | | | |
| | 種別 | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | |
| | トータルコスト | 200,809千円 | 177,190千円 | 225,776千円 | 299,919千円 | | | | | |
| | 事業費 | 66,204千円 | 61,439千円 | 91,825千円 | 103,144千円 | | | | | |
| | 人件費 | 134,605千円 | 115,751千円 | 133,951千円 | 196,775千円 | | | | | |
| (3)成果と課題 | | | | | | | | | | |
| <p>◆児童虐待対応件数は2年度の1,252件に対し、3年度は1,412件と前年度比で12.8%増加した。</p> <p>◆増加する児童虐待に対応するため、①要保護児童対策地域協議会を活用した関係機関との連携強化や人材育成、②関係機関やNPO等との連携を活かした、児童虐待の早期発見や重篤化の防止、③それぞれの家庭に合わせた支援サービスの充実、④「体罰禁止」の周知や児童虐待の通告先に関する認知度の向上を図る必要がある。</p> <p>◆地域における見守り支援機能の強化を図るため、新たに大島子ども家庭支援センターにアウトリーチ支援を行う「訪問支援ワーカー」を配置した。また、子ども家庭総合支援拠点にワーカー支援や進行管理を行う「地域支援コーディネーター」を配置した新たな訪問支援を試行導入し、4年度の本格実施に向けて事業課題の抽出、整理を行った。</p> <p>◆児童相談所の整備については、開設に向けた検討状況から開設時期を令和7年4月から令和7年度以降に見直した。引き続き、先行区の実施状況等を注視しながら検討を進める。</p> | | | | | | | | | | |

3 外部評価委員会による評価

(令和3年度外部評価実施済施策)

4 二次評価《区の最終評価》 ※3年度の外部評価結果を反映した評価について太字で表記してあります。

| | |
|-------------------|--|
| 総評 | 指標についてはコロナ禍の影響を一時的に受けているものの順調に推移しており、施策の進捗状況は概ね順調であると言える。 今後も施策が目指す江東区の姿の実現に向け、下記について着実に取り組む必要がある。 |
| 実現に向けた取り組み | <ul style="list-style-type: none">◆乳幼児人口の動態や区民ニーズを踏まえながら、子ども家庭支援センターの未整備地区への整備や事業拡充を図るとともに、育児コミュニティの形成に向けたイベントの展開やコロナ禍においても可能な子育て支援サービスの提供方法について検討を進め、子育ての孤立化防止を図る。◆子育て家庭への経済支援については、適切な支援が提供できるよう実態の把握に努め、必要とする方全てに行き渡る情報発信の手段について検討する。◆児童虐待防止に向けた取り組みについて、子ども家庭総合支援拠点及び各子ども家庭支援センターの機能強化を引き続き図るとともに、モデル実施したアウトリーチ型支援の成果について検証・情報共有を行ったうえで今後の取組強化を進める。◆福祉、介護、教育等の関係機関との連携を強化し、地域全体で切れ目なく支援するため、ヤングケアラー他、複合的な課題を抱える方への相談支援体制のあり方について検討する。◆児童相談所の設置について、本区における課題抽出や先行導入区の事例研究を行い、具体化に向けた検討を進める。 |

| | | | |
|------------|-------------------------|---------|--|
| 施策6 | 一人一人に向き合う学校教育の充実 | 主管部長(課) | 教育委員会事務局次長(指導室) |
| | | 関係部長(課) | 教育委員会事務局次長(庶務課、学校施設課、学務課、教育支援課、教育センター) |

1 施策の分析

| | | | | | |
|---|---|-------------|-------------|-------------|--|
| (1) 施策が目指す江東区の姿 | | | | | |
| 一人一人の児童・生徒(幼児を含む)に向き合った学校教育が行われ、確かな学力・思いやりの心・健康な身体が育まれています。 | | | | | |
| (2) 施策実現に関する指標(代表指標) | | | | | |
| 本施策においては、各取組方針に対応する指標の達成が施策実現につながることから、各指標の推移を基に評価を行う。 | | | | | |
| (3) 施策コストの状況 | | | | | |
| 種別 | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | |
| トータルコスト | 9,063,429千円 | 8,377,946千円 | 9,022,417千円 | 9,570,381千円 | |
| 事業費 | 6,958,695千円 | 6,550,361千円 | 7,147,157千円 | 7,897,632千円 | |
| 人件費 | 2,104,734千円 | 1,827,585千円 | 1,875,260千円 | 1,672,749千円 | |
| (4) 一次評価《主管部長による評価》 | | | | | |
| 総評 | <ul style="list-style-type: none"> ◆各調査については2年ぶりの実施となったが、小学校・中学校ともに学力の数値は向上傾向にあるなど、区の取り組みは概ね順調に推移している。 ◆学習指導要領の趣旨や「こうとう学びスタンダード(ネクストステージ)」を基盤とした教育活動を展開し、確かな学力、思いやりの心、健康・体力の向上を図る。 | | | | |
| 今後の方向性 | <ul style="list-style-type: none"> ◆3年3月に策定した「教育推進プラン・江東(第2期)」に基づき、施策を計画的に推進するとともに、毎年度、外部委員による進捗状況の評価・検証を行い、必要に応じた見直し等を行っていく。 ◆「こうとう学びスタンダード(ネクストステージ)」を基にした教育活動を区内全ての学校園で推進する。また、外国人講師を活用した英語教育の充実や、ICT教育の推進など特色ある教育活動を推進する。 ◆道徳教育や人権教育、多様な人々と協働して活動する地域活動等の充実を図る。 ◆「体力スタンダード」を基にした体育授業等の改善や体育的行事を通じて、健康・体力の向上を図る。 | | | | |

2 取組の分析

| | | | | | | | | | | |
|--|---|-------------|---------------------------|-------------|----------------|-----|-----|-----|------------|-------|
| 取組方針1 | 学習内容の充実 | 主管部長(課) | 教育委員会事務局次長(指導室) | | | | | | | |
| | | 関係部長(課) | 教育委員会事務局次長(庶務課、学務課、教育支援課) | | | | | | | |
| 「こうとう学びスタンダード(ネクストステージ)」を基にした幼・小・中(義務教育学校を含む)の区内全ての校種が一体となった教育の充実や学びスタンダード強化講師等の効果的な活用、補習教室の実施などにより、区立学校で都平均を更に上回る基礎学力を得られるよう努めます。また、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を推進するとともに、外国人講師の活用による英語教育の充実や、プログラミング教育や分かりやすい授業の実施に向けたICT教育の推進など特色ある教育活動の充実を図り、これからの時代に求められる資質・能力の習得に努めます。 | | | | | | | | | | |
| (1) 指標 | | | | | | | | | | |
| | 指標名 | 単位 | 現状値(元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値(6年度) | 指標担当課 |
| | 全国学力調査で都平均を100としたときの区の数値(小学校6年生/中学校3年生) | - | 105.2 102.2 | 未実施 | 105.0 102.4 | | | | 107 105 | 指導室 |
| 分析 | <ul style="list-style-type: none"> ◆「こうとう学びスタンダード(ネクストステージ)」を基にした授業改善や学びスタンダード強化講師の活用等を通して、本区の児童・生徒の学力は向上傾向にある。 ◆ICT機器の活用や研究協力校の研究成果を活かした授業改善が進み、分かりやすい授業の実施につながっている。 | | | | | | | | | |
| (2) 取組コストの状況 | | | | | | | | | | |
| 種別 | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | | |
| トータルコスト | 5,720,763千円 | 5,255,925千円 | 5,562,543千円 | 5,914,564千円 | | | | | | |
| 事業費 | 3,762,965千円 | 3,555,029千円 | 3,837,859千円 | 4,387,335千円 | | | | | | |
| 人件費 | 1,957,798千円 | 1,700,896千円 | 1,724,684千円 | 1,527,229千円 | | | | | | |
| (3) 成果と課題 | | | | | | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ◆「こうとう学びスタンダード定着度調査結果」(3年度)では、一昨年度と比べ、全ての学年で正答率が向上した。しかし、項目ごとでは定着状況に課題がみられるため、学びスタンダード強化講師や指導資料の活用等を通して授業改善を推進する。 ◆元年度に「就学前教育スタンダード」を策定し、就学前教育の充実を推進している。今後も引き続き、幼稚園だけでなく保育園等との連携を強化していくとともに、発達や学びの連続性について保護者に対し周知を図っていく。 ◆英語教育の充実に向け、小学校等の学びスタンダード強化講師の配置教科に英語を追加したほか、全小中義務教育学校に外国人講師を派遣した。外国人講師の更なる効果的な活用方法について、引き続き検討していく。 ◆「GIGAスクール構想」の実現に向け、ICT環境の整備に伴い、効果的な活用方法を周知した。引き続き、ICT教材の効果検証や教員のICT活用指導力の向上に向けた取り組みを行っていく。 | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|--|---|-----------|-----------------------|-----------|--------------|-----|-----|-----|--------------|-------|
| 取組方針2 | 思いやりの心の育成 | 主管部長(課) | 教育委員会事務局次長(指導室) | | | | | | | |
| | | 関係部長(課) | 教育委員会事務局次長(学校施設課、学務課) | | | | | | | |
| <p>児童・生徒の発達段階に応じた人間関係づくりや、自己肯定感を高める取り組み、人権教育の充実を図ります。また、道徳教育や地域活動・ボランティア活動等の特別活動、オリンピック・パラリンピック教育や多様性を認め合う教育を推進し、社会や他者を共感的に理解できる気持ちを育むとともに、自分の可能性に最大限チャレンジできる心の教育を充実させ、人格形成を図ります。</p> | | | | | | | | | | |
| (1)指標 | | | | | | | | | | |
| | 指標名 | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| | 自分にはよいところがあると思う児童・生徒の割合(小学校6年生/中学校3年生) | % | 80.6 73.3 | 未実施 | 75.5 71.9 | | | | 87 80 | 指導室 |
| | 人の役に立つ人間になりたいと思う、児童・生徒の割合(小学校6年生/中学校3年生) | % | 94.6 92.0 | 未実施 | 94.3 92.7 | | | | 96 93 | 指導室 |
| 分析 | <p>◆全校園でオリンピック・パラリンピック教育に取り組む中で、オンラインを活用してオリンピック・パラリンピアンから学ぶことで、チャレンジすることの大切さなどを実感できている。 ◆コロナ禍により活動が制限されたことも影響し、自己肯定感に関するアンケートで肯定的に回答する児童・生徒の割合は、小学生、中学生ともに低下がみられる。</p> | | | | | | | | | |
| (2)取組コストの状況 | | | | | | | | | | |
| | 種別 | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | |
| | トータルコスト | 207,320千円 | 160,092千円 | 212,375千円 | 223,109千円 | | | | | |
| | 事業費 | 196,017千円 | 150,372千円 | 197,098千円 | 207,721千円 | | | | | |
| | 人件費 | 11,303千円 | 9,720千円 | 15,277千円 | 15,388千円 | | | | | |
| (3)成果と課題 | | | | | | | | | | |
| <p>◆都の人権尊重教育推進校の指定を受けた区内2校において人権教育の取り組みを推進し、成果を広く区内小中学校等に発信して、人権教育の充実を図った。 ◆幼稚園・小学校教員、保護者を対象とする「幼児の道徳性育成研修会」や、「道徳授業地区公開講座」を全校で実施し、道徳教育の質の向上や啓発を推進している。 ◆小学校・中学校それぞれ1校を「心の教育推進校」に指定し、道徳教育等の取り組みを進め、研修会等で成果を発信した。 ◆自己肯定感に関するアンケートの結果から、指導にあたっては、児童・生徒の発達段階を踏まえながら、自己肯定感の高まりを感じられる活動を進めていくことが求められる。</p> | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|--|---|-------------|---------------------------|-------------|----------------|-----|-----|-----|--------------|-------|
| 取組方針3 | 健康・体力の増進 | 主管部長(課) | 教育委員会事務局次長(指導室) | | | | | | | |
| | | 関係部長(課) | 教育委員会事務局次長(庶務課、学務課、教育支援課) | | | | | | | |
| <p>「体力スタンダード」の取り組みにより、体育授業の充実を図り、継続的な運動習慣を身に付けることができるようになります。また、学校全体で食育や保健指導等の健康教育の推進を行い、児童・生徒の生活習慣の改善と健康増進を図ります。さらに、「江東区オリンピック・パラリンピック教育推進計画」に基づき、東京2020大会のレガシーを活かし、生涯にわたって、健康で安全な生活と豊かなスポーツライフの実現を目指した教育の充実に努めます。</p> | | | | | | | | | | |
| (1)指標 | | | | | | | | | | |
| | 指標名 | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| | 全国体力調査で都平均を100としたときの区の数値(小学校5年生男子/女子) | - | 99.2 99.6 (30年度) | 未実施 | 101.7 101.2 | | | | 101 102 | 指導室 |
| | 全国体力調査で都平均を100としたときの区の数値(中学校2年生男子/女子) | - | 100.1 99.4 (30年度) | 未実施 | 100.4 100.2 | | | | 102 103 | 指導室 |
| 分析 | <p>◆体育授業の冒頭に、「わくわくタイム」や「ウォームアップタイム」など手軽に行える運動を取り組むことにより、指標の向上につながっている。 ◆小学校全校での長縄の取り組みや、中学校で持久走大会に取り組んだことなどが、体力の向上につながっている。</p> | | | | | | | | | |
| (2)取組コストの状況 | | | | | | | | | | |
| | 種別 | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | |
| | トータルコスト | 2,964,753千円 | 2,808,380千円 | 3,066,770千円 | 3,229,775千円 | | | | | |
| | 事業費 | 2,864,056千円 | 2,721,788千円 | 2,968,806千円 | 3,133,355千円 | | | | | |
| | 人件費 | 100,697千円 | 86,592千円 | 97,964千円 | 96,420千円 | | | | | |
| (3)成果と課題 | | | | | | | | | | |
| <p>◆アスリートや大学教授等の専門性の高い講師による体育実技研修会を実施したことにより、教員の指導力向上につながった。 ◆「長なわチャレンジ大会」や「持久走大会」等を通じて運動の楽しさに触れる機会を設定した。今後はさらに、ボッチャ等の取り組みや新しい競技を導入し、より日常的に運動を楽しめる機会を創出していく必要がある。 ◆教員の負担軽減や顧問不在等の部活動支援のため、部活動支援員を10名配置した。生徒の主体的な活動を支援するために、今後も適切な部活動運営を推進していく。</p> | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|--|---|-----------|------------------------|-----------|-------|-----|-----|-----|--------------|-------|
| 取組方針4 | 教員の資質・能力と学校の組織力の向上 | 主管部長(課) | 教育委員会事務局次長(指導室) | | | | | | | |
| | | 関係部長(課) | 教育委員会事務局次長(庶務課、教育センター) | | | | | | | |
| <p>教職員の経験年数や職層に応じた指導力、教科等の専門性の向上を図るため、各教科の指導方法や人権教育、問題行動の未然防止等の研修を充実します。また、各学校の経営方針の下、教職員が一体となった校内研修やOFF-JT(*)等を活用し、指導力をより一層向上させます。さらに、働き方改革を推進し、授業改善のための時間や、児童・生徒に接する時間を確保できる、勤務環境の整備を図ります。</p> <p>*OFF-JT…Off The Job Trainingの略。職場や通常の業務から離れ、特別に時間や場所を取って行う教育・学習のこと</p> | | | | | | | | | | |
| (1)指標 | | | | | | | | | | |
| 指標名 | | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| 区主催の研修に参加した教員の延べ参加者数 | | 人 | 3,908 (30年度) | 3,309 | 3,900 | | | | 4,300 | 指導室 |
| 分析 | <p>◆3年度は、オンラインを中心に研修を行ったことで、研修参加者数はコロナ禍以前と同水準となった。具体的な研修方法として、教職員の経験年数や職層に応じた指導力、強化等の専門性の向上を図るための研修を計画に基づいて実施している。</p> <p>◆オンラインのよさを活用した研修の実施方法の工夫や、教育課題に応じた講師の選定ができています。研修資料やアンケート等をデータ化し、より効率的な運営を目指す必要がある。</p> | | | | | | | | | |
| (2)取組コストの状況 | | | | | | | | | | |
| 種別 | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | | |
| トータルコスト | 170,593千円 | 153,549千円 | 180,729千円 | 202,933千円 | | | | | | |
| 事業費 | 135,657千円 | 123,172千円 | 143,394千円 | 169,221千円 | | | | | | |
| 人件費 | 34,936千円 | 30,377千円 | 37,335千円 | 33,712千円 | | | | | | |
| (3)成果と課題 | | | | | | | | | | |
| <p>◆オンラインを中心とした各種研修会を年間計画に沿って実施し、それぞれの立場から当面する学校教育の課題を研究することによって、教職員の資質向上を図った(管理職研修(5回)、主幹教諭等任用時研修(1回)、教務主任等研修(6回)、その他の研修(26回))。</p> <p>◆3年度より教員の勤怠管理システムを全校で運用開始し、教員の在校時間や勤務時間等の把握により、適切な労務管理に向けた仕組みを構築している。</p> <p>◆3年度から新たに毎週水曜日を「Challenge Wednesday」とし、原則5校時終了後下校とすることで、児童・生徒の主体的な学びの推進を図るとともに、教員が児童・生徒の下校後の時間を授業改善等の課題解決のための時間とすることで、教育の資質・能力の向上を図った。さらに、教員が本来業務である教育活動に専念できるよう、業務全体の見直しを進めていく必要がある。</p> | | | | | | | | | | |

3 外部評価委員会による評価

(令和3年度外部評価実施済施策)

4 二次評価《区の最終評価》 ※3年度の外部評価結果を反映した評価について太字で表記してあります。

| | |
|------------|--|
| 総評 | <p>指標については一部において新型コロナウイルス感染症の影響が見られるものの順調に推移しており、施策の進捗状況は概ね順調であると言える。</p> <p>今後も施策が目指す江東区の姿の実現に向け、下記について着実に取り組む必要がある。</p> |
| 実現に向けた取り組み | <p>◆「こうとう学びスタンダード定着度調査」(3年度)により浮き彫りとなった課題に対し、学びスタンダード強化講師や指導資料の活用等を通じた授業改善の推進を図る。</p> <p>◆ICT環境整備の進展を踏まえ、ICTを最大限活用した授業・学習を引き続き推進していくとともに、教職員のICT活用能力の向上を図る。</p> <p>◆人権尊重教育推進校等で実施した取り組みについて引き続き検証・共有し、自己肯定感や社会貢献意識の醸成を、児童・生徒の発達段階に応じて進めていく。</p> <p>◆皆が楽しんで取り組むことができる運動の導入やコロナ禍における運動機会の創出について引き続き検討し、児童・生徒の健康・体力の増進を図る。</p> <p>◆東京2020大会のレガシーを活用した教育事業を継続し、児童・生徒の思いやりの心の育成や運動に対する関心度の向上を図る。</p> <p>◆教員の指導力や専門性の向上を図るため、研修の目的や目標を明確にすることによって効果的な内容としていくとともに、コロナ禍におけるオンライン研修等を引き続き実施する。また、「Challenge Wednesday」を継続することで児童・生徒と向き合う時間の増加や、教職員の働き方改革を加速させる。</p> |

| | | | |
|-----|-------------------|---------|--|
| 施策7 | 多様なニーズに応じた教育環境の充実 | 主管部長(課) | 教育委員会事務局次長(教育支援課) |
| | | 関係部長(課) | 教育委員会事務局次長(庶務課、学校施設課、学務課、指導室、地域教育課、教育センター) |

1 施策の分析

| | | | | | | | | | | |
|---|--|--------------|--------------|--------------|--------------|-----|-----|-----|--------------|-------|
| (1) 施策が目指す江東区の姿 | | | | | | | | | | |
| 学校、地域、家庭及び関係機関が連携・協働し、全ての児童・生徒が明るくのびのび通うことができる教育環境を実現しています。 | | | | | | | | | | |
| (2) 施策実現に関する指標(代表指標) | | | | | | | | | | |
| 指標名 | | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| 一人一人を大切に教育が行われていると思う区民の割合 | | % | 22.5 | 19.7 | 21.4 | | | | 25.3 | 教育支援課 |
| 分析 | ◆2年度と比較し1.7ポイントの増加となった。年代ごとにみると30代と50代が減少しているものの、他の年代は増加となっている。特に教育世代に近い10代20代の増加が著しい。コロナ禍であっても、学校での感染拡大防止や濃厚接触者の特定を図る対応で、学校運営を継続できたことが一因と考える。 | | | | | | | | | |
| (3) 施策コストの状況 | | | | | | | | | | |
| 種別 | | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | |
| トータルコスト | | 20,185,531千円 | 19,917,125千円 | 19,235,242千円 | 16,538,064千円 | | | | | |
| 事業費 | | 19,660,896千円 | 19,464,713千円 | 18,699,993千円 | 16,037,948千円 | | | | | |
| 人件費 | | 524,635千円 | 452,412千円 | 535,249千円 | 500,116千円 | | | | | |
| (4) 一次評価《主管部長による評価》 | | | | | | | | | | |
| 総評 | ◆区の取り組みは概ね順調に進捗しているが、特別支援教育の更なる充実、いじめ・不登校対策等、複雑化・多様化する課題への対応が懸案事項である。 | | | | | | | | | |
| 今後の方向性 | ◆広報誌「こうとうの教育」を始めとする各種メディアを活用し、学校を含む行政からのきめ細かな情報提供や、地域・保護者の活動紹介等により地域社会が一体となった教育を推進できるよう情報発信の充実に努めていく。 ◆「不登校総合対策【第2次】」に基づく不登校対策及び「江東区いじめ防止基本方針」に基づく各校の取り組みを着実に進めていく。 ◆一人一人の特性を踏まえた適切な支援を行うため、個に応じた教育環境の充実を図る。 ◆地域学校協働活動の充実と、地域・保護者の参加を促すための事業周知を進める。また、コミュニティ・スクールの設置を進める。 | | | | | | | | | |

2 取組の分析

| | | | | | | | | | | |
|--|---|-----------|-------------------|-----------|-----------|-----|-----|-----|--------------|-------|
| 取組方針1 | 多様な教育ニーズに応じた教育支援の推進 | 主管部長(課) | 教育委員会事務局次長(教育支援課) | | | | | | | |
| | | 関係部長(課) | 教育委員会事務局次長(学務課) | | | | | | | |
| 児童・生徒一人一人の教育ニーズを適確に把握し、特性に応じた合理的配慮を浸透させ、学習支援員を配置する等人的支援を進めます。また、支援対象児童・生徒数の増加に応じ、障害の状況に合わせて必要な学級の設置等を検討し、個に応じた教育環境の充実を図ります。さらに、増加する外国人の日本語教育等の支援を推進していきます。 | | | | | | | | | | |
| (1) 指標 | | | | | | | | | | |
| 指標名 | | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| 特別支援教室支援完了者割合 | | % | 8.4 (30年度) | 10.1 | 13.6 | | | | - | 教育支援課 |
| 分析 | ◆特別支援教室の入室者数は横ばい傾向にある。また、巡回指導教員が児童・生徒の発達の特性を理解した適切な支援を行うとともに、退室を意識した取り組み(スケジュール)目標を設定したことで、支援完了者割合は増えてきている。 | | | | | | | | | |
| (2) 取組コストの状況 | | | | | | | | | | |
| 種別 | | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | |
| トータルコスト | | 772,544千円 | 651,845千円 | 773,193千円 | 762,981千円 | | | | | |
| 事業費 | | 717,058千円 | 604,131千円 | 709,216千円 | 708,868千円 | | | | | |
| 人件費 | | 55,486千円 | 47,714千円 | 63,977千円 | 54,113千円 | | | | | |
| (3) 成果と課題 | | | | | | | | | | |
| ◆特別支援教室は小学校では平成30年度、中学校では令和2年度に全校設置が完了し、特別支援教育の体制が整った。今後は、特別支援教育ニーズを的確に把握し、多様化する発達障害等の児童・生徒が十分な支援を受けられるよう、教職員の指導力向上を図り、特別支援教育の充実に努める。 ◆外国にルーツを持つ子どもの中には日本語指導が必要な児童・生徒も多く、中国語等専門員や日本語指導講師の派遣、NPO法人との協働による日本語勉強会など多様な事業により支援している。今後も多様な外国人住民に対応するため、講師の人材確保等が課題となる。 | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|--|--|-----------|--------------------------|-----------|-------|-----|-----|-----|--------------|-------|
| 取組方針2 | いじめ・不登校対策等の充実 | 主管部長(課) | 教育委員会事務局次長(指導室) | | | | | | | |
| | | 関係部長(課) | 教育委員会事務局次長(教育支援課、教育センター) | | | | | | | |
| <p>「江東区いじめ防止基本方針」及び「不登校総合対策」に基づき、学校、家庭及び関係機関等と相互に連携し、いじめや不登校の未然防止・早期発見・早期解決等に取り組みます。また、教育センターに設置したワンストップ相談窓口により、教育に関するあらゆる問題について児童・生徒や保護者が安心して相談でき、支援を受けられる体制を構築します。さらに、不登校生徒の学びの場を確保し、望んだ進路に進めるよう支援していきます。</p> | | | | | | | | | | |
| (1)指標 | | | | | | | | | | |
| 指標名 | | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| いじめはどんな理由があってもいけないことだと思う児童・生徒の割合 | | % | 95.3 | 未実施 | 94.8 | | | | 97 | 指導室 |
| 分析 | <p>◆全校におけるいじめに関する授業や、児童・生徒主体のいじめ未然防止活動等の取り組みにより、指標値は9割を超えているが、目標値には至っていないため、更なる取り組みの推進を図っていく。</p> <p>◆不登校の要因や背景は多様化・複雑化しており、本区の児童・生徒の不登校数は増加傾向にある。(元年度:568人→2年度:630人)</p> <p>◆2年度のいじめの認知件数は3,073件であり、前年度より小学校で614件の減少、中学校で30件の減少である。また、いじめの解消率は76.2%である。</p> | | | | | | | | | |
| | (2)取組コストの状況 | | | | | | | | | |
| | 種別 | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | |
| トータルコスト | 149,408千円 | 127,449千円 | 158,088千円 | 199,040千円 | | | | | | |
| 事業費 | 129,371千円 | 110,135千円 | 136,509千円 | 176,929千円 | | | | | | |
| 人件費 | 20,037千円 | 17,314千円 | 21,579千円 | 22,111千円 | | | | | | |
| (3)成果と課題 | | | | | | | | | | |
| <p>◆いじめ・不登校の防止のため、研修会の実施や各校と情報共有を図りながら対応を進めている。</p> <p>◆SNS等によるいじめの防止のため、「SNS学校ルール」の改訂など情報モラル教育を推進していく。</p> <p>◆2年4月に中学生を対象とするブリッジスクールを開設し、更なる不登校生徒の学習・進路支援の充実を図った。国からは通級に限らずに学習機会を確保することを求められており、ICTを活用した学習支援ツールを使用し、不登校生徒の学習・進路支援の充実を図った。</p> <p>◆スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、スクールロイヤーともに学校運営上のニーズが高い。問題を抱える児童・生徒の増加に加え、問題の複雑化が課題となっている。</p> <p>◆様々な悩みを抱えながらも誰にも相談できない生徒に対して、SNSを活用した教育相談を2年度より通年で実施し、問題の深刻化を未然に防止している。</p> | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|---|--|-----------|---------------------|-----------|--------|-----|-----|-----|--------------|-------|
| 取組方針3 | 学校・地域・家庭の連携の推進 | 主管部長(課) | 教育委員会事務局次長(地域教育課) | | | | | | | |
| | | 関係部長(課) | 教育委員会事務局次長(庶務課、学務課) | | | | | | | |
| <p>学校を拠点とした幅広い地域人材の参画や教育資源の活用等による学校・地域・家庭の連携及び協働を一層推進するため、「学校支援地域本部」を「地域学校協働本部」へと再構築し、地域全体でこどもの成長を支えるとともに、地域住民の生涯学習・自己実現に資する家庭教育支援や地域課題解決に向けた取り組みを行います。また、学校支援地域本部や土曜・放課後学習教室等の取り組みを活かし、地域の実情を踏まえた特色ある学校づくりを進めるため、学校運営への必要な支援等について協議する場であるコミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)を導入します。</p> | | | | | | | | | | |
| (1)指標 | | | | | | | | | | |
| 指標名 | | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| 地域学校協働活動に参加したボランティア数 | | 人 | 26,651 (30年度) | 17,183 | 15,963 | | | | 37,950 | 地域教育課 |
| 分析 | <p>◆地域学校協働本部は、参加するボランティア数が多いほど、地域・保護者の参加が進んでいると見ることができる。</p> <p>◆実施日数の多い登下校安全見守り活動を実施する校数が増加すると、ボランティア数が向上する傾向にある。</p> <p>◆3年度はコロナ禍の影響で活動が縮小したこともあり、15,963人となった。</p> | | | | | | | | | |
| | (2)取組コストの状況 | | | | | | | | | |
| | 種別 | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | |
| トータルコスト | 306,924千円 | 224,322千円 | 290,734千円 | 302,711千円 | | | | | | |
| 事業費 | 246,123千円 | 171,915千円 | 228,619千円 | 243,678千円 | | | | | | |
| 人件費 | 60,801千円 | 52,407千円 | 62,115千円 | 59,033千円 | | | | | | |
| (3)成果と課題 | | | | | | | | | | |
| <p>◆各団体ごとに学校支援をしている現状から、今後は地域学校協働本部において、コーディネーターを中心としてPTA・青少年委員・町会・自治会等関係団体(者)で緩やかなネットワークをつくり、地域が一体的に協働活動を進める必要がある。</p> <p>◆新たに地域学校協働本部のフレームを活かした家庭教育支援の取り組みが課題となっており、支援する側の人材育成として、家庭教育ファシリテーター養成講座を3年度に新規開設した。</p> <p>◆コミュニティ・スクールの設置においては、地域学校協働本部と両輪として進める必要がある。</p> <p>◆教育への関心が高まる中、学校・家庭・地域の連携協力を充実させるため、保護者や地域の方々への多様な教育情報の発信が求められる。</p> | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|--|---|--------------|-------------------------|--------------|--------------|-----|-----|-----|--------------|-------|
| 取組方針4 | 教育施設の整備・充実 | 主管部長(課) | 教育委員会事務局次長(学校施設課) | | | | | | | |
| | | 関係部長(課) | 教育委員会事務局次長(庶務課、学務課、指導室) | | | | | | | |
| <p>良好な教育環境を保つため、児童・生徒数の増加地域のニーズを踏まえながら教育施設の適正かつ計画的な整備を進めるとともに、各種設備の充実を図ります。また、熱中症予防や災害リスクの増加にも適切に対応していきます。加えて、次代を担う人材育成のため、プログラミングなど最先端のICT教育を行うことができるよう、必要な設備の導入を進めます。</p> | | | | | | | | | | |
| (1)指標 | | | | | | | | | | |
| | 指標名 | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| | 小中学校における学習者用コンピューターの整備割合(小学校/中学校) | % | 51.7 60.5 | 51.2 60.7 | 100 100 | | | | 100 100 | 学務課 |
| | 小中学校における大型提示装置・実物投影機の整備割合 | % | 39.7 | 76.6 | 93.3 | | | | 100 | 学務課 |
| 分析 | <p>◆学習者用コンピューターは、小学校5年生以上で3クラスに1クラスの整備割合とする目標であったが、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う国のGIGAスクール構想の前倒しに合わせ、本区においても3年4月から児童・生徒1人1台の情報端末を貸与するため、2年度末までに各校へ端末を納品した。(指標は各年度10月1日現在)</p> <p>◆大型提示装置等は、元年度に小学校5、6年の全普通教室に整備するなど、段階的に整備を進めてきた。小学校は2年度に1～4年の普通教室等に追加整備を行い、全普通教室への整備が完了した。中学校は、同様に3年度に完了した。</p> | | | | | | | | | |
| (2)取組コストの状況 | | | | | | | | | | |
| | 種別 | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | |
| | トータルコスト | 18,956,655千円 | 18,913,509千円 | 18,013,227千円 | 15,273,332千円 | | | | | |
| | 事業費 | 18,568,344千円 | 18,578,532千円 | 17,625,649千円 | 14,908,473千円 | | | | | |
| | 人件費 | 388,311千円 | 334,977千円 | 387,578千円 | 364,859千円 | | | | | |
| (3)成果と課題 | | | | | | | | | | |
| <p>◆施設整備事業費については、国や都の補助制度、基金等を有効に活用していく。</p> <p>◆35人学級への対応を考慮しながら、地域の人口動向に合わせて適切に施設の改修等を進める必要がある。</p> <p>◆空調設備が更新時期を迎え、老朽化による不具合が増加傾向にある。児童・生徒の良好な教育環境確保のため、計画的な空調設備の更新を進めていく。</p> <p>◆ICT教育の環境整備については、GIGAスクール構想の実現に向け、1人1台の情報端末貸与と高速大容量の無線LAN整備を行った。また、ICT支援員の訪問回数の増やヘルプデスクを開設するなど、学校や保護者に対する技術的な支援を進めている。</p> | | | | | | | | | | |

3 外部評価委員会による評価

(令和3年度外部評価実施済施策)

4 二次評価《区の最終評価》 ※3年度の外部評価結果を反映した評価について太字で表記してあります。

| | |
|------------|---|
| 総評 | <p>指標については新型コロナウイルス感染症の影響等により停滞しており、施策の進捗状況は良好とは言いがたい。</p> <p>今後も施策が目指す江東区の姿の実現及び指標の向上に向け、下記について着実に取り組む必要がある。</p> |
| 実現に向けた取り組み | <p>◆特別支援教育や外国人の支援等については、これまでの成果を踏まえながらより効果的な方策を検討するとともに、対象者の人口動態を踏まえながら、適切な体制の整備を図る。</p> <p>◆いじめ・不登校については、引き続き効果的な方策を検討するとともに、SNS等によるいじめ等の新たな事象についても対応を強化する。また、相談体制を有効に活用するため、関係機関の連携を強化するとともに、スクールカウンセラー等の配置による効果についても分析を行う。</p> <p>◆学校を拠点とした幅広い人材の参画や教育資源の活用等による学校・地域・家庭の連携及び協働を一層推進するため、地域学校協働本部の拡大とともにコミュニティ・スクールの導入を着実に進める。</p> <p>◆教育施設については、児童・生徒数の増加地域のニーズを踏まえ適正かつ計画的な整備を進めるとともに、適切な工期設定や工事手法の選択によりコストの縮減に引き続き取り組む。</p> <p>◆ICT教育の実施状況を検証し、より効果的な教育が行えるよう活用方針を検討するとともに、児童・生徒及び教職員の情報リテラシー教育の強化を図る。</p> |

| | | | |
|------------|-----------------------------|---------|--|
| 施策8 | こどもが安全に過ごせる居場所・環境づくり | 主管部長(課) | 教育委員会事務局次長(地域教育課) |
| | | 関係部長(課) | 地域振興部長(青少年課)、こども未来部長(こども家庭支援課)、教育委員会事務局次長(庶務課) |

1 施策の分析

| | | | | | | | | | | |
|---|---|-------------|--------------|-------------|-------------|-----|-----|-----|--------------|-------|
| (1) 施策が目指す江東区の姿 | | | | | | | | | | |
| 地域住民・団体と区が一体となり、こどもの安全・安心な居場所・環境を構築することにより、こどもたちが健やかに成長しています。 | | | | | | | | | | |
| (2) 施策実現に関する指標(代表指標) | | | | | | | | | | |
| | 指標名 | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| | 江東きっずクラブ利用児童の満足度 | % | 87.1 | 90.5 | 89.0 | | | | 92 | 地域教育課 |
| 分析 | <p>◆保護者アンケートにおいて、江東きっずクラブ利用児童の満足度は、平成30年度以降対前年比で3ポイント程度の上昇が続いている。令和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止によりイベントを行っていなかったため、1.5ポイント減少したものの、依然として高い水準で推移している。((参考)平成30年度:84.7%)</p> <p>◆2年度から入退室管理システムを導入したことや、スポット利用(*)を新たに開始したこと等が上昇の要因と考えられる。</p> <p>*スポット利用…保護者の突発的な事情に対応するため、A登録利用者がB登録と同様の時間を利用できる制度</p> | | | | | | | | | |
| | (3) 施策コストの状況 | | | | | | | | | |
| | 種別 | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | |
| | トータルコスト | 4,448,065千円 | 4,092,710千円 | 4,573,125千円 | 4,785,279千円 | | | | | |
| | 事業費 | 3,336,890千円 | 3,133,961千円 | 3,604,531千円 | 3,858,034千円 | | | | | |
| | 人件費 | 1,111,175千円 | 958,749千円 | 968,594千円 | 927,245千円 | | | | | |
| (4) 一次評価《主管部長による評価》 | | | | | | | | | | |
| 総評 | ◆平成30年4月に全46小学校・義務教育学校に「江東きっずクラブ」の開設が完了し、また令和2年4月からは学童クラブも「江東きっずクラブ」に名称を変更し、64クラブとなった。児童数の増加により、特に小学校内クラブにおいてはスペースの確保が難しく、令和3年度に2つのクラブで保留児童の解消を図ったものの、引き続き定員超過等の課題がある。 | | | | | | | | | |
| 今後の方向性 | <p>◆「江東区放課後こどもプラン」に基づき、「江東きっずクラブ」の質的向上、効果的・効率的な仕組みづくりを計画的に推進していく。</p> <p>◆こども110番の家事業については、個人宅の協力者の減少傾向は続く見込まれるため、今後は店舗の協力者の増加に向けた取り組みを進める。</p> | | | | | | | | | |

2 取組の分析

| | | | | | | | | | | |
|---|---|-------------|-------------------|-------------|-------------|-----|-----|-----|--------------|-------|
| 取組方針1 | こどもが安全で健やかに過ごすことができる居場所の確保 | 主管部長(課) | 教育委員会事務局次長(地域教育課) | | | | | | | |
| | | 関係部長(課) | こども未来部(こども家庭支援課) | | | | | | | |
| 「江東区放課後こどもプラン」に基づき、「江東きっずクラブ」の質的向上、効果的・効率的な仕組みづくりを推進するとともに、保留児童対策や活動場所の環境改善、地域との連携等に取り組めます。また、児童館においては、他の子育て関連施設等と連携しながら、発達段階に合わせたこどもの育ちの支援に取り組めます。 | | | | | | | | | | |
| (1) 指標 | | | | | | | | | | |
| | 指標名 | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| | 江東きっずクラブB登録を利用できなかった児童数 | 人 | 132 | 303 | 312 | 313 | | | 0 | 地域教育課 |
| 分析 | ◆校舎の増築等により定員は増加しているものの、マンション等宅地開発や共働き家庭の増加などにより児童数の増加が続いているため、定員超過によりB登録を利用できなかった児童数も対前年比で増加している。 | | | | | | | | | |
| | (2) 取組コストの状況 | | | | | | | | | |
| | 種別 | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | |
| | トータルコスト | 4,217,498千円 | 3,899,964千円 | 4,305,253千円 | 4,517,546千円 | | | | | |
| | 事業費 | 3,124,818千円 | 2,957,120千円 | 3,359,651千円 | 3,608,011千円 | | | | | |
| | 人件費 | 1,092,680千円 | 942,844千円 | 945,602千円 | 909,535千円 | | | | | |
| (3) 成果と課題 | | | | | | | | | | |
| <p>◆定員超過によりB登録を利用できない児童数が増加している。3年度は、申込が定員を超過していた江東きっずクラブ二亀と江東きっずクラブ扇橋の2つのクラブにおいて新たな活動スペースを確保し、保留児童の解消を図った。</p> <p>◆児童館は、2年度に改定した「児童館に関する運営方針」に基づき、小学生のタブレット学習支援や、中高生の交流を進めるためWi-Fiの導入を行うなど、小中高生それぞれのニーズに応じた取り組みにより利用者数の向上を図るとともに、切れ目ない支援体制の構築を進めている。</p> | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | |
|---|---|--------------|-----------------|-----------|-----|-----|-----|--------------|-------|
| 取組方針2 | こどもの安全を確保する地域環境の創出 | 主管部長(課) | 地域振興部長(青少年課) | | | | | | |
| | | 関係部長(課) | 教育委員会事務局次長(庶務課) | | | | | | |
| <p>協力者確保のため、こども110番の家事業の周知に努めるとともに、実効性を高める方策や新たな協力形態について検討を進め、地域住民や事業者など地域ぐるみでこどもたちを犯罪から守る事業を推進します。また、登下校時の地域住民等による見守りや通学路防犯カメラの活用、警察などの関係機関との情報共有や安全点検により、通学路における児童の安全の確保に努めます。</p> | | | | | | | | | |
| (1)指標 | | | | | | | | | |
| 指標名 | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| 行政・地域の活動により、こどもの安全・安心が確保されていると思う区民の割合 | % | 49.4 | 47.7 | 49.7 | | | | 60 | 青少年課 |
| 分析 | <p>◆3年度の指標の値は、商店街連合会等への協力者募集、ことみせサイトを通じた事業周知の取り組み等により、前年度と比較して2ポイントの増加となった。 ◆本指標は前長期計画時にはこどものいる世帯を調査対象としていたが、現計画では区民全体を調査対象に拡充した結果、約10ポイントの減少となった。このことにより、こどものいる世帯以外の区民には取り組みが認知されていないと分析できる。</p> | | | | | | | | |
| (2)取組コストの状況 | | | | | | | | | |
| 種別 | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | |
| トータルコスト | 230,567千円 | 192,746千円 | 267,872千円 | 267,733千円 | | | | | |
| 事業費 | 212,072千円 | 176,841千円 | 244,880千円 | 250,023千円 | | | | | |
| 人件費 | 18,495千円 | 15,905千円 | 22,992千円 | 17,710千円 | | | | | |
| (3)成果と課題 | | | | | | | | | |
| <p>◆こども110番の家事業について、辞退の未届により実態との乖離が生じていたことから、2年度に実踏調査を行うとともに、3年度から登録変更の届け出の必要性を周知することで登録内容と実態との乖離解消を図った。また、商店街連合会や区内中小企業及び中小企業団体への協力者募集、ことみせサイトを通じた事業周知を行った。 ◆こどものいる世帯以外の区民に対し取り組みの周知を図るとともに、地域の協力体制の確保にもつなげていく。 ◆学校・PTA・教育委員会・警察・道路管理者からなる通学路の安全確保のための推進体制に基づき、通学路の定期点検及び合同点検を実施し、交通安全施設の補修や警察による交通ルールの注意指導などを講じた。</p> | | | | | | | | | |

3 外部評価委員会による評価

| | | | |
|------------------------------------|----|----|--|
| (1)取組方針の評価 | | | |
| ①成果向上のための課題把握、取り組み状況は適切であるか | | | |
| 取組方針 | 委員 | 評価 | 評価の理由 |
| 1 | エ | A | 児童館については、小・中高生の居場所としての役割の充実、コロナ禍での対応のため、Wi-Fi等のリモート環境を整備した点は評価できる。「江東きッズクラブ」については、B登録を利用できなかった児童数が5月時点では300人超だが、翌年3月時点では30～50人となっており、年度末時点での数は決して多くはないと言える。しかし、当該取り組みは、安全に過ごせる居場所・環境づくりの中核を担うものと認識すべきであり、保留児童ゼロに向けて、まずは量的向上を検討すべきである。 |
| | オ | B | 2年度から保留児童の数は約300人と横ばいの状態であり、保留児童問題への取り組みに対してやや不十分であると感じる。保留児童の発生を予見していながら、十分な対策がとられていない印象であり、これまでの枠組みにとらわれない対策が必要であると思われる。一方で3月には保留児童が減少するも事実であり、柔軟性のある対応が求められており、様々な方策を検討し実施していただきたい。児童館については、中高生の居場所作りという点で重要であり、利用者数の向上に向けて魅力あるものにしていただきたい。 |
| | カ | A | 「江東きッズクラブ」については、量的な確保についてはやや苦慮しているが、不足分について個別の工夫で確保している点は評価できる。質的な面についても、多彩な年齢や職務経験を持つ指導員の確保や、地域団体や商店の協力によって良好な状態で運営しているものと評価できる。 |
| 2 | エ | A | こどもの安全の確保は区全体で取り組むべき問題であり、区民全体を調査対象とすることで得られた結果を前提にしなければならない。「こども110番の家事業」の協力者減少の要因には高齢化による辞退、マンション世帯割合の増加があげられる。難しい問題ではあるが、一歩踏み込んだ取り組みが必要であろう。また、当該取り組みは区外に通学するこどもたち、その保護者にも関わるものであることから、周知手段についても積極的・効果的であるよう検討する必要がある。 |
| | オ | A | 「こども110番の家事業」において、協力者を個人宅から店舗や事業者に移行する方向性は適切であり、店舗、事業者の協力者の増加に向けて、ことみせ事業の事業者に直接アプローチし成果を上げるなど取り組みを行っている。今後、空白地域をどうするか、こどものいる世帯以外の区民にどう周知を図っていくかなど課題もあるが、こどもの安全のためには地域での見守りが必要であり、協力者増加のために様々な工夫をし事業をより一層推進していただきたい。 |
| | カ | A | 「こども110番の家事業」については、協力者の確保については、辞退者の増加などにより苦慮しているものの3年度には持ち直すなどの改善傾向が認められる。また、商店会との連携を「ことみせサイト」で商店の告知とともに行うなど周知の工夫もしている。 |

| (2)施策の評価 | | |
|--------------------------------------|----|---|
| ①区民ニーズ・社会状況の変化を的確に捉えた取り組みを展開しているか | | |
| 委員 | 評価 | 評価の理由 |
| エ | B | マンション等の宅地開発、共働き家庭の増加により、2年度以降300人程度がB登録を利用できない状況にある。この数字を解消するには、学内の定員増か、学外選択を誘導する取り組みが必要である(時間延長などによるアドバンテージ)。終了時間の延長についても再検証し、選択の幅を広げることも検討すべきである。児童館については、子ども家庭支援センター等との機能分担・連携を再考するほか、指定管理者制度の導入を視野に入れて積極的に取り組む必要がある。 |
| オ | B | 1年生の就労している保護者にとって子供が小学生になって放課後をどう過ごすかは非常に大きな問題で、保育園の延長線上にあり家庭に代わって保育を行うB登録を選択するニーズがあることは当然であるが、1年生の保留児童が発生している状況にある。また、2、3年生の保護者は、A、B両方の様子を知った上でB登録を希望しており、そのようなニーズに応えられず多くの保留児童が発生している。保留児童問題は、何年か前から予見できていた問題であり、ありとあらゆる方法を導入し対応してきたようには思えなかった。 |
| カ | A | 「江東きッズクラブ」については、申し込み者数が定員を超過するような状況においてスポット利用の開始など弾力的な運用を行うなど工夫をしている。また、モバイルルーターの貸出などによりタブレット学習を可能にするなどの環境の改善を図っている。「こども110番の家事業」については、実査を行い、実態をきっちり把握し直したうえで事業を進めている。 |
| ②計画推進の視点(協働・SDGs・ICT)を踏まえ、今後の方向性は妥当か | | |
| 委員 | 評価 | 評価の理由 |
| エ | B | 「こども110番の家事業」については、ボランティアというあり方を再考する必要があると思われる。行政のマンパワー不足を区民や店舗の協力を頼らざるを得ないという現実と、社会全体でこどもの安全を守るという理念から考え、取り組みの方向性、体制を見直すべきである(完全なボランティア、インセンティブ付き、行政のイニシアティブなど)。当該取り組みの周知に役立っている「ことみせサイト」を通じて、行政と協力店舗がウィンウィンの関係になるような利活用の検討も必要である。 |
| オ | B | 今後の方向性として記載されている事項については妥当だと思うが、保留児童問題に関する記載がなく、その方向性を明確に示していただきたい。現在の保留児童問題に対応するため、他の自治体の方策も参考にし、保留児童ゼロに向けた対策を講じることが重要である。また、今後の大型マンション建設による児童増加については、事業者と協力を求め、保育園だけでなくきッズクラブの併設も検討することが必要と思われる。 |
| カ | B | 「江東きッズクラブ」「こども110番の家事業」とも、数的な不足などの課題に直面しているとのことであった。教育施設だけで担っていくのではなく、地域の企業や商店、マンション(事業者、管理組合)からの協力をいただける多様な手法を検討していくことが、空間の確保や事業の維持のためには必要だと考える。また「こども110番の家事業」については、事業協力者の安全確保に特段の配慮と対策が必要である。 |
| ③施策の総合評価 | | |
| 委員 | 評価 | 評価の理由 |
| エ | B | こどもの安全対策については、自助、共助によるものも考えられるが、現在では公助の割合が高くなっていると思われる。「江東きッズクラブ」のB登録を利用できなかった児童数の問題については、複数のプランを作成し、取り組みの実施、検証を通じてPDCAを回すシミュレーションを行うことが必要である。同様に、「こども110番の家事業」についても、具体的な取り組みへと進める段階に来ていると思われるため、課題解決のための取り組みを検討し、実践すべきである。 |
| オ | B | 保留児童問題については、6年度の目標をゼロと設定しているが、このままでは達成が難しい状況である。保留児童の発生は、何年か前から予見できたにもかかわらず十分な対策がとられていない印象であり、2年前に保留児童が発生していたクラブのほとんどが現在も解消されていない。B登録は保育を行う場であり、特に年度当初はAではなくBを選択する保護者も多い。そのニーズに応えられるよう、既存の枠組みにとらわれることなく様々な方策を行い、保留児童ゼロを達成していただきたい。 |
| カ | A | 施策の基本的な考え方やこれまでやってきたことについては全体として評価されるべきものであると考える。 |

| その他 |
|--|
| <p>・保留児童問題に対する提案として、他の自治体の事例を紹介したが、公共施設やマンションの利用という提案は別のきッズクラブを設置して募集するというのではなく、学校内のきッズクラブの分室という意味で発言させていただいた。校内きッズクラブでの受付後、今日は宿題をやったり本を読んだりして静かに過ごしたい、という児童が学校外施設に移動して過ごすイメージ(1年生は原則学校内で過ごすなどの配慮は必要)。学校の近くに施設が借りられるならば、保護者の理解も得ながらそのような運用も可能ではないかと思った。年度中にB登録の児童が減れば、学校内のみにもすることも可能で、柔軟な対応もできる。素人的発想でしかないが、いろいろな事を試してほしいと思う。</p> <p>・教育機関や子ども関連の部署だけでは解決できない複合的な課題に直面していると思う。都市整備(地区計画やまちづくり方針の活用)や住宅(マンション施策)、防犯や防災など他の部門との連携を一層強化していただくことを希望する。</p> |

《参考》 外部評価モニターの評価

| S | A | B | C | 無回答 | 計 |
|----|----|----|----|-----|-----|
| 0人 | 7人 | 4人 | 0人 | 2人 | 13人 |

4 二次評価《区の最終評価》

※外部評価結果を反映した評価について太字で表記してあります。

| | |
|------------|---|
| 総評 | <p>指標について、代表指標は高水準であるものの、取組方針に掲げる指標においては目標値との乖離が大きく、施策の進捗状況は良好とは言えない。 今後も施策が目指す江東区の姿の実現及び指標の向上に向け、下記について着実に取り組む必要がある。</p> |
| 実現に向けた取り組み | <p>◆定員超過等が課題となっている江東きッズクラブについて、地域と連携しながら既存の枠組みにとられない新たな方策等を検討し、保留児童の解消及びクラブの量的・質的向上に努める。</p> <p>◆「児童館に関する運営方針」に基づき、他の子育て施設等と連携・相互補完しながら、児童館の利用者層毎のニーズに合わせたサービス提供を図るとともに、指定管理者制度の導入や適正配置の検討を進める。</p> <p>◆「こども110番の家事業」について、店舗や事業者による協力者の増加に向けた取り組みを進めるとともに、こどものいる世帯以外の区民への周知方法を検討する。</p> |

| | | | |
|-----|------------------|---------|--------------|
| 施策9 | 次代を担う青少年の健全育成の推進 | 主管部長(課) | 地域振興部長(青少年課) |
| | | 関係部長(課) | |

1 施策の分析

| (1) 施策が目指す江東区の姿 | | | | | | | | | |
|---|--|--------------|-----------|-----------|-----|-----|-----|--------------|-------|
| 家庭、学校、青少年関係団体及び行政等がそれぞれの役割を果たすとともに、相互に協力・連携し、青少年の健全育成に向けて地域全体で取り組む社会が実現しています。 | | | | | | | | | |
| (2) 施策実現に関する指標(代表指標) | | | | | | | | | |
| 指標名 | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| 青少年が健全に育つことができる環境が整っていると思う区民の割合 | % | 18.7 | 18.0 | 19.7 | | | | 25 | 青少年課 |
| 分析 | ◆健全育成のための関係機関・団体との連携強化、ネットワークづくりや相談窓口の定着・充実、青少年指導者の養成に取り組むことにより割合は向上しているが、地域活動への無関心やひきこもりをはじめとした社会的に困難を抱える若者、SNS等に起因するトラブルに巻き込まれる若者などが顕在化している背景やコロナ禍における事業自粛等も影響し、依然として目標値を下回っている。 | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| (3) 施策コストの状況 | | | | | | | | | |
| 種別 | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | |
| トータルコスト | 321,707千円 | 278,785千円 | 316,753千円 | 319,801千円 | | | | | |
| 事業費 | 176,827千円 | 154,198千円 | 172,806千円 | 171,235千円 | | | | | |
| 人件費 | 144,880千円 | 124,587千円 | 143,947千円 | 148,566千円 | | | | | |
| (4) 一次評価《主管部長による評価》 | | | | | | | | | |
| 総評 | ◆これまで青少年対策地区委員会や青少年委員会等の関係機関・団体とのネットワークづくりに力を入れてきたことにより、地域で青少年を支える基盤が強化されてきている。 ◆今後、社会環境の変化や新生活様式による影響等により、社会的に困難を抱える若者への支援を望む声が一層高まることや、地域の育成者の高齢化がさらに進展するなどの懸念がある。 | | | | | | | | |
| 今後の方向性 | ◆青少年問題協議会を中心に区と地域団体が連携を密にし、青少年の成長を支える地域社会の活性化に向けて継続的に取り組みを進めていく。 ◆地域で活躍できる人材を育成するため、ジュニアリーダー初級・中級講習会への参加者数の増加及びジュニアリーダーのスキルアップや活動の継続に向けて、引き続き青少年関係団体との連携を密にして取り組んでいく。 | | | | | | | | |

2 取組の分析

| 取組方針1 | 青少年が活動できる場の提供 | 主管部長(課) | 地域振興部長(青少年課) | | | | | | |
|--|---|-------------------|--------------|-----------|-----|-----|-----|--------------|-------|
| | | 関係部長(課) | | | | | | | |
| 青少年交流プラザや他の公共施設を活用し、青少年の自主的な学習・活動の支援など多様な活動の場を提供することで、家庭や学校に続く第三の居場所としての役割を充実させます。 | | | | | | | | | |
| (1) 指標 | | | | | | | | | |
| 指標名 | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| 青少年交流プラザの利用者数 | 人 | 113,612 (30年度) | 63,130 | 89,328 | | | | 119,300 | 青少年課 |
| 分析 | ◆ホームページやリーフレットを用いた施設のPRに加え、元年度から開始した青少年交流プラザ専用Twitterの活用により、利用者が増加傾向にあったが、2年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響による休館や事業の中止が相次ぎ、利用者が半減した。 ◆3年度もコロナ禍の影響により利用のキャンセルや事業の縮小・中止があったが、徐々に利用が回復しつつある。 | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| (2) 取組コストの状況 | | | | | | | | | |
| 種別 | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | |
| トータルコスト | 127,655千円 | 123,583千円 | 125,706千円 | 124,574千円 | | | | | |
| 事業費 | 109,160千円 | 107,678千円 | 104,714千円 | 104,896千円 | | | | | |
| 人件費 | 18,495千円 | 15,905千円 | 20,992千円 | 19,678千円 | | | | | |
| (3) 成果と課題 | | | | | | | | | |
| ◆プラザの認知度が高まり、利用者数が着実に増加傾向にある。引き続き、高校生・大学生の事業やボランティアへの参加者を増やすべく、居場所づくりを起点に高校生・大学生のボランティア意識を醸成する取り組みを行っていく。今後は、コロナ禍においても感染対策を万全にし、いかに事業を実施していくかが課題となる。 | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|--|--|----------|---------------|----------|----------|-----|-----|-----|--------------|-------|
| 取組方針2 | 青少年健全育成の担い手の養成・確保 | 主管部長(課) | 地域振興部長(青少年課) | | | | | | | |
| | | 関係部長(課) | | | | | | | | |
| <p>青少年の主体性や社会性を育むとともに、子ども会等、こどもの集団の中心となるリーダーを養成します。また、青少年が家庭や学校とは異なる対人関係の中で社会の一員としての規範や社会性、自立性を身に付けることができるよう、青少年関係団体の支援に努めます。</p> | | | | | | | | | | |
| (1)指標 | | | | | | | | | | |
| | 指標名 | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| | 青少年育成指導者養成講習会への参加者数 | 人 | 677 (30年度) | 34 | 340 | | | | 800 | 青少年課 |
| 分析 | <p>◆ジュニアリーダー初級・中級講習会は、2年度、新型コロナウイルス感染症拡大により中止となったが、3年度は感染防止対策を講じながら実施し、またジュニアリーダー上級研修会や子ども会育成指導者地域別研究協議会は、2年度、同理由で中止となったが、3年度は内容や開催地区を縮小して実施した(上級研修会:後期のみ実施、育成研:9地区のうち6地区実施(190人参加))。その結果、実施できた事業の参加者数はコロナ禍前と同程度であったことから、2年度と比較し3年度は340人に増加した。</p> | | | | | | | | | |
| (2)取組コストの状況 | | | | | | | | | | |
| | 種別 | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | |
| | トータルコスト | 71,847千円 | 49,439千円 | 70,746千円 | 80,605千円 | | | | | |
| | 事業費 | 43,076千円 | 24,698千円 | 42,756千円 | 41,250千円 | | | | | |
| | 人件費 | 28,771千円 | 24,741千円 | 27,990千円 | 39,355千円 | | | | | |
| (3)成果と課題 | | | | | | | | | | |
| <p>◆講習生やジュニアリーダーが、ジュニアリーダー活動への興味・関心を深め、活動を継続することを目的に、今後も感染防止対策を講じながら、事業の実施に取り組み、参加者数の減少を抑える。</p> <p>◆これまでジュニアリーダー講習会のPRの一環として実施していた区立小学校への訪問説明会が、新型コロナウイルス感染拡大のため中止となったことから、説明会で配布していた講習会募集用のパンフレットの見直しを行った。この結果、初級講習会の参加者数がコロナ禍以前と同程度であったことから、パンフレット見直しの成果と捉え今後も継続していく。</p> | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|--|--|-----------|---------------|-----------|-----------|-----|-----|-----|--------------|-------|
| 取組方針3 | 関係機関・団体との連携強化による健全育成の推進 | 主管部長(課) | 地域振興部長(青少年課) | | | | | | | |
| | | 関係部長(課) | | | | | | | | |
| <p>薬物・非行問題や有害環境への対応等、各関係機関・団体と相互の連携・協力を強化し、実効性のある青少年の健全育成の取り組みを進めます。また、ひきこもりや不登校、人間関係の悩みなどをはじめ、社会的に困難を抱える青少年やその家族に対し、相談事業の充実や様々な機関が連携するネットワークを構築し、重層的な支援を推進します。</p> | | | | | | | | | | |
| (1)指標 | | | | | | | | | | |
| | 指標名 | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| | 地域との連携により実施した青少年健全育成事業数 | 件 | 196 (30年度) | 42 | 72 | | | | 206 | 青少年課 |
| | 相談事業における相談件数 | 件 | 216 (30年度) | 398 | 452 | | | | - | 青少年課 |
| 分析 | <p>◆青少年健全育成事業数については、地域と関係団体とのネットワークが定着してきているが、2,3年度はコロナ禍における事業自粛等により減少している。</p> <p>◆青少年相談事業について、リーフレット及びカードを作成・配布し、啓発に努めたことや、「ひきこもり」についての社会的関心の高まりも相談件数の増加につながっている。コロナ禍による影響で、心身に不調をきたす当事者が増えていることが、3年度における更なる相談件数の増加要因になっている。</p> | | | | | | | | | |
| (2)取組コストの状況 | | | | | | | | | | |
| | 種別 | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | |
| | トータルコスト | 122,205千円 | 105,763千円 | 120,301千円 | 114,622千円 | | | | | |
| | 事業費 | 24,591千円 | 21,822千円 | 25,336千円 | 25,089千円 | | | | | |
| | 人件費 | 97,614千円 | 83,941千円 | 94,965千円 | 89,533千円 | | | | | |
| (3)成果と課題 | | | | | | | | | | |
| <p>◆青少年にとって満足度の高い青少年健全育成事業となるよう、引き続き各地域と連携して内容の充実に取り組んでいく。</p> <p>◆2年度からオンラインによる対面相談と講演会、3年度からはメールによる相談受付を始め、当事者にとってより相談しやすい環境を整えることができた。今後は、現在行っている居場所事業について、更なる充実を図っていく。</p> | | | | | | | | | | |

3 外部評価委員会による評価

(令和5年度外部評価対象施策)

4 二次評価《区の最終評価》

| | |
|------------|--|
| 総評 | 指標について、取組方針に掲げる指標については新型コロナウイルス感染症の影響等により停滞しているが、代表指標は目標値に対し上昇しつつある。 今後も施策が目指す江東区の姿の実現及び指標の向上に向け、下記について着実に取り組む必要がある。 |
| 実現に向けた取り組み | ◆社会環境の変化や新しい生活様式等により、一層の増加が見込まれる社会的に困難を抱える青少年やその家族に対し、安心して相談でき、支援が受けられる体制を関係機関との連携のもと構築していく。 ◆青少年にとって満足度の高い健全育成事業となるよう、相談事業や居場所づくりについて、その目的や効果を分析した上で更なる事業の充実を図る。 |

| | | | |
|------|---------------------|---------|-------------|
| 施策10 | 魅力的で活力ある区内産業・商店街の形成 | 主管部長(課) | 地域振興部長(経済課) |
| | | 関係部長(課) | |

1 施策の分析

| | | | | | | | | | | |
|---|---|-------------|--------------|-------------|-------------|-----|-----|-----|--------------|-------|
| (1) 施策が目指す江東区の姿 | | | | | | | | | | |
| 区内中小企業では、多様な人材がやりがいを持って生き生きと働いており、経営力や競争力を培うことで区内の産業が活性化しています。また、地域の拠りどころとして区民生活の根幹を支え、地域コミュニティの核となる魅力ある商店街が形成されています。 | | | | | | | | | | |
| (2) 施策実現に関する指標(代表指標) | | | | | | | | | | |
| 指標名 | | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| 区内の企業やお店が元気に活動していると思う区民の割合 | | % | 45.9 | 42.3 | 43.1 | | | | 60 | 経済課 |
| 分析 | ◆優れたものづくり企業を認定し、広くPR・情報発信する「江東ブランド推進事業」や個店の魅力を情報誌やWEBサイトで発信する「お店の魅力発掘発信事業」等の取り組みを実施し指標の向上を図っている。数値は新型コロナウイルス感染症の影響で減少したが、経済活動が少しずつ活発になり徐々に回復している。 | | | | | | | | | |
| (3) 施策コストの状況 | | | | | | | | | | |
| 種別 | | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | |
| トータルコスト | | 1,882,058千円 | 2,195,174千円 | 3,228,967千円 | 3,563,986千円 | | | | | |
| 事業費 | | 1,703,875千円 | 2,041,310千円 | 3,050,249千円 | 3,393,488千円 | | | | | |
| 人件費 | | 178,183千円 | 153,864千円 | 178,718千円 | 170,498千円 | | | | | |
| (4) 一次評価《主管部長による評価》 | | | | | | | | | | |
| 総評 | ◆新型コロナウイルス感染症による景気悪化に対し、融資や補助金、相談事業などの支援策を機動的に講じてきた。今後は、3年度に実施した産業実態調査の結果を踏まえコロナ収束後の支援策を検討していく必要がある。 | | | | | | | | | |
| 今後の方向性 | ◆新型コロナウイルス感染症の影響や物価の上昇などの景気悪化に対して、支援策の拡充を検討していく。 ◆今後も融資や補助金などのほか、プレミアム付き商品券発行などの支援を継続していく。 ◆制度融資や各種補助金等を通じた経営基盤の強化等を着実に進めていく。 ◆特色ある区内企業や魅力ある区内商店街・個店の積極的なPRを着実に進めていく。 ◆大規模小売店舗の進出や後継者不足、消費行動の多様化等による商店街の衰退が課題となっているため、地域の中の商店街及び個店への支援を展開し、地域が一体となって街の活性化につなげていく。 | | | | | | | | | |

2 取組の分析

| | | | | | | | | | | |
|---|---|-------------|---------------|-------------|-------------|-----|-----|-----|--------------|-------|
| 取組方針1 | 経営力・競争力の強化 | 主管部長(課) | 地域振興部長(経済課) | | | | | | | |
| | | 関係部長(課) | | | | | | | | |
| 臨海部等の新たなまちの形成や都心隣接の地の利を活かし、急速に変化する社会経済情勢に対応できるよう、経営相談や産業情報の提供を行います。また、地域ものづくり企業のブランディング、制度融資や各種補助金交付を通じて、区内中小企業の経営基盤の強化や販路の拡大、海外へ向けた発信、ICT、AI、ロボットなどの先進技術を活用した事業の生産性向上を支援します。さらに、区、中小企業者、関係団体、金融機関、大学等と連携を促進し、新技術・新製品開発や新たなビジネス機会の創出への取り組みを進めていきます。 | | | | | | | | | | |
| (1) 指標 | | | | | | | | | | |
| 指標名 | | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| 各種助成事業における助成件数 | | 件 | 155 (30年度) | 102 | 122 | | | | 180 | 経済課 |
| 分析 | ◆新型コロナウイルス感染症の影響により展示会やイベント等が中止となったことなどに伴い減少したが、感染対策を行いながら少しずつ展示会、イベント等が行われ昨年度より微増につながったと思われる。また、3年度よりICT等導入費の補助を始めた結果、助成件数が増加した。 | | | | | | | | | |
| (2) 取組コストの状況 | | | | | | | | | | |
| 種別 | | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | |
| トータルコスト | | 1,314,434千円 | 1,416,899千円 | 2,137,233千円 | 2,455,139千円 | | | | | |
| 事業費 | | 1,201,878千円 | 1,319,519千円 | 2,034,342千円 | 2,355,481千円 | | | | | |
| 人件費 | | 112,556千円 | 97,380千円 | 102,891千円 | 99,658千円 | | | | | |
| (3) 成果と課題 | | | | | | | | | | |
| ◆経営相談窓口の一本化やオンライン相談の対応を開始し、経営相談窓口の強化を図った。4年度は、経営相談予約システムの導入により、経営相談の予約が24時間可能となる体制の構築を図る。 ◆ICTツール導入のための専門家の派遣や、導入費用補助を実施し、生産性向上及び事業継続性の確保を図った。4年度は、昨年度のニーズを踏まえホームページ作成費に係る補助限度額を増額するなど、事業規模の拡充を図る。 ◆新型コロナウイルス感染症の状況や社会情勢を見ながら効果的な助成事業を検討していく。 | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|--|---|-----------|---------------|-----------|-----------|-----|-----|-----|--------------|-------|
| 取組方針2 | 人材の確保・育成と事業承継 | 主管部長(課) | 地域振興部長(経済課) | | | | | | | |
| | | 関係部長(課) | | | | | | | | |
| <p>人材不足・後継者不足に対応できるよう、職業のマッチング等による人材確保の支援や多様な働き方が可能な職場環境の整備を支援するとともに、階層別セミナーの実施等により、人材の育成や定着率の向上を図ります。また、関係機関との連携により区内中小企業の事業承継を支援します。</p> | | | | | | | | | | |
| (1)指標 | | | | | | | | | | |
| 指標名 | | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| こうとう若者・女性しごとセンターの利用者で就職が決定した人数 | | 人 | 556 (30年度) | 542 | 476 | | | | 750 | 経済課 |
| 分析 | <p>◆3年度は、オンラインを活用したカウンセリングやセミナーの積極的な実施等により、利用者が前年度比で約15%増加したが、厳しい雇用情勢のため、就職決定者数は476人(約12%減)に減少した。</p> | | | | | | | | | |
| (2)取組コストの状況 | | | | | | | | | | |
| 種別 | | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | |
| トータルコスト | | 188,167千円 | 176,930千円 | 183,648千円 | 178,149千円 | | | | | |
| 事業費 | | 169,672千円 | 161,025千円 | 164,655千円 | 160,439千円 | | | | | |
| 人件費 | | 18,495千円 | 15,905千円 | 18,993千円 | 17,710千円 | | | | | |
| (3)成果と課題 | | | | | | | | | | |
| <p>◆新型コロナウイルス感染症の感染拡大前と比べ、有効求人倍率は低い水準で推移している。そのため、こうとう若者・女性しごとセンターにおける失業者等の就労支援や区内中小企業の人手不足解消のための取り組みを、感染拡大を予防しつつ、これまで以上に強化していく必要がある。</p> | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|--|---|----------|--------------|----------|----------|-----|-----|-----|--------------|-------|
| 取組方針3 | 創業への支援 | 主管部長(課) | 地域振興部長(経済課) | | | | | | | |
| | | 関係部長(課) | | | | | | | | |
| <p>「江東区創業支援等事業計画」を軸に、関係機関との連携により制度融資、相談、セミナー、助成、空き店舗等を活用したワーキングスペースの設置への支援、起業家同士の交流会の実施など、きめ細かい創業支援を実施し、区内での創業を促進します。また、創業後においても支援を継続し、企業の持続的な成長を図ります。</p> | | | | | | | | | | |
| (1)指標 | | | | | | | | | | |
| 指標名 | | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| 創業支援資金の融資申込みをした事業者数 | | 事業者 | 39 (30年度) | 44 | 93 | | | | 60 | 経済課 |
| 分析 | <p>◆3年度は、前年度比で約2倍に増加した。 ◆新型コロナウイルス感染症の影響で在宅勤務が増えたこと等、働き方が多様化してきたことに起因し、その選択肢のひとつとして起業が注目されてきた。また、区のみならず様々な支援施策が打ち出されていることにより起業するハードルが低くなったためと考えられる。</p> | | | | | | | | | |
| (2)取組コストの状況 | | | | | | | | | | |
| 種別 | | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | |
| トータルコスト | | 58,526千円 | 37,312千円 | 60,569千円 | 61,301千円 | | | | | |
| 事業費 | | 42,220千円 | 23,241千円 | 43,720千円 | 49,494千円 | | | | | |
| 人件費 | | 16,306千円 | 14,071千円 | 16,849千円 | 11,807千円 | | | | | |
| (3)成果と課題 | | | | | | | | | | |
| <p>◆創業セミナーは定員以上の申し込みがあるなど、創業支援のニーズは高い状況であり、創業意欲の向上につながっている。 ◆新型コロナウイルス感染症の影響による厳しい経済状況においても、引き続き創業に結び付くようきめ細かな支援を行うとともに、創業後の支援についても強化を図る必要がある。</p> | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|---|--|-----------|--------------|-----------|-----------|-----|-----|-----|--------------|-------|
| 取組方針4 | 地域に根ざした商店街の振興 | 主管部長(課) | 地域振興部長(経済課) | | | | | | | |
| | | 関係部長(課) | | | | | | | | |
| <p>区内にある魅力的な商店街を守るため、地域に根ざした商店街が主体となって実施する環境整備やイベント等の販売促進、地域団体との協働事業への支援を行います。また、若手の育成や、それぞれの特性やニーズに対応した商店街づくりを支援し、地域住民はもとより国内外からの来街者も楽しんで快適に買物ができる商店街を目指します。さらに、個店の魅力も積極的に発信するとともに、個店や個店同士の連携による、集客力の向上に資する意欲とアイデアあふれる取り組みに対する支援を行うことで、商店街の枠を越えた人材交流の促進により地域を活性化していきます。</p> | | | | | | | | | | |
| (1)指標 | | | | | | | | | | |
| | 指標名 | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| | 魅力ある商店街やお店が区内にあると思う区民の割合 | % | 59.3 | 60.2 | 61.0 | | | | 70 | 経済課 |
| 分析 | <p>◆「ことみせ」WEBサイトや情報誌による積極的な情報発信に加え、新たな消費喚起策として、商店街を中心とした店舗においてキャッシュレス決済ポイント還元事業を行うなどした結果、新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらも、全体として指標の数値は増加した。</p> | | | | | | | | | |
| (2)取組コストの状況 | | | | | | | | | | |
| | 種別 | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | |
| | トータルコスト | 320,931千円 | 564,033千円 | 847,517千円 | 869,397千円 | | | | | |
| | 事業費 | 290,105千円 | 537,525千円 | 807,532千円 | 828,074千円 | | | | | |
| | 人件費 | 30,826千円 | 26,508千円 | 39,985千円 | 41,323千円 | | | | | |
| (3)成果と課題 | | | | | | | | | | |
| <p>◆2年度に引き続き実施したテイクアウト・デリバリーに対する補助について、容器代も対象に追加するなど、区内飲食店事業者への支援の拡充を図った。 ◆商店街の空き店舗を活用した家賃補助にかかる補助額・補助率を拡充し、コロナ禍ではあったが新規開業の実績が2年度の2店舗から10店舗へと大幅に増加した。 ◆商店街の活性化と消費喚起のため、プレミアム付き商品券の発行に加え、キャッシュレス決済ポイント還元事業を実施した結果、商店街への来街者も増え一定の経済効果があったが、その効果を継続していくために必要なニーズの把握や商店街の担い手の育成など、商店街に向けた適切な支援を行う必要がある。</p> | | | | | | | | | | |

3 外部評価委員会による評価

| |
|-----------------|
| (令和5年度外部評価対象施策) |
|-----------------|

4 二次評価《区の最終評価》

| | |
|------------|---|
| 総評 | <p>指標については新型コロナウイルス感染症の影響等により停滞しており、施策の進捗状況は良好とは言いがたい。 今後も施策が目指す江東区の姿の実現及び指標の向上に向け、下記について着実に取り組む必要がある。</p> |
| 実現に向けた取り組み | <p>◆新型コロナウイルス感染症の影響や、原油価格・物価高騰に対する効果的な事業展開を図るとともに、産業実態調査の結果を踏まえたコロナ収束後の支援策の検討を進める。 ◆商店街の活性化や消費喚起の取り組みによりあがった経済効果を継続させるための適切な支援を図るとともに、地域コミュニティの核となる商店街の形成や個店同士の連携強化につながる支援方法を検討する。</p> |

| | | | |
|------|----------------------|---------|-------------------------|
| 施策11 | 人・地域をつなぐ地域コミュニティの活性化 | 主管部長(課) | 地域振興部長(地域振興課) |
| | | 関係部長(課) | 政策経営部長(広報広聴課)、区民部長(区民課) |

1 施策の分析

| | | | | | | | | | | |
|--|---|-----------|--------------|-----------|-------------|-----|-----|-----|--------------|-------|
| (1) 施策が目指す江東区の姿 | | | | | | | | | | |
| 地域のつながりが深まり、世代や国籍を問わない誰もが参加しやすい魅力的な活動が充実する、明るく住みよい地域社会が実現されています。 | | | | | | | | | | |
| (2) 施策実現に関する指標(代表指標) | | | | | | | | | | |
| | 指標名 | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| | この1年間に地域活動に参加した区民の割合 | % | 20.8 | 13.4 | 12.8 | | | | 26 | 地域振興課 |
| 分析 | ◆新型コロナウイルス感染症の影響により、地域活動の中止・縮小が余儀なくされ、参加率が低下したと考えられる。 ◆「まったく参加したことはない」が約6割を占めることから、防災・防犯・見守り等地域活動の重要性を分かりやすく周知し、区民の地域活動に対する関心を高めていく。 | | | | | | | | | |
| (3) 施策コストの状況 | | | | | | | | | | |
| | 種別 | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | |
| | トータルコスト | 713,780千円 | 534,527千円 | 626,245千円 | 1,042,019千円 | | | | | |
| | 事業費 | 514,765千円 | 362,903千円 | 428,588千円 | 851,483千円 | | | | | |
| | 人件費 | 199,015千円 | 171,624千円 | 197,657千円 | 190,536千円 | | | | | |
| (4) 一次評価(主管部長による評価) | | | | | | | | | | |
| 総評 | ◆区の取り組みは概ね順調に推移しているが、町会・自治会の加入率低下やコロナ禍における地域のつながりの希薄化が懸念されるため、コミュニティ活動の活性化を図る取り組みを着実に進めていく。 | | | | | | | | | |
| 今後の方向性 | ◆町会・自治会の加入率低下が課題となっているため、転入者及び町会・自治会未加入者等への加入促進対策を進めていく。 ◆誰もがコミュニティ活動に参加しやすい環境整備、活動情報の発信支援を進めていく。 | | | | | | | | | |

2 取組の分析

| | | | | | | | | | | |
|--|--|-----------|-------------------|-----------|-----------|-----|-----|-----|--------------|-------|
| 取組方針1 | 多様なコミュニティ活動への参加の促進 | 主管部長(課) | 地域振興部長(地域振興課) | | | | | | | |
| | | 関係部長(課) | | | | | | | | |
| 町会・自治会、NPO、ボランティア団体等の主体性を尊重しながら、自主的な地域活動を推進していくための支援を行います。また、各コミュニティ活動に関する情報の発信・共有を図り、より多くの区民がコミュニティ活動に関心を持ち、地域への愛着、絆を深め気軽に参加できるようコミュニティ活動支援サイト等の充実にも努めるとともに、子ども会やPTA など関係団体とも連携して地域コミュニティの担い手の養成にもつなげていきます。さらに、新たに転入してきた住民が、町会・自治会等に加入するきっかけとなる情報提供などを行い、地域活動に参加する区民を増やします。 | | | | | | | | | | |
| (1) 指標 | | | | | | | | | | |
| | 指標名 | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| | 町会・自治会加入世帯数 | 世帯 | 158,096 (30年度) | 157,426 | 157,444 | | | | 168,400 | 地域振興課 |
| | 町会・自治会加入率 | % | 58.9 (30年度) | 57.0 | 56.6 | | | | 60 | 地域振興課 |
| 分析 | ◆町会・自治会加入世帯数は157,444世帯と増加しているものの、区の世帯数の増加率が上回っていることや、価値観の多様化、高齢化等により加入率は56.6%と低下傾向にある。 | | | | | | | | | |
| (2) 取組コストの状況 | | | | | | | | | | |
| | 種別 | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | |
| | トータルコスト | 185,590千円 | 163,993千円 | 180,548千円 | 298,245千円 | | | | | |
| | 事業費 | 114,691千円 | 103,025千円 | 112,573千円 | 235,277千円 | | | | | |
| | 人件費 | 70,899千円 | 60,968千円 | 67,975千円 | 62,968千円 | | | | | |
| (3) 成果と課題 | | | | | | | | | | |
| ◆地域で活動する市民活動団体等の積極的な情報発信を支援し、団体活動の活性化及び区民のコミュニティ活動に対する意識向上を図る。 | | | | | | | | | | |
| ◆自主的な地域活動を推進し、継続していくためには、地域活動に対する関心を高め、地域コミュニティの新たな担い手の養成が課題である。 | | | | | | | | | | |
| ◆町会・自治会の加入促進策として、町会・自治会への加入促進リーフレットの配布、区ホームページの加入問い合わせ・申し込みフォーム運用を実施しており、4年度は新たにポスターを作成し、広報板掲示を実施したところである。引き続き、転入者及び町会・自治会未加入者等への効果的な加入促進策を実施していく必要がある。 | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|--|---|-----------|---------------|-----------|-----------|-----|-----|-----|--------------|-------|
| 取組方針2 | コミュニティ活動を支える環境整備 | 主管部長(課) | 地域振興部長(地域振興課) | | | | | | | |
| | | 関係部長(課) | 区民部長(区民課) | | | | | | | |
| コミュニティ活動の拠点となる公的施設の利用を促進するとともに、適切な維持管理を行い、区民が集い、安心して活動できる場を確保します。また、区民館や地区集会所等の効率的な運営を図るため、地域ニーズに沿った情報発信を進めるなど、利用・運用面での環境整備を行います。 | | | | | | | | | | |
| (1)指標 | | | | | | | | | | |
| | 指標名 | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| | 気軽に利用できる地域活動施設があると思う区民の割合 | % | 38.7 | 35.8 | 38.9 | | | | 45 | 地域振興課 |
| 分析 | ◆区内には、身近に利用できる区民館や地区集会所等の施設を整備しているが、アンケートでは、「わからない」との回答が32.1%となっていることから、引き続き施設の情報発信を強化していく。 | | | | | | | | | |
| (2)取組コストの状況 | | | | | | | | | | |
| | 種別 | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | |
| | トータルコスト | 371,921千円 | 314,115千円 | 343,641千円 | 429,136千円 | | | | | |
| | 事業費 | 284,325千円 | 238,328千円 | 251,945千円 | 340,477千円 | | | | | |
| | 人件費 | 87,596千円 | 75,787千円 | 91,696千円 | 88,659千円 | | | | | |
| (3)成果と課題 | | | | | | | | | | |
| ◆各施設の改修工事等を計画的に実施し、コミュニティ活動の場の整備を図っていく。 ◆2年度にリニューアルした区民館周知用リーフレットの配置を、引き続き行う。 ◆身近な地域活動を活性化するため、地区集会所について、介護予防や見守り活動など、地域の課題に応じた新たな利用方法を周知していく。 | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|--|--|-----------|---------------|-----------|-----------|-----|-----|-----|--------------|-------|
| 取組方針3 | 地域・世代・国籍を超えた交流・共生の推進 | 主管部長(課) | 地域振興部長(地域振興課) | | | | | | | |
| | | 関係部長(課) | 政策経営部長(広報広聴課) | | | | | | | |
| 区民まつりをはじめとした地域イベントを様々な工夫を凝らし、継続的に開催することで、多世代住民の交流、地域を超えた交流の場を提供します。また、外国人と日本人との文化交流が自然と図られ相互理解が得られるよう、区内在住外国人が運営する団体や外国人向けボランティア活動をする団体を中心として活動する「江東区国際友好連絡会」といった関係団体と連携した国際交流イベント等を実施します。さらに、国籍にかかわらず自分らしく暮らせるよう、区内在住外国人への生活情報の提供や相談対応など庁内で連携を図り、多文化共生社会を目指します。 | | | | | | | | | | |
| (1)指標 | | | | | | | | | | |
| | 指標名 | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| | 地域イベントへの参加者数(区民まつり、各地区まつり、江東花火大会、国際交流のつどい) | 千人 | 936 (30年度) | 未実施 | 未実施 | | | | 1,100 | 地域振興課 |
| 分析 | ◆2,3年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い、江東花火大会・江東区民まつり(中央まつり及び地区まつり)・国際交流友好の広場・国際交流のつどいなど全てのイベントが中止となった。(元年度:870千人) | | | | | | | | | |
| (2)取組コストの状況 | | | | | | | | | | |
| | 種別 | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | |
| | トータルコスト | 156,269千円 | 56,419千円 | 102,056千円 | 314,638千円 | | | | | |
| | 事業費 | 115,749千円 | 21,550千円 | 64,070千円 | 275,729千円 | | | | | |
| | 人件費 | 40,520千円 | 34,869千円 | 37,986千円 | 38,909千円 | | | | | |
| (3)成果と課題 | | | | | | | | | | |
| ◆新型コロナウイルス感染症の収束が見込めないため、国や都の方針等に従い、開催可否や規模等を引き続き検討していく。また開催となった場合は、三密対策や感染症対策(手指消毒や検温)、来場者管理システムの活用導入を検討・実施した上で、安全安心なイベントとする。 ◆区内在住外国人を対象とした通訳者(中国語)による相談の実施及び庁内連携により、区内在住外国人への支援を行っていくとともに、国や都、他の自治体の取り組み・実施状況等について実態把握を行っていく。 | | | | | | | | | | |

3 外部評価委員会による評価

(令和5年度外部評価対象施策)

4 二次評価《区の最終評価》

| | |
|-------------------|---|
| <p>総評</p> | <p>指標については区民の地域活動に対する関心の低下等により停滞しており、施策の進捗状況は良好とは言い難い。 今後も施策が目指す江東区の姿の実現及び指標の向上に向け、下記について着実に取り組む必要がある。</p> |
| <p>実現に向けた取り組み</p> | <ul style="list-style-type: none"> ◆町会・自治会の加入促進に向け、転入者及び未加入者等その他の団体等への効果的な加入促進策を実施するとともに、マンション管理組合との連携も図りながら地域コミュニティの新たな担い手の養成につなげていく。 ◆地域貢献活動団体や区民が主体となって地域活動を推進する環境を整備するため、中間支援組織の設置へ向けた検討を引き続き進める。 ◆多文化共生社会を推進するため、区内在住外国人の生活実態を把握し、支援のあり方や今後の方向性を整理するとともに、コロナ禍における安全安心な地域イベント開催の手法を検討し、参加者を増やしていく。 |

| | | | |
|------|------------------------|---------|--------------------|
| 施策12 | 多様性を認め合う(ダイバーシティ)社会の実現 | 主管部長(課) | 総務部長(人権推進課) |
| | | 関係部長(課) | 総務部長(男女共同参画推進センター) |

1 施策の分析

| | | | | | | | | | | |
|---|--|--|--------------|-----------|-----------|-----|-----|-----|--------------|-------|
| (1) 施策が目指す江東区の姿 | | | | | | | | | | |
| 全ての区民がお互いの人権を尊重し、性別、年齢、国籍、価値観、生き方など様々な違いを認め合い、自分らしく生きることができる社会を実現しています。 | | | | | | | | | | |
| (2) 施策実現に関する指標(代表指標) | | | | | | | | | | |
| 指標名 | | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| 「江東区は多様性を認め合い、誰もが尊重され、暮らしやすいまちである」と思う区民の割合 | | % | 46.3 | 41.8 | 39.1 | | | | 80 | 人権推進課 |
| 分析 | ◆3年度の指標値は、前年度から2.7ポイント減少し、目標値から大きく乖離している。一方、区民アンケートでは、前年度に比べ「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」の合計割合が1.7ポイント減少するとともに、「わからない」が4.3ポイント増加していることから、多様性を認め合う人権尊重の意識が十分に浸透していないことがうかがえる。このため、人権尊重の理念に対する理解を深める啓発を更に推進していく必要がある。 | | | | | | | | | |
| | (3) 施策コストの状況 | | | | | | | | | |
| 種別 | | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | |
| トータルコスト | | 294,713千円 | 260,642千円 | 288,214千円 | 284,359千円 | | | | | |
| 事業費 | | 185,600千円 | 165,905千円 | 183,831千円 | 182,975千円 | | | | | |
| 人件費 | | 109,113千円 | 94,737千円 | 104,383千円 | 101,384千円 | | | | | |
| (4) 一次評価《主管部長による評価》 | | | | | | | | | | |
| 総評 | | ◆代表指標の数値が、目標値に達していないことに加え、基準年度である元年度から減少傾向にある。目標値を達成するためには、区の取り組みについて更なる改善が必要である。 | | | | | | | | |
| 今後の方向性 | | ◆人権尊重の意識を高めていくため、継続的に実施している事業を推進するだけでなく、引き続き、あらゆる機会を捉えて人権意識の啓発に努めるとともに、ICTの活用を推進するなど、より一層取り組みの充実を図っていく。 ◆「第7次江東区男女共同参画行動計画」に基づき、多様性を認め合う社会の実現を目指し、積極的な取り組みを進めていく。 | | | | | | | | |

2 取組の分析

| | | | | | | | | | | |
|---|---------------------|----------|--------------|----------|----------|-----|-----|-----|--------------|-------|
| 取組方針1 | 人権と多様性を尊重する意識の醸成 | 主管部長(課) | 総務部長(人権推進課) | | | | | | | |
| | | 関係部長(課) | | | | | | | | |
| 年齢、性別、国籍、障害の有無、価値観、生き方などによるあらゆる偏見や差別をなくし、多様性を認め合い、全ての人が尊重されるダイバーシティ社会を実現するため、地域、団体・企業が行う人権推進の取り組みに対し、支援をしていきます。また、LGBT など性的少数者や外国人等が対象となる新たな人権課題に対し、人権相談を通じて救済につなげるとともに、講座・キャンペーン、職員の意識改革などの人権啓発を着実かつ継続的に実施します。さらに、人権意識をライフステージの早期から醸成するため、学校教育とも連携しながら小中学校における多様性を認め合う教育を進めます。 | | | | | | | | | | |
| (1) 指標 | | | | | | | | | | |
| 指標名 | | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| 「江東区は多様性を認め合い、誰もが尊重され、暮らしやすいまちである」と思う区民の割合(再掲) | | % | 46.3 | 41.8 | 39.1 | | | | 80 | 人権推進課 |
| 分析 | (代表指標に記載) | | | | | | | | | |
| | (2) 取組コストの状況 | | | | | | | | | |
| 種別 | | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | |
| トータルコスト | | 43,290千円 | 35,350千円 | 42,453千円 | 39,401千円 | | | | | |
| 事業費 | | 12,464千円 | 8,842千円 | 12,464千円 | 12,473千円 | | | | | |
| 人件費 | | 30,826千円 | 26,508千円 | 29,989千円 | 26,928千円 | | | | | |
| (3) 成果と課題 | | | | | | | | | | |
| ◆人権学習講座では、社会状況に応じた人権課題について、各方面から講師を招いて実施し、参加者の人権尊重意識を高めていく契機としている。 | | | | | | | | | | |
| ◆3年度は、前年度中止した人権週間行事(講演会等)を実施した。また、前年度、人権週間行事の代替事業として実施した「人権啓発パネル展」を人権週間行事とあわせて開催することにより、身近な人権課題についてより多くの区民の目に触れる機会を提供した。 | | | | | | | | | | |
| ◆子どもから大人まで幅広い世代の区民の方に、多様性を認め合う人権尊重の意識を広めていくためには、啓発方法をさらに工夫していく必要がある。 | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|---|--|-----------|--------------------|-----------|-----------|-----|-----|-----|--------------|--------------|
| 取組方針2 | 男女共同参画の推進 | 主管部長(課) | 総務部長(男女共同参画推進センター) | | | | | | | |
| | | 関係部長(課) | | | | | | | | |
| 性別による固定的役割分担意識が解消され、性別にかかわらず全ての区民があらゆる分野で活躍するとともに、家庭、個人の生活を充実していけるよう、最先端のICT 技術を活用し、啓発活動や支援を行います。 | | | | | | | | | | |
| (1)指標 | | | | | | | | | | |
| 指標名 | | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| 区の審議会等への女性の参画率 | | % | 29.8 (30年度) | 29.8 | 30.0 | | | | 40 | 男女共同参画推進センター |
| 分析 | ◆3年度は女性の参画率が30.0%と、2年度の29.8%と比べ0.2ポイント増加したが、横ばいで推移している。今後も関係機関へ女性参画を促す働きかけを行い、委員公募の際にも男女比に留意するなどの改善に努める。 | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| (2)取組コストの状況 | | | | | | | | | | |
| 種別 | | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | |
| トータルコスト | | 213,955千円 | 188,633千円 | 206,313千円 | 206,234千円 | | | | | |
| 事業費 | | 139,522千円 | 123,760千円 | 137,504千円 | 137,164千円 | | | | | |
| 人件費 | | 74,433千円 | 64,873千円 | 68,809千円 | 69,070千円 | | | | | |
| (3)成果と課題 | | | | | | | | | | |
| ◆各審議会等において、委員の要件緩和を推進したことにより、女性の参画率が向上しているが、目標値まで引き上げるにはなお一層の女性の参画が必要である。引き続き男女共同参画の推進を周知啓発し、目標値に近づくよう、審議会等を所管する部署へ働きかけを行う。 | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|--|--|---------|--------------------|---------|---------|-----|-----|-----|--------------|--------------|
| 取組方針3 | ワーク・ライフ・バランスの推進 | 主管部長(課) | 総務部長(男女共同参画推進センター) | | | | | | | |
| | | 関係部長(課) | | | | | | | | |
| 性別・年齢にかかわらず誰もが意欲・能力・状況に応じたワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)を図ることができるよう、区民と事業所等に対し情報提供や学習講座を開催し啓発を進めていきます。 | | | | | | | | | | |
| (1)指標 | | | | | | | | | | |
| 指標名 | | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| 「仕事と生活の調和がとれた生き方を実現することが出来ている」と答えた区民の割合 | | % | 53.4 | 53.3 | 53.5 | | | | 80 | 男女共同参画推進センター |
| 分析 | ◆元年度以降、働き方改革関連法が順次施行されたことにより、仕事と生活の調和に対する意識が高まっているものの、目標値からは大きく下回っている。ワーク・ライフ・バランスの推進に向け、引き続き個人、事業者双方を対象に、講座等を通じ、固定的性別役割分担意識の払拭を図る必要がある。 | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| (2)取組コストの状況 | | | | | | | | | | |
| 種別 | | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | |
| トータルコスト | | 3,200千円 | 2,845千円 | 3,960千円 | 3,792千円 | | | | | |
| 事業費 | | 374千円 | 373千円 | 374千円 | 374千円 | | | | | |
| 人件費 | | 2,826千円 | 2,472千円 | 3,586千円 | 3,418千円 | | | | | |
| (3)成果と課題 | | | | | | | | | | |
| ◆3年度は、中小企業情報誌を送付する際、「講座募集チラシ」を同封した。 ◆3年度は、企業向けに4つの学習講座(職場のハラスメント、改正育休法のポイントと男性育休のメリット、LGBT等の基礎知識と社内対応、女性のためのリーダーシップ研修)を実施し、昨年度より参加者が増加した。 ◆ワーク・ライフ・バランスの中でも、特に、男性が育児や家事に主体的に関わることへの理解、企業の取り組みに課題があることから、学習講座や広報紙等を通じた情報提供、啓発を強化していく。 | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|--|---|----------|--------------------|----------|----------|-----|-----|-----|--------------|--------------|
| 取組方針4 | 異性に対するあらゆる暴力の根絶 | 主管部長(課) | 総務部長(男女共同参画推進センター) | | | | | | | |
| | | 関係部長(課) | | | | | | | | |
| DVを防止するため、インターネット等あらゆる媒体の活用により、暴力を容認しない意識形成の啓発に取り組んでいきます。また、配偶者等からの暴力の被害者保護のため、被害者等に対する相談支援事業を実施します。 | | | | | | | | | | |
| (1)指標 | | | | | | | | | | |
| | 指標名 | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| | DV相談窓口を知っている区民の割合 | % | 28.3 | 29.2 | 30.1 | | | | 70 | 男女共同参画推進センター |
| 分析 | ◆増加傾向にあるが、依然として目標値から大きく乖離している現状である。引き続き関係機関にポスター貼付や周知用カードの設置依頼等周知啓発を行い、多くの区民が知っている窓口となるよう努める。 | | | | | | | | | |
| (2)取組コストの状況 | | | | | | | | | | |
| | 種別 | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | |
| | トータルコスト | 34,268千円 | 33,814千円 | 35,488千円 | 34,932千円 | | | | | |
| | 事業費 | 33,240千円 | 32,930千円 | 33,489千円 | 32,964千円 | | | | | |
| | 人件費 | 1,028千円 | 884千円 | 1,999千円 | 1,968千円 | | | | | |
| (3)成果と課題 | | | | | | | | | | |
| ◆福祉事務所の婦人相談員や警察署との連携強化により、きめ細かな相談体制が整備されつつあるものの、未だまわりに相談できずDV被害を受け続け深刻化している対象者がいる。このような潜在的な被害者が一人で抱え込まず誰かに相談できるよう、引き続き相談窓口の認知度を高める取り組みを継続するとともに、DV被害を容認しない意識啓発に取り組む必要がある。 ◆3年度は、相談窓口周知用ポスターを新たに作成し、関係機関だけでなく広報板への掲示や、区報1面への掲載を実施し、昨年度より相談窓口の認知度が増加した。より一層、相談窓口を広く周知し、認知度を高めていく。 | | | | | | | | | | |

3 外部評価委員会による評価

(令和3年度外部評価実施済施策)

4 二次評価《区の最終評価》 ※3年度の外部評価結果を反映した評価について太字で表記してあります。

| | |
|------------|--|
| 総評 | 指標については目標値との乖離が大きく停滞しており、施策の進捗状況は良好とは言い難い。今後も施策が目指す江東区の姿の実現及び指標の向上に向け、下記について着実に取り組む必要がある。 |
| 実現に向けた取り組み | <ul style="list-style-type: none"> ◆多様性を認め合う人権尊重の意識の浸透に向け、「第7次男女共同参画行動計画」に掲げる取り組みを着実に進めるとともに、効果的な広報を検討のうえ、意識啓発活動におけるICTの更なる積極的活用、区民・人権団体等との連携を推進する。 ◆こどもに対する人権教育については教育委員会等関係部署と連携を強化するとともに、学習成果の発表の場など、こどもが主体となって参画できる機会を増やし、早期から多様性を認め合う教育を進める。 ◆男女共同参画推進に向け、各審議会・委員構成の見直しや多様な人材確保に努めるなど、指標の目標値早期達成に向けた取り組みを継続する。 ◆ワーク・ライフ・バランスの推進に向け、学習講座で学んだ知識の共有及び実践の場を設けるなど、地域社会に貢献できる人材づくりを進める。あわせて、男性が育児・家事に主体的になって参画する気運を醸成する取り組みを具体的に推進する。 ◆DVへの対応については、警察等関係機関との緊密な連携を図るだけでなく、DV被害者となりやすい層への多角的な情報発信や的確なアプローチを行うなど、引き続ききめ細かな相談体制の構築を進める。また、相談窓口の周知方法を見直し、周知率を高める取り組みを継続するとともに、多様な媒体を活用したDV被害を容認しない意識啓発に取り組む。 |

| | | | |
|------|------------------|---------|-------------------|
| 施策13 | 生涯にわたり学習できる環境の充実 | 主管部長(課) | 地域振興部長(文化観光課) |
| | | 関係部長(課) | 教育委員会事務局次長(江東図書館) |

1 施策の分析

| | | | | | | | | | | |
|---|---|-------------|--------------|-------------|-------------|-----|-----|-----|--------------|-------|
| (1) 施策が目指す江東区の姿 | | | | | | | | | | |
| 区民が主体的に生涯学習に取り組み、習得した成果を地域に活かせる環境が整備されています。 | | | | | | | | | | |
| (2) 施策実現に関する指標(代表指標) | | | | | | | | | | |
| 指標名 | | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| 趣味や学習などに取り組んでいる区民の割合 | | % | 9.8 | 7.4 | 7.6 | | | | 20 | 文化観光課 |
| 分析 | ◆新型コロナウイルス感染拡大の影響等を受け、生涯学習の提供の機会が減少した中においても、趣味や学習に取り組む区民の割合は対前年度比で0.2ポイント上昇した。しかしながら、目標値との乖離があるため、今後はさらにオンラインを活用した講座の実施等、新たな形での学習機会の提供を増やすことで、生涯学習への区民の参加を増やし、指標の向上を図っていく必要がある。 | | | | | | | | | |
| (3) 施策コストの状況 | | | | | | | | | | |
| 種別 | | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | |
| トータルコスト | | 3,712,546千円 | 3,442,209千円 | 4,723,508千円 | 4,202,426千円 | | | | | |
| 事業費 | | 3,397,232千円 | 3,170,175千円 | 4,428,888千円 | 3,906,444千円 | | | | | |
| 人件費 | | 315,314千円 | 272,034千円 | 294,620千円 | 295,982千円 | | | | | |
| (4) 一次評価《主管部長による評価》 | | | | | | | | | | |
| 総評 | ◆東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた「江東区文化プログラム事業」を実施する中で、生涯学習活動を推進する取り組みを行った。 ◆図書館は、2年度までに全館で開館日数増・開館時間延長により更なる利用者サービスの向上を図るとともに、コロナ禍において新たにオンラインを活用した講座の実施等により、生涯学習の機会の確保に取り組んだ。 | | | | | | | | | |
| 今後の方向性 | ◆「江東区文化プログラム事業」の実施は3年度末をもって終了したが、引き続き、学習機会の提供や生涯学習団体等の活動支援を行うとともに、区民自らが蓄積した知識を還元できる仕組みづくりを検討する。 ◆図書館利用者の増加やニーズの多様性を踏まえつつ、「江東区立図書館経営方針」に基づく取り組みを推進し、サービスの向上を図っていく。 | | | | | | | | | |

2 取組の分析

| | | | | | | | | | | |
|---|---|-------------|---------------|-------------|-------------|-----|-----|-----|--------------|-------|
| 取組方針1 | 生涯学習の促進 | 主管部長(課) | 地域振興部長(文化観光課) | | | | | | | |
| | | 関係部長(課) | | | | | | | | |
| 「生涯学習」は、学校教育や家庭教育、文化活動、スポーツ活動、レクリエーション活動、ボランティア活動、企業内教育、趣味など、様々な場や機会において行う学習であり、区民ニーズ・利用者数を踏まえた、文化センター等の事業展開を図るとともに、区内大学、NPO、民間団体、学校等とも連携しながら推進していきます。また、リカレント教育に取り組むなど、生涯学習に関する普及啓発を充実させるとともに、区民の誰もが好きな時に学ぶことができる場を創出していきます。さらに、誰もが参加できる多様な学習の場・機会の提供や生涯学習団体等の継続的な活動に対する支援を充実させ、あわせて、区民が主体的に学習、習得した成果を地域に活かす仕組みづくりに取り組みます。 | | | | | | | | | | |
| (1) 指標 | | | | | | | | | | |
| 指標名 | | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| 学習や講座から得られた学びを地域活動や仕事に活かしている区民の数 | | 人 | 285 (30年度) | 311 | 304 | | | | 370 | 文化観光課 |
| 分析 | ◆語学講座や地域理解講座を修了した受講生がボランティアとして活躍できる場を提供する取り組みを行ってきた結果、深川江戸資料館等でボランティアガイドとして携わる者が増加したが、3年度は深川江戸資料館が施設改修に伴う休館のため新規募集を行わなかったこともあり、人数が減少した。 | | | | | | | | | |
| (2) 取組コストの状況 | | | | | | | | | | |
| 種別 | | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | |
| トータルコスト | | 1,510,898千円 | 1,427,333千円 | 2,484,251千円 | 1,516,919千円 | | | | | |
| 事業費 | | 1,487,400千円 | 1,407,077千円 | 2,459,405千円 | 1,487,310千円 | | | | | |
| 人件費 | | 23,498千円 | 20,256千円 | 24,846千円 | 29,609千円 | | | | | |
| (3) 成果と課題 | | | | | | | | | | |
| ◆語学講座等を修了した受講生が活躍できるよう更なる事業展開を行い、引き続き講座等の内容を充実させるとともに、成果を地域に還元できる場を確保していく。 | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|---|--|-------------|-------------------|-------------|-------------|-----|-----|-----|--------------|-------|
| 取組方針2 | 図書館サービスの充実 | 主管部長(課) | 教育委員会事務局次長(江東図書館) | | | | | | | |
| | | 関係部長(課) | | | | | | | | |
| <p>中央館(江東・深川図書館)と各地域館との役割分担と連携により、開館日の増、開館時間の延長を定着させ、利用者の利用機会の拡大を図ります。また、利用者のニーズや地域特性を踏まえ、各館の特徴を活かした特色ある図書館サービスの提供に取り組むとともに、学校等教育施設や子育て・高齢者支援施設など地域資源との連携を深め、魅力的な図書館の実現と、人と情報が出会いイノベーションが生まれる地域情報拠点としての図書館機能の強化を図ります。なお、こども図書館の移転整備においては、子ども家庭支援センターとの連携による新たなサービス展開を進めるとともに、こどもたちが本の魅力や読書の楽しさに触れるきっかけづくりのため、こどもの成長段階に合わせた継続的な働きかけに取り組めます。</p> | | | | | | | | | | |
| (1)指標 | | | | | | | | | | |
| | 指標名 | 単位 | 現況値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| | 図書館来館者数(年間) | 千人 | 3,289 (30年度) | 2,632 | 2,973 | | | | 3,750 | 江東図書館 |
| | 図書館が学びの場として役立っていると感じている区民の割合 | % | 70.6 | 69.9 | 72.7 | | | | 75 | 江東図書館 |
| 分析 | <p>◆2年度までに全館で開館日数増・開館時間延長を実施することにより、来館者増を見込んでいたが、新型コロナウイルス感染症の影響による臨時休館や開館時間短縮等のため、2年度の来館者数は前年度を下回った。3年度は、深川図書館の改修に伴う休館や、引き続き開館時間の短縮やイベントの開催制限等があったものの、来館者数は前年度を上回り増加傾向にある。</p> <p>◆開館日数増が浸透したことや各館での特色ある講座の実施等により、図書館が学びの場として役立っていると感じる区民の割合は対前年度比で2.8ポイント上昇している。</p> | | | | | | | | | |
| (2)取組コストの状況 | | | | | | | | | | |
| | 種別 | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | |
| | トータルコスト | 2,201,648千円 | 2,014,876千円 | 2,239,257千円 | 2,685,507千円 | | | | | |
| | 事業費 | 1,909,832千円 | 1,763,098千円 | 1,969,483千円 | 2,419,134千円 | | | | | |
| | 人件費 | 291,816千円 | 251,778千円 | 269,774千円 | 266,373千円 | | | | | |
| (3)成果と課題 | | | | | | | | | | |
| <p>◆図書館全体のサービスのあり方や取り組みの方向性を定めた「江東区立図書館経営方針」及び具体的な取り組みを定めた「令和3年度江東区立図書館サービス計画」に基づき、各館が利用者ニーズや地域特性を踏まえた事業に取り組んだことで、図書館の学びの場としての機能が向上した。</p> <p>◆今後はさらに、4年3月に策定した「第三次江東区こども読書活動推進計画」の目標である「こどもたちが本に親しみ、豊かな未来を生きる力を身に付ける」を実現するため、学校等の関係機関とも連携し、第三次計画に定めた各種取り組みを図書館全体で着実に推進するとともに、4年5月に開設したこどもプラザ図書館での1人1台端末の使用など、新たな取り組みの効果や実績を確認・検証しながら、更なるこどもの読書活動の推進に取り組んでいく。</p> | | | | | | | | | | |

3 外部評価委員会による評価

| | | | |
|------------------------------------|----|----|---|
| (1)取組方針の評価 | | | |
| ①成果向上のための課題把握、取り組み状況は適切であるか | | | |
| 取組方針 | 委員 | 評価 | 評価の理由 |
| 1 | ア | B | 生涯学習を促進するために、区民ニーズも踏まえながら多様な場を準備していることは十分に評価できる。一方で、何を目的として生涯学習やリカレント教育を区として支援・促進するのか、その成果をどう測るのかといった点については、今後引き続き検討し、それらを明確にしていく必要があると考える。 |
| | イ | B | 江東区文化プログラム事業は素晴らしい取り組みだった。その後も約4分の1に縮小して続けていることを評価したい。ただ、レガシープログラムとしてアピールし、質量ともに充実させて文化プログラムの成果を引き継ぐべきではないか。生涯学習については、どの世代にどのようなニーズがあるのか把握し、ウィズコロナの中、オンラインと対面のハイブリッドで講座を実施する方が良いと思う。指標の工夫も求められる。外部評価モニターからも木工、サンバなどの魅力ある講座、高齢者が常識の変化について気づけるような講座などの提案があった。検討してほしい。 |
| | ウ | A | 生涯学習に関する区民の学びの場や機会の提供については、十分行われていると感じた。コロナ禍のもと、オンラインを活用し、現状行える環境・機会の提供につながっている。ボランティアの教育にとどまらず、コロナ禍であっても活動場所や学習成果の還元する機会について、取り組む姿勢が評価できると感じた。 |

| 取組方針 | 委員 | 評価 | 評価の理由 |
|------|----|----|--|
| 2 | ア | A | 各図書館ともに区民ニーズを踏まえ、きめ細やかな改善を重ねており、コロナ禍にあっても対策や工夫を講じている。図書館の立地により、区民の利用に差が生じているのはやむを得ない面もあるが、図書館利用についての基本情報をできるだけ多くの区民が認識できるよう、更なる広報活動に努めていただきたい。 |
| | イ | A | 開館日を増やし、開館時間を延長するなど基本的な図書館サービスの改善を重ねてきた努力を評価したい。一方で、外部評価モニターから、「江東区は人口が増えているので、図書館の利用者が増加しているのかもしれない」として、人口に対する利用率をみたらどうかとの提案があった。採用し、他区と比較したらいかか。また、豊洲図書館の閲覧席の混雑などの課題も、早急に改善する必要があると思う。 |
| | ウ | A | コロナ禍の図書館の臨時休館・開館時間の短縮や、図書館の改修等に伴い、利用者数の減少はみられるが、地域の特性をいかした地域館の活用含め、きめ細やかな図書館サービス事業が行われていると感じた。 |

(2) 施策の評価

① 区民ニーズ・社会状況の変化を的確に捉えた取り組みを展開しているか

| 委員 | 評価 | 評価の理由 |
|----|----|--|
| ア | S | 区民ニーズを把握し、それを施策展開に活かそうとしている姿勢は十分に感じることができた。特に、子どもプラザ図書館の開設は、子ども家庭支援センターと図書館が連携するという点も含めて素晴らしい取り組みだと高く評価したい。 |
| イ | A | 江東区文化プログラムのオリパラ後の継続実施、語学学習など生涯学習プログラムの充実や図書館サービスの向上に努めている点を評価したい。しかし、社会状況の変化を捉え、ニーズを把握した上で生涯学習プログラムの質を高める必要がある。人口が増えているので大変だとは思いますが、幼児から高齢者までのどの世代にどのようなニーズがあるか、把握して取り組んでほしい。 |
| ウ | A | 地域のニーズやこれまでの施設利用の経緯を踏まえ、各図書館、各地区によって、特色の異なる図書館サービスを提供していることは、区民ニーズに寄り添った事業を展開していると感じられた。子供たちの利用を想定した、「図書館では静かにすべきである」という既成概念にとらわれず、会話をしながらの読書や学習できる場所の提供などは、まさに区民ニーズを的確に捉えたサービス姿勢のあらわれであると感じた。 |

② 計画推進の視点(協働・SDGs・ICT)を踏まえ、今後の方向性は妥当か

| 委員 | 評価 | 評価の理由 |
|----|----|--|
| ア | A | 概ね妥当と判断するが、ICTの活用については、さらに工夫の余地があり、先端的な事例も学びつつ、この分野で23区トップを走るくらいの気概で取り組んでいただきたい。 |
| イ | A | 語学講座や地域理解講座を受講した後、ボランティアとして活躍できる場を作るなど、生涯学習を地域社会につなげる施策を展開している点はすばらしい。コロナ禍はなかなか終わりが見えないので、IT弱者を少なくしていく方向で中高年に対する講座をもうけるなどしながら、ハイブリッド型を含めた交流の場、居場所を確保する取り組みも考えてほしい。 |
| ウ | A | 地区によって、または年代によって、利用に偏りがあるようなので、その理由をもう少し深掘りして検討していただきたいと感じた。 |

③ 施策の総合評価

| 委員 | 評価 | 評価の理由 |
|----|----|--|
| ア | A | 全般に区民ニーズを踏まえつつ、適切に施策を実施しており、特筆すべき取り組みも少なくない。特に図書館については、様々な工夫・改善を行い、きめ細やかに対応していることに敬意を表したい。生涯学習については、何のために区がそれを促進・支援するのか、その成果をどう把握するのが望ましいのかについて、引き続き検討し、区民にわかりやすく説明できるよう努めていただきたい。 |
| イ | A | 図書館の機能向上やこどもの読書活動の推進など基本的な取り組みを重ねている点、学習と地域社会をつなげようと努力している点を評価したい。利用者の提案を取り入れ、ニーズを掘り起こし、情報発信を工夫して、図書館、文化センター、深川江戸資料館などをより楽しい場所にしてほしい。 |
| ウ | A | 区民の生涯学習を支援する事業として、施設や機会ともに充実していると感じた。とくに施設を運営する際の、区民ニーズに寄り添った姿勢が素晴らしく、先駆的な利用方法であると感じた。 |

その他

・指標については、他の外部評価委員、外部評価モニターからも指摘されているとおり、より適切な指標を検討いただきたい。他の施策も同様だが、区側から説明される資料だけで、施策の目的、概要、主な取り組みなどの全体が把握できるよう、政策経営部と各部が連携して、資料作成について工夫・改善を行っていただきたい。

・時代の変化のスピードが速く、平均寿命が伸びていることから、50代以上の人々が学び直し、社会に貢献できる仕組みが必要と考える。子育て世代や基礎教育機関は様々な問題を抱え、人出が足りない。賃金も上がらず、ひとり親の家庭など生活も大変だ。ヤングケアラーの問題なども含め、若い世代を支援できる人的資源は、高齢世代にあるのではないか。生涯学習を通じて、60歳以上の世代のエネルギーをそうした方向に取り込んでいく工夫があってもよいと思う。

《参考》 外部評価モニターの評価

| S | A | B | C | 無回答 | 計 |
|----|----|----|----|-----|-----|
| 0人 | 9人 | 4人 | 0人 | 0人 | 13人 |

4 二次評価《区の最終評価》

※外部評価結果を反映した評価について太字で表記してあります。

| | |
|------------|---|
| 総評 | 指標については新型コロナウイルス感染症の影響等により停滞しており、施策の進捗状況は良好とは言い難い。 今後も施策が目指す江東区の姿の実現及び指標の向上に向け、下記について着実に取り組む必要がある。 |
| 実現に向けた取り組み | <ul style="list-style-type: none">◆生涯学習の促進について、社会状況の変化を捉え、ニーズの把握や、成果の測定方法を明確にし、区民が主体的に学習、習熟した成果を地域に活かす仕組みづくりを進める。◆図書館においては、地域特性など各館の特色を活かしたサービスの提供を引き続き行うとともに、人口動態や区民ニーズ等の分析を踏まえた改善、利用の少ない世代等への効果的な情報発信の方法について検討する。◆各種講座についてオンラインと対面のハイブリッドで実施するなどICTのより一層の活用を進め、コロナ禍であっても生涯学習への区民の参加を増やすよう努める。 |

| | | | |
|------|----------------|---------|-----------------------|
| 施策14 | スポーツを楽しめる環境の充実 | 主管部長(課) | 地域振興部長(スポーツ振興課) |
| | | 関係部長(課) | 総務部長(総務課)、土木部長(河川公園課) |

1 施策の分析

(1) 施策が目指す江東区の姿

こどもから高齢者まで世代や障害の有無にかかわらず、身近にスポーツを楽しめる機会と環境が確保され、スポーツの持つ力により、誰もが生き生きと暮らせる地域社会が形成されています。

(2) 施策実現に関する指標(代表指標)

| 指標名 | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
|----------------------|----|--------------|------|------|-----|-----|-----|--------------|---------|
| 週1回以上スポーツ・運動を行う区民の割合 | % | 45.1 | 59.0 | 58.8 | | | | 65 | スポーツ振興課 |

分析

- ◆2年度は、コロナ禍における様々な行動制限下において、意識的に体を動かそうと心がけた人が前年度に比べて増えたと思われる一方、3年度は新型コロナウイルス感染症の感染状況が長引いていることで、数値の変動が見られない。
- ◆区民アンケート調査結果によると、女性は男性よりも実施率が7.6ポイント低く、中でも20代前半・30代前半の若年層で低い傾向にある。

(3) 施策コストの状況

| 種別 | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 |
|---------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| トータルコスト | 2,344,559千円 | 2,175,814千円 | 3,218,247千円 | 2,795,111千円 |
| 事業費 | 2,245,048千円 | 2,089,579千円 | 3,107,013千円 | 2,674,617千円 |
| 人件費 | 99,511千円 | 86,235千円 | 111,234千円 | 120,494千円 |

(4) 一次評価《主管部長による評価》

| | |
|--------|---|
| 総評 | <ul style="list-style-type: none"> ◆東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催で高まったスポーツへの関心をオリパラレガシーとして継承し、今後のスポーツ実施率の向上につなげていくことが課題である。 ◆新型コロナウイルス感染症の影響の長期化に伴うスポーツ実施機会の減少などによる影響が懸念される。 |
| 今後の方向性 | <ul style="list-style-type: none"> ◆年齢や性別、障害の有無にかかわらず、また、ライフステージや関心の度合い等に応じて、気軽にスポーツに取り組める機会を充実していく。 ◆コロナ禍における運動不足による健康二次被害を予防するためにも、安全・安心にスポーツを実施できるよう感染対策を徹底した上で普及振興や環境整備を進める必要がある。 |

2 取組の分析

| | | | |
|-------|--------------|---------|-----------------|
| 取組方針1 | 区民のスポーツ活動の促進 | 主管部長(課) | 地域振興部長(スポーツ振興課) |
| | | 関係部長(課) | 総務部長(総務課) |

スポーツには、健康維持や体力増進だけでなく、心の健康や人間的な成長を促すことで相手を尊重し思いやる精神が育まれるなど、大きな効果が期待できることから、こどもから高齢者まで世代や障害の有無にかかわらず、区民が主体的にスポーツに取り組み、継続して活動できるよう、スポーツイベントの開催や教室事業を実施するなど、スポーツに親しむきっかけづくりやスポーツ団体の育成、相互交流等の支援を充実させます。また、ソフト面におけるオリンピック・パラリンピックのレガシーを活用し、区民のスポーツに対する意識向上を図るとともに、関係団体が蓄積した知識・技能・経験を活かし、区民のスポーツ活動の促進に取り組みます。

(1) 指標

| 指標名 | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
|-------------------------|----|---------------|-----|-----|-----|-----|-----|--------------|---------|
| 体育協会加盟団体・社会教育関係団体の登録団体数 | 団体 | 668 (30年度) | 625 | 581 | | | | 681 | スポーツ振興課 |

分析

- ◆2・3年度とも社会教育関係団体の登録数は漸減しているが、これは新型コロナウイルス感染症の影響によるスポーツ施設や学校体育館の貸し出し中止など、活動の場が制限されていることが要因と思われる。

(2) 取組コストの状況

| 種別 | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 |
|---------|-----------|----------|-----------|-----------|
| トータルコスト | 137,901千円 | 87,696千円 | 136,127千円 | 118,334千円 |
| 事業費 | 65,742千円 | 25,072千円 | 66,733千円 | 67,342千円 |
| 人件費 | 72,159千円 | 62,624千円 | 69,394千円 | 50,992千円 |

(3) 成果と課題

- ◆元年度は幅広い世代を対象に「ファミリースポーツチャレンジ」を開催したが、2・3年度は新型コロナウイルスの感染拡大により中止となった。
- ◆新型コロナウイルス感染症拡大の影響の長期化が懸念されるが、今後のスポーツイベントや教室事業の実施にあたっては、一律に中止するのではなく、感染拡大防止対策の徹底や規模の縮小など、可能な限り開催できるような工夫が必要となる。

| | | | | | | | | | | |
|---|--|-------------|---------------------|-------------|-------------|-----|-----|-----|--------------|---------|
| 取組方針2 | スポーツのしやすい環境の整備 | 主管部長(課) | 地域振興部長(スポーツ振興課) | | | | | | | |
| | | 関係部長(課) | 土木部長(河川公園課) | | | | | | | |
| <p>スポーツをすること、観ることを通じて、人と人との絆が深まり、地域コミュニティの活性化など地域活力の向上につながる効果が期待できることから、区立スポーツ施設や設備の充実、利便性の向上を図り、誰もがスポーツに取り組むことができる環境を整備します。また、都立や民間のスポーツ施設との役割分担を整理するとともに連携を図ります。さらに、オリンピック・パラリンピックの競技施設を活用し、スポーツのしやすい環境の整備に取り組みます。</p> | | | | | | | | | | |
| (1)指標 | | | | | | | | | | |
| | 指標名 | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| | 区立スポーツ施設の利用者数 | 人 | 2,424,000 (30年度) | 960,000 | 1,086,000 | | | | 2,550,000 | スポーツ振興課 |
| 分析 | <p>◆2・3年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に伴う施設利用休止による影響で利用者数が大幅に減少したが、今後、制限の緩和に合わせ、段階的にイベントや教室を再開し、需要を喚起していく。</p> <p>◆引き続き「江東区長期計画」に基づく区立スポーツ施設の改修や設備の充実、利用者アンケートに基づく利便性やサービス向上などの取り組みにより、指標の向上を目指していく。</p> | | | | | | | | | |
| (2)取組コストの状況 | | | | | | | | | | |
| | 種別 | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | |
| | トータルコスト | 2,206,658千円 | 2,088,118千円 | 3,082,120千円 | 2,676,777千円 | | | | | |
| | 事業費 | 2,179,306千円 | 2,064,507千円 | 3,040,280千円 | 2,607,275千円 | | | | | |
| | 人件費 | 27,352千円 | 23,611千円 | 41,840千円 | 69,502千円 | | | | | |
| (3)成果と課題 | | | | | | | | | | |
| <p>◆引き続き「江東区長期計画」に基づく区立スポーツ施設の改修等により、誰もがスポーツのしやすい環境を整備していく。</p> <p>◆都立や民間スポーツ施設との連携やオリンピック・パラリンピック競技施設の積極的な活用を図るほか、公園や学校体育館など、生活に身近な場所でスポーツに親しめる環境の充実を図っていく。</p> <p>◆東京2020大会における堀米選手の金メダル獲得を契機にスケートボードへの関心が高まる中、4年度に夢の島にスケートボードパークを整備し、こどもから大人まで誰もが安心して楽しめる環境を整える。</p> <p>◆今後もスポーツ施設の運営やイベント開催などにおける新型コロナウイルス感染症対策の徹底が課題となる。</p> | | | | | | | | | | |

3 外部評価委員会による評価

| | | | |
|------------------------------------|----|----|---|
| (1)取組方針の評価 | | | |
| ①成果向上のための課題把握、取り組み状況は適切であるか | | | |
| 取組方針 | 委員 | 評価 | 評価の理由 |
| 1 | ア | A | 区民のスポーツ活動の促進については総合的な取り組みが展開されており、概ね適切と評価できる。登録団体数を指標とすることが妥当なのかどうかは再度検討してほしい。代表指標が週1回以上スポーツ・運動を行う区民の割合だとしたら、その目標をどうすれば達成できるか、そのために如何なる指標を工夫すれば良いかという発想で考えていただきたい。 |
| | イ | A | スポーツイベントや教室の開催など工夫がみられ、またウィズコロナのなかでも実施する方針を決めたことを評価したい。指標は、自主的に区民が作る団体の登録数ということで意味があると思うが、教室参加人数を組み合わせるなど広げたらどうか。ヨガ教室など屋外で行う教室やこどもカヌー大会など人気がある教室やイベント開催を行っている姿勢も評価できる。 |
| | ウ | B | 指標からは活動数の団体減少から、区民全体での活動が減少している傾向がうかがえる。コロナ禍の影響によるものと理解できるが、このような背景のもと、スポーツのもたらす効用を十分に理解し、コロナ禍だからこそ求められる心身の健康について、場所の確保に努めようとする姿勢がみられる。今後の実績に期待したい。 |
| 2 | ア | A | 区立スポーツ施設の維持・改善等を通して、スポーツをしやすい環境の整備・充実に努めている。民間施設との連携やオリパラ施設の活用について、さらに具体的な方策を明確にし、それらが区民により広く伝わるような工夫を行っていただきたい。 |
| | イ | A | スケートボードパークの整備など東京2020大会の成果を生かした取り組みや、東京2020大会のボランティア活動を引き継いだボランティア登録制度の創設は評価できる。しかし、この登録制度は参加が多い中高年にイベントなどの開催の手伝いをしてもらうにとどまるのか、その意義が今一つ明確でない。漫然とお手伝い組織にすることなく、発展させられるかどうか。また、外部評価モニターからはカヌーイベントには大人も参加できるようにしてほしいとの意見があった。どんな年代にどのようなニーズがあるかきめ細かく把握しながらの対応が求められる。 |
| | ウ | A | 区民アンケートでは、運動不足を感じている人の割合が約8割近くと多いが、スポーツを行う環境は十分充実していると思われる。 |

| (2) 施策の評価 | | |
|--|----|--|
| ① 区民ニーズ・社会状況の変化を的確に捉えた取り組みを展開しているか | | |
| 委員 | 評価 | 評価の理由 |
| ア | S | コロナ禍で大きな制約を受ける中、屋外を活用したヨガ、オンラインマラソンなど、工夫を凝らした取り組みを実施しており、その努力について敬意を表したい。 |
| イ | B | 20代、30代の女性の参加が少ない理由を分析し、参加を増やしていく工夫、仕事が忙しい世代にも参加してもらえる工夫が必要と思う。高いレベルの本格的なスポーツに参加したい人から、体を動かしたい、初心者だが取り組みたい、という人まで、多様なニーズに対応して、バランスよく取り組みを展開する方策を考えてほしい。 |
| ウ | B | 区民アンケートの工夫により、ニーズ把握と、課題背景の把握に努めてほしい。例えば、運動しない理由の最も多い回答は、仕事が忙しいから、だが、そもそも「スポーツ」や「運動」からイメージする「運動」のビジョンやハードルが高いのではないかと。施設にいかなくてもできる運動や、ちょっとしたエクササイズ等、日常の中でわずかな時間でも体を動かす機会について、捉えるまたは、その結果をもとに、戦略を考えるとといった工夫がほしい。コロナ禍だからこそ、施設に行かずにできる運動の計測と運動による健康促進キャンペーン等を検討してほしい。 |
| ② 計画推進の視点(協働・SDGs・ICT)を踏まえ、今後の方向性は妥当か | | |
| 委員 | 評価 | 評価の理由 |
| ア | A | 協働やSDGsという点で、年齢や障がいの有無にかかわらず、多くの区民がスポーツに親しめる環境を整えることは大きな課題である。その点で、障がい者スポーツの振興に積極的に取り組んでいる点を評価したい。一方で、年齢や性別などによりスポーツに親しむ環境・条件が異なるものと思われる。このような点を今後の施策にどう反映させるかについて引き続き検討いただきたい。 |
| イ | A | 区民参加を増やし、登録団体やボランティアなどを通じてスポーツ振興に区民を巻き込んでいこうとする意欲が感じられ、方向性は概ね妥当と思う。ウィズコロナ社会でも屋外での活動を続ける工夫を重ねつつ、年代やスポーツとのかかわりに様々なレベルがあるなか、置き去りにされる層が出ないよう、目配りをしてほしい。 |
| ウ | A | 民間利用などが進んでいて、望ましいと思う。特に学校部活における民間指導員の登用などは、先進的な取り組みの一つと感じた。 |
| ③ 施策の総合評価 | | |
| 委員 | 評価 | 評価の理由 |
| ア | A | 全般に適切かつ妥当な推進状況にあると評価できる。水彩都市としての特色を生かした取り組みも興味深い。これらの取り組みを区内外にさらに発信することを考えてほしい。 |
| イ | S | 江東区が力をいれてきたみどりのネットワークづくりや運河の活用を「スポーツを楽しめる環境」にうまく結び付けており、総合的戦略、実行力ともに高く評価したい。東京2020大会における堀米選手の活躍は、まさにこうした区の積み重ねの成果であったと思う。さらに、広く多様な区民のニーズに応じた施策展開を期待したい。 |
| ウ | A | コロナ禍の影響があるものの、スポーツや運動をする環境は非常に恵まれており、民間施設や民間団体との連携も進んでおり、区民の意識も高いと感じた。 |
| その他 | | |
| <p>小中高のプール授業について、また中高の部活を縮小し、地域へ段階的に移行する文部科学省の方針について質問した。文科省の方針は、学校現場の教職員の働き方改革という側面から出されており、より多様な視点から検討が必要だ。現在区の施設を利用している人たちの利用が阻害されないようスポーツ施設全体のキャパシティを確保することが必要だ。また、外部評価モニターから、子供たちの教育という面から様々な問題があることが指摘された。引き続き幅広い視点からの検討を進めてほしい。</p> | | |

《参考》 外部評価モニターの評価

| S | A | B | C | 無回答 | 計 |
|----|----|----|----|-----|-----|
| 3人 | 8人 | 1人 | 1人 | 0人 | 13人 |

4 二次評価《区の最終評価》

※外部評価結果を反映した評価について太字で表記してあります。

| | |
|-------------------|---|
| <p>総評</p> | <p>指標について、新型コロナウイルス感染症の影響等により取組方針に掲げる指標は停滞しているものの、代表指標は目標値に対し上昇傾向にある。 今後も施策が目指す江東区の姿の実現及び指標の向上に向け、下記について着実に取り組む必要がある。</p> |
| <p>実現に向けた取り組み</p> | <ul style="list-style-type: none"> ◆コロナ禍におけるスポーツイベント等の実施について工夫を凝らしながらスポーツに親しめる機会を提供するとともに、年齢や性別などにより異なるニーズを分析し、区民全体のスポーツ実施率の向上に努める。 ◆パラリンピックレガシーの活用等により、障害者スポーツの理解を広め、障害者がスポーツに取り組みやすい環境整備を引き続き進める。 ◆民間施設との連携や東京2020大会競技施設を活用した取り組みについてより広く区民に伝わるよう努め、「水彩都市・江東」として豊かな水辺環境を生かしたスポーツを推進する。 |

| | | | |
|------|---------------|---------|---------------|
| 施策15 | 文化・歴史の継承と観光振興 | 主管部長(課) | 地域振興部長(文化観光課) |
| | | 関係部長(課) | |

1 施策の分析

| | | | | | | | | | | |
|---|--|-------------|--------------|-------------|-------------|-----|-----|-----|--------------|-------|
| (1) 施策が目指す江東区の姿 | | | | | | | | | | |
| 歴史や伝統・芸術文化などが次世代に継承されるとともに、身近に親しめる機会が確保されています。また、情報発信を強化するとともに、魅力的な観光資源を発掘・開発することで、区内外から多くの観光客が訪れるまちが実現しています。 | | | | | | | | | | |
| (2) 施策実現に関する指標(代表指標) | | | | | | | | | | |
| | 指標名 | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| | 江東区は魅力的な文化観光資源があると思う区民の割合 | % | 74.2 | 74.0 | 75.8 | | | | 80 | 文化観光課 |
| 分析 | ◆まちなかにある既存の観光資源が、SNS等ソーシャルメディアの普及により掘り起こされ、地域の魅力の再発見に繋がっている。また、臨海部においては、東京2020大会の競技場をはじめとした魅力ある観光施設や水辺環境が整備されたこと等により、指標値は75%を越える高い水準となった。 | | | | | | | | | |
| (3) 施策コストの状況 | | | | | | | | | | |
| | 種別 | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | |
| | トータルコスト | 1,336,648千円 | 1,090,900千円 | 1,346,525千円 | 1,169,246千円 | | | | | |
| | 事業費 | 1,262,337千円 | 1,026,139千円 | 1,264,925千円 | 1,101,513千円 | | | | | |
| | 人件費 | 74,311千円 | 64,761千円 | 81,600千円 | 67,733千円 | | | | | |
| (4) 一次評価《主管部長による評価》 | | | | | | | | | | |
| 総評 | ◆コロナ禍においてももしっかりと感染対策を講じた上で、映像を活用するなど事業内容に工夫を凝らし、伝統文化の継承や芸術文化の推進に向けた取り組みを着実に実施することができた。 | | | | | | | | | |
| 今後の方向性 | ◆本区の強みを活かした、質の高い伝統・芸術文化に触れる・参加する機会を提供するほか、その価値や取り組みについて、区民へのPRに努めるとともに、区内外への情報発信をさらに進めていく。 ◆「新しい生活様式」に沿った社会環境に対応するため、新しい手法による観光振興のあり方を検討していく必要がある。 ◆江東区ゆかりの人物との関連事業を展開することで、区とのつながりを区内外にPRし観光振興に繋げていく。 | | | | | | | | | |

2 取組の分析

| | | | | | | | | | | |
|--|--|-----------|-----------------|-----------|-----------|-----|-----|-----|--------------|-------|
| 取組方針1 | 伝統文化の保存と継承 | 主管部長(課) | 地域振興部長(文化観光課) | | | | | | | |
| | | 関係部長(課) | | | | | | | | |
| 文化財保護推進協力員と協働し、江戸時代以降に花開いた伝統文化や文化財を保護するとともに、講習会・講演会の開催等区内外へのPRや小中学校との連携などにより、区と区民が一体となって伝統文化の継承及び後継者の育成に取り組めます。また、伝統文化保存団体の活動の支援と、伝統文化を披露する場の充実により、区民が伝統文化に親しめる環境を整備します。さらに、芭蕉記念館、深川江戸資料館、中川船番所資料館については、施設の魅力を高めるために資料の充実や展示方法の工夫、多言語化等の取り組みを進めます。 | | | | | | | | | | |
| (1) 指標 | | | | | | | | | | |
| | 指標名 | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| | 伝統文化公開事業の延べ参加者数 | 人 | 9,247 (30年度) | 5,565 | 5,773 | | | | 12,000 | 文化観光課 |
| 分析 | ◆伝統文化公開事業の参加者数は、年間を通じ一般公開の団体見学が漸減していることに加え、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、イベントや施設の一般公開の中止や入場制限を実施したため、2年度は大幅に減少した。しかし、3年度は「新しい生活様式」に向けた取り組みが定着してきていることもあり、微増する結果となった。 | | | | | | | | | |
| (2) 取組コストの状況 | | | | | | | | | | |
| | 種別 | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | |
| | トータルコスト | 654,923千円 | 556,903千円 | 721,536千円 | 410,709千円 | | | | | |
| | 事業費 | 624,257千円 | 529,869千円 | 687,338千円 | 380,732千円 | | | | | |
| | 人件費 | 30,666千円 | 27,034千円 | 34,198千円 | 29,977千円 | | | | | |
| (3) 成果と課題 | | | | | | | | | | |
| ◆文化財保護推進協力員と連携し、文化財公開事業の普及に努めているが、流入人口の増により本区の文化財や伝統文化を知らない住民が増えていると推測される。本区の南部地域を中心に効果的なPRを展開し、情報発信の強化や歴史文化施設、地域イベントとの連携を図っていく。 | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|--|---|-----------|---------------|-----------|-----------|-----|-----|-----|--------------|-------|
| 取組方針2 | 芸術・文化活動の支援 | 主管部長(課) | 地域振興部長(文化観光課) | | | | | | | |
| | | 関係部長(課) | | | | | | | | |
| <p>芸術文化団体の活動を支援するとともに、江東公会堂や地域の文化センターなどを活用し、区民ニーズに合った芸術文化事業を企画、誘致します。また、プロによるアマチュア指導の機会を設けるなど、次世代の芸術の担い手を育成していくとともに、区民が自然に芸術文化活動に親しめる様々なきっかけづくりに取り組みます。</p> | | | | | | | | | | |
| (1)指標 | | | | | | | | | | |
| | 指標名 | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| | 江東区文化施設における発表活動の実施件数 | 回 | 377 (30年度) | 156 | 215 | | | | 420 | 文化観光課 |
| 分析 | <p>◆2年度以降は、新型コロナウイルス感染症の影響により、展示ロビーでの発表活動や、街かどアーティストを派遣する事業の活動数が減少している。</p> | | | | | | | | | |
| (2)取組コストの状況 | | | | | | | | | | |
| | 種別 | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | |
| | トータルコスト | 394,557千円 | 342,405千円 | 383,118千円 | 467,397千円 | | | | | |
| | 事業費 | 391,474千円 | 339,754千円 | 375,121千円 | 459,526千円 | | | | | |
| | 人件費 | 3,083千円 | 2,651千円 | 7,997千円 | 7,871千円 | | | | | |
| (3)成果と課題 | | | | | | | | | | |
| <p>◆新型コロナウイルス感染症の影響による制約が多い中でも、芸術文化団体の活動支援として、プロムナードコンサートや個人・グループでのロビーにおける展示発表活動などを後押しし、区民が芸術文化活動に親しめるきっかけを提供した。</p> <p>◆小学校等におけるアウトリーチ活動を通して、プロによるアマチュア指導の機会の拡充と次世代の芸術文化の担い手育成について、引き続き取り組んでいく。</p> <p>◆新型コロナウイルス感染症対策を行う中での芸術文化活動の支援のあり方を検討していく。</p> | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|---|---|-----------|-----------------|-----------|-----------|-----|-----|-----|--------------|-------|
| 取組方針3 | 地域資源を活用した観光振興 | 主管部長(課) | 地域振興部長(文化観光課) | | | | | | | |
| | | 関係部長(課) | | | | | | | | |
| <p>歴史・文化、水辺、スポーツ、食、アート、商店街、人といった本区の持つ魅力を活かしながら、江東区観光協会を中心に官民連携の下、新たな観光資源の開発に取り組みます。また、本区の各エリアが持つ特徴的な観光資源を多様な媒体を活用して国内外に広く発信するとともに、観光キャラクターの活用など様々な手法で誘客を図ります。さらに、豊洲市場や千客万来施設、東京2020大会のレガシーなど新たな観光資源との連携や、観光人材の養成・活用により、国内外の観光客に対するおもてなしの強化を図るとともに、近隣自治体等と連携した効率的・効果的な観光振興を進めます。</p> | | | | | | | | | | |
| (1)指標 | | | | | | | | | | |
| | 指標名 | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| | 観光ガイドの案内者数 | 人 | 4,988 (30年度) | 718 | 1,265 | | | | 6,000 | 文化観光課 |
| 分析 | <p>◆3年度は、新型コロナウイルス感染症対策を講じた上でガイド事業を実施したため、指標値が上昇に転じた。</p> | | | | | | | | | |
| (2)取組コストの状況 | | | | | | | | | | |
| | 種別 | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | |
| | トータルコスト | 287,168千円 | 191,592千円 | 241,871千円 | 291,140千円 | | | | | |
| | 事業費 | 246,606千円 | 156,516千円 | 202,466千円 | 261,255千円 | | | | | |
| | 人件費 | 40,562千円 | 35,076千円 | 39,405千円 | 29,885千円 | | | | | |
| (3)成果と課題 | | | | | | | | | | |
| <p>◆新型コロナウイルス感染症が収束した後のインバウンドへの対応に向けて、情報発信の強化を図っていく。また、観光関係団体の支援・育成の更なる充実を図るとともに、地域の観光資源の発掘やブランド力を高める取り組みを検討していく必要がある。</p> <p>◆「渋沢栄一翁の顕彰に関する包括連携協定」に基づき他自治体とも連携を図りながら、5年度に予定されている旧渋沢邸の区内移築とその後の新一万円札発行に向けて区と渋沢栄一のつながりを区内外にPRし、機運醸成を図っていく。</p> | | | | | | | | | | |

3 外部評価委員会による評価

| (1)取組方針の評価 | | | |
|-----------------------------------|----|--|--|
| ①成果向上のための課題把握、取り組み状況は適切であるか | | | |
| 取組方針 | 委員 | 評価 | 評価の理由 |
| 1 | ア | A | 伝統文化の保存と継承に向けて、文化財保護推進協力員との協働、区内外へのPR、小中学校との連携を行っている。コロナ禍で各種イベントや施設の公開などが大きな制約を受けたが、工夫を凝らしながらできることを着実に進めていることを評価したい。 |
| | イ | A | 芭蕉記念館や深川江戸資料館、中川船番所資料館を充実させてきていることや、江戸期に興隆した様々な有形・無形文化財や民俗芸能を継承していることは、素晴らしい。例えば、木場の角乗りについて、なぜ江東区に角乗りが伝わっているのか、木場というのは木材の集積地であったこと、木材産業の歴史や川を利用していたことなど、「新住民」を念頭に、区内外に向けて産業の歴史、文化や意義を発信し理解を深めていけば、新しい産業や教育にもつながる。区民向けの体験講座など広げる工夫も必要ではないか。 |
| | ウ | A | 南北異なる住民属性や観光資源に着目し、それぞれ十分な観光資源を活かす方針になっていると感じる。とりわけ南部の新住民を対象に、江東区の伝統的な文化や歴史について、コロナ禍ながらも、普及啓発と活動支援に対する姿勢が適切であると思われる。 |
| 2 | ア | A | 芸術・文化活動の支援は、コロナ禍で特に大きな制約を受けた分野であるが、様々な工夫を凝らしながら、支援を続けていることに敬意を表したい。 |
| | イ | A | 芸術文化活動の支援に力を入れていることがよくわかった。発表活動の実施数は2年度から3年度にかけ、回復の兆しが見える。ウィズ・コロナの時代に入り、感染を防ぎながら継続する工夫をしながら、実施件数を増やしていくべきだ。 |
| | ウ | A | コロナ禍の制約の中で、3年度の年間200回を超える活動実施数は評価できるもので、新しい生活様式を踏まえた活動の継続に対して工夫がみられる。 |
| 3 | ア | B | 地域資源の活用や新たな観光資源の開発に取り組んでいるが、それらを観光振興にどうつなげるか、目指すべき観光振興の姿とは如何なる状況を指すのかといったビジョンや戦略が不明確だと考える。また、外部評価委員や外部評価モニターからも提案があったとおり、区を超えた連携を通して魅力を高めることももっと工夫しても良いように思う。 |
| | イ | S | 歴史文化、運河や水辺といった地形、伝統産業、カフェやアートなど新たな街文化と観光資源を活かした多角的な取り組みは素晴らしい。外部評価モニターからも「話を聞いていてワクワクした」との声が寄せられ、観光資源としての水路の活用や近隣区と連携しての取り組みを求める声があった。区内観光拠点への回遊や誘導などを課題にしていたが、「区内で囲い込むより、観光客が楽しめることを第一に考えるべき」との外部評価モニターの意見はその通り。広く大きく構えて観光振興を図ってほしい。 |
| | ウ | B | 南北で異なる資源を有する特徴を踏まえ、近隣自治体との連携を深めることで、観光分野以外の相乗効果も狙えると感じる。例えば河川利用による環境学習、防災活動など。また区内の観光資源をつなぐ、空間デザインや、ソフト対応の検討など、まちの中の観光資源を循環する魅力をもった観光街歩き等の仕組み等の検討に期待したい。 |
| (2)施策の評価 | | | |
| ①区民ニーズ・社会状況の変化を的確に捉えた取り組みを展開しているか | | | |
| 委員 | 評価 | 評価の理由 | |
| ア | A | コロナ禍という歴史的な社会状況変化の中、施策の推進全般に大きな制約があったが、試行錯誤を繰り返し、様々な工夫を施しながら、施策展開を図ってきた点を評価したい。本施策における区民ニーズとは何か、本施策と区民ニーズをどう結びつけるかといった本質的な問題を考えながら、今後の施策展開を図っていただきたい。 | |
| イ | A | 「無形文化」という狭い視点ではなく、社会の変化、産業の変化を見た時に、日本の木材産業、林業はいま注目され、大きく動こうとしている。これはほかの食や水辺の利用にもいえること。コロナ禍やロシアのウクライナ侵攻が続くなか、グローバリゼーションにより日陰においやられていた地域の資源、地場産業の重要度が増している。こうした側面を念頭に、取り組みを進めてほしい。 | |
| ウ | A | 今回の区民の方々のご意見からも、区民に愛されている空間が多いことがよくわかった。アンケートだけでなく、区民の声やアイデアを多様な機会で見える仕組みがほしいと感じる。例えば、観光資源の立地ポイントで、何らかの区民の声が入力出来たり、それを可視化することで、地元の人や訪れた人の声とその空間で感じられるサインや仕組みなどが検討できるのではないかと思う。個人端末を通じて、その場所の評価を得るのではなく、その場所にすでに区民の声がちりばめられたデザイン等の工夫がみられると面白いと思う。具体的な例ではないが、参考としては、河川敷等に子供の絵を飾るが、絵ではなく、言葉や区民の愛着ぶり(写真など)をデザインし掲示する取り組み等が考えられる。 | |

| ②計画推進の視点(協働・SDGs・ICT)を踏まえ、今後の方向性は妥当か | | |
|--------------------------------------|----|---|
| 委員 | 評価 | 評価の理由 |
| ア | A | 本施策は区民との協働が大きな鍵であり、その点では努力を重ねていると評価できる。文化・歴史の継承とSDGsをどう結びつけるかという戦略的発想も必要であり、ICTを利用して活動をどう高度化するかという視点も重要だと考える。今後の取り組みに期待したい。 |
| イ | A | かなり果敢に取り組んでいると思うが、市民団体、NPO、企業との連携強化、特に南部の新住民・企業への働きかけが求められる。急な社会変化についていけない層もあると思うが、江東区の伝統文化を担ってきた部分には、体験講座などの工夫で新たな光をあて、維持発展させてほしい。 |
| ウ | A | 区内の観光ボランティアの育成と活用が進んでいると感じた。 |

| ③施策の総合評価 | | |
|----------|----|--|
| 委員 | 評価 | 評価の理由 |
| ア | A | コロナ禍で様々な制約があるなか、工夫を凝らしながら、施策全体を推進してきた点を評価したい。その上で、外部評価モニターからも指摘があったとおり、目標値に対してかなり低い水準にとどまる指標をどう評価し、目標値を現実的な水準に下方修正するのか、あるいはそれを変えないとすれば、達成に向けて如何なる道筋を描くのか、といった点を十分に検討されるようお願いしたい。 |
| イ | A | 区民目線、あるいは観光客の動線から考えると、行政区分はあまり意味がない。そのため、近隣区との連携や、区内外への広い発信を求める声があがっているのだと思う。江東区は文化歴史の継承と観光振興という分野で、先進的な取り組みをしてきた。胸を張って行政区を超えた取り組みにもチャレンジしてほしい。 |
| ウ | A | 東京の顔となる観光資源を多く有し、区民の方々の意識や愛着も高いと感じた。今後は、区内での観光資源を循環して区内観光を促進することや、防災や芸術、環境教育など、観光連携がもたらす多面的な副次効果・波及効果への展開に期待したい。 |

| その他 | |
|--|--|
| <p>・指標については、他の外部評価委員、外部評価モニターからも指摘されているとおり、より適切な指標を検討いただきたい。他の施策も同様だが、区側から説明される資料だけで、施策の目的、概要、主な取り組みなどの全体が把握できるよう、政策経営部と各部が連携して、資料作成について工夫・改善を行っていただきたい。</p> <p>・親水公園、運河といった江東区の特徴を活用した和船やカヌー、ピオトープづくりなどすでに素晴らしい取り組みが行われている。この運河、水辺の利用はさらに発展させられる余地が大きい。防災などにつながる側面もあり、期待している。</p> | |

《参考》 外部評価モニターの評価

| S | A | B | C | 無回答 | 計 |
|----|----|----|----|-----|-----|
| 1人 | 8人 | 4人 | 0人 | 0人 | 13人 |

4 二次評価《区の最終評価》

※外部評価結果を反映した評価について太字で表記してあります。

| | |
|------------|--|
| 総評 | <p>指標について、新型コロナウイルス感染症の影響等により取組方針に掲げる指標は停滞しているものの、代表指標は目標値に対し上昇傾向にある。</p> <p>今後も施策が目指す江東区の姿の実現及び指標の向上に向け、下記について着実に取り組む必要がある。</p> |
| 実現に向けた取り組み | <p>◆文化財や伝統文化について知らない南部の新住民を対象に歴史や文化の普及啓発を行うなど、文化財保護推進協力員との協働や小中学校との連携等により、広く区民が伝統文化に親しめる環境を整備する。</p> <p>◆新たな観光資源の開発に引き続き取り組むとともに、それらの資源の観光振興への結びつけについて、近隣自治体と連携しながら戦略立て、区内外から多くの観光客が訪れる魅力あるまちの実現を図る。</p> |

| | | | |
|------|--------------------|---------|-------------------------------|
| 施策16 | 切れ目のない支援による母子保健の充実 | 主管部長(課) | 健康部長(保健予防課) |
| | | 関係部長(課) | 健康部長(健康推進課)、こども未来部長(こども家庭支援課) |

1 施策の分析

| | | | | | | | | | |
|--|--|--------------|-------------|-------------|-----|-----|-----|--------------|-------|
| (1) 施策が目指す江東区の姿 | | | | | | | | | |
| 全ての親と子に妊娠期から乳幼児期にわたる切れ目のない出産・子育て支援が行われ、妊産婦とその家族が安心して子どもを産み健やかに子育てできる環境が整っています。 | | | | | | | | | |
| (2) 施策実現に関する指標(代表指標) | | | | | | | | | |
| 指標名 | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| 母子保健サービスが充実していると思う保護者の割合 | % | 70.1 | 65.4 | 65.0 | | | | 75 | 保健予防課 |
| 分析 | ◆昨年度と比べ0.4ポイントの減と横ばいで推移している。これは、引き続きコロナ禍における母子保健サービスの一部中断が要因として考えられる。 | | | | | | | | |
| (3) 施策コストの状況 | | | | | | | | | |
| 種別 | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | |
| トータルコスト | 1,511,173千円 | 1,282,848千円 | 1,535,142千円 | 2,428,522千円 | | | | | |
| 事業費 | 936,215千円 | 787,218千円 | 962,910千円 | 1,810,984千円 | | | | | |
| 人件費 | 574,958千円 | 495,630千円 | 572,232千円 | 617,538千円 | | | | | |
| (4) 一次評価(主管部長による評価) | | | | | | | | | |
| 総評 | ◆本区の取り組みは概ね順調に推移しているが、出産・育児に不安を抱える人や外国人、児童虐待のケース等に対して、コロナ禍の状況を踏まえたよりきめの細かい対応が求められている。 | | | | | | | | |
| 今後の方向性 | ◆妊娠、出産、子育ての各ステージにおける多様なニーズを引き続き的確に把握し、関係機関と連携したきめ細かな施策を展開することで、保護者の満足度を高めていく。 ◆社会から孤立し、子育てへの不安や産後うつなどの問題を抱える妊産婦に対し、ゆりかご面接や、新生児・産婦訪問指導、産後ケアなどの母子保健事業を充実し、関係機関と連携し切れ目のない支援を行う。 ◆産後ケアについて、特にニーズの高い宿泊型を中心に施設の充実を図るなど、妊産婦に対する支援拡充を行う。 ◆健診の受診勧奨を徹底し、発達の遅れや疾病・障害等の早期発見、育児指導や療育・治療を行う体制を整える。また、虐待を把握した際は、子ども家庭支援センター等の関係機関と連携し取り組む。 | | | | | | | | |

2 取組の分析

| | | | | | | | | | |
|---|---|----------------|-------------------------------|-------------|-----|-----|-----|--------------|-------|
| 取組方針1 | 妊娠・出産・子育て等に関する不安の軽減 | 主管部長(課) | 健康部長(保健予防課) | | | | | | |
| | | 関係部長(課) | 健康部長(健康推進課)、こども未来部長(こども家庭支援課) | | | | | | |
| 妊娠から、産前産後、出産、子育て等に関する不安や疑問について、外国人住民なども含め、いつでも誰でもが、訪問や来所、電話などで、相談し支援を受けることができる体制を確立し、子育て家庭の不安の軽減を図ります。また、保育所をはじめとする関係機関と連携し、妊婦面接や指導、新生児・産婦訪問、産後ケアなど切れ目ない支援を充実して実施し、母子の健全な育成のための様々なニーズに応え、安心して子育てできる環境を整えます。さらに、子どもを望んでいる夫婦に対して、不妊治療に係る治療費助成を行い、経済的負担の軽減を図ります。 | | | | | | | | | |
| (1) 指標 | | | | | | | | | |
| 指標名 | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| 新生児・産婦訪問指導実施率 | % | 94.9 (30年度) | 79.9 | 91.4 | | | | 100 | 保健予防課 |
| 分析 | ◆新生児の健全な発育と産婦の子育て応援のため、原則として新生児の出生後28日までに、助産師または保健師による訪問を実施しているが、里帰り出産や外国人等で対象期間中に訪問ができない世帯が存在している。 ◆2年度は新型コロナウイルス感染拡大に伴い、訪問を控えた時期があったが、3年度より訪問を再開したことから、実施率は2年度の79.9%から91.4%と大きく向上改善した。 | | | | | | | | |
| (2) 取組コストの状況 | | | | | | | | | |
| 種別 | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | |
| トータルコスト | 618,250千円 | 541,131千円 | 573,100千円 | 1,468,977千円 | | | | | |
| 事業費 | 296,551千円 | 263,816千円 | 317,042千円 | 1,187,181千円 | | | | | |
| 人件費 | 321,699千円 | 277,315千円 | 256,058千円 | 281,796千円 | | | | | |
| (3) 成果と課題 | | | | | | | | | |
| ◆妊娠期間中の両親学級やゆりかご面接の実施、出産後の新生児・産婦訪問指導や産後ケア事業等により、妊娠、出産、育児の場面できめ細かな支援を行うことで、出産・子育てに関する不安解消、産後うつや児童虐待の早期発見等に努める。 ◆2年度より、3歳児未満の多胎児家庭に対する移動経費の補助及び居宅訪問による家事・育児支援を実施している。 ◆ゆりかご面接について、2年度より育児パッケージの内容の見直しを行い、面接率の向上を図っている。 ◆支援を望まない方へのアプローチや外国人への対応策など、より創意工夫が求められている。 | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|--|--|-----------|----------------|-----------|-----------|-----|-----|-----|--------------|-------|
| 取組方針2 | 健康診査と相談機会の充実 | 主管部長(課) | 健康部長(保健予防課) | | | | | | | |
| | | 関係部長(課) | | | | | | | | |
| 妊婦や乳幼児が適切な時期に必要な健康診査や相談を受けられるよう受診勧奨を徹底し、発達の遅れや疾病・障害などを早期発見し、育児指導や療育・治療を行っていく体制をより確かにします。また、健康診査や相談時における、虐待などの子育て家庭の課題の把握に努めるとともに、子ども家庭支援センター等関連施設と連携し、継続した支援を行います。 | | | | | | | | | | |
| (1)指標 | | | | | | | | | | |
| | 指標名 | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| | 乳児(4 か月児)健康診査受診率 | % | 96.2 (30年度) | 92.7 | 93.3 | | | | 99 | 保健予防課 |
| 分析 | ◆受診率は2年度と比べ0.6ポイント向上しているが、依然として目標値を下回っている。これは、昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の影響で外出を控えていることや、集団健診の再開による影響等と推察される。 | | | | | | | | | |
| | ◆身体の発育が目覚ましく、首すわり等比較的分かりやすい発達上の指標がある3～4か月児に健康診査を行うことで、疾病や障害の早期発見・療育に結び付けるとともに、保護者の育児不安解消につながっている。 | | | | | | | | | |
| (2)取組コストの状況 | | | | | | | | | | |
| | 種別 | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | |
| | トータルコスト | 892,923千円 | 741,717千円 | 962,042千円 | 959,545千円 | | | | | |
| | 事業費 | 639,664千円 | 523,402千円 | 645,868千円 | 623,803千円 | | | | | |
| | 人件費 | 253,259千円 | 218,315千円 | 316,174千円 | 335,742千円 | | | | | |
| (3)成果と課題 | | | | | | | | | | |
| ◆健康診査や相談の過程で発達の遅れや疾病・障害を早期に発見し、療育や治療につなげている。また、集団健診は、様々な職種による相談・指導が可能となり、母親同士の交流の機会づくりにも貢献している。 | | | | | | | | | | |
| ◆新型コロナウイルス感染拡大防止のため、2年度は一時集団健診を個別健診に切り替え実施したが、3年度からは従前どおり集団健診を実施している。 | | | | | | | | | | |
| ◆虐待など子育て家庭の課題の把握に努め、子ども家庭支援センター等関係機関との連携した支援が引き続き必要である。 | | | | | | | | | | |
| ◆外国人の増加に伴い、訪問や相談での翻訳サービスの活用など多言語対応を進めてきた。引き続き外国人も安心して出産・子育てができる環境を整える必要がある。 | | | | | | | | | | |

3 外部評価委員会による評価

| | | | |
|------------------------------------|----|----|---|
| (1)取組方針の評価 | | | |
| ①成果向上のための課題把握、取り組み状況は適切であるか | | | |
| 取組方針 | 委員 | 評価 | 評価の理由 |
| 1 | エ | A | 妊娠・出産・子育て等に関する不安を軽減するために、ゆりかご面接、両親学級など適切な取り組みが実施されている。新型コロナウイルス感染拡大など、非常事態発生時の対応について、検討が必要と考える。 |
| | オ | A | 妊娠期から乳幼児期における不安の軽減等のための取り組みとして、両親学級、ゆりかご面接、新生児・産婦訪問指導、産後ケア事業など、様々な有効な取り組みがなされている。指標である新生児・産婦訪問指導実施率は、コロナ禍において数値を上げることが難しい環境ではあるが、オンライン、電話など何らかの形では接触が図られるよう取り組んでいただきたい。また、様々な取り組みについての情報提供、周知も重要であり、妊婦、母親だけでなくパートナーにもその情報が届くよう工夫していただきたい。 |
| | カ | A | ゆりかご面接や新生児・産婦訪問指導などの事業を細やかにやっている。産後の戸惑いや不安などに対するケアを行い、4か月健診でその結果を確認するなどフォローもやっている。 |
| 2 | エ | A | 健康診査や相談を通じて疾病・障害の早期発見に努め、療育・治療につなげるといった取り組みは適切な対応であり、今後も拡充・推進が期待される。集団健診の効果には優れた点が認められるが、新型コロナウイルス感染拡大の程度によっては困難が予想されることから、個別健診においても集団健診と同程度の効果を上げられるように検討することも必要である。 |
| | オ | A | 妊婦、乳幼児の健康診査は充実しており、発達の遅れ、疾病や障害の早期発見に努め、相談等により保護者の不安解消に取り組んでいる。指標である乳児健康診査受診率は、コロナ禍において低下し現在も伸び悩んでいる。訪問指導も乳児健康診査も受けていない家庭については保健所からアプローチし、関係機関と連携をとりながら支援が必要な家庭について把握に努めているとのことであったが、受診率の向上に向けてより一層の取り組みが必要と思われる。 |
| | カ | A | 乳児健診も行うだけにとどまらず、有所見者に対するフォローアップを定期的に行い、必要に応じて他機関と連携している。またこのことにより、保護者からの信頼を得ている。 |

| (2)施策の評価 | | |
|--|----|---|
| ①区民ニーズ・社会状況の変化を的確に捉えた取り組みを展開しているか | | |
| 委員 | 評価 | 評価の理由 |
| エ | A | 不妊治療への助成、出産に関わるメンタルケア、子育て応援などの取り組みに関しては、概ね展開されていると考えられる。今後も区民ニーズを着実に把握し、適切な取り組みを実施することが求められる。 |
| オ | A | 出産、子育てに関する不安、子どもの発育に関する不安、特に第一子である場合には、気軽に相談できるところもなく不安感が増すものであり、両親学級や訪問指導などが助けになっていると思われ、きめ細かな支援が実施されている。コロナをきっかけとして、社会的にICTの利用が急速に普及しており、子育て世代においてもそのニーズがあると思われる。支援策の各種取り組みは対象者のニーズを意識したものとする必要があり、対面と並行したオンラインの利用、動画配信など、多様化するニーズに対応したより一層の取り組みを期待したい。 |
| カ | A | 少子化の中で孤立しがちな女性に対するケアを保健相談所を核として継続して実施し、不安の解消に貢献している点を評価すべきである。なお、オンライン相談は感染症に対応するためには有効な手段であり、保健所、保健相談所としても努力を重ねているが、引き続きその活用を図ることが必要である。 |
| ②計画推進の視点(協働・SDGs・ICT)を踏まえ、今後の方向性は妥当か | | |
| 委員 | 評価 | 評価の理由 |
| エ | A | 従来の対面型実施に加えて、オンライン・オンデマンドによる対応を考えなければならない。対面に比べて劣る部分については、それをカバーするような方式・方法を工夫することが求められる。行政が担わなければならない部分が多いと思われるが、情報の共有化を図り、子育てネットワークなどの構築に向けて働きかけを強化することも必要である。 |
| オ | A | 今後の方向性として、様々な支援を充実させ不安の軽減につなげる方策は妥当と思われる。課題はその実施方法であり、両親学級事業は、動画配信、オンライン講座を一部実施しているが、スマホ世代に向けてより一層の推進が必要であろう。ママ友作りをしたい方は対面を選ぶかもしれないが、オンラインで十分と考える方もいる。動画で好きな時間に見たい方もいる。今後、ICTの利用推進は欠くことができず、様々な支援について利用者が方法を選択できるような体制を整える必要がある。 |
| カ | A | 保健相談所と子ども家庭支援センター等との連携など、関係機関が情報を共有しながら進めていることは評価すべきである。そのうえで、ゆりかご面接については、出生届の受付場所に関する課題があるとのことであった。同じ区役所の中の話であれば、ワンストップで済むように改善を検討するべきではないか。 |
| ③施策の総合評価 | | |
| 委員 | 評価 | 評価の理由 |
| エ | A | 母子保健の充実に向けて、様々な取り組みが実施され、その対応も適切と考えられる。不十分な取り組みについては、早期の見直しを検討する必要がある。例えば、児童虐待においては、早期発見、適切な対応、関係機関との連携支援などがスムーズに実行されなければならない。難しい問題であるが、避けては通れない問題でもある。実施のフローを整備するなど、確実な対応を取れるようにすることが重要である。 |
| オ | A | 妊娠期から乳幼児期にわたる不安軽減のため、充実した出産、子育て支援策が行われている。コロナ禍で不安を抱える家庭が増えていると思われ、安心して出産、子育てができると思ってもらえる区であってほしいと思う。一方で、世の中には虐待などのニュースも増えており、健診や予防接種を受けず、行政とつながりを持たない方に対するアプローチが非常に重要であると思う。様々な関係機関と連携をとりながら対応しているとのことであり、引き続き徹底した取り組みをお願いしたい。 |
| カ | A | 親になるにあたり、必要な知識を学ぶために保健相談所はとても頼りになる身近な行政機関であり、そこを拠点とした施策が良く行われており、担当する区職員の意識も高い。 |
| その他 | | |
| <p>・質疑応答の中で、オンライン面談について家の状況がわかってしまうため初めての際は行っていないとの回答があったが、システムによっては背景を変えられる設定をすることが可能であり、それを理由としてオンラインの利用が進まないのであれば、オンライン会議ソフトを変更し対応する必要がある。</p> <p>・オンラインについては、ゆりかご面接、訪問指導、両親学級など様々な取り組みの中で一つの選択肢として積極的に利用していただきたい。例えば、訪問指導は家に来られることに抵抗を感じる家庭もあると思われ、オンラインならば、という方がいるかもしれない。原則は訪問であっても、オンラインなどの選択肢を用意しておくことが必要ではないかと思う。</p> <p>・複雑化し量的にも増大する感染症への対応を継続しながら、区民の高いニーズがある基幹的な保健事業を担う保健所や保健相談所の機能は、強化していく必要がある。「計画の実現に向けて2」で技術職員の確保と育成の重要性について言及したが、保健所や保健相談所も同様である。</p> | | |

《参考》 外部評価モニターの評価

| S | A | B | C | 無回答 | 計 |
|----|-----|----|----|-----|-----|
| 0人 | 10人 | 1人 | 0人 | 1人 | 12人 |

4 二次評価《区の最終評価》

※外部評価結果を反映した評価について太字で表記してあります。

| | |
|------------|--|
| 総評 | 指標については新型コロナウイルス感染症の影響等により停滞しているものの、取組方針に掲げる各指標はコロナ禍前の水準に戻りつつある。 今後も施策が目指す江東区の姿の実現及び指標の向上に向け、下記について着実に取り組む必要がある。 |
| 実現に向けた取り組み | <ul style="list-style-type: none">◆今後も多様なニーズを的確に把握し、ゆりかご面接、産後ケア事業などの母子保健事業を着実に実施する。◆コロナを契機に、ICTの活用を推進し、従来の対面型による実施と併せて、オンラインによる面談や講座を実施するなど、多様化する区民ニーズに柔軟に対応可能な環境整備を推進する。◆出産・育児に不安を抱える人や外国人、児童虐待のケース等については、訪問指導や乳児健康診査等の機会を活用した、行政側からのアプローチが重要であることから、引き続き関係機関と連携し、よりきめの細かい対応を図る。 |

| | | | |
|------|---------------------|---------|----------------------------------|
| 施策17 | 健康づくりの推進と保健・医療体制の充実 | 主管部長(課) | 健康部長(健康推進課) |
| | | 関係部長(課) | 健康部長(生活衛生課、保健予防課)、障害福祉部長(障害者施策課) |

1 施策の分析

| | | | | | | | | | | |
|--|---|-------------|--------------|-------------|-------------|-----|-----|-----|--------------|-------|
| (1) 施策が目指す江東区の姿 | | | | | | | | | | |
| 区民が正しい知識と情報を得て、自ら健康づくりに取り組める環境が整備されています。病気になっても、住みなれた地域で、安心して暮らし続けられるよう、必要な保健・医療サービスが受けられる体制が整っています。 | | | | | | | | | | |
| (2) 施策実現に関する指標(代表指標) | | | | | | | | | | |
| | 指標名 | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| | 自分は健康だと思う区民の割合 | % | 67.7 | 67.0 | 71.7 | | | | 73 | 健康推進課 |
| 分析 | ◆健康志向は高いが、身体的・精神的・社会的要因から数値は横ばいである。 | | | | | | | | | |
| (3) 施策コストの状況 | | | | | | | | | | |
| | 種別 | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | |
| | トータルコスト | 3,849,298千円 | 3,256,422千円 | 4,002,846千円 | 4,023,330千円 | | | | | |
| | 事業費 | 3,329,153千円 | 2,806,999千円 | 3,462,490千円 | 3,479,521千円 | | | | | |
| | 人件費 | 520,145千円 | 449,423千円 | 540,356千円 | 543,809千円 | | | | | |
| (4) 一次評価(主管部長による評価) | | | | | | | | | | |
| 総評 | ◆区民の健康意識と行動に乖離があることから、引き続き効果的な普及・啓発事業を実施する必要がある。 | | | | | | | | | |
| 今後の方向性 | ◆「健康増進計画(第二次)」に基づくライフステージに応じた健康づくり施策を積極的に実施していく。 ◆健康状態やライフスタイルに応じ、区民が自ら健康の維持増進に向けて行動できるよう、今後も引き続き健診、講演会や各種イベント等を通じ普及・啓発に取り組む。 ◆新型コロナウイルス感染拡大防止のため、様々な社会生活が制約されており、区民の健康づくりへの影響が懸念される。 | | | | | | | | | |

2 取組の分析

| | | | | | | | | | | |
|--|--|-------------|------------------------------|--------------------|-------------|-----|-----|-----|--------------------|-------|
| 取組方針1 | 健康教育・相談支援体制等の充実 | 主管部長(課) | 健康部長(健康推進課) | | | | | | | |
| | | 関係部長(課) | 健康部長(保健予防課)、障害福祉部長(障害者施策課) | | | | | | | |
| 健康寿命の延伸を図るために、ライフステージに応じた健康づくりを推進し、区民が主体的に生活習慣の改善、生活習慣病の発症予防や重症化予防に取り組めるように、がん対策や食育の推進、運動・スポーツ習慣を含めた健康づくりの普及啓発や相談支援体制を整備します。また、こころの健康づくりに関する取り組みを充実させるとともに、関係機関と連携して自殺対策を推進します。 | | | | | | | | | | |
| (1) 指標 | | | | | | | | | | |
| | 指標名 | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| | 65歳健康寿命 | 歳 | 男性82.22 女性85.55 (29年度) | 男性82.75 女性85.93 | | | | | 男性82.51 女性85.92 | 健康推進課 |
| 分析 | ◆2年度の健康寿命は、男性が82.75歳、女性が85.93歳と、男女ともに上昇傾向にある。(元年度:男性82.55歳、女性85.93歳) | | | | | | | | | |
| (2) 取組コストの状況 | | | | | | | | | | |
| | 種別 | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | |
| | トータルコスト | 1,952,809千円 | 1,762,066千円 | 2,045,556千円 | 2,040,067千円 | | | | | |
| | 事業費 | 1,594,621千円 | 1,452,005千円 | 1,656,953千円 | 1,634,436千円 | | | | | |
| | 人件費 | 358,188千円 | 310,061千円 | 388,603千円 | 405,631千円 | | | | | |
| (3) 成果と課題 | | | | | | | | | | |
| ◆「改正健康増進法」「東京都受動喫煙防止条例」の全面施行後も、コールセンターの継続開設や飲食店の標識掲示確認・啓発を実施。また、令和2年10月より禁煙を希望する区民への支援の一環として、禁煙外来治療費の一部助成制度を開始した。引き続き啓発に取り組み、受動喫煙が生じない環境整備を進める必要がある。 ◆がん夜間相談事業により、働く世代のがん患者相談支援を実施している。また、「がん患者と家族のための療養ガイド」の作成によりがん相談支援センター等の相談先の周知をしている。 ◆自殺対策については、コロナ禍の影響を注視しつつ、「江東区自殺対策計画」に基づき、地域ネットワーク及び多様な相談支援体制の強化を図る。 ◆2年度より、生涯にわたる健康づくりとして、食の基礎的な知識を身につける「江東区家庭料理検定」を開始。引き続きオンラインで実施する。 ◆3年度は、区民の自発的な健康づくりを支援するため、ウォーキング等の運動や健康診断の受診などの健康行動に対してポイントを付与し、ポイントを使って抽選に参加できる「こうとう健康チャレンジ」事業を実施した。4年度も定員を拡大し実施する。 | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|---|--|-------------|--------------|-------------|-------------|-----|-----|-----|--------------|-------|
| 取組方針2 | 疾病の早期発見・早期治療 | 主管部長(課) | 健康部長(健康推進課) | | | | | | | |
| | | 関係部長(課) | 健康部長(保健予防課) | | | | | | | |
| <p>各種がん検診及び健康診査の普及啓発を推進し、受診率向上に努め、区民が自らの健康状態を定期的に把握できるよう機会を提供します。また、各種検診データを分析し、健(検)診が適正に実施されているかを評価するなど健(検)診実施体制の充実に努め、疾病の早期発見・早期治療につながる取り組みを推進します。</p> | | | | | | | | | | |
| (1)指標 | | | | | | | | | | |
| 指標名 | | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| この1年間でがん検診を受診した区民の割合 | | % | 55.2 | 50.3 | 52.3 | | | | 60 | 健康推進課 |
| 分析 | <p>◆がん検診受診対象者全員に受診券を個別送付することにより、受診率の向上に努めているが、コロナ禍による受診控え等により、受診率が若干低下している。引き続き、がん検診の意義や必要性を分かりやすく説明し、区民が受診しやすい検診環境を整備する必要がある。</p> | | | | | | | | | |
| (2)取組コストの状況 | | | | | | | | | | |
| 種別 | | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | |
| トータルコスト | | 1,677,442千円 | 1,289,136千円 | 1,739,056千円 | 1,730,940千円 | | | | | |
| 事業費 | | 1,565,834千円 | 1,193,070千円 | 1,636,285千円 | 1,638,228千円 | | | | | |
| 人件費 | | 111,608千円 | 96,066千円 | 102,771千円 | 92,712千円 | | | | | |
| (3)成果と課題 | | | | | | | | | | |
| <p>◆胃がん(エックス線)・肺がん検診について、元年度から受診券を送付したことにより、受診率の向上が図られた。しかし、新型コロナウイルス感染拡大に伴う検診受け入れ人数制限等により、胃がん(エックス線)検診の予約が取りづらい状況が発生したため、3年度に検診実施期間の延長と予約受付システムの改善を行った。また、4年度からは、胃がん(エックス線)検診を区内医療機関でも実施している。</p> <p>◆胃がん(内視鏡)検診について、50歳の区民を対象に開始したが、江東区医師会と協議の上、2年度より50歳代偶数年齢に拡大した。4年度からはさらに60歳代偶数年齢まで対象年齢を拡大している。</p> <p>◆がん検診精度管理向上のため、チェックリストの実施等、質の向上を目指し、引き続き関連団体と協議する。</p> <p>◆マイナポータルを介したがん検診情報の閲覧が4年度から開始される。国のデジタル化の動きに対応するため、関連団体との協議を進める必要がある。</p> | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|--|---|-----------|--------------|-----------|-----------|-----|-----|-----|--------------|-------|
| 取組方針3 | 保健・医療体制の充実と連携の促進 | 主管部長(課) | 健康部長(健康推進課) | | | | | | | |
| | | 関係部長(課) | 健康部長(生活衛生課) | | | | | | | |
| <p>区民が良質で適切な医療を受けられるよう、急性期・回復期から在宅医療に至るまでの切れ目のない医療連携体制を整備していきます。また、在宅医療に関するニーズに応えるため、かかりつけ医を普及し、医療機関及び介護事業者等との在宅医療・介護連携体制の構築に努めます。</p> | | | | | | | | | | |
| (1)指標 | | | | | | | | | | |
| 指標名 | | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| かかりつけ医を持つ区民の割合 | | % | 64.7 | 61.8 | 64.2 | | | | 72 | 健康推進課 |
| 分析 | <p>◆過去の区民健康意識調査でも概ね6割前後となっており、横ばいの状態にあると言える。</p> <p>◆各種健診をはじめ、関連事業の中でかかりつけ医の必要性について引き続き啓発する必要がある。</p> | | | | | | | | | |
| (2)取組コストの状況 | | | | | | | | | | |
| 種別 | | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | |
| トータルコスト | | 219,047千円 | 205,220千円 | 218,234千円 | 252,323千円 | | | | | |
| 事業費 | | 168,698千円 | 161,924千円 | 169,252千円 | 206,857千円 | | | | | |
| 人件費 | | 50,349千円 | 43,296千円 | 48,982千円 | 45,466千円 | | | | | |
| (3)成果と課題 | | | | | | | | | | |
| <p>◆昭和大学江東豊洲病院は開設後、災害・救急・周産期の対応や地域診療所との連携が図られているが、地域医療の拠点として引き続き区民の安全安心の確保を求めていく。</p> <p>◆在宅医療のニーズに対応し、多職種の連携に資する会議・研修の実施や人材育成に資する研修の実施、区民向けシンポジウムの開催等を行ってきたが、新型コロナウイルス感染拡大のため休止している。感染症対策を実施しつつ、専門職間の情報共有・連携や区民への啓発等に取り組む必要がある。</p> | | | | | | | | | | |

3 外部評価委員会による評価

(令和5年度外部評価対象施策)

4 二次評価《区の最終評価》

| | |
|-------------------|---|
| 総評 | 指標については一部の取組方針に掲げる指標を除き順調に推移しており、施策の進捗状況は概ね順調であると言える。 今後も施策が目指す江東区の姿の実現に向け、下記について着実に取り組む必要がある。 |
| 実現に向けた取り組み | <ul style="list-style-type: none">◆様々な社会生活が制約されているコロナ禍においても、区民が主体的に健康づくりに取り組めるよう、「健康増進計画(第二次)」に基づき、オンライン等も活用しながらライフステージに応じた健康づくりの普及啓発や相談支援体制の整備に取り組むことで、健康寿命の延伸・生活の質の向上を図る。◆各種がん検診及び健康診査について、受診しやすい健診環境の整備や対象年齢の拡大、未受診者への再勧奨の実施など、引き続き受診率向上に努める。◆在宅医療に関するニーズに応えるため、多職種連携に資する会議・研修の実施及び人材育成研修を実施することで、医療機関・介護事業者等との在宅医療・介護連携体制の構築に努める。 |

| | | | |
|------|---------------|---------|------------------------------|
| 施策18 | 感染症対策と生活衛生の確保 | 主管部長(課) | 健康部長(保健予防課) |
| | | 関係部長(課) | 健康部長(健康推進課、生活衛生課、ワクチン接種管理担当) |

1 施策の分析

| | | | | | | | | | | |
|--|---|-------------|--------------|-------------|-------------|-----|-----|-----|--------------|-------|
| (1) 施策が目指す江東区の姿 | | | | | | | | | | |
| 区民の生命や健康を脅かす感染症に対し、関係機関と連携した迅速で適切な対応により、発生・拡大が防止されています。また、生活衛生の確保が図られ、区民が快適で安全・安心に暮らせる環境が実現されています。 | | | | | | | | | | |
| (2) 施策実現に関する指標(代表指標) | | | | | | | | | | |
| | 指標名 | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| | 感染症予防のため「手洗い」「咳エチケット」を実施している区民の割合 | % | 85.0 | 98.5 | 98.5 | | | | 95 | 保健予防課 |
| 分析 | ◆新型コロナウイルス感染拡大に伴い、2年度以降区民の感染予防意識は大幅に向上している。 | | | | | | | | | |
| (3) 施策コストの状況 | | | | | | | | | | |
| | 種別 | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | |
| | トータルコスト | 3,278,816千円 | 10,568,921千円 | 8,865,137千円 | 9,349,576千円 | | | | | |
| | 事業費 | 2,639,149千円 | 10,016,194千円 | 8,108,050千円 | 8,560,705千円 | | | | | |
| | 人件費 | 639,667千円 | 552,727千円 | 757,087千円 | 788,871千円 | | | | | |
| (4) 一次評価《主管部長による評価》 | | | | | | | | | | |
| 総評 | ◆新型コロナウイルス感染拡大により、区民の感染予防意識は向上しているが、長期化による行動の緩みが懸念され、予断を許さない状況にある。 | | | | | | | | | |
| 今後の方向性 | ◆新型コロナウイルス感染拡大防止に向け、関係機関と連携し、ワクチン接種の円滑化、感染者のフォローアップ等に全力であたるとともに、区民に必要な情報を速やかに発信していく。 ◆臨海部を中心とした大規模商業施設の開設やイベントの開催等に伴う来場者の増加に対し、感染症予防策の徹底や宿泊施設等、生活環境衛生の確保に取り組む。 | | | | | | | | | |

2 取組の分析

| | | | | | | | | | | |
|---|---|-------------|------------------------|--------------|-------------|-----|-----|-----|--------------|-------|
| 取組方針1 | 感染症対策の充実 | 主管部長(課) | 健康部長(保健予防課) | | | | | | | |
| | | 関係部長(課) | 健康部長(健康推進課、ワクチン接種管理担当) | | | | | | | |
| 定期予防接種の確実な実施により、感染症の発生・まん延を防止します。また、高齢者や外国人住民の増加など、区を取り巻く環境を的確に捉え、必要な人に必要な情報が届くよう周知啓発を強化するとともに、発生時対応を迅速に適切に実施します。特に結核に関しては、啓発の徹底や医療機関での確実な診断、治療薬内服支援や接触者に対する対応などの保健対策を確実に実行します。さらに、新型インフルエンザ等、未知の感染症による健康危機に対応するため、関係機関との連携を十分に行い、発生時の対応体制をより確実にするるとともに、区民への適切な周知や対応訓練の実施など、対応に万全を期します。 | | | | | | | | | | |
| (1) 指標 | | | | | | | | | | |
| | 指標名 | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| | 結核罹患率(人口10万人当たり) | 人 | 15.1 (30年) | 10.6 (2年) | | | | | 12 | 保健予防課 |
| | 予防接種接種率(麻しん・風しん1期) | % | 99.6 (30年度) | 101.3 | 97.8 | | | | 100 | 保健予防課 |
| 分析 | ◆医療機関や高齢者施設に対する啓発活動や接触者健診の適切な実施により、令和2年の結核罹患率は10.6人と、令和元年の14.9人から大きく減少しており、指標の向上につながっている。 ◆予防接種(麻しん・風しん)の接種率は、2年度の101.3%より4ポイント低下し、目標値を下回ったが、これは、接種期間を満1歳からの1年間としており、年度をまたいでの接種が可能であることから、2年度に接種したケースが多かったことによる反動と推察される。 *予防接種の対象者数を年度の予診票の発行数としている一方、接種期間は年度をまたぐケースも多いことから、接種者数が対象者数を上回る場合がある。 | | | | | | | | | |
| (2) 取組コストの状況 | | | | | | | | | | |
| | 種別 | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | |
| | トータルコスト | 2,710,156千円 | 10,075,224千円 | 8,363,565千円 | 8,865,493千円 | | | | | |
| | 事業費 | 2,510,854千円 | 9,902,666千円 | 8,008,549千円 | 8,461,256千円 | | | | | |
| | 人件費 | 199,302千円 | 172,558千円 | 355,016千円 | 404,237千円 | | | | | |
| (3) 成果と課題 | | | | | | | | | | |
| ◆新型コロナウイルス感染症への対応について、ワクチン接種率向上のための勧奨策を講じる必要がある。また、罹患者へのきめ細かな健康観察等、引き続きフォローアップにも取り組む。 ◆区民に必要な情報をホームページや区報等により迅速かつ正確に発信し、区民の不安払しょくを図る。 ◆今後も引き続き、結核罹患者の早期発見による確実な治療の実施、発生時の接触者健診の充実により、結核罹患率低下に取り組む。 | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|--|--|-----------|----------------|-----------|-----------|-----|-----|-----|--------------|-------|
| 取組方針2 | 生活衛生の確保 | 主管部長(課) | 健康部長(生活衛生課) | | | | | | | |
| | | 関係部長(課) | 健康部長(健康推進課) | | | | | | | |
| <p>感染症や食中毒に対する予防とその被害の拡大防止のため、区民へ知識の普及や情報提供をより一層推進します。また、飲食店や販売店などの食品等事業者には、HACCP に沿った衛生管理の導入に向けた個別相談や技術的支援を実施するとともに、豊洲市場をはじめとする臨海部の食品営業施設について都との連携を図りながら、立入りによる監視指導を徹底し、食の安全を確保します。さらに、ホテルをはじめとする環境衛生営業施設へも立入りし、公衆衛生上講ずべき措置を指導して、環境の安全を確保します。</p> | | | | | | | | | | |
| (1)指標 | | | | | | | | | | |
| | 指標名 | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| | 食品検査における指導基準等不適率 | % | 2.19 (30年度) | 2.86 | 0.82 | | | | 2.1 | 生活衛生課 |
| 分析 | <p>◆不適が確認された施設への衛生指導を徹底することで、低い不適率を維持している。 ◆3年度の不適率は0.82%と、昨年度に比べ大きく減少している。これは新型コロナウイルス感染症への対応等に伴い、細菌検査や理化学検査を含めた検査総数が例年と比較して大幅に減少したことによる影響と推察される。</p> | | | | | | | | | |
| (2)取組コストの状況 | | | | | | | | | | |
| | 種別 | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | |
| | トータルコスト | 568,660千円 | 493,697千円 | 501,572千円 | 484,083千円 | | | | | |
| | 事業費 | 128,295千円 | 113,528千円 | 99,501千円 | 99,449千円 | | | | | |
| | 人件費 | 440,365千円 | 380,169千円 | 402,071千円 | 384,634千円 | | | | | |
| (3)成果と課題 | | | | | | | | | | |
| <p>◆臨海部を中心とした大規模商業施設の開設、イベントの開催等で大勢の来場者がある中、周辺の宿泊施設や飲食施設への監視指導を徹底する等、関係機関と連携した監視体制の構築と監視指導を実施することで、大規模な食中毒や感染症等の発生の未然防止に努める。 ◆「食品衛生法」が改正され、令和3年6月よりHACCPに沿った衛生管理の実施が義務付けられた。HACCPの円滑な導入に向け、引き続き技術的支援及び監視指導の実施を徹底することで、食品取扱事業者の資質向上を図る。</p> | | | | | | | | | | |

3 外部評価委員会による評価

| |
|-----------------|
| (令和5年度外部評価対象施策) |
|-----------------|

4 二次評価《区の最終評価》

| | |
|------------|---|
| 総評 | <p>指標について、殆どの指標において目標値を達成するなど順調に推移しており、施策の進捗状況は概ね順調であると言える。 一方、指標の達成は新型コロナウイルス感染症の影響による可能性も考えられるため、今後も施策が目指す江東区の姿の実現に向け、下記について着実に取り組む必要がある。</p> |
| 実現に向けた取り組み | <p>◆新型コロナウイルス感染症感染拡大防止に向け、引き続き関係機関と連携し、ワクチン接種の円滑化や感染者へのフォローアップを行うなど、迅速な対応を行う。</p> <p>◆今後も引き続き国や都及び医療機関の動向を注視し、適切な体制づくりを行うとともに、各関係機関と連携し、情報を的確に把握することで、全ての区民に対し、区公式SNSや区報等を使った迅速かつ正確な情報提供、感染症予防策に関する知識の普及啓発に取り組む。</p> <p>◆臨海部を中心とした大規模商業施設等による観光振興を踏まえ、引き続き感染症予防策の徹底や宿泊施設等、生活環境衛生の確保に取り組む。</p> |

| | | | |
|------|-------------|---------|-----------------------|
| 施策19 | 高齢者支援と活躍の推進 | 主管部長(課) | 福祉部長(地域ケア推進課) |
| | | 関係部長(課) | 福祉部長(福祉課、長寿応援課、介護保険課) |

1 施策の分析

| (1) 施策が目指す江東区の姿 | | | | | | | | | |
|---|---|--------------|--------------|--------------|-----|-----|-----|--------------|---------|
| 高齢者が年齢にかかわらず、生き生きと活躍できる社会が実現されています。あわせて、医療、介護、介護予防、住まい、生活支援が包括的に確保され、高齢者が住み慣れた地域で自分らしく生活できる環境が整っています。 | | | | | | | | | |
| (2) 施策実現に関する指標(代表指標) | | | | | | | | | |
| 指標名 | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| 生きがいや幸せを感じている高齢者の割合 | % | 66.0 | 68.4 | 65.8 | | | | 75 | 地域ケア推進課 |
| 分析 | ◆生きがいや幸せを感じている高齢者の割合は、大きな変化は見られないものの、2年度に比べ2.6ポイントの減であった。新型コロナウイルス感染症の影響(地域活動を控えること)などが要因の一つと考えられるが、目標値の達成に向け、引き続き、地域活動支援や健康づくり・介護予防の施策を展開していく。 | | | | | | | | |
| (3) 施策コストの状況 | | | | | | | | | |
| 種別 | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | |
| トータルコスト | 47,262,601千円 | 43,725,779千円 | 49,577,297千円 | 51,723,243千円 | | | | | |
| 事業費 | 46,503,008千円 | 43,069,882千円 | 48,830,526千円 | 51,006,375千円 | | | | | |
| 人件費 | 759,593千円 | 655,897千円 | 746,771千円 | 716,868千円 | | | | | |
| (4) 一次評価(主管部長による評価) | | | | | | | | | |
| 総評 | ◆区は「江東区版地域包括ケアシステム」の完成を目指して相談支援体制の強化、認知症予防・介護予防の推進、地域活動支援などの取り組みを行っているが、複雑化・多様化する課題に対して適切に対応する必要がある。 | | | | | | | | |
| 今後の方向性 | ◆高齢化率の上昇、単身高齢者や高齢者夫婦のみ世帯、認知症高齢者の増加等を見据えて、地域特性に応じた自立支援及び介護予防・重度化防止の推進に取り組んでいく。 ◆高齢者が住み慣れた地域で生き生きと生活できる地域社会づくりを進めていく。 | | | | | | | | |

2 取組の分析

| 取組方針1 | 高齢者の活躍の場づくりや地域活動の促進 | 主管部長(課) | 福祉部長(長寿応援課) | | | | | | |
|---|---|--------------|-------------|-------------|-----|-----|-----|--------------|-------|
| | | 関係部長(課) | | | | | | | |
| 高齢者を福祉の対象と固定的に捉えるのではなく、社会参加の意欲がある高齢者が、その能力を十分に発揮できるようにしていきます。そのため、ハローワークとの連携強化やシルバー人材センターの機能強化により一人一人の状況に合わせた就業機会の提供や、ボランティア活動の支援など、それぞれのニーズに応じて高齢者が生きがいを持って活躍できる場を創出していきます。あわせて、老人クラブや高齢者施設、社会福祉協議会などの活動を支援し、高齢者が住み慣れた地域で趣味や生涯学習、地域活動などを通じて、自分らしく生き生きと暮らしていける環境づくりを進めます。 | | | | | | | | | |
| (1) 指標 | | | | | | | | | |
| 指標名 | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| 地域活動や就労をしている高齢者の割合 | % | 33.6 | 33.8 | 30.3 | | | | 55 | 長寿応援課 |
| 分析 | ◆2年度に比べ、3.5ポイントの減であった。そのうち、地域活動をしている割合は1.8ポイント減となっており、具体的な地域活動の内容では、「ボランティア活動」が9.7ポイント減と最も大きな減少割合となっている。 ◆高齢者が新型コロナウイルス感染症対策に配慮し、ボランティア活動などを控えたことが要因の一つと考えられる。 | | | | | | | | |
| (2) 取組コストの状況 | | | | | | | | | |
| 種別 | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | |
| トータルコスト | 1,364,500千円 | 1,280,665千円 | 1,373,102千円 | 1,401,837千円 | | | | | |
| 事業費 | 1,167,732千円 | 1,109,301千円 | 1,194,124千円 | 1,253,391千円 | | | | | |
| 人件費 | 196,768千円 | 171,364千円 | 178,978千円 | 148,446千円 | | | | | |
| (3) 成果と課題 | | | | | | | | | |
| ◆地域貢献に資するボランティア活動、社会福祉協議会が実施するサロン活動等は新型コロナウイルス感染症の影響により2年度よりさらに減少している。 ◆3年度はシルバー人材センターの契約実績及び会員数共に微増となっており、引き続き、高齢者の就労支援を進めていく。 ◆約2年ぶりに3年度後半から徐々に老人クラブ活動を再開しており、江東区老人クラブ連合会とも連携しながら、健康づくりや地域交流など活動支援を継続していく。高齢者福祉施設の利用を控えていた高齢者も戻りつつあり、高齢者の健康状態などを把握し、軽体操や教養講座などの適切なプログラムを提供していく。 | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | | |
|--|---|--------------|-----------------------|--------------|--------------|-----|-----|-----|--------------|---------|--|
| 取組方針2 | 地域包括ケアシステムの強化 | 主管部長(課) | 福祉部長(地域ケア推進課) | | | | | | | | |
| | | 関係部長(課) | 福祉部長(福祉課、介護保険課、長寿応援課) | | | | | | | | |
| <p>地域包括支援センター(長寿サポートセンター)を地域包括ケアシステムの中核的な機関とし、相談・支援体制の強化と介護予防及び認知症予防を推進し、併せて認知症高齢者やその家族を支える地域づくりや早期診断・対応の体制整備を推進します。また、在宅療養を円滑に行うための医療・介護連携体制の構築を促進します。さらに、日常生活の中で必要となる様々な生活支援サービスの充実を図るとともに、地域包括支援センターを広く周知し、高齢者自身が可能な限り自立しながら生活できるようサポートします。</p> | | | | | | | | | | | |
| (1)指標 | | | | | | | | | | | |
| | 指標名 | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 | |
| | ①地域包括支援センター(長寿サポートセンター)の活動内容を知っている区民の割合 | % | 22.1 | 23.4 | 25.6 | | | | 30 | 地域ケア推進課 | |
| | ②地域の介護予防活動グループへの参加者数 | 名 | 536 (30年度) | 121 | 215 | | | | 2,100 | 地域ケア推進課 | |
| | ③認知症サポーター養成講座受講者数 | 名 | 14,787 (30年度) | 19,527 | 20,503 | | | | 30,000 | 地域ケア推進課 | |
| 分析 | <p>①割合は4人に1人程度となっているが、高齢者への認知度は着実に増加傾向にある。 ②KOTO活き粋体操を実施する自主団体の立ち上げ支援等のほか、3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により活動を自粛していたグループの再開や、新規グループの立ち上げがあり2年度から増加した。 ③3年度より区主催の区民向け講座の定期開催を開始したほか、法人単位での講座受講も再開し、2年度に比べ受講者数が増加した。</p> | | | | | | | | | | |
| (2)取組コストの状況 | | | | | | | | | | | |
| | 種別 | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | | |
| | トータルコスト | 43,986,308千円 | 40,812,840千円 | 45,420,585千円 | 45,964,402千円 | | | | | | |
| | 事業費 | 43,488,217千円 | 40,383,973千円 | 44,924,766千円 | 45,481,318千円 | | | | | | |
| | 人件費 | 498,091千円 | 428,867千円 | 495,819千円 | 483,084千円 | | | | | | |
| (3)成果と課題 | | | | | | | | | | | |
| <p>◆3年度は長寿サポートセンターの周知啓発としてアルコール入りのウェットティッシュの作成や熱中症訪問などの取り組みを実施した。「江東区版地域包括ケアシステム」の構築に向けて、中核機関である長寿サポートセンターの認知度向上や機能強化を図り、地域ケア会議で共有された課題を施策に反映させていく必要がある。 ◆介護予防活動グループへの参加者数の目標値達成のため、各種支援の周知を推進する必要がある。また、グループの推進役である介護予防リーダーによる立ち上げ実績が少ないため、引き続き、原因の分析及び支援を継続する。4年度より、対面とオンラインを併用して介護予防活動に取り組むグループの立ち上げを目指す教室を新規実施する。 ◆認知症サポーターの増加に伴い、活躍の場を拡充する必要がある。新たな活躍の場の創出に向け、2年度に引き続きステップアップ研修を実施した。引き続き、地域の見守り体制の構築に向け、認知症サポーターの養成や感染対策を徹底しながら活動支援を進めていく。</p> | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | | |
|--|--|-------------|-------------------|-------------|-------------|-----|-----|-----|--------------|-------|--|
| 取組方針3 | 高齢者の生活の場の安定的確保 | 主管部長(課) | 福祉部長(長寿応援課) | | | | | | | | |
| | | 関係部長(課) | 福祉部長(福祉課、地域ケア推進課) | | | | | | | | |
| <p>「高齢者地域包括ケア計画」に基づき、特別養護老人ホームや認知症グループホーム等の整備を推進し、特別養護老人ホーム等の入所待機者を減らすとともに、在宅での介護サービスの適切な利用により、本人の状況に応じて高齢者が望む場所で生活できるようにします。また、老朽化した介護施設の改修・改築等に当たっては、事業者に対して必要な支援を行っていきます。</p> | | | | | | | | | | | |
| (1)指標 | | | | | | | | | | | |
| | 指標名 | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 | |
| | 特別養護老人ホームの待機者数 | 人 | 501 | 503 | 587 | 525 | | | 417 | 長寿応援課 | |
| 分析 | <p>◆特別養護老人ホームの待機者数について、一年以上待機している方の人数は3年度と比べ60名程度減となっている。これは、施設の移転改築に伴う増床が要因の一つと考えられる。</p> | | | | | | | | | | |
| (2)取組コストの状況 | | | | | | | | | | | |
| | 種別 | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | | |
| | トータルコスト | 1,911,793千円 | 1,632,274千円 | 2,783,610千円 | 4,357,004千円 | | | | | | |
| | 事業費 | 1,847,059千円 | 1,576,608千円 | 2,711,636千円 | 4,271,666千円 | | | | | | |
| | 人件費 | 64,734千円 | 55,666千円 | 71,974千円 | 85,338千円 | | | | | | |
| (3)成果と課題 | | | | | | | | | | | |
| <p>◆特別養護老人ホームについては15施設1,566床、認知症高齢者グループホームについては21施設396床を区内に整備済みであるが、引き続き整備を推進し、待機状況の改善を図る。 ◆高齢者施設福祉サービス第三者評価については、区の補助対象となっている施設の約8割が受審した。引き続き、区民に対してパンフレットやホームページによる情報提供を行い、質の高い福祉サービスを区民が利用できるよう努めていく必要がある。</p> | | | | | | | | | | | |

3 外部評価委員会による評価

(令和5年度外部評価対象施策)

4 二次評価《区の最終評価》

| | |
|------------|--|
| 総評 | 指標については新型コロナウイルス感染症の影響等により停滞しており、施策の進捗状況は良好とは言い難い。 今後も施策が目指す江東区の姿の実現及び指標の向上に向け、下記について着実に取り組む必要がある。 |
| 実現に向けた取り組み | ◆コロナ禍においても、高齢者のニーズに応じた就労支援や地域福祉の担い手として活躍できる体制の構築を図り、その機会の提供に努める。また、既存の活動についても、活性化の支援を図る。 ◆地域の実態に応じた実効性のある地域包括ケアシステムの構築を推進するとともに、中核機関となる地域包括支援センターの認知度向上や機能強化を図ることで、複雑化・多様化する課題に対し適切に対応していく。 ◆高齢者福祉施設の整備について、公有地も活用しながら計画的に整備を推進し、待機状況の改善を図る。 |

| | | | |
|------|---------------|---------|---|
| 施策20 | 障害者支援と共生社会の実現 | 主管部長(課) | 障害福祉部長(障害者施策課) |
| | | 関係部長(課) | 福祉部長(地域ケア推進課)、障害福祉部長(障害者支援課)、健康部長(保健予防課)、こども未来部(こども家庭支援課、保育計画課)、教育委員会事務局次長(学務課、教育支援課、地域教育課) |

1 施策の分析

| | | | | | | | | | | |
|--|---|--------------|--------------|--------------|--------------|-----|-----|-----|--------------|--------|
| (1) 施策が目指す江東区の姿 | | | | | | | | | | |
| 障害のある人もない人も、ともに支えあい、自己の意思決定に基づいて、地域で安心して暮らすことのできる共生社会が実現しています。 | | | | | | | | | | |
| (2) 施策実現に関する指標(代表指標) | | | | | | | | | | |
| 指標名 | | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| 障害者が社会参加しやすいまちだと思ふ区民の割合 | | % | 23.2 | 22.5 | 25.3 | | | | 33 | 障害者施策課 |
| 分析 | ◆3年度は昨年度より2.8ポイント増となったものの、依然として目標値との乖離がある。目標の3人に1人に到達するよう、障害者が社会参加しやすい環境の整備や、区民の障害への理解促進に向けた啓発事業を引き続き進めていく必要がある。 | | | | | | | | | |
| (3) 施策コストの状況 | | | | | | | | | | |
| 種別 | | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | |
| トータルコスト | | 16,099,188千円 | 15,487,984千円 | 18,396,033千円 | 18,540,661千円 | | | | | |
| 事業費 | | 15,584,180千円 | 15,044,319千円 | 17,861,988千円 | 18,055,728千円 | | | | | |
| 人件費 | | 515,008千円 | 443,665千円 | 534,045千円 | 484,933千円 | | | | | |
| (4) 一次評価(主管部長による評価) | | | | | | | | | | |
| 総評 | ◆区の取り組みは概ね順調に推移しているが、障害者施設等におけるサービスの質の確保・向上などの課題・懸案事項がある。 | | | | | | | | | |
| 今後の方向性 | ◆「江東区手話言語の普及及び障害者の意思疎通の促進に関する条例」の普及啓発に引き続き取り組むなど、他の意思疎通手段の環境整備を進めていく。 ◆障害者入所施設の5年度開設に向けて、事業者との調整を図りながら着実に整備を進めていく。 ◆保育園や学校等で障害のある子どもを受け入れられるよう、地域の障害児通所施設等と連携し支援体制の向上を図っていく。また、学校等でインクルーシブ教育を促進していくほか、障害理解促進の啓発事業により、心のバリアフリーを育て共生社会の理念に対する理解促進に取り組む。 | | | | | | | | | |

2 取組の分析

| | | | | | | | | | | |
|---|---|--------------|----------------------------|--------------|--------------|-----|-----|-----|--------------|--------|
| 取組方針1 | 障害者の自立・社会参加の促進 | 主管部長(課) | 障害福祉部長(障害者支援課) | | | | | | | |
| | | 関係部長(課) | 障害福祉部長(障害者施策課)、健康部長(保健予防課) | | | | | | | |
| 障害者が地域で安心して心豊かに暮らすためには、障害への理解が社会全体に広がることが不可欠です。そのため、インクルーシブ教育システムの充実や障害への理解促進のための講座の開催等福祉教育を推進するとともに、こどもから大人まで全世代への啓発・広報活動の充実など、障害への理解を深める取り組みを進めることにより、心のバリアフリーを育てます。また、通所支援・就労支援等を通じて障害者の自立を支援するとともに、移動支援等による社会参加を促進するほか、保健・児童福祉等関連部署や事業所との連携を強化し、情報や課題の共有を行い、適切に福祉サービスを提供できる地域の体制を構築します。これらの取り組みにより、障害のある人もない人もともに支えあい、全ての区民が、互いに人格や個性を尊重しながら、地域で安心して暮らすことのできる共生社会の実現を目指します。 | | | | | | | | | | |
| (1) 指標 | | | | | | | | | | |
| 指標名 | | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| 区の就労・生活支援センターを通じて一般就労した人数 | | 人 | 620 (30年度) | 744 | 812 | | | | 998 | 障害者支援課 |
| 分析 | ◆新型コロナウイルス感染拡大に伴う雇用情勢への影響は依然としてあるものの、ハローワーク等との連携を密にして就労支援を行ったことにより、目標達成に向け概ね堅調な伸びで推移している。 | | | | | | | | | |
| (2) 取組コストの状況 | | | | | | | | | | |
| 種別 | | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | |
| トータルコスト | | 13,442,989千円 | 13,118,024千円 | 14,354,236千円 | 14,965,247千円 | | | | | |
| 事業費 | | 12,988,605千円 | 12,726,491千円 | 13,917,156千円 | 14,562,960千円 | | | | | |
| 人件費 | | 454,384千円 | 391,533千円 | 437,080千円 | 402,287千円 | | | | | |
| (3) 成果と課題 | | | | | | | | | | |
| ◆区内の障害者数は増加傾向にあり、知的障害者及び精神障害者数は年々増加している。 ◆障害者差別解消法の施行や障害者法定雇用率の引上げなど、障害への更なる理解促進が社会全体として求められており、3年度は「江東区手話言語の普及及び障害者の意思疎通の促進に関する条例」の普及を目的としたリーフレットを作成した。また、障害理解推進に向けた各小学校の取組みで活用してもらうため、区立小学校5年生の全員に障害者とのコミュニケーション方法を紹介するパンフレットを配布した。引き続き、福祉教育を推進し障害への理解促進に努めるとともに、障害者が障害福祉サービス等を利用しながら、住み慣れた地域で生活できるように支援を行う。 ◆地域の就労支援のコーディネート機関として、就労・生活支援センターと医療機関、保健所、ハローワーク等の関係機関と連携し、障害者の一般就労に向けての支援と就労定着支援に取り組む。 | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|---|---|-------------|----------------|-------------|-------------|-----|-----|-----|--------------|--------|
| 取組方針2 | 障害者施設の整備・充実 | 主管部長(課) | 障害福祉部長(障害者施策課) | | | | | | | |
| | | 関係部長(課) | 障害福祉部長(障害者支援課) | | | | | | | |
| <p>障害の重度化・障害者や介護者の高齢化による「親亡き後」を見据えるとともに、利用者ニーズを踏まえて、相談、緊急時の受入れ・対応、体験の機会・場の提供、専門的人材の確保・養成、地域の体制づくりの機能を持つ地域生活支援拠点等の整備を進めます。また、老朽化した区立施設については計画的かつ効率的に改修・改築を実施します。さらに、こどもの抱える課題や特性に早期に気付き、発達に心配のあるこどもやその家族が早期に適切な支援を受けることができるよう、通所支援施設等の整備を推進します。こうした障害者施設の整備・充実により、こどもから大人まで障害特性を踏まえ、ライフステージに合わせた適切な支援を提供し、障害者一人一人が望む地域生活の実現に向けて、地域で支える仕組みづくりを進めます。</p> | | | | | | | | | | |
| (1)指標 | | | | | | | | | | |
| | 指標名 | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| | 障害者グループホームの定員数 | 人 | 203 | 202 | 199 | 212 | | | 213 | 障害者施策課 |
| 分析 | <p>◆4年度は施設老朽化により休止中だった施設が廃止となったが、新たに3つの施設が開設したとともに、既存施設において定員の拡充があったことから、全体の定員は増となった。</p> | | | | | | | | | |
| (2)取組コストの状況 | | | | | | | | | | |
| | 種別 | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | |
| | トータルコスト | 2,656,199千円 | 2,369,960千円 | 4,041,797千円 | 3,575,414千円 | | | | | |
| | 事業費 | 2,595,575千円 | 2,317,828千円 | 3,944,832千円 | 3,492,768千円 | | | | | |
| | 人件費 | 60,624千円 | 52,132千円 | 96,965千円 | 82,646千円 | | | | | |
| (3)成果と課題 | | | | | | | | | | |
| <p>◆地域で安心して暮らすために5年度開設予定である障害者入所施設の整備を着実に進めるとともに、グループホームについても整備地や法人の確保を進めていく。また、区立施設の大規模改修についても着実に進めていく。</p> <p>◆基幹相談支援センターの設置等により、障害者の地域での生活を支援する地域生活支援拠点等を整備し、障害者が地域で安心して暮らすことのできるサービス提供体制の構築を目指す。</p> <p>◆障害者(児)通所施設等のサービスの質の確保のため指導検査を実施していく。</p> <p>◆3年度より導入している、自治体と障害福祉サービス事業者等との情報共有を可能にする登録者専用の情報サイトを活用することで、引き続き事業者との円滑な情報共有を図る。</p> | | | | | | | | | | |

3 外部評価委員会による評価

| |
|-----------------|
| (令和5年度外部評価対象施策) |
|-----------------|

4 二次評価《区の最終評価》

| | |
|------------|--|
| 総評 | <p>指標については順調に推移しており、施策の進捗状況は概ね順調であると言える。今後も施策が目指す江東区の姿の実現に向け、下記について着実に取り組む必要がある。</p> |
| 実現に向けた取り組み | <p>◆障害者の社会参加促進及び就労機会の確保について、民間企業、関係機関等との連携強化を図り、積極的に推進する。</p> <p>◆共生社会の実現を目指し、引き続き障害への理解促進に取り組むとともに、障害特性に配慮した意思疎通手段の環境整備を進める。</p> <p>◆地域生活支援拠点等の整備にあたり、障害者の個々の状況に応じて適切なサービスを提供できるよう、地域ネットワークの構築について具体的な検討を進めるとともに、障害者への相談支援体制の充実を図る。</p> |

| | | | |
|------|--------------|---------|---|
| 施策21 | 地域福祉と生活支援の充実 | 主管部長(課) | 福祉部長(福祉課) |
| | | 関係部長(課) | 区民部長(区民課)、福祉部長(長寿応援課、地域ケア推進課)、障害福祉部長(障害者施策課、障害者支援課)、生活支援部長(医療保険課、保護第一課、保護第二課)、健康部長(保健予防課) |

1 施策の分析

| | | | | | | | | | | |
|--|--|--------------|--------------|--------------|--------------|-----|-----|-----|--------------|-------|
| (1) 施策が目指す江東区の姿 | | | | | | | | | | |
| 誰もが、地域の福祉ネットワークにより、世代や分野を超えて丸ごとつながり、支えあいながら安心して暮らすことができる環境が整っています。また、適切な支援を通して、区民の自立した生活が進んでいます。 | | | | | | | | | | |
| (2) 施策実現に関する指標(代表指標) | | | | | | | | | | |
| 指標名 | | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| 身近に生活の相談をすることができる人がいる区民の割合 | | % | 76.4 | 75.9 | 76.9 | | | | 85 | 福祉課 |
| 分析 | ◆昨年度から微増している。身近な相談相手として「同居している家族」が69.7%で最も多く、次いで「友人」、「親族」が5割程度となっている一方で、「区役所や施設等の相談機関」は4.4%と低くなっている。また、「相談相手がいない」理由として、「誰に相談すればいいかわからない」が37.1%と最も高くなっており、身近な相談先の充実や相談窓口等の分かりやすい周知が必要である。 | | | | | | | | | |
| (3) 施策コストの状況 | | | | | | | | | | |
| 種別 | | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | |
| トータルコスト | | 91,935,508千円 | 92,536,219千円 | 93,018,299千円 | 94,621,590千円 | | | | | |
| 事業費 | | 89,781,982千円 | 90,679,696千円 | 91,087,226千円 | 92,751,662千円 | | | | | |
| 人件費 | | 2,153,526千円 | 1,856,523千円 | 1,931,073千円 | 1,869,928千円 | | | | | |
| (4) 一次評価(主管部長による評価) | | | | | | | | | | |
| 総評 | ◆令和2年の社会福祉法等の一部改正により、地域生活課題の解決に資する支援が包括的に提供される体制の構築に向けた取り組みとして、「重層的支援体制整備事業」が明記されたことを踏まえ、本区においても、包括的な支援体制の構築に向けた具体的な検討を進める必要がある。 | | | | | | | | | |
| 今後の方向性 | ◆江東区地域福祉計画に基づき、生活上の困難を抱えるあらゆる方が必要な支援を一体的に受けられるよう、地域、行政、地域と行政の3つのつながりをつくり、公的な支援と地域の支えあいによる支援が重層的に機能する包括的な支援体制の構築に向けた取組を進めていく。 | | | | | | | | | |

2 取組の分析

| | | | | | | | | | | |
|---|------------------|-----------|--------------|-----------|-----------|-----|-----|-----|--------------|-------|
| 取組方針1 | 地域を包括的に支援する体制の充実 | 主管部長(課) | 福祉部長(福祉課) | | | | | | | |
| | | 関係部長(課) | 福祉部長(長寿応援課) | | | | | | | |
| 地域共生社会の実現に向け、高齢者・障害者・子ども・生活困窮者などの対象者別の縦割りを排し、既存制度の狭間にいる方も含めて、生活上の困難を抱えるあらゆる方への包括的な支援体制を構築し、適切な支援を行います。そのため、社会福祉協議会のあり方を見直し、社会福祉協議会や関係機関との連携を一層進めることで、地域福祉の支援体制を強化します。また、行政内部の各部署、地域社会、行政と地域のそれぞれのつながり作りに努め、きめ細かな支援ができる体制を構築します。さらに、ひとり暮らし高齢者等の社会的孤立を防ぐため、地域主体による見守り体制の構築を支援し、住民同士で支えあう活動の促進を図ります。 | | | | | | | | | | |
| (1) 指標 | | | | | | | | | | |
| 指標名 | | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| 身近に生活の相談をすることができる人がいる区民の割合(再掲) | | % | 76.4 | 75.9 | 76.9 | | | | 85 | 福祉課 |
| 分析 | (代表指標に記載) | | | | | | | | | |
| (2) 取組コストの状況 | | | | | | | | | | |
| 種別 | | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | |
| トータルコスト | | 344,502千円 | 284,055千円 | 364,596千円 | 455,959千円 | | | | | |
| 事業費 | | 285,933千円 | 233,523千円 | 289,623千円 | 399,878千円 | | | | | |
| 人件費 | | 58,569千円 | 50,532千円 | 74,973千円 | 56,081千円 | | | | | |
| (3) 成果と課題 | | | | | | | | | | |
| ◆声かけ訪問や電話訪問、救急通報システムの設置など高齢者の安否確認事業は、コロナ禍でも事業を継続し一定の成果を上げている。高齢者地域見守り支援事業は一部事業を縮小し実施した。 | | | | | | | | | | |
| ◆新型コロナウイルス感染拡大等の非常時の事業継続体制の確保は今後も重要な課題となる。 | | | | | | | | | | |
| ◆江東区地域福祉計画の策定に向け、3年度は、これまでの調査で明確になった福祉課題を解決する具体的な取り組みについて区民から意見を募集したほか、計画の素案に対するパブリックコメントを実施し、計画を策定した。今後は、江東区地域福祉計画推進会議を設置し、本計画の推進に取り組んでいく。 | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|---|--|-----------|--------------------------|-----------|-----------|-----|-----|-----|--------------|-------|
| 取組方針2 | 福祉人材・事業者の確保・育成と質の向上 | 主管部長(課) | 福祉部長(長寿応援課) | | | | | | | |
| | | 関係部長(課) | 福祉部長(福祉課)、障害福祉部長(障害者施策課) | | | | | | | |
| 福祉人材の確保・育成には、福祉の仕事を理解することが大切であり、そのために相談・面接会や介護従事職員への研修などを通じ、福祉人材の確保及び育成を支援します。また、シニア世代を含む福祉ボランティアの育成と活用を図ります。さらに、資格取得の支援など、新たな介護人材の確保に取り組みます。 | | | | | | | | | | |
| (1)指標 | | | | | | | | | | |
| 指標名 | | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| 区が確保・育成した介護人材の人数 | | 人 | 6,766 (30年度) | 4,463 | 4,168 | | | | 6,766 | 長寿応援課 |
| 分析 | ◆福祉ボランティア育成の中心であるボランティアセンター、社会福祉協議会のボランティア登録者数は、2年度より減少している。ボランティアセンターのボランティア登録更新方法の変更及び新型コロナウイルス感染症の影響により、ボランティアの担い手が確保・育成できないことが要因の一つと考えられる。 | | | | | | | | | |
| | ◆「福祉のしごと相談・面接会」は年2回開催のところ緊急事態宣言等の発令に伴い開催を見送った。区内介護事業者の職員や管理者を対象とした研修事業については、例年同様15講座を開催し、延324人が参加した。 | | | | | | | | | |
| (2)取組コストの状況 | | | | | | | | | | |
| 種別 | | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | |
| トータルコスト | | 161,387千円 | 102,335千円 | 161,296千円 | 200,967千円 | | | | | |
| 事業費 | | 128,506千円 | 74,060千円 | 132,307千円 | 169,483千円 | | | | | |
| 人件費 | | 32,881千円 | 28,275千円 | 28,989千円 | 31,484千円 | | | | | |
| (3)成果と課題 | | | | | | | | | | |
| ◆養成講座、相談会等を実施し、区も福祉人材の確保・育成に関与していく。 ◆高齢期の就労者が増えたこと、青年層の参加するボランティアが多様化したことで、ボランティアセンター登録者は減少傾向にある。ボランティア団体間の連携やネットワーク作りが課題である。 ◆手話通訳者拡充のため、元年度より手話通訳者全国統一試験合格を目指す養成コースを開講し、3年度は6名が合格した。また、障害福祉サービスのプラン作成にあたる相談支援専門員確保のため、事業所に人件費補助をしており、今後も受入事業所の確保に取り組んでいく。 | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|--|---|-----------|----------------------------|-----------|-----------|-----|-----|-----|--------------|---------|
| 取組方針3 | 権利擁護の推進 | 主管部長(課) | 福祉部長(地域ケア推進課) | | | | | | | |
| | | 関係部長(課) | 障害福祉部長(障害者支援課)、健康部長(保健予防課) | | | | | | | |
| 福祉サービスの利用援助や金銭管理援助を行うとともに、成年後見制度に関する相談や利用の支援、高齢者・障害者等に対する虐待の防止や早期発見・対応を行い、権利擁護を推進します。また、これらの利用件数の増加が今後見込まれることから、後見人の育成や支援体制の充実を進めます。 | | | | | | | | | | |
| (1)指標 | | | | | | | | | | |
| 指標名 | | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| 江東区権利擁護センター「あんしん江東」における福祉サービス総合相談の件数 | | 件 | 9,443 (30年度) | 9,609 | 10,593 | | | | 11,700 | 地域ケア推進課 |
| 分析 | ◆3年度は10,593件と、2年度の9,609件と比べ984件増加した。人口増や高齢化の進展に伴う対象者の増加により、今後も増加が見込まれる。 | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| (2)取組コストの状況 | | | | | | | | | | |
| 種別 | | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | |
| トータルコスト | | 157,594千円 | 119,201千円 | 159,555千円 | 177,377千円 | | | | | |
| 事業費 | | 81,301千円 | 53,469千円 | 84,821千円 | 109,437千円 | | | | | |
| 人件費 | | 76,293千円 | 65,732千円 | 74,734千円 | 67,940千円 | | | | | |
| (3)成果と課題 | | | | | | | | | | |
| ◆高齢化の進展に伴う認知症高齢者の増加に加え、知的障害者、精神障害者も増加傾向にあることから、成年後見制度利用者数、福祉サービスの総合相談件数、日常生活自立支援事業利用者数等の増が予想される。 ◆成年後見制度利用促進法の施行に伴い、成年後見制度の一層の活用に向けた体制整備が求められている。3年度は、江東区成年後見制度利用促進基本計画を策定し、成年後見制度の利用を含む権利擁護支援体制を充実させる取り組み指針を示した。今後は権利擁護センターの一層の機能強化を図り、同計画に基づき、中核機関の整備、協議会の活用など、成年後見人等を地域で支えるための仕組みづくりを進める必要がある。 ◆高齢者及び障害者への虐待防止・早期対応に向けて、研修による職員の資質向上、関係機関との連携強化、成年後見制度の更なる活用等を進める必要がある。 | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|--|---|--------------|-------------------------------|--------------|--------------|-----|-----|-----|--------------|-------|
| 取組方針4 | 健康で文化的な生活の保障 | 主管部長(課) | 生活支援部長(保護第一課) | | | | | | | |
| | | 関係部長(課) | 区民部長(区民課)、生活支援部長(医療保険課、保護第二課) | | | | | | | |
| <p>区民の最低生活を保障するとともに、生活保護受給者の状況に応じた支援を行い、日常生活、社会生活及び経済生活の自立助長を図ります。また、生活困窮者の自立支援については、一人一人の考えや価値観を尊重するとともに関係機関とも協調し、心身の状況等に応じた早期の包括的な支援を実施します。</p> | | | | | | | | | | |
| (1)指標 | | | | | | | | | | |
| | 指標名 | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| | 生活保護受給世帯のうち「その他世帯」の就労率 | % | 48.7 (30年度) | 38.2 | 35.9 | | | | 50 | 保護第一課 |
| 分析 | <p>◆新型コロナウイルス感染症に伴う飲食店等への時短要請や休業要請の影響により離職者が増えた2年度に引き続き、生活保護受給世帯のうち「その他世帯(*)」の就労率は低下傾向にあるが、特に常用以外の勤労者にその傾向が顕著である。(常用勤労者数:令和2年度278人→令和3年度284人 常用以外勤労者数:令和2年度173人→令和3年度145人)</p> <p>◆総務省の労働力調査(令和4年3月分)によると、完全失業者数は9か月連続で減少しているが、保護受給世帯の雇用は上記のとおり、依然として低調である。</p> <p>*その他世帯…高齢者世帯、母子世帯、障害者世帯、傷病者世帯のいずれにも該当しない世帯</p> | | | | | | | | | |
| (2)取組コストの状況 | | | | | | | | | | |
| | 種別 | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | |
| | トータルコスト | 91,272,025千円 | 92,030,628千円 | 92,332,852千円 | 93,787,287千円 | | | | | |
| | 事業費 | 89,286,242千円 | 90,318,644千円 | 90,580,475千円 | 92,072,864千円 | | | | | |
| | 人件費 | 1,985,783千円 | 1,711,984千円 | 1,752,377千円 | 1,714,423千円 | | | | | |
| (3)成果と課題 | | | | | | | | | | |
| <p>◆内閣府の月例経済報告(令和4年4月)によると、景気は、持ち直しの動きがみられるものの、原材料価格の上昇や金融資本市場の変動等、社会情勢の不透明感があり、就労支援が就労率の向上には繋がってはいない現状があるが、就労支援に関して区に求められる役割は大きい。</p> <p>◆被保護者の自立に向けては、コロナ禍においての求人動向を把握しながら、個々の状況に応じた求人・求職のマッチングを行う等、引き続き適切な就労支援を図っていく。</p> | | | | | | | | | | |

3 外部評価委員会による評価

| |
|-----------------|
| (令和5年度外部評価対象施策) |
|-----------------|

4 二次評価《区の最終評価》

| | |
|------------|---|
| 総評 | <p>指標については一部の取組方針に掲げる指標が新型コロナウイルス感染症の影響等により停滞しているものの順調に推移しており、施策の進捗状況は概ね順調であると言える。</p> <p>今後も施策が目指す江東区の姿の実現に向け、下記について着実に取り組む必要がある。</p> |
| 実現に向けた取り組み | <p>◆地域共生社会の実現に向け、「江東区地域福祉計画」に基づき、包括的な支援体制の構築に向けた取り組みを推進するとともに、江東区社会福祉協議会のあり方についてもあわせて検討する。</p> <p>◆人口増や高齢化の進展に伴い、今後も成年後見制度利用者数の増が見込まれる中、権利擁護の推進に向け、成年後見制度の一層の活用に向けた体制整備に取り組む。</p> <p>◆国の制度改正の動向を踏まえ、自立支援に向けて必要な体制整備を図るとともに、新型コロナウイルス感染症に伴う影響に対しても適切に対応を進めていく。</p> |

| | | | |
|------|--------------|---------|---|
| 施策22 | 計画的なまちづくりの推進 | 主管部長(課) | 都市整備部長(都市計画課) |
| | | 関係部長(課) | 都市整備部長(まちづくり推進課、地下鉄8号線事業推進課)、地下鉄8号線事業推進室長、土木部長(管理課、河川公園課、施設保全課、交通対策課) |

1 施策の分析

| | | | | | | | | | | |
|--|--|-----------|--------------|-----------|-----------|-----|-----|-----|--------------|-------|
| (1) 施策が目指す江東区の姿 | | | | | | | | | | |
| 地域特性を活かし、安全性、快適性、利便性を備えたまちづくりを推進し、誰もが暮らしやすいまち、美しいまち並みを実現しています。 | | | | | | | | | | |
| (2) 施策実現に関する指標(代表指標) | | | | | | | | | | |
| 指標名 | | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| 地域の特色を活かしたまちづくりが進んでいると思う区民の割合 | | % | 48.5 | 48.8 | 51.0 | | | | 55 | 都市計画課 |
| 分析 | ◆地域特性に応じた都市計画手法等の活用により、計画的にまちづくりを誘導してきた結果、3年度の成果指標は2年度と比べ微増となった。新型コロナウイルス感染拡大など大きく変化する社会経済情勢を踏まえ、3年度末に策定した「江東区都市計画マスタープラン2022」(以下「マスタープラン」)に基づき、地域主体のまちづくりを推進していく必要がある。 | | | | | | | | | |
| | (3) 施策コストの状況 | | | | | | | | | |
| 種別 | | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | |
| トータルコスト | | 479,976千円 | 419,729千円 | 602,446千円 | 512,366千円 | | | | | |
| 事業費 | | 212,564千円 | 189,481千円 | 296,971千円 | 193,952千円 | | | | | |
| 人件費 | | 267,412千円 | 230,248千円 | 305,475千円 | 318,414千円 | | | | | |
| (4) 一次評価《主管部長による評価》 | | | | | | | | | | |
| 総評 | ◆まちづくりに関する各種計画や方針等に基づき、計画的なまちづくりを推進してきた。また、大きく変化する社会経済情勢や諸課題に的確かつ柔軟に対応するため、3年度末にマスタープランを策定した。今後は、マスタープランに基づき、地域の魅力増進・課題解決に取り組む必要がある。 | | | | | | | | | |
| 今後の方向性 | ◆定性的な指標である「地域の特色を活かしたまちづくりが進んでいると思う区民の割合」を向上させるため、マスタープランでは、「テーマ別(安全安心・環境など8部門)の事業活動量」や、「地区・エリアごとのまちづくり方針の策定状況」といった定量的な指標を設定することで、まちづくりの成果管理を確実に実施する。 ◆景観及びユニバーサルデザインでは、区民・事業者等への理解度を今まで以上に高めていくため、更なる啓発が必要である。 | | | | | | | | | |

2 取組の分析

| | | | | | | | | | | |
|--|---------------------|-----------|---------------|-----------|----------|-----|-----|-----|--------------|-------|
| 取組方針1 | 計画的な土地利用の誘導 | 主管部長(課) | 都市整備部長(都市計画課) | | | | | | | |
| | | 関係部長(課) | | | | | | | | |
| 区を取り巻く社会経済情勢や土地利用の変化に的確に対応するため、都市の将来像を定めた都市計画マスタープランを地域特性等を踏まえて改定し、計画的なまちづくりの進捗状況の数値化(見える化)を推進します。また、東京2020大会のレガシーを交通網整備などの南北都市軸の強化により、臨海部のみならず区内全域に展開し、その効果を観光・交流だけでなく、産業、文化の発展につなげていきます。 | | | | | | | | | | |
| (1) 指標 | | | | | | | | | | |
| 指標名 | | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| 地域の特色を活かしたまちづくりが進んでいると思う区民の割合(再掲) | | % | 48.5 | 48.8 | 51.0 | | | | 55 | 都市計画課 |
| 分析 | (代表指標に記載) | | | | | | | | | |
| | (2) 取組コストの状況 | | | | | | | | | |
| 種別 | | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | |
| トータルコスト | | 134,534千円 | 119,912千円 | 128,117千円 | 84,834千円 | | | | | |
| 事業費 | | 50,534千円 | 47,469千円 | 25,155千円 | 14,979千円 | | | | | |
| 人件費 | | 84,000千円 | 72,443千円 | 102,962千円 | 69,855千円 | | | | | |
| (3) 成果と課題 | | | | | | | | | | |
| ◆大きく変化する社会経済情勢を踏まえ、3年度末にマスタープランを策定した。 ◆マスタープランにおいて、定量的な指標による成果管理を行うことで、計画的な土地利用の誘導、地域の特色を活かしたまちづくりをより一層推進していく。 ◆「テーマ別(安全安心・環境など8部門)の事業活動量」を指標として、年度単位で推移を確認する必要がある。 ◆駅周辺などの拠点単位とする「地区まちづくり方針」や、町丁目を単位とする「エリアまちづくり方針」の策定状況を指標として、地域の発意やまちづくり協議会設立等の動向を捉え、地域主体のまちづくりを段階的に推進する必要がある(まちづくりのステップ管理)。 ◆指標による成果管理にあたっては、外部有識者で構成される「江東区都市計画マスタープラン2022推進会議」の意見を踏まえて取り組む必要がある。 | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|---|--|----------|----------------------------------|-----------|-----------|-----|-----|-----|--------------|----------|
| 取組方針2 | 区民とともに進めるまちづくり | 主管部長(課) | 都市整備部長(まちづくり推進課) | | | | | | | |
| | | 関係部長(課) | 都市整備部長(地下鉄8号線事業推進課)、地下鉄8号線事業推進室長 | | | | | | | |
| 地区の課題や特性を踏まえた適切な都市施設の配置や地区計画の策定など、区民・事業者と協働し、都市計画手法の活用を推進・誘導することにより、都市計画マスタープランに示す将来都市像の実現を図ります。また、区民・事業者・地権者等による主体的活動(エリアマネジメント)に対して支援を行い、地域の実情に即したまちづくりを支援・推進します。 | | | | | | | | | | |
| (1)指標 | | | | | | | | | | |
| 指標名 | | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| まちづくり活動団体等の組織数 | | 団体 | 7 (30年度) | 7 | 6 | | | | 13 | まちづくり推進課 |
| 分析 | ◆3年度は、豊洲2丁目駅前の市街地再開発事業が完了したため、団体数が6団体となった。現在、主に臨海部において、都のまちづくりの計画や区の地区計画等に則して、事業者等による開発が進められている。 | | | | | | | | | |
| | ◆また、3年度末に策定されたマスタープランにおいて、地域主体のまちづくりを推進することが示されたことや、地下鉄8号線延伸を見据えた沿線まちづくりを、地域の方々と共に推進することで、まちづくりに対する機運が高まることも期待される。そのため、今後は団体数増加が見込まれる。 | | | | | | | | | |
| (2)取組コストの状況 | | | | | | | | | | |
| 種別 | | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | |
| トータルコスト | | 89,544千円 | 79,019千円 | 143,421千円 | 190,642千円 | | | | | |
| 事業費 | | 4,774千円 | 6,039千円 | 36,460千円 | 40,419千円 | | | | | |
| 人件費 | | 84,770千円 | 72,980千円 | 106,961千円 | 150,223千円 | | | | | |
| (3)成果と課題 | | | | | | | | | | |
| ◆豊洲地区において、「豊洲グリーン・エコアイランド構想」の実現に向けた区民・事業者・地権者等によるエリアマネジメント活動を定着させるために、環境まちづくり協議会で検討していく。 | | | | | | | | | | |
| ◆西大島地域では、一部で再開発事業の検討が開始されるなど、地域住民のまちづくりに対する関心が高まっており、地域の実情に適したまちづくりが進められている。 | | | | | | | | | | |
| ◆地下鉄8号線沿線のまちづくりにおいては、沿線地域のまちづくりの方向性を示し、目指すべき将来像等をまとめる「沿線まちづくり構想」を、地域の方々と行政等が一体となって策定していく必要がある。 | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|---|---|----------|-----------------|----------|----------|-----|-----|-----|--------------|-------|
| 取組方針3 | 魅力ある景観形成 | 主管部長(課) | 都市整備部長(都市計画課) | | | | | | | |
| | | 関係部長(課) | 土木部長(管理課、施設保全課) | | | | | | | |
| 景観計画に基づいて魅力ある景観の形成を促進するため、専門家等の意見を反映し、水辺や緑、歴史的資源などとの調和を図り、より質の高いまち並みの創出を誘導します。また、景観形成区民団体を支援することで地域特性を活かした景観創出に努めます。 | | | | | | | | | | |
| (1)指標 | | | | | | | | | | |
| 指標名 | | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| 江東区のまち並みが美しいと思う区民の割合 | | % | 50.1 | 54.7 | 57.1 | | | | 60 | 都市計画課 |
| 分析 | ◆東京2020大会の開催に向け、主に南部地区や湾岸地区を中心に建築物等が完成したことにより、良好なまちなみが整備されたと考えられる。また、景観重点地区は、深川万年橋(平成19年指定)に加え、平成25年4月より新たに「亀戸」及び「深川門前仲町」を指定し、建築の規模によることなく景観計画届を要する区域を拡大し、区報を活用して周知するなど、良好な景観形成を推進してきた。その結果、指標数値は、2年度比で2.4ポイント増加したものと推測される。 | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| (2)取組コストの状況 | | | | | | | | | | |
| 種別 | | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | |
| トータルコスト | | 63,214千円 | 53,913千円 | 61,298千円 | 63,771千円 | | | | | |
| 事業費 | | 5,673千円 | 4,432千円 | 5,731千円 | 5,774千円 | | | | | |
| 人件費 | | 57,541千円 | 49,481千円 | 55,567千円 | 57,997千円 | | | | | |
| (3)成果と課題 | | | | | | | | | | |
| ◆景観法に基づく景観計画届出等の手続きについては、景観形成基準を遵守した建築物等が着実に蓄積されるとともに、一定規模以上の建築物の計画に対しては「江東区都市景観専門委員会」の助言を反映し、より良好な景観形成が推進されている。今後、これらの取り組みを継続するとともに、区民・事業者に対する景観啓発により、景観に関する理解を深め、「江東区のまち並みが美しいと思う区民の割合」を向上させていく必要がある。 | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | |
|--|--|--------------|-------------------|-----------|-----|-----|-----|--------------|----------|
| 取組方針4 | ユニバーサルデザインの推進 | 主管部長(課) | 都市整備部長(まちづくり推進課) | | | | | | |
| | | 関係部長(課) | 土木部長(河川公園課、交通対策課) | | | | | | |
| <p>年齢・性別・国籍の違いや、障害の有無その他の事情によって分け隔てられることなく共生する社会を実現するため、区民・事業者の参加によるワークショップの開催や小学校での出前講座等、意識啓発の取り組みにより心のユニバーサルデザインを推進します。また、区立施設のバリアフリー化を推進するとともに、民間建築物のバリアフリー化への支援等、ユニバーサルデザインの考えに基づく誰もが快適に暮らせ、利用しやすいまちづくりを進めます。</p> | | | | | | | | | |
| (1)指標 | | | | | | | | | |
| 指標名 | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| ユニバーサルデザインの理念を理解している区民の割合 | % | 36.2 | 38.6 | 41.2 | | | | 50 | まちづくり推進課 |
| やさしいまちづくり施設整備助成制度活用件数 | 件 | 4 (30年度) | 4 | 4 | | | | 7 | まちづくり推進課 |
| 分析 | <p>◆ユニバーサルデザインの理念を理解している区民の割合は、増加傾向にはあるものの、約4割にとどまっている。 ◆やさしいまちづくり施設整備助成制度活用件数は、前年度と比較し横ばいで推移している。引き続き、区報・ホームページへの掲載などの広報に努める。</p> | | | | | | | | |
| (2)取組コストの状況 | | | | | | | | | |
| 種別 | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | |
| トータルコスト | 192,684千円 | 166,885千円 | 269,610千円 | 173,119千円 | | | | | |
| 事業費 | 151,583千円 | 131,541千円 | 229,625千円 | 132,780千円 | | | | | |
| 人件費 | 41,101千円 | 35,344千円 | 39,985千円 | 40,339千円 | | | | | |
| (3)成果と課題 | | | | | | | | | |
| <p>◆小学校での出前講座を継続して実施してきた結果、10～20代のユニバーサルデザインの理念を理解している区民の割合は非常に高くなっているが、その他の年代に対する意識啓発についても検討・充実させ、区民全体の割合を高めていく必要がある。 ◆やさしいまちづくり施設整備助成は、引き続き関係団体への周知など更なる広報の強化を図り、既存建築物のバリアフリー化を促進していく。 ◆「東京都福祉のまちづくり条例」に基づいた公衆便所「だれでもトイレ」の整備を実施し、3年度までに131箇所を整備し、進捗率は66.8%となった。 ◆身近なユニバーサルデザインの推進を目的とした、公衆便所の「洋式便器」への改修は、2年度までに191箇所が完了した。このことにより、公衆便所には必ず1箇所の洋式便器が整備された。 ◆鉄道駅におけるバリアフリーの推進を図るため、鉄道事業者によるエレベータやホームドア等の整備に対し助成を実施する。これにより、鉄道駅のホームにおける、転落事故の防止等、安心かつ円滑な乗降を図る。3年度はりんかい線東京テレポート駅ホームドア整備に対し助成を実施した。</p> | | | | | | | | | |

3 外部評価委員会による評価

| |
|-----------------|
| (令和5年度外部評価対象施策) |
|-----------------|

4 二次評価《区の最終評価》

| | |
|------------|--|
| 総評 | <p>指標については順調に推移しており、施策の進捗状況は概ね順調であると言える。 今後も施策が目指す江東区の姿の実現に向け、下記について着実に取り組む必要がある。</p> |
| 実現に向けた取り組み | <p>◆「江東区都市計画マスタープラン2022」の着実な推進に向け、地域の魅力増進・課題解決への取り組みに関する進捗管理を確実に実施するとともに、大規模開発等の動きや地下鉄8号線延伸を見据え、地域の特色を活かしたまちづくりをより一層推進していく。 ◆まちづくりにおけるユニバーサルデザインの意味とその必要性に関し、年齢に応じた区民へのより効果的な啓発手法を検討するとともに、ハード・ソフト両面から取り組みを推進していく。</p> |

| | | | |
|------|-----------------|---------|-------------|
| 施策23 | 良好な住宅の形成と住環境の向上 | 主管部長(課) | 都市整備部長(住宅課) |
| | | 関係部長(課) | |

1 施策の分析

| | | | | | | | | | | |
|--|---|-----------|--------------|-----------|-----------|-----|-----|-----|--------------|-------|
| (1) 施策が目指す江東区の姿 | | | | | | | | | | |
| 多様なライフスタイルやライフステージに応じて住み続けられる、快適で安心な住まいづくりが広がっており、地域と調和の取れた住環境が実現されています。 | | | | | | | | | | |
| (2) 施策実現に関する指標(代表指標) | | | | | | | | | | |
| | 指標名 | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| | 住環境に満足している区民の割合 | % | 71.8 | 76.2 | 75.4 | | | | 75 | 住宅課 |
| 分析 | ◆「マンション等の建設に関する条例」により、良質な住宅の供給、良好な住宅ストックの維持管理等、住環境の整備に取り組んでいるほか、既存マンションの管理支援事業として、分譲マンション相談会やアドバイザー派遣等の支援事業を継続して実施しており、一定の水準を維持している。 | | | | | | | | | |
| (3) 施策コストの状況 | | | | | | | | | | |
| | 種別 | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | |
| | トータルコスト | 542,003千円 | 407,318千円 | 553,602千円 | 627,263千円 | | | | | |
| | 事業費 | 406,016千円 | 290,135千円 | 411,380千円 | 485,662千円 | | | | | |
| | 人件費 | 135,987千円 | 117,183千円 | 142,222千円 | 141,601千円 | | | | | |
| (4) 一次評価(主管部長による評価) | | | | | | | | | | |
| 総評 | <ul style="list-style-type: none"> ◆平成30年10月の「マンション等の建設に関する条例」改正により、世帯用151戸以上の物件をワンルームタイプ、世帯用、3世代を見据えた間取りを配置するよう、多様な住まい確保に向けた取り組みを実施してきた。 ◆3年度に実施したマンション実態調査結果を基礎資料として、国の「住生活基本計画」や都の「東京都住宅マスタープラン」の内容を踏まえた「江東区住宅マスタープラン」の改定を令和4年3月に行った(「江東区都市計画マスタープラン」に統合)。 ◆今後は、マンション実態調査から把握した課題の解決や住宅マスタープランの取組方針を具現化するため、住宅施策により一層取り組む必要がある。 | | | | | | | | | |
| 今後の方向性 | <ul style="list-style-type: none"> ◆マンション実態調査結果の分析、及び「江東区住宅マスタープラン」で定められた方針を踏まえ、「マンション等の建設に関する条例」の改正を見据えた新たなマンション建設方針の策定を進めていく。 ◆民間マンション等の良好な維持管理や長寿命化に向けて、引き続き管理組合の円滑な運営のサポートを継続していく。 ◆区営住宅の老朽化対策として、建替・集約事業等を着実に実施していく。 | | | | | | | | | |

2 取組の分析

| | | | | | | | | | | |
|---|---|-----------|--------------|-----------|-----------|-----|-----|-----|--------------|-------|
| 取組方針1 | 多様なニーズに応じた住宅確保の支援 | 主管部長(課) | 都市整備部長(住宅課) | | | | | | | |
| | | 関係部長(課) | | | | | | | | |
| 高齢者、障害者、ひとり親世帯をはじめとした住宅困窮者へ住宅情報を提供するため、居住支援協議会を通じて、福祉部門や住宅関連事業者との連携を更に強化し、お部屋探しに向けた仕組みづくりに取り組みます。また、今後増加が予想される単身高齢者に対する公営住宅の入居者募集や民間賃貸住宅への円滑な入居支援を充実させます。さらに、区営住宅等の計画的な修繕や建替えによる効率的かつ円滑な更新を行うことで建物の長寿命化を図るとともに、バリアフリー化等の住宅性能の向上を目指します。 | | | | | | | | | | |
| (1) 指標 | | | | | | | | | | |
| | 指標名 | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| | お部屋探しサポート事業の成約件数 | 件 | 20 (30年度) | 22 | 17 | | | | 50 | 住宅課 |
| 分析 | ◆民間賃貸住宅貸主の不安を軽減するために見守り事業等の入居支援策に継続的に取り組んでいる。コロナ禍ということもあり、3年度は2年度に比べ申請者数が減少、それに伴い成約件数も減少したが、契約率は上昇している。 | | | | | | | | | |
| (2) 取組コストの状況 | | | | | | | | | | |
| | 種別 | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | |
| | トータルコスト | 466,746千円 | 348,364千円 | 484,993千円 | 563,547千円 | | | | | |
| | 事業費 | 386,245千円 | 278,895千円 | 396,751千円 | 471,063千円 | | | | | |
| | 人件費 | 80,501千円 | 69,469千円 | 88,242千円 | 92,484千円 | | | | | |
| (3) 成果と課題 | | | | | | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ◆住宅困窮者の賃貸住宅の契約数は概ね横ばいであるが、更なる契約成立に向けて、引き続き居住支援事業の周知を図るとともに、新たに家主・支援者向けのセミナーを実施し、住宅確保要配慮者に対する理解向上や支援強化に取り組む。 ◆江東区公営住宅等建替・集約事業において、区営住宅入居者の仮住居への円滑な移転、近隣住民向けの建替事業等の説明会などを実施した。また、継続管理する住宅では、昨年度に引き続き、改善事業として浴槽・浴室改修工事を実施した。今後も継続実施し、居住性の向上を図る。 | | | | | | | | | | |

| 取組方針2 | 良好な住環境の支援・誘導 | 主管部長(課) | | 都市整備部長(住宅課) | | | | | | |
|---|---|--------------------------------|-----------------------|--------------------|-----|-----|-----|--------------|-------|--|
| | | 関係部長(課) | | | | | | | | |
| <p>新たなマンション建設条例に基づき、多様な世代・世帯が交流できるマンション建設の誘導や歩道状空地の確保など、より良い住環境を推進します。また、老朽化した分譲マンションをはじめ区の居住形態の中心となるマンションの管理状況を把握し、助言や必要に応じた指導をするとともに、セミナーや相談会等の啓発・相談事業の充実に取り組みます。さらに、アドバイザー派遣やマンション計画修繕調査費用助成等の支援事業を実施することで、住居の計画的な大規模修繕やリフォームを誘導します。</p> | | | | | | | | | | |
| (1)指標 | | | | | | | | | | |
| 指標名 | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 | |
| 歩道状空地の整備(延長/面積) | m/m ² | 1,529.84 2,991.65 (30年度) | 1,239.99 12,848.82 | 940.65 2,342.19 | | | | — | 住宅課 | |
| 適正な維持管理をしている分譲マンションの管理組合数 | % | — | 70.3 | 79.4 | | | | 100 | 住宅課 | |
| 分析 | ◆マンション建設に対して、歩道状空地の整備対象となる竣工物件が、2年度に18件、3年度に11件あり、「マンション等の建設に関する条例」に基づいて、全ての対象物件で整備し、より良い住環境を確保している。 | | | | | | | | | |
| | ◆分譲マンション管理状況届出制度による届出内容から、対象マンションの約8割が適正に維持管理されており、2年度と比べると9ポイントの増となっている。これは、2年度より実施している、マンション管理士による現地調査及び助言指導の実施、届出促進や管理強化に向けた取り組みが、一定の効果を上げていると考えられる。 | | | | | | | | | |
| (2)取組コストの状況 | | | | | | | | | | |
| 種別 | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | | |
| トータルコスト | 75,257千円 | 58,954千円 | 68,609千円 | 63,716千円 | | | | | | |
| 事業費 | 19,771千円 | 11,240千円 | 14,629千円 | 14,599千円 | | | | | | |
| 人件費 | 55,486千円 | 47,714千円 | 53,980千円 | 49,117千円 | | | | | | |
| (3)成果と課題 | | | | | | | | | | |
| ◆本区におけるマンション建設においては、今後も「マンション等の建設に関する条例」に基づき、多様なニーズに対応した住居や生活利便施設の整備、歩道状空地の確保を引き続き推進していくとともに、新たなマンション建設方針の策定に向け、水害等防災面の充実など指導内容の検討を行う。 | | | | | | | | | | |
| ◆建物と居住者の2つの老いが進行する分譲マンションの維持管理が課題となる中で、国や都の動向を注視しつつ、マンションセミナーやアドバイザー派遣を活用するなど、より一層効果的な支援を図る。 | | | | | | | | | | |

3 外部評価委員会による評価

| (1)取組方針の評価 | | | |
|------------------------------------|----|----|---|
| ①成果向上のための課題把握、取り組み状況は適切であるか | | | |
| 取組方針 | 委員 | 評価 | 評価の理由 |
| 1 | エ | A | 住宅困窮者のタイプに応じ、官民連携を図った対策を進めるなど、適切な対応が看守される。お部屋探しサポート事業については、申請数、契約数、区内の家賃(相場)などを考慮して、継続の是非、継続の場合の運用に関して再検討することも考えられる(コロナ禍であったことを差し引いても)。当該事業について、不知の意見も見られることから、積極的な周知のための取り組みをした上で再度の評価を考える必要があるかもしれない。 |
| | オ | A | 区営住宅は老朽化等に伴い、計画に基づいて建替え・集約に取り組んでいるところであり、円滑な実施が求められている。現状では、取り組み状況は順調と思われる。住宅困窮者を対象としたお部屋探しサポート事業の成約件数は伸び悩んでいるが、家賃など条件面でなかなか折り合えないとのことであった。今後家主・支援者向けのセミナーを実施予定とのことであり、支援強化に向けたより一層の取り組みが必要と思われる。 |
| | カ | A | 住宅困窮者向けの対策の核となる居住支援協議会の設立と運営、また業界団体と連携した「お部屋探しサポート事業」の継続などを展開している点は評価すべきである。また区営住宅のストック改善や建替えについても長期計画に基づき着実に推進している。 |
| 2 | エ | A | 共同住宅やマンションの割合が高いことから、それらに対する取り組みを中心に実施している。歩道状空地による都市環境の整備のほか、分譲マンション管理組合への協力・指導により、マンションの維持・管理についても取り組んでいる。江東区マンション等の建設に関する条例等については、実態調査の結果や住宅マスタープランに沿って改正を行い、生活利便施設、地域貢献施設の建設、コミュニティ活動の促進などを検討している。水害対策等については、一層の拡充を図ることが求められる。 |
| | オ | A | 分譲マンション管理状況届出制度において、未届けのマンションにマンション管理士を派遣し届出促進を行っているとのことであり、適切な取り組みである。6年度の目標は適正な維持管理をしている分譲マンション100%であり、より早い時期に未届けのマンションが無くなり管理状況が改善に向かうよう、取り組みを強化していただきたい。新たなマンション建築方針の策定にあたり、防災(浸水)対策も考慮した方針を検討しているとのことであり、より良い住環境の確保に向けての方針策定をお願いしたい。 |
| | カ | A | 区内でもマンションが多い江東区として、都市計画の段階から個別建設、管理組合に対する支援や指導など、総合的に取り組みを進めている点は評価できる。またマンション実態調査などにより、課題を分析・把握し施策に活かしている。 |

| (2)施策の評価 | | |
|---|----|---|
| ①区民ニーズ・社会状況の変化を的確に捉えた取り組みを展開しているか | | |
| 委員 | 評価 | 評価の理由 |
| エ | A | 家族構成の変化に伴う間取りの配慮など、多様なライフスタイルへの対応を図っている。高齢居住者への支援のほか、貸主の心配・不安の除去を含めた総合的なサービスを講じている。災害に強いまちづくりを考えるにあたり、特に水害対策については、建設前段階から水害に強い住宅・マンション建設に向けての規制・指導を考えなければならない。区営団地の建替えでは、将来の人口減少も視野に入れ、民間住宅の借り上げなど、柔軟な対応を検討する必要がある。 |
| オ | A | 区の浸水被害については多くの区民が関心を持ち、防災面に関し充実を求める声が多いとのことである。防災面も考慮した新たなマンション建設方針の策定を進めており、区民ニーズを捉えた防災面での充実が期待される。マンション管理の問題は、今後社会問題になると思われ、東京都が分譲マンション管理状況届出制度を開始している。区においても、マンション管理士の派遣や相談事業など取り組みを行っているが、より一層の強化が必要である。 |
| カ | A | 地域社会の変化を的確に捉えながら、区として現在できることに着実に取り組んでいる。 |
| ②計画推進の視点(協働・SDGs・ICT)を踏まえ、今後の方向性は妥当か | | |
| 委員 | 評価 | 評価の理由 |
| エ | B | 住宅確保の支援では、支援策を周知し、利用促進を図る必要があるが、ネット環境が社会的に整備されているのに比して不知といった意見が聞かれる。良好な住環境の支援・確保では、SDGs(住み続けられるまちづくり)に向けた取り組みを区民と共有するためにも、情報の出し方を工夫することが求められる。「情報はあります」ではなく、情報に接する機会の向上を意識し、情報提供の方法を検討する必要がある。 |
| オ | A | 管理組合の円滑な運営サポートはマンション管理問題における方向性として妥当と考えるが、民間マンション等の良好な維持管理や長寿命化に関する事業予算の執行率が低く、管理組合への事業の周知、情報提供、より効果的な支援など、取り組みの強化をお願いしたい。また、新たなマンション建設方針の策定はこれから進められることになるが、マンション事業者と協力し、防災面でも充実を図っていくとのことであり、その効果を期待したい。 |
| カ | B | 大都市部で急増している単身高齢者に関する対策は、行政の各部門が独立して行えるものではなく、行政だけで乗り切れるものではない。その視点に立って、企業、業界団体、NPOなど民間団体との意見交換や、様々な取り組み(例えば東京都指定の居住支援法人との連携など)との協働について、他地域での成功事例などを参考にすることも含めて、さらに積極的に検討すべきではないか。 |
| ③施策の総合評価 | | |
| 委員 | 評価 | 評価の理由 |
| エ | A | 良好な住宅の形成と住環境の向上に向けて、課題の認識を行うとともに、必要な取り組みを実施していると判断できる。現在の水準を維持しつつ、区としての独自の取り組みの検討、区民ニーズの把握と検証を通じた計画の立案・見直し、社会変化に乗り遅れないスピード感、新たなテクノロジーの積極的導入・活用を通じて、取り組みの効率化を図っていくことが必要である。 |
| オ | A | 区営住宅は建替計画が進行中であり、新たなマンション建設方針は策定に向けて検討中である。それらの方向性については、問題点、課題の把握など適切であるという印象を受けた。今後の課題解決に向けた取り組みに期待したい。マンションの管理問題については、問題が大きくなる前の対策が非常に重要であると思われ、届出制度における未届けマンションが早期にゼロになるよう取り組みを強化し、適正な維持管理をしている分譲マンションの目標値100%を達成していただきたい。 |
| カ | A | 施策の基本的な考え方やこれまでやってきたことについては全体として評価されるべきものであると考える。 |
| その他 | | |
| <p>・「マンション等の建設に関する条例」の効果を事前にうかがったところ、「150戸に抑えた計画のマンションが出てきており、収容対策上の抑制効果として機能しています」とあったが、こうした考え方に立つならば、例えば300戸のマンション建設計画を時期をずらして2つに分割すれば、区の指導を免れることになるわけで、効果があるのかについて正直やや疑問を覚えた。</p> <p>・「江東区都市計画マスタープラン」93ページにある「コミュニティ活動を支える環境づくり」は大変重要なことであり、期待されている取り組みであると考えます。</p> <p>・他の外部評価委員から、東京都の条例に基づくマンション管理組合の届出件数について質問があったが、回答にあった297件というのは、昭和58年の区分所有法改正以前に建設された6戸以上の分譲マンションに関するもので、それ以降の件数は分母も分子も入っていない。口頭の説明においては、併せて説明しないと、外部評価モニターや傍聴者の方々には全体が理解しづらいのではないかと。</p> | | |

《参考》 外部評価モニターの評価

| S | A | B | C | 無回答 | 計 |
|----|----|----|----|-----|-----|
| 2人 | 7人 | 2人 | 0人 | 1人 | 12人 |

4 二次評価《区の最終評価》

※外部評価結果を反映した評価について太字で表記してあります。

| | |
|------------------|--|
| <p>総評</p> | <p>指標については一部の取組方針に掲げる指標を除き順調に推移しており、代表指標は目標値に達するなど、施策の進捗状況は概ね順調であると言える。 今後も施策が目指す江東区の姿の実現に向け、下記について着実に取り組む必要がある。</p> |
| <p>実現に向けた取組み</p> | <ul style="list-style-type: none"> ◆関係機関と連携し、住宅困窮者への支援策の強化に取り組むとともに、老朽化した区営住宅の建替え・集約を着実に実施するなど、引き続き住宅確保支援に取り組む。 ◆マンション管理については、マンション実態調査結果や、「江東区都市計画マスタープラン2022」と統合・改定した新たな「江東区住宅マスタープラン」を基に、マンション等建設指導の見直しや検討を進めるとともに、民間マンション等の良好な維持管理や長寿命化に向けて、管理組合の円滑な運営のサポートを継続していく。 ◆豪雨災害の激甚化・頻発化を踏まえ、新たなマンション建築方針の策定にあたっては、区民ニーズも捉えつつ、水害対策等の防災面のより一層の充実について検討する。 ◆単身高齢者の急増など、今後生じうる課題への対応策について、区と企業・関係団体等との対話や事例研究を通じて検討する。 |

| | | | |
|-------------|-----------------------------|----------------|--|
| 施策24 | 便利で安全な道路・交通ネットワークの整備 | 主管部長(課) | 土木部長(交通対策課) |
| | | 関係部長(課) | 地域振興部長(地域振興課)、都市整備部長(都市計画課、地下鉄8号線事業推進課)、地下鉄8号線事業推進室長、土木部長(管理課、道路課、施設保全課) |

1 施策の分析

| | | | | | | | | | | |
|---|--|-------------|--------------|-------------|-------------|-----|-----|-----|--------------|-------|
| (1) 施策が目指す江東区の姿 | | | | | | | | | | |
| 道路環境の整備、南北交通など公共交通網の充実、交通安全意識の普及啓発などが図られ、全ての人にとって利便性・安全性・快適性の視点が取り入れられた交通環境が整備されています。 | | | | | | | | | | |
| (2) 施策実現に関する指標(代表指標) | | | | | | | | | | |
| 指標名 | | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| 区内の移動環境に対する区民の満足度 | | % | 59.5 | 60.6 | 61.8 | | | | 66 | 交通対策課 |
| 分析 | ◆3年度は61.8%と前年度に比べ1.2ポイント向上した。区民の満足度向上に向け、地下鉄8号線延伸の早期事業着手及びその他のバス網や新交通システムについて、区民の移動実態やニーズを把握した上で検討していく必要がある。 | | | | | | | | | |
| (3) 施策コストの状況 | | | | | | | | | | |
| 種別 | | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | |
| トータルコスト | | 5,600,520千円 | 4,944,656千円 | 6,099,709千円 | 7,096,402千円 | | | | | |
| 事業費 | | 4,891,984千円 | 4,332,989千円 | 5,472,301千円 | 6,463,476千円 | | | | | |
| 人件費 | | 708,536千円 | 611,667千円 | 627,408千円 | 632,926千円 | | | | | |
| (4) 一次評価《主管部長による評価》 | | | | | | | | | | |
| 総評 | ◆交通安全意識の普及啓発、自転車通行空間や自転車駐車場の整備・充実により、各種指標について向上を図った。無電柱化をはじめとした道路環境の整備や、地下鉄8号線の延伸、バス等の公共交通網の充実など中長期的な取り組みと合わせて更なる交通環境の充実を図っていく。 | | | | | | | | | |
| 今後の方向性 | ◆全ての人にとって利便性・安全性・快適性の視点が取り入れられた交通環境の整備実現には時間を要するため、引き続き各取り組みを着実に進めていくことが重要である。 ◆道路環境の整備、南北交通をはじめとした公共交通網の充実、交通安全意識の普及啓発等、各取り組みを着実に推進する。 | | | | | | | | | |

2 取組の分析

| | | | | | | | | | | |
|---|---|----------------|------------------|-------------|-------------|-----|-----|-----|--------------|-------|
| 取組方針1 | 安全で快適な道路の整備 | 主管部長(課) | 土木部長(道路課) | | | | | | | |
| | | 関係部長(課) | 土木部長(管理課、施設保全課) | | | | | | | |
| 橋梁の長寿命化及び道路の無電柱化を計画的・効率的に推進するとともに、歩道のバリアフリー化や拡幅、環境負荷低減への配慮など、安全で快適な道路環境を国や都との連携により創出します。また、老朽化した街路灯等の改修を計画的に進めるとともに、道路環境の保全を目的に維持管理を進めます。さらに、道路と公園・河川などとの一体整備や新たな土地利用転換による道路新設などにより、区内道路網の安全性・快適性の充実を図ります。 | | | | | | | | | | |
| (1) 指標 | | | | | | | | | | |
| 指標名 | | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| 無電柱化道路延長(区道) | | m | 19,833 (30年度) | 22,619 | 23,166 | | | | 24,550 | 道路課 |
| 分析 | ◆3年度は、補助115号線の整備完了等に伴い、547m延長した。引き続き、「江東区無電柱化推進計画」における優先整備路線の事業化等に取り組み、無電柱化を推進する。 | | | | | | | | | |
| (2) 取組コストの状況 | | | | | | | | | | |
| 種別 | | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | |
| トータルコスト | | 4,076,640千円 | 3,499,883千円 | 4,588,047千円 | 6,095,490千円 | | | | | |
| 事業費 | | 3,536,972千円 | 3,034,512千円 | 4,101,799千円 | 5,616,200千円 | | | | | |
| 人件費 | | 539,668千円 | 465,371千円 | 486,248千円 | 479,290千円 | | | | | |
| (3) 成果と課題 | | | | | | | | | | |
| ◆区内の無電柱化については、低コスト手法等の検討を行いつつ、「江東区無電柱化推進計画」に基づき計画的に進めていく。 ◆道路改修に併せ、歩道設置や拡幅、バリアフリー化を行うとともに、透水性舗装等による環境負荷低減対策を実施し、安全で快適な道路環境を創出している。 ◆老朽橋梁の増加に対し、「江東区橋梁長寿命化修繕計画」に基づき、継続的にライフサイクルコストを削減した修繕をする必要がある。 ◆災害時に土木施設の被災状況を迅速に調査するため、2年度に民間事業者と締結した「災害時における無人航空機を活用した支援協力に関する協定」に基づき、ドローンを活用した被災状況調査訓練を実施している。 | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|---|--|-----------|-------------------------|-------------|-------------|-----|-----|-----|--------------|-------|
| 取組方針2 | 安心を実感できる交通環境の整備 | 主管部長(課) | 土木部長(交通対策課) | | | | | | | |
| | | 関係部長(課) | 地域振興部長(地域振興課)、土木部長(道路課) | | | | | | | |
| <p>自転車駐車場の整備や放置自転車の撤去、自転車利用環境の充実や、コミュニティサイクルの促進を図ることにより、安全かつ快適な交通環境を確保します。また、「江東区自転車利用環境推進方針」に基づき、子どもから高齢者まで幅広い層に交通安全教育を実施することにより、自転車利用者等のルール、マナーの徹底を図ります。さらに、自転車通行空間の整備を進めることにより、駐車ルールや運転ルールの徹底、マナーの向上を図り、秩序ある安全で快適な自転車利用環境を構築していきます。</p> | | | | | | | | | | |
| (1)指標 | | | | | | | | | | |
| | 指標名 | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| | 区内で発生した交通事故件数(自転車) | 件 | 412 (30年) | 363 (2年) | 503 (3年) | | | | — | 交通対策課 |
| | 区内で発生した交通事故件数(高齢者) | 件 | 331 (30年) | 245 (2年) | 275 (3年) | | | | — | 交通対策課 |
| 分析 | <p>◆自転車の関与する事故件数は503件と令和2年の363件と比較して140件増加している。また、交通事故自転車関与率は全国22.8%、東京都43.6%、江東区50.4%であり、国、都、区ともに前年に比べ増加している。</p> <p>◆高齢者が関与する事故件数は、275件と令和2年の245件に比べ30件増加している。また、交通事故死者数8名のうち3名は高齢者であった。</p> | | | | | | | | | |
| (2)取組コストの状況 | | | | | | | | | | |
| | 種別 | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | |
| | トータルコスト | 466,649千円 | 393,165千円 | 454,435千円 | 406,761千円 | | | | | |
| | 事業費 | 338,882千円 | 283,050千円 | 356,196千円 | 293,154千円 | | | | | |
| | 人件費 | 127,767千円 | 110,115千円 | 98,239千円 | 113,607千円 | | | | | |
| (3)成果と課題 | | | | | | | | | | |
| <p>◆商店街等での小規模スペースを活用した自転車駐車場整備を促進するため、民営自転車駐車場補助事業において1台単位での整備費補助区分を令和3年4月より追加した。</p> <p>◆自転車駐車場への自動二輪車の受入れに対するニーズの高まりから、令和3年4月より一部の区立自転車駐車場において総排気量50cc超125cc以下の自動二輪車の受け入れを開始し、令和4年4月より新たに総排気量125cc超の自動二輪車を一部区立自転車駐車場にて受け入れを開始している(4施設で計116台)。</p> <p>◆放置自転車の迅速な撤去を行うため、令和4年4月より放置禁止区域外撤去に係る警告期間を3日から1日に短縮した。</p> <p>◆コミュニティサイクル事業において、ポート空白地でのポート設置等の取り組みを推進していく。</p> <p>◆区道における自転車通行空間は、3年度に10km整備し、全体で134kmとなった。</p> <p>◆普及が進む電動アシスト付自転車は加速が容易かつ重量があることから、重大な事故につながる懸念がある。引き続き各世代へ自転車利用を含めた、交通ルール・マナーの啓発を一層進める必要がある。</p> <p>◆「まもる」「はしる」「とめる」の3つの柱に、自転車の活用に取り組む「いかす」を加え、コミュニティサイクルの活用や観光振興の視点を取り入れる等、「江東区自転車利用環境推進方針」の改定を行う。</p> | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|---|-----------------------|-------------|----------------------------------|-------------|-----------|-----|-----|-----|--------------|-------|
| 取組方針3 | 公共交通網の充実 | 主管部長(課) | 土木部長(交通対策課) | | | | | | | |
| | | 関係部長(課) | 都市整備部長(地下鉄8号線事業推進課)、地下鉄8号線事業推進室長 | | | | | | | |
| <p>区の南北交通の利便性を高め、南北の経済的、文化的、人的交流を活発にすることで、区としての一体性が向上するため、区の都市軸上にある地下鉄8号線(豊洲～住吉間)の早期事業化を実現します。国や都、東京メトロ等と費用負担のあり方や事業主体の選定等について合意形成を進めていきます。また、区民の移動実態やニーズの変化に合わせ、新たな地域交通手段の導入について調査・研究を進めるとともに、既存バス路線の充実や増便を交通事業者に要請するなど、交通ネットワークの充実と交通サービスの改善に取り組みます。</p> | | | | | | | | | | |
| (1)指標 | | | | | | | | | | |
| | 指標名 | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| | 区内の移動環境に対する区民の満足度(再掲) | % | 59.5 | 60.6 | 61.8 | | | | 66 | 交通対策課 |
| 分析 | (代表指標に記載) | | | | | | | | | |
| (2)取組コストの状況 | | | | | | | | | | |
| | 種別 | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | |
| | トータルコスト | 1,057,231千円 | 1,051,608千円 | 1,057,227千円 | 594,151千円 | | | | | |
| | 事業費 | 1,016,130千円 | 1,015,427千円 | 1,014,306千円 | 554,122千円 | | | | | |
| | 人件費 | 41,101千円 | 36,181千円 | 42,921千円 | 40,029千円 | | | | | |
| (3)成果と課題 | | | | | | | | | | |
| <p>◆地下鉄8号線の延伸については、令和3年7月の交通政策審議会答申371号を受け、本区より都に対して「地下鉄8号線の延伸に関する申入れ」を行い、早期の事業着手に向けて一刻も早く事業スキームを構築するよう強く求めた。令和4年3月には鉄道事業許可がなされ、2030年代半ばの開業を目指して事業着手されることとなったことから、円滑に事業が進捗するよう、都との費用負担に係る協議や東京メトロとの工事に向けた調整等を進める必要がある。</p> <p>◆2年度以降新型コロナウイルス感染症の影響により、都営バスの乗車人数が大幅に減少している。区内の公共交通は都営バスを基軸と考えていることから、路線の再編等を検討している都交通局へ、既存の区内バス路線を維持するよう要望した。</p> | | | | | | | | | | |

3 外部評価委員会による評価

(令和5年度外部評価対象施策)

4 二次評価《区の最終評価》

| | |
|-------------------|--|
| 総評 | 指標については順調に推移しており、施策の進捗状況は概ね順調であると言える。 今後も施策が目指す江東区の姿の実現に向け、下記について着実に取り組む必要がある。 |
| 実現に向けた取り組み | <ul style="list-style-type: none">◆各種施設の整備・改修について、低コスト化や工期短縮に向けあらゆる手法や材料を検討し、事業費や事業期間の縮減に努めるとともに、都や関係事業者との調整を図りながら、長期計画に掲げる整備・改修計画の着実な実施を図る。◆国や都と連携し、安全で快適に自転車を利用できる環境の整備を進めるとともに、普及が進む電動アシスト自転車の利用者をはじめ、各世代への交通ルール・マナーの啓発を一層進める。◆観光振興等の視点から自転車活用に係る取り組みを加え、「江東区自転車利用環境推進方針」の改定を行う。◆地下鉄8号線延伸について、2030年代半ばの開業を目指し事業着手されたことを踏まえ、都市計画及び環境評価手続き等が円滑に進められるよう都及び東京メトロへ協力していくとともに、事業に関連して区が果たすべき役割の検討を進めていく。◆バス網や新交通システムについて、区民の移動実態やニーズを把握した上で交通環境の更なる充実を図る。 |

| | | | |
|------|------------|---------|---|
| 施策25 | 災害に強い都市の形成 | 主管部長(課) | 都市整備部長(建築調整課) |
| | | 関係部長(課) | 都市整備部長(建築課、地域整備課)、土木部長(管理課、道路課、河川公園課、施設保全課) |

1 施策の分析

| (1) 施策が目指す江東区の姿 | | | | | | | | | |
|------------------------------------|--|--------------|-------------|-------------|-----|-----|-----|--------------|-------|
| 地震や火災、洪水や集中豪雨などの各種災害に強いまちが実現しています。 | | | | | | | | | |
| (2) 施策実現に関する指標(代表指標) | | | | | | | | | |
| 指標名 | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| 災害に強いまちづくりが進んでいると思う区民の割合 | % | 30.1 | 31.4 | 35.1 | | | | 35 | 建築調整課 |
| 分析 | ◆3年度に指標の目標値を達成したことは、これまでの本区の取り組みの成果が表れたものと考えられる。しかしながら本区は脆弱な地盤とゼロメートル地帯を多く抱えていることから、災害に強いまちづくりには到達点がなく不断の取り組みが必要である。今後も更なる指標の向上を目指し、国や都と連携しながら、引き続き災害に強い都市の形成に向けた努力を継続していく必要がある。 | | | | | | | | |
| | (3) 施策コストの状況 | | | | | | | | |
| 種別 | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | |
| トータルコスト | 2,091,560千円 | 1,069,806千円 | 2,685,986千円 | 2,848,396千円 | | | | | |
| 事業費 | 1,839,152千円 | 851,932千円 | 2,443,075千円 | 2,571,926千円 | | | | | |
| 人件費 | 252,408千円 | 217,874千円 | 242,911千円 | 276,470千円 | | | | | |
| (4) 一次評価(主管部長による評価) | | | | | | | | | |
| 総評 | ◆災害に強い都市の形成に係る本区の様々な取り組みは概ね順調に進捗しているが、本区の取り組みに関する区民の理解や協力をさらに得られるようにする必要がある。 | | | | | | | | |
| 今後の方向性 | ◆災害に強い都市を形成するためには、行政の施策推進とともに区民の理解や協力が不可欠である。そのため、区は助成制度の拡充、計画等の策定や見直し、民間の協力による事業推進など総合的な施策を進めるとともに、それらを積極的に区民に対し広報するなどの普及啓発活動に努めていく。 | | | | | | | | |

2 取組の分析

| 取組方針1 | 耐震・不燃化の推進 | 主管部長(課) | 都市整備部長(建築調整課) | | | | | | |
|--|--|----------------|-------------------|-------------|-----|-----|-----|--------------|-------|
| | | 関係部長(課) | 都市整備部長(建築課、地域整備課) | | | | | | |
| 「江東区耐震改修促進計画」に基づき、助成事業の普及啓発を進め、災害時における支援物資の円滑な輸送に資する緊急輸送道路沿道建築物をはじめ、住宅など民間建築物の耐震化を促進します。また、細街路の拡幅整備を進め、消防活動並びに避難動線の確保に努めます。さらに、北砂三・四・五丁目地区では、木造住宅密集地域の解消に向け、「北砂三・四・五丁目地区まちづくり方針」に基づく取り組みを着実に推進し、特に不燃化に資する道路・広場等を整備していきます。また、不燃領域率の低いその他の木造住宅密集地域については、不燃化まちづくりに対する啓発活動などを継続していきます。 | | | | | | | | | |
| (1) 指標 | | | | | | | | | |
| 指標名 | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| 耐震化されていない特定緊急輸送道路沿道建築物の棟数 | 棟 | 79 (30年度) | 75 | 73 | | | | 46 | 建築調整課 |
| 北砂三・四・五丁目地区における不燃領域率 | % | 57.2 (30年度) | 59.3 | | | | | 62 | 地域整備課 |
| 分析 | ◆2年度の75棟に対し3年度は73棟となったが、区民の費用負担、合意形成や権利関係の整理等に課題があるため、建物の耐震工事や除却までは進みづらい状況にある。 | | | | | | | | |
| | ◆木造住宅密集地域である北砂三・四・五丁目地区は、全般的に借地・借家人が多く、土地・建物の権利関係が複雑していることに加え、当該地域に暮らす住民の高齢化が進んでおり、除却等が進みづらい状況にある。そのため、老朽建築物への戸別訪問と除却等費用の助成など、木造住宅密集地域の不燃化を促進するため積極的な働きかけを行っている。これらの取り組みにより、不燃領域率は元年度の58.6%から向上している。 | | | | | | | | |
| (2) 取組コストの状況 | | | | | | | | | |
| 種別 | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | |
| トータルコスト | 1,294,433千円 | 437,015千円 | 1,674,835千円 | 1,773,153千円 | | | | | |
| 事業費 | 1,159,828千円 | 320,929千円 | 1,549,881千円 | 1,625,571千円 | | | | | |
| 人件費 | 134,605千円 | 116,086千円 | 124,954千円 | 147,582千円 | | | | | |
| (3) 成果と課題 | | | | | | | | | |
| ◆耐震性の低い特定緊急輸送道路沿道建築物(Is値0.3未満)への個別普及啓発や耐震化アドバイザー派遣により推進していく。また、2年度からは建物倒壊危険度が高い区内3地区において、重点的に普及啓発を行っている。 | | | | | | | | | |
| ◆平成26年度から、新防火地域の指定、現地相談ステーションの開設・運営、老朽建築物への戸別訪問と除却等費用の助成、「北砂三・四・五丁目地区まちづくり方針」の策定を行ってきた。また、元年度から道路・広場等の整備に着手し、2年度は地区計画を策定した。引き続き、老朽建築物への除却等費用の助成や道路・広場等の整備等、複合的な施策を進めていく。 | | | | | | | | | |
| ◆4年度は、老朽空家等実態調査及び対策計画策定を進め、老朽空家等に対する的確な指導等を行っていく。 | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|--|--|-----------|---------------------|-------------|------|-----|-----|-----|--------------|-------|
| 取組方針2 | 水害対策の推進 | 主管部長(課) | 土木部長(河川公園課) | | | | | | | |
| | | 関係部長(課) | 土木部長(管理課、道路課、施設保全課) | | | | | | | |
| <p>高潮や荒川の洪水、集中豪雨等による水害を防ぐため、雨水貯留施設・浸透施設の設置の推進や、堤防・水門等の耐震・耐水対策、下水道幹線整備の早期実現を関係機関に働きかけるとともに、平常時から水門・排水機所等の適切な維持管理に努めます。また、水防訓練の着実な実施とともに、「江東5区広域避難推進協議会」をはじめとして様々な関係機関と連携し、浸水被害を最小限にとどめるための減災対策の強化と大規模水害対策を推進していきます。さらに、区民への啓発として、各種ハザードマップなどにより水害リスクや避難方法等を周知します。</p> | | | | | | | | | | |
| (1)指標 | | | | | | | | | | |
| 指標名 | | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| 江東区洪水ハザードマップを見たことがあり、自宅周辺の状況を理解している区民の割合 | | % | 38.6 | 62.0 | 59.2 | | | | 100 | 河川公園課 |
| 分析 | <p>◆3年度は前年度実施した全戸配布を行わなかったが、区役所、出張所等、区の施設を通じて新規転入者等へ通年配布を継続実施したことで、微減にとどまった。</p> | | | | | | | | | |
| (2)取組コストの状況 | | | | | | | | | | |
| 種別 | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | | |
| トータルコスト | 797,127千円 | 632,791千円 | 1,011,151千円 | 1,075,243千円 | | | | | | |
| 事業費 | 679,324千円 | 531,003千円 | 893,194千円 | 946,355千円 | | | | | | |
| 人件費 | 117,803千円 | 101,788千円 | 117,957千円 | 128,888千円 | | | | | | |
| (3)成果と課題 | | | | | | | | | | |
| <p>◆300㎡以上の敷地で建築を行う際には、区と事業者、区民の協力による浸水対策として、「江東区雨水流出抑制対策実施要綱」に基づき、指導を行っている。</p> <p>◆区民の水害に関する意識向上と、水害リスクや避難方法等に関し、より一層の周知を図るため、2年度に行った水害ハザードマップ2種(洪水・高潮)の全戸配布に続き、4年度は、3年度に改定した「江東区大雨浸水(内水)ハザードマップ」を全戸配布した。今後も引き続き、新規転入者等へ通年配布を実施し、区民への啓発促進を行っていくとともに、毎年の水防月間時期にハザードマップを区報で周知するなど、機会を捉えて水害に対する意識を風化させない対応に努める。</p> | | | | | | | | | | |

3 外部評価委員会による評価

| |
|------------------|
| (令和3年度外部評価実施済施策) |
|------------------|

4 二次評価《区の最終評価》 ※3年度の外部評価結果を反映した評価について太字で表記してあります。

| | |
|------------|---|
| 総評 | <p>指標については代表指標において目標値を達成するなど順調に推移しており、施策の進捗状況は概ね順調であると言える。</p> <p>今後も施策が目指す江東区の姿の実現に向け、下記について着実に取り組む必要がある。</p> |
| 実現に向けた取り組み | <p>◆「江東区耐震改修促進計画」に基づき、普及啓発活動や民間の協力による事業推進を引き続き実施するとともに、耐震化が膠着しがちな課題に対しては、新たな介入方法を検討していく。</p> <p>◆老朽空家等の現状及び課題について、区内全域調査により実態を明らかにし、対策を総合的に推進するための老朽空家等対策計画を策定する。</p> <p>◆全戸配布している水害及び大雨浸水(内水)のハザードマップを活用し、水害に対し区民が主体的に考える機会の創出を検討するとともに、引き続き広域避難の方法などソフト面の対策と一体となった取り組みの強化を図る。</p> |

| | | | |
|------|----------|---------|-----------------------|
| 施策26 | 地域防災力の強化 | 主管部長(課) | 総務部長(防災課) |
| | | 関係部長(課) | 総務部長(危機管理課)、福祉部長(福祉課) |

1 施策の分析

| | | | | | | | | | | |
|--|--|-------------|--------------|-------------|-------------|-----|-----|-----|--------------|-------|
| (1) 施策が目指す江東区の姿 | | | | | | | | | | |
| <p>自助・共助・公助の取り組みにより、個人の防災対策や地域における防災活動が促進されるとともに災害時の救助救援体制等が確立され、地域防災力が強化されています。</p> | | | | | | | | | | |
| (2) 施策実現に関する指標(代表指標) | | | | | | | | | | |
| | 指標名 | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| | 家具などの転倒防止策を行っている区民の割合 | % | 43.3 | 43.3 | 45.1 | | | | 70 | 防災課 |
| 分析 | <p>◆指標の家具転倒防止をはじめ、備蓄など家庭における防災対策は若干ながらも進みつつある。引き続き、家庭内での防災対策の実施に関して啓発等を進める必要がある。</p> | | | | | | | | | |
| (3) 施策コストの状況 | | | | | | | | | | |
| | 種別 | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | |
| | トータルコスト | 1,109,041千円 | 962,689千円 | 1,047,218千円 | 3,271,625千円 | | | | | |
| | 事業費 | 896,344千円 | 778,948千円 | 842,356千円 | 3,083,342千円 | | | | | |
| | 人件費 | 212,697千円 | 183,741千円 | 204,862千円 | 188,283千円 | | | | | |
| (4) 一次評価(主管部長による評価) | | | | | | | | | | |
| 総評 | <p>◆区民の自助の取り組みは進みつつあるが、共助について自主防災組織(災害協力隊)の担い手不足などの課題がある。また、公助についても集合住宅が多く立地する地域特性を踏まえた水害対策や、東京都の被害想定見直しを踏まえた地震対策の取り組みの強化が必要である。</p> | | | | | | | | | |
| 今後の方向性 | <p>◆4年度に行われる東京都の被害想定見直しを踏まえ「江東区地域防災計画を改定し、防災・減災対策の一層の充実を図る。 ◆多岐にわたる取り組みの中でも「地域防災力向上」に引き続き取り組むことで地域連携体制の構築、避難行動要支援者対策、避難所運営体制の強化、備蓄物資の整備、災害時協定の締結、防災に関する啓発活動等を着実に進めていく。</p> | | | | | | | | | |

2 取組の分析

| | | | | | | | | | | |
|--|---------------------------|-----------|--------------|-----------|-------------|-----|-----|-----|--------------|-------|
| 取組方針1 | 防災意識の向上 | 主管部長(課) | 総務部長(防災課) | | | | | | | |
| | | 関係部長(課) | 総務部長(危機管理課) | | | | | | | |
| <p>江東区総合防災訓練(地域訓練)への参加を促進するとともに、訓練内容の充実に向け、区民の防災意識の向上を図ります。また、区ホームページやSNSを活用した情報発信のほか、「防災マップ」等各種パンフレット類の作成・配布、「防災アプリ」の配信等様々な媒体・手法を用いて、防災に必要な知識や準備を広く在勤(学)者・来訪者・外国人も含め周知し、自助力の向上を図ります。さらに、首都直下地震発生時に最も懸念される家屋倒壊や家具転倒から各人が命を守るよう、家具の転倒防止対策など、生存率を高める取り組みを働きかけていきます。</p> | | | | | | | | | | |
| (1) 指標 | | | | | | | | | | |
| | 指標名 | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| | 家具などの転倒防止策を行っている区民の割合(再掲) | % | 43.3 | 43.3 | 45.1 | | | | 70 | 防災課 |
| 分析 | (代表指標に記載) | | | | | | | | | |
| (2) 取組コストの状況 | | | | | | | | | | |
| | 種別 | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | |
| | トータルコスト | 322,467千円 | 266,312千円 | 313,777千円 | 2,513,984千円 | | | | | |
| | 事業費 | 218,687千円 | 176,902千円 | 211,814千円 | 2,425,435千円 | | | | | |
| | 人件費 | 103,780千円 | 89,410千円 | 101,963千円 | 88,549千円 | | | | | |
| (3) 成果と課題 | | | | | | | | | | |
| <p>◆防災アプリのリニューアルや、地震体験車の運行等、危機管理意識の普及・啓発を行っているが、今後も機会を捉え、啓蒙を図る必要がある。 ◆家庭内での防災対策の実施に関して、本区では防災用品のあっせん、防災マップを始めとする各種パンフレット類の配布、ホームページにおける啓発等の取り組みを行っており、今後も引き続き防災意識の高揚に努める。 ◆2年度には、災害時の迅速かつ正確な防災関連情報の伝達強化のため、防災備蓄用ラジオを全戸配布した。 ◆3年度には、不燃化特区・不燃領域率の低い地域において新型街頭消火器格納箱を新たに設置した。 ◆自然災害から区民や地域・社会経済を守るため、江東区国土強靱化地域計画を策定した。</p> | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | | |
|--|--|-----------|-----------------------|-----------|-----------|-----|-----|-----|--------------|-------|--|
| 取組方針2 | 地域の防災活動・救助救援体制の強化 | 主管部長(課) | 総務部長(防災課) | | | | | | | | |
| | | 関係部長(課) | 総務部長(危機管理課)、福祉部長(福祉課) | | | | | | | | |
| <p>学校避難所運営協力本部連絡会を拠点とする地域の実情に即した災害時の体制の強化を図り、共助力の向上を図ります。また、災害協力隊の新規設立に向けた啓発活動を実施するとともに、活動に対する支援や自主防災訓練への区民参加を促進し、地域の防災意識及び技術の向上を図ります。特に災害協力隊については、町会等への加入率の低下や高齢化の進む現状を踏まえ、マンション管理組合を母体とした隊の結成を働きかけていきます。さらに、避難行動要支援者名簿と個別計画の作成・更新の推進及び災害時の医療体制の整備など、避難支援体制を強化していきます。</p> | | | | | | | | | | | |
| (1)指標 | | | | | | | | | | | |
| | 指標名 | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 | |
| | 災害協力隊の数 | 隊 | 322 (30年度) | 322 | 327 | | | | 332 | 防災課 | |
| 分析 | <p>◆災害協力隊の数は、高齢化等による町会・自治会の加入率低下に伴い一部で休止隊も出ていたが、新規設立に向けた啓発活動等により、3年度は増加した。</p> | | | | | | | | | | |
| (2)取組コストの状況 | | | | | | | | | | | |
| | 種別 | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | | |
| | トータルコスト | 529,488千円 | 502,593千円 | 533,841千円 | 555,123千円 | | | | | | |
| | 事業費 | 444,461千円 | 428,931千円 | 458,932千円 | 476,050千円 | | | | | | |
| | 人件費 | 85,027千円 | 73,662千円 | 74,909千円 | 79,073千円 | | | | | | |
| (3)成果と課題 | | | | | | | | | | | |
| <p>◆災害時の核となる避難所における学校避難所運営協力本部連絡会について、より実効性を高めるため、学校の主体性を確保しながら区も積極的に参加し、避難所ノウハウの蓄積や課題抽出に向け、定期的な開催を促していく。 ◆2年度には、避難所の対応力を強化するため、新たに自主避難施設へ配置する職員の指定を行ったほか、拠点避難所への災害情報連絡員の拡充について全庁的な検討を行い、3年度には新たに係長級職員を災害情報連絡員(避難所統括)として配置した。 ◆災害協力隊の新規設立に向けた啓発活動等、災害協力隊の活動や自主防災訓練への区民参加を促していく。特に、臨海部において、大規模集合住宅に重点を置き、災害協力隊の新規結成に向けた啓発活動に取り組む。 ◆「江東区避難行動支援プラン」に基づき、避難行動要支援者の避難体制の整備を図る。</p> | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | | |
|--|--|-----------|--------------|-----------|-----------|-----|-----|-----|--------------|-------|--|
| 取組方針3 | 災害対応力の向上 | 主管部長(課) | 総務部長(防災課) | | | | | | | | |
| | | 関係部長(課) | 総務部長(危機管理課) | | | | | | | | |
| <p>乳幼児連れ家族や高齢者等への配慮、質を考慮した備蓄食料、生活必需品、資機材の充実、停電に備えた電源の確保等避難所の環境整備に努めるとともに、様々な災害を想定し、避難行動や救助救援等に必要な資機材等の整備を行います。また、南部地域ほか駅前の帰宅困難者対策や多言語化・手段の複線化なども含めた災害情報伝達手段の強化などを進めていきます。さらに、他の自治体や医療機関との連携や、企業等との防災協定の締結、福祉避難所やボランティア活動体制の整備等、防災体制の強化を進めていきます。</p> | | | | | | | | | | | |
| (1)指標 | | | | | | | | | | | |
| | 指標名 | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 | |
| | 区が備蓄している物資のうち避難所生活者分の食料 | 食 | 約46万 | 約46万 | 約46万 | | | | — | 防災課 | |
| 分析 | <p>◆区が備蓄している物資のうち避難所生活者分の食料については、都の被害想定における本区の最大避難所生活者15万2千人の一日分(3食)を備蓄している。</p> | | | | | | | | | | |
| (2)取組コストの状況 | | | | | | | | | | | |
| | 種別 | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | | |
| | トータルコスト | 257,086千円 | 193,784千円 | 199,600千円 | 202,518千円 | | | | | | |
| | 事業費 | 233,196千円 | 173,115千円 | 171,610千円 | 181,857千円 | | | | | | |
| | 人件費 | 23,890千円 | 20,669千円 | 27,990千円 | 20,661千円 | | | | | | |
| (3)成果と課題 | | | | | | | | | | | |
| <p>◆避難所生活者分の食料として約46万食を備蓄しているが、高齢者、乳幼児等の要配慮者や、外国人、アレルギー等の幅広いニーズに応えるために、質を考慮した食料品や生活必需品、資機材の整備充実を図る。昨年度、避難所における新型コロナウイルス感染症対策として、避難所の管理運営体制を見直したほか、拠点避難所に対し、屋内用テントや非接触型体温計など備蓄物資を拡充した。 ◆3年度には、学校避難所運営協力本部連絡会等で資機材の説明を行うなど、発災時に円滑に活用ができる取り組みを行った。 ◆防災無線拡声子局(スピーカー)の増設、こうとう安全安心メールでの災害情報の配信や防災関連ツイッターの運用など、引き続き、災害時における区民や帰宅困難者等に対する情報伝達手段の強化及び多様化を推進し、災害対応力の向上を図る。</p> | | | | | | | | | | | |

3 外部評価委員会による評価

(令和3年度外部評価実施済施策)

4 二次評価《区の最終評価》 ※3年度の外部評価結果を反映した評価について太字で表記してあります。

| | |
|------------|---|
| 総評 | 指標については順調に推移しており、施策の進捗状況は概ね順調であると言える。 今後も施策が目指す江東区の姿の実現に向け、下記について着実に取り組む必要がある。 |
| 実現に向けた取り組み | <ul style="list-style-type: none">◆ 防災に関する啓発活動や情報発信を行うだけでなく、区民との議論の場を設けるなど、周知活動の充実を図り、区民の防災意識向上を図る。◆ 学校避難所運営協力本部連絡会の強化に向け区民と協働し、地域の実情に即した災害時体制の強化に取り組む。◆ 高齢化による災害協力隊の担い手不足が課題となっており、区内にある大規模集合住宅に重点をおいて新規設立に向けた啓発活動を行うとともに、民間企業等と連携し、災害対応のための人材を確保するなど、引き続き新たな担い手の確保に努める。◆ 災害時の情報伝達手段の多様化及び正確・迅速な情報提供に努めるとともに、避難行動要支援者対策、避難所運営体制の強化、備蓄物資の整備、災害時協定の締結等、災害対応力の向上を図る。 |

| | | | |
|------|------------|---------|-------------|
| 施策27 | 犯罪のないまちづくり | 主管部長(課) | 総務部長(危機管理課) |
| | | 関係部長(課) | 地域振興部長(経済課) |

1 施策の分析

| | | | | | | | | | | |
|--------------------------------------|--|-----------|--------------|-----------|-----------|-----|-----|-----|--------------|-------|
| (1) 施策が目指す江東区の姿 | | | | | | | | | | |
| 区民、区、関係機関が連携・協力して、犯罪被害のないまちを実現しています。 | | | | | | | | | | |
| (2) 施策実現に関する指標(代表指標) | | | | | | | | | | |
| | 指標名 | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| | 治安が良いと思う区民の割合 | % | 61.6 | 64.1 | 66.4 | | | | — | 危機管理課 |
| 分析 | ◆安心安全を感じている区民は年々上昇しているものの、高齢者等を狙った特殊詐欺被害、自転車盗等については増加傾向にあり、区民の体感治安の向上を妨げている。 | | | | | | | | | |
| (3) 施策コストの状況 | | | | | | | | | | |
| | 種別 | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | |
| | トータルコスト | 210,612千円 | 148,009千円 | 199,381千円 | 215,539千円 | | | | | |
| | 事業費 | 160,423千円 | 104,187千円 | 156,186千円 | 154,077千円 | | | | | |
| | 人件費 | 50,189千円 | 43,822千円 | 43,195千円 | 61,462千円 | | | | | |
| (4) 一次評価《主管部長による評価》 | | | | | | | | | | |
| 総評 | ◆区民アンケートの調査結果は順調に推移している。区民は更なる治安対策を求めており、今後も区民ニーズに応えるため、区民の身近に起こる特殊詐欺等への対応がより必要である。 | | | | | | | | | |
| 今後の方向性 | ◆地域の防犯対策の向上及び「犯罪のないまちづくり」の実現のために、東京都の補助事業を引き続き活用し、防犯カメラの設置を促進するとともに、特殊詐欺防止対策として自動通話録音機の貸与を推進していく。 ◆コロナ禍のため、集団で行う防犯パトロール活動等の地域防犯活動が制限されていた。しかしながら、地域の安心・安全確保には地域の防犯活動の取り組みが不可欠である。今後、社会活動の再開に伴い、活動を再開する防犯パトロール団体に対して、防犯面で必要な情報の発信や資機材の支給を推進していく。 | | | | | | | | | |

2 取組の分析

| | | | | | | | | | | |
|---|--|-----------|----------------|---------------|---------------|-----|-----|-----|--------------|-------|
| 取組方針1 | 防犯意識の醸成と地域防犯力の向上 | 主管部長(課) | 総務部長(危機管理課) | | | | | | | |
| | | 関係部長(課) | | | | | | | | |
| 特殊詐欺被害防止をはじめとする防犯に対する啓発を進め、個々の防犯意識の向上を図ります。また、防犯ボランティアリーダー研修会の開催のほか、区民・金融機関などの企業等への一層の啓発活動や街頭防犯カメラの設置促進や防犯パトロール団体への支援を行い、地域における防犯の取り組みを一層推進します。さらに、江東区青色パトロールカーでのパトロール活動など防犯の目として区民を守る取り組みとともに、警察など関係機関との連携を強化し、地域全体で犯罪を寄せ付けない地域づくりを進めます。 | | | | | | | | | | |
| (1) 指標 | | | | | | | | | | |
| | 指標名 | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| | 区内刑法犯認知件数 | 件 | 3,815 (30年) | 2,803 (2年) | 2,537 (3年) | | | | — | 危機管理課 |
| 分析 | ◆令和3年の区内刑法犯認知件数は2,537件であり、減少傾向が継続していることから、区内の治安については概ね良好である。しかし、未だ増加傾向にある特殊詐欺や、区民の身近に発生する自転車盗など、区民の体感治安向上のための対応が求められている。 | | | | | | | | | |
| (2) 取組コストの状況 | | | | | | | | | | |
| | 種別 | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | |
| | トータルコスト | 136,449千円 | 84,144千円 | 132,868千円 | 136,803千円 | | | | | |
| | 事業費 | 122,064千円 | 71,774千円 | 118,873千円 | 117,125千円 | | | | | |
| | 人件費 | 14,385千円 | 12,370千円 | 13,995千円 | 19,678千円 | | | | | |
| (3) 成果と課題 | | | | | | | | | | |
| ◆区内の刑法犯認知件数については、年々減少傾向にあり、令和3年は平成30年と比べ、33%減少しており、一定の効果が認められる。近年、新型コロナウイルス感染症など、社会的不安を利用した特殊詐欺等の発生があり、これらへの対応が求められる。 | | | | | | | | | | |
| ◆町会及び自治会、商店街の街頭防犯カメラ設置に対する補助と、3年度より新たに始めた防犯カメラの電気代や修繕費等の運用・維持管理経費補助を継続し、引き続き町会等と協力して「犯罪のないまちづくり」を進めていく。 | | | | | | | | | | |
| ◆「こうとう安全安心メール」を通じ様々な事例を区民に提供することにより、防犯意識の向上や被害の未然防止が可能となるため、更なる登録者数の増加に努めるとともに、広報誌やホームページ、区が送付する各種郵便物(国保だより)に啓発案内を同封するなど各種広報媒体を活用した防犯情報の発信を図る。 | | | | | | | | | | |
| ◆特殊詐欺被害を防止するため、引き続き警察と連携を強化し、自動通話録音機の設置の促進を図る。 | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|--|--|----------|--------------|----------|----------|-----|-----|-----|--------------|-------|
| 取組方針2 | 安全で安心な消費生活の実現 | 主管部長(課) | 地域振興部長(経済課) | | | | | | | |
| | | 関係部長(課) | | | | | | | | |
| 消費者被害のない社会を実現するため、東京都や他の専門機関と連携し、区民がいつでも安心して相談できる体制を確立します。また、被害を未然に防ぐために様々な媒体・手法を活用し、具体的で有用な情報を速やかに発信するとともに、学校や事業者団体等と連携し、こどもから高齢者まで世代に応じた消費者教育の充実に努めます。 | | | | | | | | | | |
| (1)指標 | | | | | | | | | | |
| 指標名 | | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 目標値 (6年度) | 指標担当課 |
| 消費者教育に関する講座の実施回数 | | 回 | 12 (30年度) | 1 | 4 | | | | 18 | 経済課 |
| 分析 | ◆3年度の講座実施回数は、4回に留まった。これは、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、講座の実施を見送らざるを得なかったためである。 | | | | | | | | | |
| (2)取組コストの状況 | | | | | | | | | | |
| 種別 | | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | | |
| トータルコスト | | 74,163千円 | 63,865千円 | 66,513千円 | 78,736千円 | | | | | |
| 事業費 | | 38,359千円 | 32,413千円 | 37,313千円 | 36,952千円 | | | | | |
| 人件費 | | 35,804千円 | 31,452千円 | 29,200千円 | 41,784千円 | | | | | |
| (3)成果と課題 | | | | | | | | | | |
| ◆区民が安心して相談できるよう消費生活相談窓口を設置している。3年度の相談件数は3,309件で前年度比9.9%の減、健康食品の定期購入、メールや封書を送り付けるタイプの架空請求の相談件数が大きく減少した。 | | | | | | | | | | |
| ◆消費者被害の未然防止及び消費者への情報提供として「消費者センターだより」の全戸配布、消費者講座及び出前講座等を実施しているが、講座の多くはコロナ禍の影響により中止せざるを得なかった。今後はコロナ禍の影響を受けにくい実施方法(オンライン形式等)を模索していく必要がある。 | | | | | | | | | | |

3 外部評価委員会による評価

| | | | |
|------------------------------------|----|----|--|
| (1)取組方針の評価 | | | |
| ①成果向上のための課題把握、取り組み状況は適切であるか | | | |
| 取組方針 | 委員 | 評価 | 評価の理由 |
| 1 | エ | A | 防犯カメラの設置、自動通話録音機の貸与など、地域防犯力向上に係る取り組みが着実に進められ、一定の効果をあげている(刑法犯認知件数の減少)。地域防犯パトロールについては、コロナ禍のため、防犯パトロールリーダー研修が中止されたが、今後もリーダーの輩出に関しては地域的な差異が生ずることが予想されるため、この点も含めて対応を検討する必要がある。防犯意識の向上については、メールなどの多様なメディアによる周知を行っているが、効果の検証が求められる。 |
| | オ | A | 防犯対策には地域の協力が不可欠であり、防犯パトロール団体の支援、補助事業による防犯カメラの設置を推進している。防犯カメラの設置のみでなく電気代、修繕費等の補助も開始しているが、予算執行率が低く今後より一層の推進が必要である。また、特殊詐欺被害が増加傾向にあり、その防止策として自動通話録音機を高齢者へ無償貸与している。そのような事業があることを高齢者により一層周知し、被害防止に役立てていただきたい。 |
| | カ | A | 防犯については、刑法犯認知件数が減少しそのなかでも暴行傷害や侵入窃盗、自転車窃盗などが減少している。警察との連携、防犯カメラの設置、自動通話録音機の普及拡大など確実に取り組みを進めている。 |
| 2 | エ | A | 安全で安心な消費生活の実現には、消費者教育と被害相談制度の確立が課題であるとの認識は適切なものである。今後の消費者教育では、成人年齢の引き下げに伴う高校生への教育機会の充実、情報発信の多様化を検討する必要がある。高齢者の特殊詐欺事件については、自動通話録音機の貸与、対応マニュアル、啓発活動、コミュニティでの見守りといった一連の対策を確立し、周知することが求められる。被害相談については、メール相談の可能性も視野に入れるべきであろう。 |
| | オ | A | 消費者講座の実施、消費者相談窓口の設置を行い、消費者被害の未然防止、トラブル解決に向けての支援を行っている。消費者問題やトラブル例の情報提供、相談窓口の存在の周知については、若い世代も含めた広報を行っていく必要がある。今後は、消費者教育が非常に重要であると思われ、学校においても行っていく必要がある。コロナ前は出前講座を行っていたとのことであり、様々な手法を用いて情報発信を行っていただきたい。 |
| | カ | A | 消費生活については、30年以降相談件数が3,000件を大きく超え、区民からの相談の機能を十分に担っていると考えられる。なお、ケースが複雑化しているか、解決までに時間をどのくらい要しているのかについては注視することが必要である。 |

| (2)施策の評価 | | |
|--------------------------------------|----|---|
| ①区民ニーズ・社会状況の変化を的確に捉えた取り組みを展開しているか | | |
| 委員 | 評価 | 評価の理由 |
| エ | A | 江東区の治安維持において、防犯カメラの設置・運用に対する補助、特殊詐欺被害防止のための自動通話録音機の貸与、青色パトロールカーでの巡回などが刑法犯認知件数の減少につながっていると考えられる。消費者講座については、コロナ禍のため講座数は減少したが、必要な取り組みであることに違いはない。従来のは高齢者の特殊詐欺被害防止対策の感があったが、成人年齢の引き下げに対応して、高校生が被害者とならないための教育にも注力すべきである。 |
| オ | A | 治安が良いと思う区民の割合は増えているが、更なる治安対策を求めており、防犯カメラ設置の推進、自動通話録音機の貸与などの取り組みを行っている。消費者問題については、メール、SNSの普及に対応し、メールでの消費者相談、SNSでの情報提供なども検討が必要である。消費者講座は、オンライン形式での開催を検討しているとのことであり、社会状況の変化に対応した実施方法を早急に検討していただきたい。 |
| カ | A | 防犯については、特殊詐欺などの増加への対応を考えながら対応方法を検討して取り組みを進めている。消費生活については、広報活動のなかで、相談の内容の例示などを行い、気を付けるべき点について周知を図るなど努力を進めている。 |
| ②計画推進の視点(協働・SDGs・ICT)を踏まえ、今後の方向性は妥当か | | |
| 委員 | 評価 | 評価の理由 |
| エ | B | 高齢者世帯、マンション世帯の増加により地域コミュニティの防犯能力が低下してきている中で、犯罪のないまちづくりを目指すためには協働が重要である。同じ共同体のメンバーである個人間のつながり、行政と個人の間につながりについては、行政がイニシアティブを取ってコミュニティの回復を図らなければならない。行政は課題の認識に止まらず、コミュニティネットワークの構築を目指して新たなテクノロジーの導入を検討しなければならないと思われる。 |
| オ | A | 防犯カメラの設置の促進、自動通話録音機の貸与の推進を引き続き行っていく方向性は妥当である。防犯には、地域の目があることが非常に重要であり、防犯パトロール団体の支援が必要であると思われるが、パトロール団体が少ない地域もあるとのことであった。マンションが多くなり防犯意識が希薄になっている地域もあると思われ、どう地域を巻き込んで防犯対策を進めるかが今後重要であると思われる。 |
| カ | B | 高齢単身世帯の増加など地域社会の変化の中で、特殊詐欺の増加や手口の巧妙化などに対応していくためには、加入率が低下しつつある、防犯力の基礎となる自治会や町会を中心とする地域力の強化を図ることが必要である。そのために、例えば、地域の企業や商店、マンション(事業者、管理組合)などからの更なる協力をいただけるように、多様な手法を検討していくことが必要だと考える。 |
| ③施策の総合評価 | | |
| 委員 | 評価 | 評価の理由 |
| エ | B | 犯罪のないまちづくりのためには、ハード面の増強とソフト面の充実が求められる。防犯カメラの設置、自動通話録音機の貸与など、行政が担う犯罪予防対策については一定の成果が認められる。また、警察機関との連携を通じて組織的な安全も担保されてきている。問題は、個人が犯罪に巻き込まれないための自主防衛力の向上であり、犯罪に遭遇した場合の対応力の保持である。この点に関し、行政はどのような取り組みを展開しなければならないかを検討する必要がある。 |
| オ | A | 防犯対策は地域を巻き込んだ地道な取り組みを行うことで成果が出るものであると思われ、防犯パトロールや防犯カメラの設置など、防犯の目があることを意識した取り組みがなされている。今後は、様々な方法による防犯情報の発信や、補助事業、無償貸与などの取り組みについて、より一層の周知が重要である。消費者問題については、情報を区民にどう伝えるかが課題であり、社会状況に合った取り組みが必要であると思われ、SNSでの情報発信や消費者相談でのメールの利用、消費者講座でのアーカイブの導入なども、検討していただきたい。 |
| カ | A | 施策の基本的な考え方やこれまでやってきたことについては全体として評価されるべきものであると考える。 |

| その他 |
|---|
| <p>・消費者講座についての取り組みとして、オンライン形式での開催などの検討とあるが、現在の社会状況やいつでもどこでも動画が見られる環境を考えると、オンライン併用での開催やアーカイブの検討を早急に行う必要がある。区には消費者講座以外にも多くの区民講座があると思われ、縦割りでそれぞれの部署が検討すると対応がバラバラになり、それぞれの部署で機材等を購入するなど効率的ではない。全庁的にどう対応していくかを議論し統一して進める方が効率的であり、区民のニーズにも的確に対応できるのではないかと。</p> <p>・消費生活相談の事案の解決割合についてであるが、元年度の12.6%以降右肩下がり3年度は10.7%となっている。これが一時的なものかどうかについては引き続き注視が必要であると思うが、今後、複雑なケースが増加するときは機能の強化が必要になると考える。</p> <p>・担当の部署だけでは解決できない複合的な課題に直面していると思う。都市整備(地区計画やまちづくり方針の活用)や住宅(マンション施策との連携)、防犯や防災など他の部門との連携を一層強化していただければと希望する。</p> |

《参考》 外部評価モニターの評価

| S | A | B | C | 無回答 | 計 |
|----|----|----|----|-----|-----|
| 1人 | 7人 | 3人 | 0人 | 2人 | 13人 |

4 二次評価《区の最終評価》

※外部評価結果を反映した評価について太字で表記してあります。

| | |
|------------|--|
| 総評 | <p>指標について、一部の取組方針に掲げる指標が新型コロナウイルス感染症の影響等により停滞していることを除き順調に推移しており、施策の進捗状況は概ね順調であると言える。 今後も施策が目指す江東区の姿の実現に向け、下記について着実に取り組む必要がある。</p> |
| 実現に向けた取り組み | <ul style="list-style-type: none"> ◆社会的な不安を利用した新たな手口の特殊詐欺等への対策が急務となっていることから、分かりやすい広報・啓発活動や効果的な対策を実施するとともに、高齢者世帯の増加など地域社会の変化の中で、犯罪を寄せ付けない地域づくりを実現するために、より一層他部門と連携し、防犯力の基礎となる地域コミュニティの強化を図る。 ◆複雑・多様化する消費者被害に対し迅速かつ的確に対応するため、SNSを活用した情報提供や、ICTを利用した消費者相談等の効果的な手法を検討し、区民がいつでも安心して相談できる体制を確立する。 ◆消費者講座について、オンライン講座、アーカイブの導入等、社会状況の変化に対応した実施方法を検討する。 |

| | | | |
|-----------------------|--------------------|---------|---|
| 計画の実現に向けて 1 | 開かれた区政と区民の参画・協働の実現 | 主管部長(課) | 政策経営部長(企画課) |
| | | 関係部長(課) | 政策経営部長(広報広聴課、情報システム課)、総務部長(総務課、経理課)、地域振興部長(地域振興課) |

1 施策の分析

| | | | | | | | | | |
|--|---|-----------|------------------|-----------|------------|-----|-----|-----|---------|
| (1)取組目標 | | | | | | | | | |
| 区民が必要とする情報を分かりやすく公開し、透明性と公正さを兼ね備えた区政運営を行うことにより、区民、NPO、ボランティア、大学、事業者等地域の多様な主体と区が連携し、それぞれの特色や強みを発揮しながら、地域の課題を解決していきます。 | | | | | | | | | |
| (2)現状・取組状況 | | | | | | | | | |
| | 項目 | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 項目担当課 |
| | ①1日当たりの区ホームページアクセス件数 | 件 | 17,087 (30年度) | 31,207 | 40,542 | | | | 広報広聴課 |
| | ②オープンデータのデータセット数 | — | 4 | 7 | 8 | | | | 情報システム課 |
| | ③区長への手紙取扱件数 | 件 | 2,060 (30年度) | 4,866 | 6,189 | | | | 広報広聴課 |
| | ④公募による区民参加を行っている審議会・協議会の割合 | % | 20.6 (30年度) | 25.3 | 20.8 | | | | 企画課 |
| | ⑤協働事業の提案数及び採択数 | 件 | 提案3 採択2 | 未実施 | 提案2 採択0 | | | | 地域振興課 |
| 分析 | <p>①新型コロナワクチン接種情報の閲覧により、アクセス数が大幅に増加した。</p> <p>②公共施設や観光施設・イベント、公衆無線LANアクセスポイント等に関するオープンデータを公開している。3年度より新たに、小中学校通学区の一覧を公開しており、今後更なる拡充を目指していく。</p> <p>③新型コロナウイルス感染症の影響などで取扱件数は年々増加している。</p> <p>④2年度に比べ4.5ポイント減少している。これは、会の休廃止や、計画策定のための単発の審議会等の数が減少したことに伴うものである。</p> <p>⑤2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、募集を中止していたが、3年度より再開した。募集にあたり団体説明会、事前相談、事前協議を実施したことで、2件の提案があったものの、採択事業はなかった。</p> | | | | | | | | |
| (3)施策コストの状況 | | | | | | | | | |
| | 種別 | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 | | | | |
| | トータルコスト | 567,629千円 | 490,353千円 | 550,407千円 | 607,696千円 | | | | |
| | 事業費 | 391,661千円 | 338,569千円 | 377,921千円 | 417,424千円 | | | | |
| | 人件費 | 175,968千円 | 151,784千円 | 172,486千円 | 190,272千円 | | | | |
| (4)一次評価《主管部長による評価》 | | | | | | | | | |
| 総評 | <ul style="list-style-type: none"> ◆新型コロナウイルス感染症の影響を受けてはいるものの、区の取り組みは概ね順調に推移している。 ◆区政情報の公開、透明性の確保のためにホームページは不可欠であり、より分かりやすく速報性の高い情報が求められている。 ◆区民、市民活動団体及び区が地域の課題解決や目的の実現を進めていけるよう、引き続き「協働」を進めるとともに、その環境を整備していく必要がある。 | | | | | | | | |
| 今後の方向性 | <ul style="list-style-type: none"> ◆コロナ禍においては、区民への迅速かつ確かな情報提供が求められており、ホームページの重要性がより一層高まっている現状を踏まえ、今後も見やすく分かりやすく、魅力あるホームページを目指し、情報発信力を強化していく。 ◆オープンデータの公開については、区が保有する多種多様なデータを営利・非営利を問わず誰もが利用できるようなデータセット数の拡充を着実に進めていく。 ◆区長への手紙で頂いたご意見・ご要望を、区政課題の解決につなげていく。 ◆各種審議会等で、幅広い世代に対し積極的な区民参画を働きかけていく。 ◆区民や市民活動団体等が主体となり、地域の実情や課題を自ら解決し、目的の実現に向けて協力していく仕組みを構築していくため、地域と職員の協働意識の一層の向上を図っていく。 ◆令和4年4月にリニューアルした江東区コミュニティ活動支援サイト「ことこみゅネット」の周知に努めるとともに団体からの情報発信を支援していく。 ◆中間支援組織について、5年度の開設に向けて検討を進めていくとともに、「江東区区民協働推進会議」において、学識経験者、区民等の視点を取り入れながら、区の協働推進施策の検討を行っている。 ◆協働事業提案制度について見直しの検討を進め、市民活動団体と区が十分協議を行った上で協働していく環境を整備する。 | | | | | | | | |

2 取組の分析

| | | | | |
|---|-------------------|-----------|---------------------------|-----------|
| 取組方針1 | 開かれた区政運営による透明性の向上 | 主管部長(課) | 政策経営部長(広報広聴課) | |
| | | 関係部長(課) | 政策経営部長(情報システム課)、総務部長(総務課) | |
| <p>区政に関する情報を、多様な媒体を活用し、区民それぞれのライフステージに応じて分かりやすく発信・公開していくとともに、区民の声を聴く広聴活動をより一層充実させます。また、情報セキュリティ対策を構築した上でオープンデータを活用し、官民連携による調査・分析や課題解決、新たな施策の創出を図ります。さらに、区民による積極的な情報利用に向けた、歴史公文書の保存、公開を含めた公文書等のより一層適切な管理と、情報公開・個人情報保護制度の適正な運用を図るほか、内部統制制度の導入に向けた検討を進めます。</p> | | | | |
| (1)取組コストの状況 | | | | |
| 種別 | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 |
| トータルコスト | 567,629千円 | 490,353千円 | 550,407千円 | 607,696千円 |
| 事業費 | 391,661千円 | 338,569千円 | 377,921千円 | 417,424千円 |
| 人件費 | 175,968千円 | 151,784千円 | 172,486千円 | 190,272千円 |
| (2)成果と課題 | | | | |
| <p>◆情報発信・公開の手段として、区報及びホームページを基幹的な広報媒体としつつ、情報量や内容によってSNSを併用することにより、ライフステージに応じた必要な情報を届けてきた。引き続き、内容やタイミング等に適した情報媒体を的確に活用していく必要がある。また、区長への手紙システムやWebからの問合せなどの仕組みを活用して区政に対する意見を頂き、区政課題の解決につなげていく。</p> <p>◆オープンデータの活用については、元年度より公共データの公開を開始した。今後も国が公開を推奨するデータセットについて可能なものから順次オープンデータとして公開していく。また、オープンデータの利活用推進のための取り組みを検討していく必要がある。</p> <p>◆区民による積極的な情報利用に向けた、歴史公文書の公開を行うための環境づくりを進めているが、総務課が全庁より引き継いだ大量の長期保存文書の保存と廃棄の選別作業が未了のため、この選別をどのように進めていくかが課題となっている。この課題解決のために作業計画等を作成し、歴史公文書の公開に向けた準備を進めていく。</p> <p>◆情報公開に関しては、緊急事態宣言発令中も、通常どおり情報公開コーナーの開設と開示請求の受付を行い、区民への情報提供が滞らないように努めた。</p> <p>◆個人情報保護に関しては、個人情報取扱業務の外部委託に関する承認基準について、外部委託の範囲や内容の変化に対応するため、リスク値に基づき個人情報保護審議会への諮問を判断するよう元年度末に改正し、2年度から運用を開始している。また、個人情報保護法の改正に伴い、内部統制を強化する必要があり、引き続き検討を進めていく。</p> | | | | |

| | | | | |
|--|------------|---------|---------------|-------|
| 取組方針2 | 区民参画と協働の推進 | 主管部長(課) | 政策経営部長(企画課) | |
| | | 関係部長(課) | 地域振興部長(地域振興課) | |
| <p>各分野の計画や方針策定、事業執行、事業評価の各段階において、幅広い世代の区民参画を働きかけるとともに、区民会議等の場を充実し、区民の意見を区政運営に活かしていきます。また、事業委託、事業協力その他あらゆる形態での協働を推進し、多様化・複雑化する地域課題について区民、NPO、大学、CSR活動を行う事業者等、地域の多様な主体と官民連携で解決していくとともに、協働の担い手である人材の育成や各主体同士のネットワーク構築など、団体活動の活性化に向けた取り組みを推進します。</p> | | | | |
| (1)取組コストの状況 | | | | |
| 種別 | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 |
| トータルコスト | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 |
| 事業費 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 |
| 人件費 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 |
| (2)成果と課題 | | | | |
| <p>◆区民や市民活動団体等が主体となり多様化、複雑化する地域課題を解決するため、協働の担い手の人材育成や環境整備が課題となっており、団体間の連携をコーディネートする中間支援組織の検討を引き続き進めていく。</p> <p>◆各種計画策定にかかる審議会等については公募区民の参画は定着しているが、他の審議会等においても公募委員の参画が可能か精査し、公募委員を増やしていくとともに、幅広い世代が参画できる仕組みを検討する必要がある。</p> | | | | |

3 外部評価委員会による評価

(令和5年度外部評価対象施策)

4 二次評価《区の最終評価》

| | |
|-----------|--|
| 総評 | 目標達成に向けた現状・取組状況については順調に推移しており、施策の進捗状況は概ね順調であると言える。 今後も取組目標の実現に向け、下記について着実に取り組む必要がある。 |
| 実現に向けた取組み | <ul style="list-style-type: none">◆幅広い世代が安心して、求める情報を簡単に入手できる仕組みを構築するとともに、緊急時に区民が必要とする情報を分かりやすく入手できる、速報性の高いホームページを構築することで、引き続き情報取得の利便性向上を図る。◆オープンデータの公開については、データセット数の拡充を着実に進めるとともに、利活用の促進方策についても引き続き検討を進める。◆協働の推進のため、協働事業のあり方を整理するとともに、中間支援組織の整備及び各種審議会への区民参画等の取り組みを引き続き推進していく。 |

| | | | |
|-----------------------|----------------|---------|---|
| 計画の実現に向けて 2 | 効率的な区政運営と職員の育成 | 主管部長(課) | 政策経営部長(企画課) |
| | | 関係部長(課) | 政策経営部長(広報広聴課、情報システム課)、総務部長(総務課、職員課、経理課、営繕課)、地域振興部長(地域振興課)、区民部長(区民課、豊洲特別出張所)、福祉部長(長寿応援課)、都市整備部長(建築課、建築調整課、住宅課)、土木部長(管理課)、教育委員会事務局次長(庶務課、学校施設課、学務課) |

1 施策の分析

(1)取組目標

人口増加やまちの変化に伴い区民ニーズが多様化・複雑化する中であっても、未来を着実に捉え、効率的な区政運営を推進します。また、区民にとって便利で質の高いサービスを提供します。

(2)現状・取組状況

| 項目 | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 項目担当課 |
|------------------------------|----|------------------------------|----------------------|----------------------|-------|-----|-----|---------|
| ①新規レベルアップ 見直し 廃止 } 事業数 | — | 26 64 2 1 (30年度) | 26 52 16 10 | 32 59 11 24 | | | | 企画課 |
| ②職員数 | 人 | 2,715 | 2,692 | 2,683 | 2,647 | | | 企画課 |
| ③マイナポータルを活用した電子申請件数 | 件 | 53 (30年度) | 23,017 | 1,343 | | | | 情報システム課 |
| ④職員自己啓発助成件数 | 件 | 25 (30年度) | 26 | 19 | | | | 職員課 |
| ⑤年次有給休暇の年間平均取得日数 | 日 | 15.5 (30年度) | 15.0 | 15.6 | | | | 職員課 |
| ⑥男性職員の育児休業取得率 | % | 4.7 (30年度) | 35.7 | 36.2 | | | | 職員課 |
| ⑦自主企画調査実施人数 | 人 | 149 (30年度) | 未実施 | 未実施 | | | | 企画課 |

| | |
|----|---|
| 分析 | ①事務事業改善方向は、「新規」が32(前年度比6増)、「レベルアップ」が59(前年度比7増)、「見直し」が11(前年度比5減)、「廃止」が24(前年度比14増)となっている。 |
| | ②平成28年度以降年々減少し、4年度は前年度に比べ36人減の2,647人となっている。 |
| | ③2年度と比較すると、大幅に減少しているように見えるが、件数の多くは特別定額給付金の申請(22,337件)であり、それ以外の申請(2年度:680件)については2倍近くの実績となっている。 |
| | ④3年度は2年度と比べ減少した。このため、周知方法に工夫を施し利用率向上に努める。 |
| | ⑤「職員のしごと生活応援プラン」の周知の取り組みにより、2年度と比べ微増となったが、同プランに掲げる目標値である18日からは下回っている状況。引き続き、職員の休暇取得促進に向け取り組む。 |
| | ⑥「職員のしごと生活応援プラン」の周知の取り組みにより、着実に向上している。 |
| | ⑦新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、前年度に引き続き、実施を見合わせた。(元年度:137人) |

(3)施策コストの状況

| 種別 | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 |
|---------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| トータルコスト | 11,802,738千円 | 12,593,590千円 | 12,711,540千円 | 12,909,501千円 |
| 事業費 | 7,821,817千円 | 9,161,310千円 | 8,947,180千円 | 9,093,382千円 |
| 人件費 | 3,980,921千円 | 3,432,280千円 | 3,764,360千円 | 3,816,119千円 |

(4)一次評価(主管部長による評価)

| | |
|--------|--|
| 総評 | <ul style="list-style-type: none"> ◆新型コロナウイルス感染症の影響を受けてはいるものの、区の取り組みは概ね順調に推移している。 ◆マイナポータルを活用した電子申請件数は、マイナンバーカード交付枚数の増加やびったりサービスの認知度向上により、徐々に増加している。 |
| 今後の方向性 | <ul style="list-style-type: none"> ◆新規や見直し事業について、施設計画が占める割合も多いことから、公共施設等の計画的な維持管理・更新等を推進するための基本方針である「江東区公共施設等総合管理計画」について、4年度末の改訂に向けた検討を進める。 ◆新型コロナウイルス感染症の区民生活や区財政への影響を見極め、ICTの利活用等により業務改善・事務の効率化・区民サービスの向上に努める。 ◆マイナンバーカードを所持している区民へのマイナポータルサイト利用促進とオンライン上で各種申請や手続きを行える環境整備を推進し、電子申請件数の増加を図っていく。 ◆「職員のしごと生活応援プラン」に基づく取り組みを着実に進めていく。 |

2 取組の分析

| | | | | | |
|---|-------------|-------------|---|-------------|-------------|
| 取組方針1 | 効率的な区政運営の推進 | 主管部長(課) | 政策経営部長(企画課) | | |
| | | 関係部長(課) | 総務部長(総務課、職員課、経理課、営繕課)、地域振興部長(地域振興課)、区民部長(区民課、豊洲特別出張所)、都市整備部長(建築課、建築調整課、住宅課)、土木部長(管理課)、教育委員会事務局次長(庶務課、学校施設課、学務課) | | |
| 住民に身近な基礎自治体として真に行うべき業務を明確にするため、外部評価への区民参画など客観性を担保した行政評価を活用し、施策及び事務事業の不断の見直しに取り組みます。その上で、社会情勢や区民ニーズに的確に対応した新規事業を実施していくとともに、新たな「行財政改革計画」に基づき業務委託や指定管理者制度、PPP・PFI的手法を積極的に活用し、財政負担の軽減と区民サービスの向上を図ります。さらに、「定員適正化計画」に基づき職員定数の適正化を図りつつ、機動的な組織体制を整備します。 | | | | | |
| (1)取組コストの状況 | | | | | |
| 種別 | | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 |
| トータルコスト | | 6,210,922千円 | 7,977,131千円 | 6,132,441千円 | 6,613,796千円 |
| 事業費 | | 3,075,838千円 | 5,273,513千円 | 3,173,551千円 | 3,847,340千円 |
| 人件費 | | 3,135,084千円 | 2,703,618千円 | 2,958,890千円 | 2,766,456千円 |
| (2)成果と課題 | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ◆「行政評価システム」による施策評価・事務事業評価の結果を踏まえ、「江東区長期計画」及び各事務事業の見直しを行うなど、可能な限り予算へ反映するよう努めた。 ◆外部評価委員会については、オンライン方式と対面方式を併用し開催するなど、コロナ禍においても、区、区民、評価委員による建設的な議論ができる体制づくりに取り組んだ。 ◆「江東区行財政改革計画」に基づき東陽福祉会館及び辰巳第二保育園で新たに指定管理者制度を導入するとともに、保育所の調理や学校警備、学校・幼稚園用務、きつずクラブの業務委託を積極的に進め、財政負担の軽減と区民サービスの向上を図った。 | | | | | |

| | | | | | |
|--|-----------|-------------|-----------------|-------------|-------------|
| 取組方針2 | ICT利活用の推進 | 主管部長(課) | 政策経営部長(情報システム課) | | |
| | | 関係部長(課) | | | |
| 労働力不足による職員数の減少など将来的に懸念される厳しい環境下においても持続可能な行政サービスが提供できるよう、「江東区情報化推進プラン」の下、情報システム部門の情報政策機能の強化を図りつつ、RPAやAIなどのICTを活用し定型業務の自動化や事務作業の効率化を進め、職員は企画立案業務など職員でなければならない業務に注力していきます。 | | | | | |
| (1)取組コストの状況 | | | | | |
| 種別 | | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 |
| トータルコスト | | 3,753,272千円 | 3,152,799千円 | 4,918,008千円 | 4,499,133千円 |
| 事業費 | | 3,558,043千円 | 2,984,916千円 | 4,748,070千円 | 4,292,519千円 |
| 人件費 | | 195,229千円 | 167,883千円 | 169,938千円 | 206,614千円 |
| (2)成果と課題 | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ◆「江東区情報化推進プラン」の方針に基づき3年度については、オンライン手続メニューの拡充、RPA適用業務の追加、統合型GISの構築、庁内LAN環境の無線化などICTの業務への活用を行った。 ◆4年度以降についても業務改善や事務の効率化、区民サービスの向上の視点からICTの利活用の検討を行い、早期に実現可能で高い効果を見込める業務を対象とした具体的な取り組みを進めていく必要がある。 | | | | | |

| | | | | | |
|--|-----------|-------------|-------------------|-------------|-------------|
| 取組方針3 | 窓口サービスの向上 | 主管部長(課) | 政策経営部長(企画課) | | |
| | | 関係部長(課) | 区民部長(区民課、豊洲特別出張所) | | |
| 区民サービスの基本である窓口サービスでの区民満足度向上を図るため、民間委託の一層の推進や窓口サービスの質の向上に全庁的に取り組みます。また、行政手続の簡略化・電子化等、行政サービスの一層の向上に努めていきます。 | | | | | |
| (1)取組コストの状況 | | | | | |
| 種別 | | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 |
| トータルコスト | | 1,689,958千円 | 1,350,887千円 | 1,410,999千円 | 1,576,309千円 |
| 事業費 | | 1,116,726千円 | 856,719千円 | 854,438千円 | 819,321千円 |
| 人件費 | | 573,232千円 | 494,168千円 | 556,561千円 | 756,988千円 |
| (2)成果と課題 | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ◆新型コロナウイルス感染拡大防止、窓口混雑緩和の観点から、郵送による手続きを促進するため、電話で問い合わせがあった方に対し申請書を自宅に送付した。これにより、従前ホームページからのダウンロードが困難であった方でも来庁せず郵送で申請できるようになった。 ◆ID付個人番号カード交付申請書の発行依頼について、電子申請対応可とすることで、利便性の向上に努めた。 | | | | | |

| | | | | |
|---|-----------------|----------|---------------------------|-----------|
| 取組方針4 | 公有財産の適切な管理と有効活用 | 主管部長(課) | 政策経営部長(企画課) | |
| | | 関係部長(課) | 総務部長(経理課、営繕課)、福祉部長(長寿応援課) | |
| <p>将来の人口動向や施設需要を見据え、「江東区公共施設等総合管理計画」等に基づき区有施設の維持管理・更新・長寿命化・統廃合などを総合的かつ計画的に行い、財政負担の軽減・平準化と施設の最適な配置を実現します。また、新たな行政需要に対応した施設整備を実現するため、区有地・区有施設の有効活用を図るとともに、民間活力の活用などあらゆる手法を検討しながら区民ニーズに合った施設整備を進めます。</p> | | | | |
| (1)取組コストの状況 | | | | |
| 種別 | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 |
| トータルコスト | 49,874千円 | 40,155千円 | 158,193千円 | 115,911千円 |
| 事業費 | 17,709千円 | 12,422千円 | 123,206千円 | 77,801千円 |
| 人件費 | 32,165千円 | 27,733千円 | 34,987千円 | 38,110千円 |
| (2)成果と課題 | | | | |
| <p>◆新型コロナウイルス感染症の区財政に及ぼす影響を踏まえ、「江東区長期計画」に掲げる「施設整備・改修計画」について、2年度に見直しを行ったが、感染者数が落ち着きを見せたことから、引き続き感染症の状況を注視しつつ、再度計画化に向け検討を進める。</p> <p>◆人口の増加や、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会後の社会情勢等にも注視しながら、引き続き必要な公共施設の整備や既存施設の改修を進める必要がある。</p> <p>◆4年度は、「江東区公共施設等総合管理計画」改訂に向け、社会環境の変化等を踏まえた施設ごとの現状・将来分析を実施し、施設類型毎の課題と方向性を整理する。</p> | | | | |

| | | | | |
|--|----------|----------|-------------------|-----------|
| 取組方針5 | 職員の育成 | 主管部長(課) | 総務部長(職員課) | |
| | | 関係部長(課) | 政策経営部長(企画課、広報広聴課) | |
| <p>「江東区人材育成基本方針」に基づく計画的な研修の実施や、職員による自主的な調査・研究の促進、職員の国や他の地方公共団体等への派遣により、広い視野と「意欲・スピード・思いやり」を持って新たな行政課題を解決できる職員を育成するとともに、公務員としての倫理意識の徹底を図ります。また、働き方改革については、フレックスタイムの導入やペーパーレス会議などの取り組みを進め、併せて長時間労働の是正を図り、職員が健康で能力を発揮できる組織づくりを進めます。</p> | | | | |
| (1)取組コストの状況 | | | | |
| 種別 | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 |
| トータルコスト | 98,712千円 | 72,618千円 | 91,899千円 | 104,352千円 |
| 事業費 | 53,501千円 | 33,740千円 | 47,915千円 | 56,401千円 |
| 人件費 | 45,211千円 | 38,878千円 | 43,984千円 | 47,951千円 |
| (2)成果と課題 | | | | |
| <p>◆「江東区人材育成基本方針」に基づき、職場におけるOJTや自己啓発の機会の提供など、職員の能力開発を推進するとともに、専門的な人材や多様な人材の確保・育成策について検討を進めていく。</p> <p>◆3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、職員の自主企画調査・研究活動や海外派遣の実施を見合わせた。</p> | | | | |

3 外部評価委員会による評価

| | | | |
|------------------------------------|----|----|---|
| (1)取組方針の評価 | | | |
| ①成果向上のための課題把握、取り組み状況は適切であるか | | | |
| 取組方針 | 委員 | 評価 | 評価の理由 |
| 1 | エ | A | 「行政評価システム」に基づき計画・取り組みの見直しを行うとともに、コロナ禍においても外部評価モニター、外部評価委員会による外部評価を実施し、PDCAを回している。行財政改革においては、業務委託、指定管理者制度等を活用して区民サービスの向上を図っている。今後は業務委託、指定管理を推進し、一層の効率化を進めることが求められる。 |
| | オ | A | 施策の行政評価システムが機能しており、PDCAサイクルの運用が適切に行われ、予算への反映がなされている。また、民間でできることは民間へという方向性のもと、今後も指定管理への移行等を検討していく取り組みは適切であると思う。しかし、指定管理に出せば終わりではなく指定管理者のサービスの質、指定管理料の適正性などを厳しく管理していくことが必要となる。指定管理者の管理については各所管課に委ねられており、全庁的に適切な管理が行われる方策が必要である。 |
| | カ | A | 基本構想や長期計画の策定とそれに基づく体系的な区政運営、またそれを実行するための行財政改革計画と実施など、もっとも基幹的な部分での区政の運営についてははっきりしていると評価できる。 |

| 取組方針 | 委員 | 評価 | 評価の理由 |
|------|----|----|--|
| 2 | エ | B | ICTの利活用については、コロナ禍を受けて対応せざるをえなかった一面があり、結果として促進されたものと考えられる。リモートワークなどについては、導入に向けて一層の取り組みが求められる。今後は、AIの導入による事務効率の向上、DX戦略による業務の転換・見直しなどを検討し、関連する取り組みを積極的に進める必要がある。 |
| | オ | A | ICTの利活用は、今後の区政運営に欠くことができず、情報システム課の取り組みの重要性は増す一方である。その中で、情報化推進プランを着実に進めていることは評価したい。しかし、電子申請に対する取り組みは、電子申請件数の目標設定がなく評価指標としては適切ではない。電子申請割合の目標値を設定し、より効果が見込まれる申請について電子申請への誘導を行う必要があると思われる。また、自治体の情報セキュリティ面での問題が話題になっており、委託先も含めセキュリティに問題がないか今一度検証をお願いしたい。 |
| | カ | A | 統合型のGISや庁内LANの無線化など、必要となるインフラの整備を着実にやっている。 |
| 3 | エ | A | 通常の窓口サービスについて、満足度向上に向けた取り組みを行うことは適切であり、その後の継続的な対応が当然に求められる。今後は、窓口に来なくても手続きができるよう電子化を進める、窓口対応の時間を短くするために手続を簡略化する、といった取り組みを積極的に進めていくことが重要である。 |
| | オ | B | 窓口サービスについて、「デジタル化推進等が求められている」という認識について課題把握は適切であり、コロナ禍においてより一層の推進が求められている。しかし、コロナ禍が2年以上続いている現在において、これまでの取り組み状況として押印の見直し、キャッシュレス決済、自動釣銭機の導入のみが記載されており、具体的な取り組みが始まっているようには思えなかった。デジタル化推進による窓口サービスの向上に向けた取り組みを早急に展開していただきたい。 |
| | カ | A | コロナ禍における必要な区民サービスについては着実に取り組みを行っている。 |
| 4 | エ | A | 公有財産については、総合管理計画に基づき維持・管理がなされていると考えられる。今後は、社会状況の変化に対応して、総合管理計画の見直しを適切に行うことが求められる。また、維持・管理では、業務委託、指定管理の促進など、行政サービスの多様化、低コスト化を図ることも検討されなければならない。オリンピック・パラリンピック関連施設については、維持・管理は当然ながら、有効活用については多目的な視点から検討することが必要である。 |
| | オ | A | 課題把握、取り組みは概ね適切と判断したが、道路、橋梁、施設などの老朽化に伴い、今後どのように維持管理、更新、修繕等を行っていくかは、非常に重要な問題であり区の財政にも大きな影響を及ぼすと思われる。計画的な実施が必要であり、コロナ禍の影響も踏まえた管理計画の見直しを早急に変更する必要がある。また、区有施設の有効利用という点においては、利用率の低い施設については利用率を高める取り組みや見直しの検討を継続的に行っていただきたい。 |
| | カ | A | 膨大な数の公有財産について、計画に基づき全体的に計画的にマネジメントを行っている点が評価できる。 |
| 5 | エ | A | 職員の育成については、人材育成基本方針に基づき研修等が実施されているが、中・長期的な組織（職員）構成を見据えて人材育成計画を策定し、関連する取り組みを検討することが必要である。研修については、社会状況の変化などに応じて、多様なメニューを展開するとともに、今回のコロナ禍のような状況を想定して、オンライン方式、オンデマンド方式による実施形態を一般化するなど、柔軟な対応を取ることが求められる。 |
| | オ | B | 組織において人材の育成は非常に重要であり、新たな行政課題を解決できる職員の育成、倫理意識の徹底、働き方改革に取り組んでいることは評価できる。しかし、「職員のしごと生活応援プラン」の対象は江東区で働くすべての職員とされているにもかかわらず、管理職を対象外として超過勤務時間を把握していることについては改善が必要である。働き方改革、女性活躍については、生活応援プランに基づき推進しているが、目標に向けた更なる取り組みが必要である。 |
| | カ | A | 「人材育成基本方針」を策定し、基本的には、それに基づきながら体系的に人事政策を進めているものと評価できる。キャリアデザインを職員に示し、また職員提案制度を実施するなど、モチベーションの向上にも努めている。 |

| (2)施策の評価 | | |
|---|----|--|
| ①区民ニーズ・社会状況の変化を的確に捉えた取り組みを展開しているか | | |
| 委員 | 評価 | 評価の理由 |
| エ | A | 区民調査等を通じて区民ニーズの把握に努めるほか、社会状況の変化に即した取り組みを検討し、実行している点で、一定の評価を付与することができる。今後の課題は、取り組みにおけるスピード感、区民の満足感の獲得に向けて、どのように取り組みを推進するかである。 |
| オ | A | 区民ニーズが多様化・複雑化する中で、より一層の区民サービスの向上が必要となるが、事業の見直し、ICTの利活用など、区民サービスの向上に努めている。しかし、コロナ禍において取り組みのスピード感も必要とされており、窓口サービスのデジタル推進、電子申請などスピード感を意識した取り組みが必要である。また、働き方改革、女性活躍推進が社会的に話題になって久しいが、行政が先頭に立って進めていくべきものであり、より一層の取り組みを期待したい。 |
| カ | B | 技術職員の確保と育成についてヒアリングの場で「確保は問題なく、課題は育成」とのお返事であったが、「人材育成基本方針」の「採用試験受験者数の変化」には「特に民間との競合が激しい技術職の倍率の低下が著しく」とも記されており、将来を見据えた場合、人材確保はさらに厳しくなると考える。採用の仕組みや運営はすぐには変えられないため、何らかの対策を今から検討する必要があるのではないかと。 |
| ②計画推進の視点(協働・SDGs・ICT)を踏まえ、今後の方向性は妥当か | | |
| 委員 | 評価 | 評価の理由 |
| エ | B | 行政サービスの効率化・向上という点からは、妥当な取り組みが展開されていると考えられる。これまでも協働、SDGs、ICTなどの視点が列挙されてきたが、官民の事務分配、住み続けられるまちづくり、情報化においては、積極的に推進しているとは評価しづらいところがある。実現に至るには難しい部分が多いが、その重要性に応じて一層の注力を期待したい。 |
| オ | A | 今後の方向性としての、ICTの利活用等による業務改善・事務の効率化・区民サービスの向上は、重要視すべき取り組みであり、よりスピード感をもって推し進めていただきたい。電子申請は、事務の効率化、サービスの向上につながる申請についてまずは周知を徹底し、申請件数の増加を図っていただきたい。また、「職員のしごと生活応援プラン」に基づく働き方改革、女性活躍推進も今後の方向性として非常に重要と思われ、目標が達成されるよう、職場の業務改善、意識改革など積極的な取り組みをお願いしたい。 |
| カ | B | 民間企業は効率化や防災対応強化のためにBIM/CIMの導入やドローンの活用を始めており、国もそれを積極的に後押ししている。各自治体の側も近い将来発注を行うにあたって対応していくことが迫られる。またテレワークやリモート会議などについては、席上で述べたとおり「社会的な要請」はすでにあり、多くの企業においても推進を検討している。窓口業務などによる困難性も承知はしているが、部分的にでも実施している自治体もある。さらに積極的に検討していくことは必要ではないかと。 |
| ③施策の総合評価 | | |
| 委員 | 評価 | 評価の理由 |
| エ | A | 長期計画の立案、施策の検討、取り組みの実施という一連の過程のもとで、実効性の高い行政サービスが、諸所展開され、評価できる取り組みも多く認められる。効率的な区政運営は重要な課題であるが、一方には、区民の生命・身体・財産の保護といった行政の責務も存在する。両者を衡量したうえで、最適な取り組みを検討・実施し、持続可能な区政につなげていくことが期待される。 |
| オ | A | やや不十分であると評価した取組方針もあるが、施策全体としては概ね良好であると判断した。情報システム関係、区有施設管理関係は、今後も多額の予算を費やすものであり、計画的、効率的な運営が欠かせない。情報システムは導入を進めれば事務作業の効率化、区民サービスの向上につながるものと思われるが、コスト管理(導入、保守管理等)やセキュリティ管理が非常に重要となる。区有施設管理は、老朽化した施設をいかに予算を平準化した形で維持、更新していくかが大きな課題となる。区の未来に向けて、着実な取り組みをお願いしたい。 |
| カ | A | 総合的には、これまで進めてこられたことについては、高く評価できるものとする。但し、将来を見据えて、常に新たな認識を持ちながら、区民サービスと福祉の向上のために、組織や職員の強化を、様々な視点に立って積極的に進めていかれることを希望する。 |
| その他 | | |
| 他の外部評価委員から指摘があったが、他の施策については「目標値」があり、それに対する「達成率」がある程度わかるようになってきている一方、この「施策の実現に向けて」ではそれがわからない。目標値を設定しづらい点も理解するが、客観的な評価のためには、工夫が必要であると私も思う。例えば、職員は増やせばよいというものではないし、減らせばよいというものではない。だからこそ「人材育成」の内容は組織運営において核心的な部分であり、それに関する実際の取組について、もっとうかがってみたかった。正直説明不足であると感じた。 | | |

《参考》 外部評価モニターの評価

| S | A | B | C | 無回答 | 計 |
|----|----|----|----|-----|-----|
| 2人 | 8人 | 1人 | 0人 | 1人 | 12人 |

4 二次評価《区の最終評価》

※外部評価結果を反映した評価について太字で表記してあります。

| | |
|------------------|--|
| <p>総評</p> | <p>目標達成に向けた現状・取組状況については順調に推移しており、施策の進捗状況は概ね順調であると言える。 今後も取組目標の実現に向け、下記について着実に取り組む必要がある。</p> |
| <p>実現に向けた取組み</p> | <ul style="list-style-type: none"> ◆新型コロナウイルス感染症の影響が続く中でも、効率的な行政運営と質の高い行政サービスを提供するため、引き続きICTの積極的な利活用を推進していく。 ◆公共施設の維持管理・更新にあたっては、「江東区公共施設等総合管理計画」の改訂を進めるとともに、人口動態やコロナ禍における原油価格・物価高騰等の社会環境の変化、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催後のまちづくりによる区財政への影響も注視しながら、引き続き区民ニーズに合った施設整備の手法を検討する。 ◆マイナンバーカードの普及促進に向けた取り組みを着実に進めるとともに、多様化・複雑化する区民ニーズを的確に捉え、窓口サービスのデジタル化などICTの活用を推進し、より丁寧で分かりやすい、区民の立場に立ったサービスの提供に努める。 ◆コロナ禍のような状況を想定し、研修のオンライン化・オンデマンド化など、ICTも活用しながら、引き続き「江東区人材育成基本方針」及び「職員のしごと生活応援プラン」に基づく働き方改革を進める。 |

| | | | |
|-----------------------|----------------|---------|---|
| 計画の実現に向けて 3 | 自主・自律的な区政運営の推進 | 主管部長(課) | 政策経営部長(企画課) |
| | | 関係部長(課) | 政策経営部長(財政課)、総務部長(総務課、職員課)、区民部長(課税課、納税課)、福祉部長(介護保険課)、生活支援部長(医療保険課)、会計管理室長(会計管理室)、選挙管理委員会事務局長(選挙管理委員会事務局)、監査事務局長(監査事務局)、区議会事務局長(区議会事務局) |

1 施策の分析

(1)取組目標

区政を取り巻く状況の変化に柔軟に対応しつつ、確固たる財政基盤を基にして、自律した区政運営を展開していきます。

(2)現状・取組状況

| 項目 | 単位 | 現状値 (元年度) | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 項目担当課 |
|---|-----|--|------------------------------|------------------------------|-----|-----|-----|-----------------------|
| ①経常収支比率 | % | 77.5 (30年度) | 79.1 | 76.5 | | | | 財政課 |
| ②公債費負担比率 | % | 1.5 (30年度) | 1.6 | 1.4 | | | | 財政課 |
| ③基金残高と起債残高との差引き額 | 百万円 | 93,242 (30年度) | 118,436 | 131,550 | | | | 財政課 |
| ④収納率(現年度分) 特別区民税 国民健康保険料 介護保険料 後期高齢者医療制度保険料 | % | 99.3 87.2 98.3 98.6 (30年度) | 99.3 89.2 98.6 98.9 | 99.4 91.5 98.7 99.0 | | | | 納税課 医療保険課 介護保険課 |
| ⑤交流・連携している自治体数 | 自治体 | 60 (30年度) | 63 | 63 | | | | 企画課 |

| | |
|----|---|
| 分析 | <p>①3年度決算において、経常収支比率は76.5%となり、8年連続で適正水準(70~80%)の範囲内となった。</p> <p>②3年度の公債費負担比率は1.4%となった。施設整備にあたっては、世代間の負担公平を図っていくため、適債事業には起債を活用していく。</p> <p>③3年度の基金残高と起債残高の差引き額は131,550百万円となった。今後の行政需要の財源とするため、都区財政調整交付金の臨時的算定分を積立てたほか、財政調整基金の繰入れを抑制した結果、基金残高は131億円の増となった。</p> <p>④特別区民税については、納期内納税の推進、滞納の早期解決、適正な滞納処分を基本方針に、滞納整理の早期着手、収納機会の拡大を図り、収納率は直近5年間、高水準を維持している。</p> <p>④国民健康保険料については、保険料率の上昇及び国民健康保険から被用者保険への加入移行により、安定して所得のある世帯が減少しており、収納環境は厳しい状況が続いているが、適正な滞納整理を推進する体制づくり(資産調査補助業務委託等)を実施し、業務改善に取り組んだ結果、収納率は増加傾向にある。</p> <p>④介護保険料については、3年度に3年に一度の保険料改定を行なった。電子マネー決済やクレジット払いなど、収納機会の拡大に取り組むだけでなく、口座振替勧奨、特別徴収への切り替えおよび未納世帯への納付勧奨の早期着手などにより、直近5年間の収納率は微増傾向にある。</p> <p>④後期高齢者医療制度保険料については、被保険者数が増加しているが、特別徴収の安定的な維持及び口座振替の推奨促進の取り組み継続により、収納率は維持している。</p> <p>⑤交流・連携自治体数は、新型コロナウイルス感染症の影響により、交流事業が中止されるなど、指標の向上につなげにくい状況である。</p> |
| | |

(3)施策コストの状況

| 種別 | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 |
|---------|-------------|--------------|-------------|-------------|
| トータルコスト | 8,537,095千円 | 16,409,742千円 | 7,733,301千円 | 7,239,155千円 |
| 事業費 | 6,901,842千円 | 15,002,059千円 | 5,999,318千円 | 5,620,152千円 |
| 人件費 | 1,635,253千円 | 1,407,683千円 | 1,733,983千円 | 1,619,003千円 |

(4)一次評価《主管部長による評価》

| | |
|--------|---|
| 総評 | <p>◆新型コロナウイルス感染症により不透明な経済情勢であったが、計画事業の見直しや、特別区民税、国民健康保険料等の収納機会の拡大策等を講じたことにより、健全な財政基盤を維持した。</p> <p>◆基金残高は増加したものの、新型コロナウイルス感染症対策を含む新たな行政需要への対応や今後の公共施設等の改修・改築需要などを踏まえると、厳しい財政状況であると認識している。引き続き安定的・継続的に区民サービスを提供できる持続可能な財政運営に努めていく必要がある。</p> |
| 今後の方向性 | <p>◆歳出面では、保育所関連経費の増など、扶助費は年々増加している一方で、歳入面では、新型コロナウイルス感染症等による景気変動や税源偏在是正措置、ふるさと納税による減収などに対し、影響を受けやすい歳入環境にある。そのため、更なる歳入確保や行財政改革の一層の推進を図っていく必要がある。</p> |

2 取組の分析

| | | | | |
|---|---------------|-------------|-------------------------|-------------|
| 取組方針1 | 財源の確保と財政基盤の強化 | 主管部長(課) | 政策経営部長(財政課) | |
| | | 関係部長(課) | 総務部長(総務課)、区民部長(課税課、納税課) | |
| <p>徹底した歳出削減の推進や既存事業の不断の見直しなどを図るとともに、スマートフォンやICカードなどを活用したキャッシュレス決済の取り組みによる特別区税等の収納率の維持・向上、私債権等の適正管理に組み込みます。また、新公会計制度を活用した使用料の見直しを図り、受益と負担の公平性をより一層確保していきます。さらに、広告事業をはじめとした歳入確保の更なる拡充など、新たな財源確保に取り組めます。</p> | | | | |
| (1)取組コストの状況 | | | | |
| 種別 | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 |
| トータルコスト | 1,562,999千円 | 1,360,243千円 | 1,678,904千円 | 1,792,154千円 |
| 事業費 | 490,153千円 | 436,433千円 | 490,932千円 | 508,331千円 |
| 人件費 | 1,072,846千円 | 923,810千円 | 1,187,972千円 | 1,283,823千円 |
| (2)成果と課題 | | | | |
| <p>◆特別区民税の収納については、スマートフォンアプリである「LINE Pay」(令和2年5月導入)、「Pay Pay」(令和3年5月導入)、「au PAY」「d払い」「J-Coin」(令和4年5月導入)を活用した収納方法を導入している。引き続き区民の多様なニーズや社会変化を踏まえた取り組みについて、検討を行っていく。</p> <p>◆国民健康保険料、介護保険料、後期高齢者医療制度保険料については、新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した世帯や被保険者等に保険料の減額または免除を実施した。</p> <p>◆元年度の使用料等改定検討において、維持管理コストと最大徴収使用料の乖離が拡大傾向にあったことから、受益者負担の公平性の観点より2年10月から対象施設の使用料等を20%引き上げた。受益者負担のあり方については引き続き検討を行っていく。なお、新型コロナウイルス感染症による施設の利用制限の状況等を総合的に勘案し、改定前の料金への据置き対応を特定の措置として2年10月以降実施しており、4年9月末まで延長を行っている。</p> <p>◆3年度は歳入確保(歳出削減含む)を11件実施したほか、新たにふるさと納税制度を活用したクラウドファンディングを1件開始し、15,293千円の財政効果となった。新たな歳入確保策の拡充について、引き続き検討を行っていく。</p> | | | | |

| | | | | |
|---|------------------|--------------|---------------|-------------|
| 取組方針2 | 持続可能で安定的な財政運営の推進 | 主管部長(課) | 政策経営部長(財政課) | |
| | | 関係部長(課) | 会計管理室長(会計管理室) | |
| <p>人口増加やその先の人口減少局面の到来、超高齢社会、景気動向など社会経済動向が変化する中でも持続可能で安定的な財政運営を行うため、基金や起債をバランスよく活用していきます。また、今後の公共施設の老朽化への対応や社会状況の変化に即し、積立手法や活用方法など、より計画的な運用を行うとともに、地下鉄8号線整備基金のより一層の積立のほか、庁舎建替え基金の新設、類似の基金の統合・廃止を行っていきます。</p> | | | | |
| (1)取組コストの状況 | | | | |
| 種別 | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 |
| トータルコスト | 5,145,516千円 | 13,457,508千円 | 4,503,506千円 | 4,078,690千円 |
| 事業費 | 5,138,324千円 | 13,451,324千円 | 4,496,509千円 | 4,071,804千円 |
| 人件費 | 7,192千円 | 6,184千円 | 6,997千円 | 6,886千円 |
| (2)成果と課題 | | | | |
| <p>◆コロナ禍の影響による今後の歳入環境悪化を懸念して、3年度財政計画では、主要ハード事業を含めた事業費の見直しにより、財源確保を図った。</p> <p>◆施設の老朽化によるハード事業への財源としては、引き続き、公共施設建設基金及び起債を積極的に活用する方針とした。</p> <p>◆庁舎建替え基金は、建替えの方向性が定まった後、設置の予定であるが、既存基金の統合・廃止を併せて検討していく必要がある。</p> <p>◆見送りを行っている施設の改修等の再計画化時期、規模、対象については、引き続き財政状況を注視しつつ、検討を行っていく。</p> | | | | |

| | | | | |
|---|-------------|----------|-------------------------|----------|
| 取組方針3 | 財政運営の透明性の確保 | 主管部長(課) | 政策経営部長(財政課) | |
| | | 関係部長(課) | 総務部長(職員課)、監査事務局長(監査事務局) | |
| <p>中長期にわたる財政見直しや財政計画を作成・公表するとともに、予算・決算や新公会計制度を活用した区民に分かりやすい財政情報を発信し、財政運営の透明性を確保します。</p> | | | | |
| (1)取組コストの状況 | | | | |
| 種別 | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 |
| トータルコスト | 85,869千円 | 74,260千円 | 83,859千円 | 86,839千円 |
| 事業費 | 24,892千円 | 21,580千円 | 24,606千円 | 24,554千円 |
| 人件費 | 60,977千円 | 52,680千円 | 59,253千円 | 62,285千円 |
| (2)成果と課題 | | | | |
| <p>◆4年度当初予算編成と併せ、元年度に作成した財政計画の改定を行った。</p> <p>◆コロナ禍における歳入環境の悪化を懸念した財政計画としているが、状況が刻一刻と変化していることから、最新の動向を注視していく必要がある。</p> | | | | |

| | | | | | |
|---|---------|-------------|---|-------------|-------------|
| 取組方針4 | 地方分権の推進 | 主管部長(課) | 政策経営部長(企画課) | | |
| | | 関係部長(課) | 総務部長(総務課)、選挙管理委員会事務局長(選挙管理委員会事務局)、区議会事務局長(区議会事務局) | | |
| <p>都区の役割分担の明確化を進め、権限や財源の移譲を進めます。また、基礎自治体に求められる役割を踏まえつつ、社会課題の解決に資する江東区独自の施策を展開していきます。さらに、大都市部と地方都市との共存共栄を図り、相互の地域課題の解決を図っていくため、特別区全国連携プロジェクトを通じて広域的な自治体連携を推進します。</p> | | | | | |
| (1)取組コストの状況 | | | | | |
| 種別 | | 3年度予算 | 3年度決算 | 4年度予算 | 5年度予算 |
| トータルコスト | | 1,742,711千円 | 1,517,731千円 | 1,467,032千円 | 1,281,472千円 |
| 事業費 | | 1,248,473千円 | 1,092,722千円 | 987,271千円 | 1,015,463千円 |
| 人件費 | | 494,238千円 | 425,009千円 | 479,761千円 | 266,009千円 |
| (2)成果と課題 | | | | | |
| <p>◆都区の役割分担については、特別区長会として引き続き都に対し、都区のあり方検討委員会の再開を要望していく。 ◆他自治体との連携については、災害協定のほかは区主催イベントへの出展が主であり、地域課題の解決に向け、より多様な取り組みを検討していく必要がある。</p> | | | | | |

3 外部評価委員会による評価

| |
|-----------------|
| (令和5年度外部評価対象施策) |
|-----------------|

4 二次評価《区の最終評価》

| | |
|-----------|---|
| 総評 | <p>目標達成に向けた現状・取組状況については順調に推移しており、施策の進捗状況は概ね順調であると言える。 今後も取組目標の実現に向け、下記について着実に取り組む必要がある。</p> |
| 実現に向けた取組み | <ul style="list-style-type: none"> ◆新型コロナウイルス感染症感染拡大、及びコロナ禍における原油価格・物価高騰の区財政への影響を精査し、事業の見直しや歳入確保、基金・起債の活用等により、引き続き安定的な財政運営を進める。 ◆財政状況を注視しつつ、新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により見送りとしている公共施設の改修等の再計画について検討する。 ◆ふるさと納税による区財政への影響について精査するとともに、3年度より開始したふるさと納税制度を活用したクラウドファンディングの実施状況を分析・評価した上で、より効果的な事業展開を検討する。 ◆地方分権改革や都区制度改革の動向等を注視し、区の役割に応じた施策を検討する。 |

3. 事務事業評価

施策別事務事業評価結果一覧の見方

全ての事務事業について、コスト(予算額)と行政評価結果(改善方向、改善の視点)を記載しています。行政評価システムの概要は、86、87ページをご覧ください。

(例)

※◆は主要ハード、♥は主要ソフト事業を表す

| 施策の大綱 | 基本施策 | 施策 | 取組方針 | 事務事業名称 | 5年度 予算額 (千円) | 4年度 予算額 (千円) | 前年比 増減 | 改善方向 | 改善の視点 | | |
|-------|------|----|------|----------------------------------|--------------------|--------------------|-----------|------------|-----------|---------|---------|
| | | | | | | | | | 目的 妥当性 | 有効 性 | 効率 性 |
| | | | | 01水と緑豊かな地球環境にやさしいまち | 12,718,906 | 10,145,628 | 25.4% | | | | |
| | | | | 01水辺と緑に彩られた魅力あるまちの形成 | 4,794,035 | 3,302,653 | 45.2% | | | | |
| | | | | 01みどりの中の都市「CITY IN THE GREEN」の実現 | 4,794,035 | 3,302,653 | 45.2% | | | | |
| | | | | 0101みんなでつくる水辺と緑 | 59,967 | 86,625 | △ 30.8% | | | | |
| | | | | 1 荒川クリーンエイド事業 | 54 | 54 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | | 2 苗圃及び区民農園維持管理事業 | 27,713 | 27,340 | 1.4% | 維持 | — | — | — |
| | | | | 3 自然とのつきあい事業 | 5,299 | 5,299 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | | 4 和船運行事業 | 3,103 | 2,548 | 21.8% | 維持 | — | — | — |
| | | | | 5 みどりのボランティア活動支援事業 | 11,410 | 9,421 | 21.1% | レベルアップ | ○ | ○ | — |
| | | | | ♥ 6 CITY IN THE GREEN 民間緑化推進事業 | 7,940 | 7,683 | 3.3% | 維持 | — | — | — |
| | | | | 7 みどりのまちなみづくり事業 | 3,734 | 3,695 | 1.1% | 維持 | — | — | — |
| | | | | 8 みどりの基本計画進行管理事業 | 714 | 30,585 | △ 97.7% | 維持 | — | — | — |
| | | | | 0102水辺と緑のネットワークの形成 | 2,109,215 | 876,284 | 140.7% | | | | |
| | | | | 1 河川公園占用許可事業 | 44 | 44 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | | 2 公園等監察指導事業 | 177 | 147 | 20.4% | 維持 | — | — | — |
| | | | | ◆ 3 水辺・潮風の散歩道整備事業※1 | 200,723 | 46,452 | 332.1% | 維持 | — | — | — |
| | | | | ◆ 4 水辺・潮風の散歩道灯改修事業 | 144,605 | 141,302 | 2.3% | 維持 | — | — | — |
| | | | | 5 塩浜二丁目遊び場整備事業 | 15,055 | 0 | 皆増 | 新規 | — | — | — |
| | | | | ◆ 6 公園灯等改修事業 | 184,005 | 160,037 | 15.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | | 7 公園等管理運営官民連携事業※3 | 0 | 18,607 | 皆減 | 廃止(事務事業統合) | — | — | — |
| | | | | ◆ 8 仙台堀川公園整備事業 | 882,561 | 336,048 | 162.6% | 維持 | — | — | — |
| | | | | ◆ 9 若洲公園整備事業 | 30,504 | 0 | 皆増 | 新規 | — | — | — |

主要事業を構成する事務事業を示しています。
◆は主要ハード事業(施設事業)、♥は主要ソフト事業(非施設事業)を表します。

事業のコストを記載しています。
長期計画の施策の大綱、基本施策、施策、取組方針ごとに合計額を示しています。

改善方向を記載しています。
維持: 金額の増減にかかわらず事業内容を維持する事業
新規: 令和5年度からの新規事業
レベルアップ: 成果を向上させるために内容の充実を図る事業
見直し: コストの削減あるいは成果の減少を図る事業
廃止: 令和4年度で廃止する事業
廃止(事業終了): あらかじめ設定された事業期間が終了するため廃止する事業
廃止(事務事業統合): 他の事務事業に統合し廃止する事業
廃止(単年度): 令和4年度の単年度事業
廃止(隔年実施): 隔年実施事業のため、令和5年度は実施をしない事業

レベルアップ、見直し、廃止と評価された事業は、どのような視点で改善したかを○で示しています。
目的妥当性: 事務事業の目的・成果が取組方針の達成度向上に結びついているかという視点
有効性: 事務事業の活動量に対してそれに見合う成果が出ているかという視点
効率性: 事務事業の活動量に対してコストは適切だったか、あるいは成果を落とさずにコストを下げる方法はないかという視点

令和5年度 施策別改善方向総括表

| 施策名 | | 事務事業数計 | 維持 | 新規 | レベルアップ | 見直し | 廃止 | 廃止(*) |
|--------|--------------------------------|------------|-----------|---------|-----------|--------|--------|---------|
| 1 | みどりの中の都市「CITY IN THE GREEN」の実現 | 31 (100%) | 23 (74%) | 3 (10%) | 3 (10%) | 0 (0%) | 0 (0%) | 2 (6%) |
| 2 | 地球温暖化対策と環境保全 | 25 (100%) | 18 (72%) | 1 (4%) | 6 (24%) | 0 (0%) | 0 (0%) | 0 (0%) |
| 3 | 持続可能な資源循環型地域社会の形成 | 21 (100%) | 16 (76%) | 1 (5%) | 3 (14%) | 1 (5%) | 0 (0%) | 0 (0%) |
| 4 | 良質で多様な保育サービスの充実 | 29 (100%) | 12 (41%) | 0 (0%) | 13 (45%) | 0 (0%) | 0 (0%) | 4 (14%) |
| 5 | みんなで取り組む子育て家庭への支援 | 38 (100%) | 28 (74%) | 2 (5%) | 6 (16%) | 0 (0%) | 0 (0%) | 2 (5%) |
| 6 | 一人一人に向き合う学校教育の充実 | 38 (100%) | 30 (79%) | 0 (0%) | 8 (21%) | 0 (0%) | 0 (0%) | 0 (0%) |
| 7 | 多様なニーズに応じた教育環境の充実 | 39 (100%) | 28 (72%) | 0 (0%) | 5 (13%) | 3 (8%) | 0 (0%) | 3 (8%) |
| 8 | こどもが安全に過ごせる居場所・環境づくり | 12 (100%) | 7 (58%) | 1 (8%) | 3 (25%) | 0 (0%) | 0 (0%) | 1 (8%) |
| 9 | 次代を担う青少年の健全育成の推進 | 10 (100%) | 10 (100%) | 0 (0%) | 0 (0%) | 0 (0%) | 0 (0%) | 0 (0%) |
| 10 | 魅力的で活力ある区内産業・商店街の形成 | 27 (100%) | 20 (74%) | 0 (0%) | 7 (26%) | 0 (0%) | 0 (0%) | 0 (0%) |
| 11 | 人・地域をつなぐ地域コミュニティの活性化 | 17 (100%) | 13 (76%) | 0 (0%) | 3 (18%) | 0 (0%) | 0 (0%) | 1 (6%) |
| 12 | 多様性を認め合う(ダイバーシティ)社会の実現 | 12 (100%) | 12 (100%) | 0 (0%) | 0 (0%) | 0 (0%) | 0 (0%) | 0 (0%) |
| 13 | 生涯にわたり学習できる環境の充実 | 10 (100%) | 4 (40%) | 1 (10%) | 2 (20%) | 0 (0%) | 0 (0%) | 3 (30%) |
| 14 | スポーツを楽しめる環境の充実 | 11 (100%) | 7 (64%) | 0 (0%) | 2 (18%) | 0 (0%) | 0 (0%) | 2 (18%) |
| 15 | 文化・歴史の継承と観光振興 | 15 (100%) | 12 (80%) | 1 (7%) | 1 (7%) | 0 (0%) | 0 (0%) | 1 (7%) |
| 16 | 切れ目のない支援による母子保健の充実 | 16 (100%) | 14 (88%) | 1 (6%) | 1 (6%) | 0 (0%) | 0 (0%) | 0 (0%) |
| 17 | 健康づくりの推進と保健・医療体制の充実 | 39 (100%) | 37 (95%) | 1 (3%) | 1 (3%) | 0 (0%) | 0 (0%) | 0 (0%) |
| 18 | 感染症対策と生活衛生の確保 | 21 (100%) | 17 (81%) | 0 (0%) | 3 (14%) | 0 (0%) | 0 (0%) | 1 (5%) |
| 19 | 高齢者支援と活躍の推進 | 95 (100%) | 84 (88%) | 3 (3%) | 7 (7%) | 0 (0%) | 0 (0%) | 1 (1%) |
| 20 | 障害者支援と共生社会の実現 | 70 (100%) | 60 (86%) | 2 (3%) | 4 (6%) | 0 (0%) | 0 (0%) | 4 (6%) |
| 21 | 地域福祉と生活支援の充実 | 99 (100%) | 90 (91%) | 1 (1%) | 7 (7%) | 0 (0%) | 0 (0%) | 1 (1%) |
| 22 | 計画的なまちづくりの推進 | 16 (100%) | 14 (88%) | 1 (6%) | 1 (6%) | 0 (0%) | 0 (0%) | 0 (0%) |
| 23 | 良好な住宅の形成と住環境の向上 | 16 (100%) | 13 (81%) | 2 (13%) | 1 (6%) | 0 (0%) | 0 (0%) | 0 (0%) |
| 24 | 便利で安全な道路・交通ネットワークの整備 | 45 (100%) | 30 (67%) | 7 (16%) | 5 (11%) | 0 (0%) | 0 (0%) | 3 (7%) |
| 25 | 災害に強い都市の形成 | 14 (100%) | 10 (71%) | 0 (0%) | 4 (29%) | 0 (0%) | 0 (0%) | 0 (0%) |
| 26 | 地域防災力の強化 | 24 (100%) | 18 (75%) | 2 (8%) | 4 (17%) | 0 (0%) | 0 (0%) | 0 (0%) |
| 27 | 犯罪のないまちづくり | 9 (100%) | 8 (89%) | 0 (0%) | 0 (0%) | 0 (0%) | 0 (0%) | 1 (11%) |
| 計画に向けて | 開かれた区政と区民の参画・協働の実現 | 14 (100%) | 12 (86%) | 0 (0%) | 1 (7%) | 0 (0%) | 0 (0%) | 1 (7%) |
| | 効率的な区政運営と職員の育成 | 70 (100%) | 61 (87%) | 1 (1%) | 6 (9%) | 0 (0%) | 0 (0%) | 2 (3%) |
| | 自主・自律的な区政運営の推進 | 30 (100%) | 29 (97%) | 0 (0%) | 1 (3%) | 0 (0%) | 0 (0%) | 0 (0%) |
| 合計 | | 913 (100%) | 737 (81%) | 31 (3%) | 108 (12%) | 4 (0%) | 0 (0%) | 33 (4%) |

※廃止(*)は、あらかじめ定めた事業期間が終了したことによる事業廃止等(事業終了、事務事業統合、単年度実施、隔年実施)

※維持の中には隔年実施事業を含みます。

※端数処理の関係上、各割合の合計が100%にならないことがあります。

令和5年度 施策別事務事業評価結果一覧

※◆は主要ハード、♥は主要ソフト事業を表す

| 施策の大綱 | 基本施策 | 取組方針 | 事務事業名称 | 5年度 予算額 (千円) | 4年度 予算額 (千円) | 前年比 増減 | 改善方向 | 改善の視点 | | |
|----------------------------------|------|------|----------------------------------|--------------------|--------------------|--------------|------------|-----------|---------|---------|
| | | | | | | | | 目的 妥当性 | 有効 性 | 効率 性 |
| 01水と緑豊かな地球環境にやさしいまち | | | | 12,718,906 | 10,145,628 | 25.4% | | | | |
| 01水辺と緑に彩られた魅力あるまちの形成 | | | | 4,794,035 | 3,302,653 | 45.2% | | | | |
| 01みどりの中の都市「CITY IN THE GREEN」の実現 | | | | 4,794,035 | 3,302,653 | 45.2% | | | | |
| 0101みんなでつくる水辺と緑 | | | | 59,967 | 86,625 | △ 30.8% | | | | |
| | | | 1 荒川クリーンエイド事業 | 54 | 54 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 2 苗圃及び区民農園維持管理事業 | 27,713 | 27,340 | 1.4% | 維持 | — | — | — |
| | | | 3 自然とのつきあい事業 | 5,299 | 5,299 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 4 和船運行事業 | 3,103 | 2,548 | 21.8% | 維持 | — | — | — |
| | | | 5 みどりのボランティア活動支援事業 | 11,410 | 9,421 | 21.1% | レベルアップ | ○ | ○ | — |
| | | | ♥ 6 CITY IN THE GREEN 民間緑化推進事業 | 7,940 | 7,683 | 3.3% | 維持 | — | — | — |
| | | | 7 みどりのまちなみづくり事業 | 3,734 | 3,695 | 1.1% | 維持 | — | — | — |
| | | | 8 みどりの基本計画進行管理事業 | 714 | 30,585 | △ 97.7% | 維持 | — | — | — |
| 0102水辺と緑のネットワークの形成 | | | | 2,109,215 | 876,284 | 140.7% | | | | |
| | | | 1 河川公園占用許可事業 | 44 | 44 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 2 公園等監察指導事業 | 177 | 147 | 20.4% | 維持 | — | — | — |
| | | | ◆ 3 水辺・潮風の散歩道整備事業※1 | 200,723 | 46,452 | 332.1% | 維持 | — | — | — |
| | | | ◆ 4 水辺・潮風の散歩道灯改修事業 | 144,605 | 141,302 | 2.3% | 維持 | — | — | — |
| | | | 5 塩浜二丁目遊び場整備事業 | 15,055 | 0 | 皆増 | 新規 | — | — | — |
| | | | ◆ 6 公園灯等改修事業 | 184,005 | 160,037 | 15.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 7 公園等管理運営官民連携事業※3 | 0 | 18,607 | 皆減 | 廃止(事務事業統合) | — | — | — |
| | | | ◆ 8 仙台堀川公園整備事業 | 882,561 | 336,048 | 162.6% | 維持 | — | — | — |
| | | | ◆ 9 若洲公園整備事業 | 30,504 | 0 | 皆増 | 新規 | — | — | — |
| | | | ◆ 10 (仮称)大島九丁目公園整備事業 | 168,101 | 28,015 | 500.0% | レベルアップ | ○ | — | — |
| | | | ◆ 11 砂町魚釣場跡地整備事業 | 166,640 | 39,074 | 326.5% | 維持 | — | — | — |
| | | | ◆ 12 公園改修事業※2 | 261,594 | 84,248 | 210.5% | 維持 | — | — | — |
| | | | ◆ 13 児童遊園改修事業※2 | 55,206 | 22,310 | 147.4% | 維持 | — | — | — |
| 0103公共施設の緑化 | | | | 2,624,853 | 2,339,744 | 12.2% | | | | |
| | | | 1 水辺と緑の事務所管理運営事業 | 52,192 | 54,837 | △ 4.8% | 維持 | — | — | — |
| | | | 2 街路樹等維持管理事業 | 383,309 | 345,551 | 10.9% | 維持 | — | — | — |
| | | | 3 公衆便所維持管理事業 | 140,143 | 139,309 | 0.6% | 維持 | — | — | — |
| | | | 4 公共溝渠維持管理事業 | 4,544 | 4,384 | 3.6% | 維持 | — | — | — |
| | | | 5 児童遊園維持管理事業 | 48,170 | 47,711 | 1.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 6 遊び場維持管理事業 | 12,889 | 12,268 | 5.1% | 維持 | — | — | — |
| | | | 7 公園維持管理事業 | 1,891,003 | 1,674,730 | 12.9% | レベルアップ | ○ | ○ | — |
| | | | 8 区立公園監視カメラ維持管理事業 | 1,199 | 1,399 | △ 14.3% | 維持 | — | — | — |
| | | | ◆ 9 CITY IN THE GREEN 公共緑化推進事業※1 | 91,404 | 0 | 皆増 | 新規 | — | — | — |
| | | | 10 魚釣場維持管理事業 | 0 | 59,555 | 皆減 | 廃止(事業終了) | — | — | — |
| 02環境負荷の少ない地域づくり | | | | 7,924,871 | 6,842,975 | 15.8% | | | | |
| 02地球温暖化対策と環境保全 | | | | 503,789 | 429,369 | 17.3% | | | | |
| 0201みんなで取り組むエコ意識の向上 | | | | 99,645 | 78,607 | 26.8% | | | | |
| | | | ♥ 1 環境学習情報館運営事業 | 11,318 | 12,563 | △ 9.9% | 維持 | — | — | — |
| | | | 2 環境学習情報館維持管理事業 | 19,996 | 21,559 | △ 7.2% | 維持 | — | — | — |
| | | | 3 環境フェア事業 | 7,860 | 7,860 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 4 環境審議会運営事業 | 1,832 | 1,810 | 1.2% | 維持 | — | — | — |
| | | | 5 江東エコライフ協議会運営事業 | 26,794 | 21,035 | 27.4% | レベルアップ | — | ○ | — |
| | | | ♥ 6 江東エコキッズ事業 | 6,085 | 6,051 | 0.6% | 維持 | — | — | — |
| | | | 7 カーボンマイナスアクション事業 | 7,298 | 6,679 | 9.3% | レベルアップ | — | ○ | — |
| | | | ♥ 8 エコ・リーダー養成事業 | 1,050 | 1,050 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 9 ゼロカーボンシティ江東区実現プラン策定事業 | 17,412 | 0 | 皆増 | 新規 | — | — | — |
| 0202再生可能エネルギーの普及促進と省エネルギー対策 | | | | 291,073 | 223,233 | 30.4% | | | | |
| | | | ♥ 1 地球温暖化防止設備導入助成事業 | 127,424 | 49,706 | 156.4% | レベルアップ | ○ | — | — |
| | | | 2 マイクロ水力発電設備維持管理事業 | 2,764 | 2,764 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 3 電力の地産地消による環境学習事業 | 171 | 190 | △ 10.0% | 維持 | — | — | — |

※◆は主要ハード、♥は主要ソフト事業を表す

| 施策の大綱 | 基本施策 | 取組方針 | 事務事業名称 | 5年度 予算額 (千円) | 4年度 予算額 (千円) | 前年比 増減 | 改善方向 | 改善の視点 | | |
|-------|------|------|---------------------------------------|--------------------|--------------------|----------------|----------|-----------|---------|---------|
| | | | | | | | | 目的 妥当性 | 有効 性 | 効率 性 |
| | | 4 | みどり・温暖化対策基金積立金 | 115,494 | 126,608 | △ 8.8% | 維持 | — | — | — |
| | | 5 | 急速充電器整備事業 | 1,863 | 440 | 323.4% | 維持 | — | — | — |
| | | 6 | 風力発電施設等維持管理事業 | 43,357 | 43,525 | △ 0.4% | 維持 | — | — | — |
| | | | 0203環境汚染の意識啓発と防止 | 35,868 | 53,440 | △ 32.9% | | | | |
| | | 1 | 大気監視指導事業 | 19,816 | 20,746 | △ 4.5% | 維持 | — | — | — |
| | | 2 | 水質監視指導事業 | 1,175 | 1,180 | △ 0.4% | 維持 | — | — | — |
| | | 3 | 騒音振動調査指導事業 | 3,146 | 26,583 | △ 88.2% | 維持 | — | — | — |
| | | 4 | 有害化学物質調査事業 | 2,277 | 1,987 | 14.6% | 維持 | — | — | — |
| | | 5 | 焼却残灰検査事業 | 1,435 | 1,413 | 1.6% | 維持 | — | — | — |
| | | 6 | アスベスト分析調査助成事業 | 2,256 | 502 | 349.4% | レベルアップ | ○ | — | — |
| | | 7 | ハクビシン・アライグマ等対策事業 | 5,763 | 1,029 | 460.1% | レベルアップ | ○ | ○ | — |
| | | | 0204まちの美化推進 | 77,203 | 74,089 | 4.2% | | | | |
| | | 1 | みんなでまちをきれいにする運動事業 | 75,296 | 72,540 | 3.8% | レベルアップ | — | ○ | — |
| | | 2 | アダプトプログラム事業 | 1,665 | 1,307 | 27.4% | 維持 | — | — | — |
| | | 3 | 美化推進ポスターコンクール事業 | 242 | 242 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 03持続可能な資源循環型地域社会の形成 | 7,421,082 | 6,413,606 | 15.7% | | | | |
| | | | 0301持続可能な資源循環型地域社会実現に向けた啓発と情報発信 | 2,265 | 2,154 | 5.2% | | | | |
| | | 1 | 使わなくなった机・イス等を利用した海外支援事業 | 175 | 207 | △ 15.5% | 維持 | — | — | — |
| | | 2 | 一般廃棄物処理基本計画推進管理事業 | 2,090 | 1,947 | 7.3% | 維持 | — | — | — |
| | | | 03025R(リフューズ・リデュース・リユース・リペア・リサイクル)の推進 | 41,449 | 45,632 | △ 9.2% | | | | |
| | | 1 | ごみ減量推進事業 | 12,694 | 11,248 | 12.9% | レベルアップ | ○ | ○ | — |
| | | 2 | 粗大ごみ再利用事業 | 82 | 80 | 2.5% | 維持 | — | — | — |
| | | 3 | 緑のリサイクル事業 | 28,673 | 34,304 | △ 16.4% | 維持 | — | — | — |
| | | | 0303ごみの適正処理と資源化の一層の促進 | 7,375,975 | 6,364,638 | 15.9% | | | | |
| | | 1 | 清掃事務所管理運営事業 | 74,555 | 82,567 | △ 9.7% | 維持 | — | — | — |
| | | 2 | 清掃一部事務組合分担金 | 2,267,458 | 2,072,790 | 9.4% | 維持 | — | — | — |
| | | 3 | ごみ収集運搬事業 | 1,975,617 | 1,977,788 | △ 0.1% | 見直し | — | ○ | ○ |
| | | 4 | 動物死体処理事業 | 14,061 | 11,991 | 17.3% | 維持 | — | — | — |
| | | 5 | 有料ごみ処理券管理事業 | 40,703 | 28,674 | 42.0% | レベルアップ | ○ | — | — |
| | | 6 | ごみ出しサポート事業 | 10 | 10 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | 7 | 清掃車両管理事業 | 64,718 | 30,788 | 110.2% | 維持 | — | — | — |
| | | 8 | 一般廃棄物処理業者等指導事業 | 274 | 266 | 3.0% | 維持 | — | — | — |
| | | ♥9 | 資源回収事業 | 1,902,027 | 1,610,121 | 18.1% | レベルアップ | ○ | — | — |
| | | ♥10 | 集団回収団体支援事業 | 90,572 | 90,880 | △ 0.3% | 維持 | — | — | — |
| | | ♥11 | 集団回収システム維持事業 | 13,821 | 13,833 | △ 0.1% | 維持 | — | — | — |
| | | 12 | 本庁舎外施設資源回収事業 | 20,006 | 19,444 | 2.9% | 維持 | — | — | — |
| | | ♥13 | 不燃ごみ資源化事業 | 120,661 | 131,568 | △ 8.3% | 維持 | — | — | — |
| | | 14 | エコ・リサイクル基金積立金 | 236,296 | 293,918 | △ 19.6% | 維持 | — | — | — |
| | | ◆15 | 清掃事務所改修事業※1 | 555,196 | 0 | 皆増 | 新規 | — | — | — |
| | | | 0304事業系廃棄物の減量 | 1,393 | 1,182 | 17.9% | | | | |
| | | 1 | 大規模事業用建築物排出指導事業 | 1,393 | 1,182 | 17.9% | 維持 | — | — | — |
| | | | 02未来を担うこどもを育むまち | 83,074,033 | 82,801,724 | 0.3% | | | | |
| | | | 03安心してこどもを産み、育てられる環境の充実 | 55,109,184 | 53,177,237 | 3.6% | | | | |
| | | | 04良質で多様な保育サービスの充実 | 36,323,900 | 37,127,171 | △ 2.2% | | | | |
| | | | 0401待機児童の解消 | 554,564 | 1,676,985 | △ 66.9% | | | | |
| | | ◆1 | 私立保育所整備事業 | 535,976 | 1,602,415 | △ 66.6% | レベルアップ | ○ | ○ | — |
| | | 2 | 定期利用保育事業 | 18,588 | 25,458 | △ 27.0% | レベルアップ | ○ | ○ | — |
| | | ◆3 | 猿江保育園増築事業 | 0 | 49,112 | 皆減 | 廃止(事業終了) | — | — | — |
| | | | 0402良質かつ多様な保育サービスの提供 | 35,769,336 | 35,450,186 | 0.9% | | | | |
| | | ♥1 | 保育施設福祉サービス第三者評価推進事業 | 27,600 | 36,600 | △ 24.6% | 維持 | — | — | — |
| | | 2 | 保育所管理運営事業 | 5,728,933 | 5,536,987 | 3.5% | レベルアップ | — | ○ | ○ |
| | | 3 | 保育所公設民営化移行事業 | 27,097 | 3,630 | 646.5% | 維持 | — | — | — |
| | | 4 | 私立保育所扶助事業 | 15,538,480 | 14,805,645 | 4.9% | レベルアップ | ○ | ○ | — |
| | | 5 | 私立保育所補助事業 | 9,045,506 | 8,949,758 | 1.1% | レベルアップ | ○ | ○ | — |
| | | 6 | 認定こども園扶助事業 | 441,854 | 424,960 | 4.0% | 維持 | — | — | — |

※◆は主要ハード、♥は主要ソフト事業を表す

| 施策の大綱 | 基本施策 | 取組方針 | 事務事業名称 | 5年度 予算額 (千円) | 4年度 予算額 (千円) | 前年比 増減 | 改善方向 | 改善の視点 | | |
|------------------------------|------|------|--------------------|--------------------|--------------------|--------------|----------|-----------|---------|---------|
| | | | | | | | | 目的 妥当性 | 有効 性 | 効率 性 |
| | | 7 | 認定こども園補助事業 | 307,500 | 312,078 | △ 1.5% | レベルアップ | ○ | ○ | — |
| | | 8 | 地域型保育扶助事業 | 1,132,909 | 1,166,862 | △ 2.9% | 維持 | — | — | — |
| | | 9 | 地域型保育補助事業 | 382,173 | 391,521 | △ 2.4% | レベルアップ | ○ | ○ | — |
| | | 10 | 私立保育所等施設整備資金融資事業 | 5,588 | 4,442 | 25.8% | 維持 | — | — | — |
| | | 11 | 家庭福祉員補助事業 | 9,807 | 9,028 | 8.6% | レベルアップ | ○ | ○ | — |
| | | 12 | 認証保育所運営費等補助事業 | 1,229,146 | 1,507,312 | △ 18.5% | レベルアップ | ○ | ○ | — |
| | | 13 | 保育施設特別支援事業 | 5,292 | 5,280 | 0.2% | 維持 | — | — | — |
| | ♥ | 14 | 保育の質の向上事業 | 16,160 | 2,764 | 484.7% | レベルアップ | ○ | ○ | ○ |
| | | 15 | 保育従事者確保支援事業 | 1,278,870 | 1,605,444 | △ 20.3% | レベルアップ | ○ | ○ | — |
| | | 16 | 非定型一時保育事業 | 152,203 | 136,573 | 11.4% | レベルアップ | ○ | ○ | — |
| | | 17 | 病児・病後児保育事業 | 63,369 | 60,049 | 5.5% | 維持 | — | — | — |
| | | 18 | 入園事務 | 95,465 | 91,734 | 4.1% | 維持 | — | — | — |
| | | 19 | 保育サービス事業所緊急支援事業 | 172,628 | 114,907 | 50.2% | レベルアップ | ○ | ○ | — |
| | | 20 | 保育室運営費補助事業 | 0 | 27,399 | 皆減 | 廃止(事業終了) | — | — | — |
| | ◆ | 21 | 白河保育園改修事業 | 33,329 | 16,733 | 99.2% | 維持 | — | — | — |
| | ◆ | 22 | 大島第三保育園改修事業 | 34,505 | 15,963 | 116.2% | 維持 | — | — | — |
| | ◆ | 23 | 亀高保育園改修事業 | 21,185 | 18,823 | 12.5% | 維持 | — | — | — |
| | ◆ | 24 | 南砂第二保育園改修事業 | 19,737 | 17,613 | 12.1% | 維持 | — | — | — |
| | ◆ | 25 | 辰巳第二保育園改築事業 | 0 | 182,329 | 皆減 | 廃止(事業終了) | — | — | — |
| | ◆ | 26 | 大島保育園改築事業 | 0 | 5,752 | 皆減 | 廃止(事業終了) | — | — | — |
| 05みんなで取り組む子育て家庭への支援 | | | | 18,785,284 | 16,050,066 | 17.0% | | | | |
| 0501子育て支援サービスの充実 | | | | 904,230 | 803,882 | 12.5% | | | | |
| | | 1 | こども・子育て支援事業計画推進事業 | 24,004 | 1,372 | 1649.6% | レベルアップ | ○ | ○ | — |
| | | 2 | 子育て支援情報発信事業 | 4,447 | 5,863 | △ 24.2% | 維持 | — | — | — |
| | | 3 | 子ども家庭支援センター管理運営事業 | 726,748 | 697,990 | 4.1% | 維持 | — | — | — |
| | | 4 | こどもプラザ管理運営事業 | 52,780 | 53,030 | △ 0.5% | 維持 | — | — | — |
| | | 5 | こうとう家事・育児サポート支援事業 | 50,245 | 0 | 皆増 | レベルアップ | ○ | ○ | — |
| | | 6 | ファミリーサポート事業 | 28,900 | 25,975 | 11.3% | レベルアップ | ○ | ○ | — |
| | | 7 | 地域子育て支援事業 | 13,188 | 12,499 | 5.5% | 維持 | — | — | — |
| | | 8 | 児童館子育てひろば事業 | 1,808 | 1,920 | △ 5.8% | 維持 | — | — | — |
| | ◆ | 9 | こどもプラザ整備事業 | 0 | 400 | 皆減 | 廃止(事業終了) | — | — | — |
| | ◆ | 10 | 住吉子ども家庭支援センター整備事業 | 0 | 2,493 | 皆減 | 廃止(事業終了) | — | — | — |
| | | 11 | 幼稚園親子登園事業 | 2,110 | 2,340 | △ 9.8% | 維持 | — | — | — |
| 0502子育て家庭への経済的支援・自立支援 | | | | 17,777,910 | 15,154,359 | 17.3% | | | | |
| | | 1 | 外国人学校保護者負担軽減事業 | 11,808 | 11,904 | △ 0.8% | 維持 | — | — | — |
| | | 2 | まなびサポート事業 | 64,230 | 64,217 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | 3 | 子育て世帯応援事業 | 3,116,540 | 0 | 皆増 | 新規 | — | — | — |
| | | 4 | 児童育成手当支給事業 | 873,142 | 888,601 | △ 1.7% | 維持 | — | — | — |
| | | 5 | 児童扶養手当支給事業 | 1,228,799 | 1,265,834 | △ 2.9% | 維持 | — | — | — |
| | | 6 | 児童手当支給事業 | 6,678,952 | 7,151,625 | △ 6.6% | 維持 | — | — | — |
| | | 7 | ひとり親家庭等医療費助成事業 | 118,128 | 144,221 | △ 18.1% | 維持 | — | — | — |
| | | 8 | 子ども医療費助成事業 | 3,064,939 | 2,764,902 | 10.9% | レベルアップ | ○ | ○ | — |
| | | 9 | 母子家庭等自立支援事業 | 39,507 | 29,807 | 32.5% | 維持 | — | — | — |
| | | 10 | 母子生活支援施設運営費補助事業 | 125,355 | 118,558 | 5.7% | 維持 | — | — | — |
| | | 11 | 母子緊急一時保護事業 | 1,440 | 1,440 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | 12 | 家庭・ひとり親相談事業 | 14,724 | 15,010 | △ 1.9% | 維持 | — | — | — |
| | | 13 | 養育費確保支援事業 | 637 | 637 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | 14 | 認可外保育施設等保護者負担軽減事業 | 670,504 | 737,024 | △ 9.0% | 維持 | — | — | — |
| | | 15 | 私立幼稚園等保護者負担軽減事業 | 1,076,935 | 1,204,543 | △ 10.6% | 維持 | — | — | — |
| | | 16 | 幼稚園類似施設等保護者負担軽減事業 | 23,680 | 36,152 | △ 34.5% | 維持 | — | — | — |
| | | 17 | 奨学資金給付等事業 | 30,336 | 28,970 | 4.7% | レベルアップ | ○ | ○ | — |
| | | 18 | 小学校就学援助事業 | 315,593 | 340,350 | △ 7.3% | 維持 | — | — | — |
| | | 19 | 小学校特別支援学級等児童就学奨励事業 | 3,247 | 2,972 | 9.3% | 維持 | — | — | — |
| | | 20 | 中学校就学援助事業 | 316,999 | 345,211 | △ 8.2% | 維持 | — | — | — |
| | | 21 | 中学校特別支援学級等生徒就学奨励事業 | 2,415 | 2,381 | 1.4% | 維持 | — | — | — |

※◆は主要ハード、♥は主要ソフト事業を表す

| 施策の大綱 | 基本施策 | 施策 | 取組方針 | 事務事業名称 | 5年度 予算額 (千円) | 4年度 予算額 (千円) | 前年比 増減 | 改善方向 | 改善の視点 | | |
|-------|------|----|------|--------------------------|--------------------|--------------------|-----------|--------|-----------|---------|---------|
| | | | | | | | | | 目的 妥当性 | 有効 性 | 効率 性 |
| | | | | 0503児童虐待の未然防止と虐待対応力の強化 | 103,144 | 91,825 | 12.3% | | | | |
| | | | 1 | 児童虐待対応事業 | 53,133 | 52,307 | 1.6% | レベルアップ | ○ | ○ | — |
| | | | 2 | ヤングケアラー支援事業 | 3,888 | 0 | 皆増 | 新規 | — | — | — |
| | | | 3 | 子育てスタート支援事業 | 4,944 | 2,714 | 82.2% | 維持 | — | — | — |
| | | | ♥4 | 児童家庭支援士訪問事業 | 6,881 | 6,867 | 0.2% | 維持 | — | — | — |
| | | | 5 | こどもショートステイ事業 | 30,714 | 28,179 | 9.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | ♥6 | 養育支援訪問事業 | 3,584 | 1,758 | 103.9% | 維持 | — | — | — |
| | | | | 04知・徳・体を育む魅力ある学び舎づくり | 23,935,580 | 25,847,150 | △ 7.4% | | | | |
| | | | | 06一人一人に向き合う学校教育の充実 | 7,897,632 | 7,147,157 | 10.5% | | | | |
| | | | | 0601学習内容の充実 | 4,387,335 | 3,837,859 | 14.3% | | | | |
| | | | 1 | 教科書採択事業 | 1,488 | 402 | 270.1% | 維持 | — | — | — |
| | | | 2 | 研究協力校運営事業 | 4,248 | 3,448 | 23.2% | 維持 | — | — | — |
| | | | 3 | 外国人講師派遣事業 | 263,035 | 259,837 | 1.2% | 維持 | — | — | — |
| | | | 4 | 中学生海外短期留学事業 | 54,392 | 0 | 皆増 | 維持 | — | — | — |
| | | | ♥5 | 確かな学力強化事業 | 851,763 | 873,936 | △ 2.5% | 維持 | — | — | — |
| | | | 6 | 学校力向上事業 | 70,618 | 66,455 | 6.3% | レベルアップ | ○ | ○ | — |
| | | | 7 | 俳句教育推進事業 | 7,827 | 7,832 | △ 0.1% | 維持 | — | — | — |
| | | | 8 | オリンピック・パラリンピック教育レガシー活用事業 | 9,057 | 8,886 | 1.9% | 維持 | — | — | — |
| | | | 9 | 教科担任制講師配置事業 | 7,107 | 7,199 | △ 1.3% | 維持 | — | — | — |
| | | | 10 | 幼小中連携教育事業 | 122,652 | 91,655 | 33.8% | 維持 | — | — | — |
| | | | 11 | 小学校管理運営事業 | 1,857,772 | 1,561,550 | 19.0% | レベルアップ | ○ | — | — |
| | | | 12 | 小学校特色ある学校づくり支援事業 | 20,371 | 20,459 | △ 0.4% | 維持 | — | — | — |
| | | | 13 | 小学校副読本支給事業 | 15,145 | 15,041 | 0.7% | 維持 | — | — | — |
| | | | 14 | 小学校就学事務 | 1,602 | 2,113 | △ 24.2% | 維持 | — | — | — |
| | | | 15 | 中学校管理運営事業 | 939,550 | 764,292 | 22.9% | レベルアップ | ○ | — | — |
| | | | 16 | 中学校特色ある学校づくり支援事業 | 8,400 | 8,400 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 17 | 中学校副読本支給事業 | 1,811 | 2,151 | △ 15.8% | 維持 | — | — | — |
| | | | 18 | 中学校就学事務 | 875 | 1,046 | △ 16.3% | 維持 | — | — | — |
| | | | 19 | 幼稚園管理運営事業 | 141,981 | 132,886 | 6.8% | レベルアップ | ○ | — | — |
| | | | 20 | 幼稚園特色ある教育活動支援事業 | 1,360 | 1,440 | △ 5.6% | 維持 | — | — | — |
| | | | 21 | 幼稚園就園事務 | 6,281 | 8,831 | △ 28.9% | 維持 | — | — | — |
| | | | | 0602思いやりの心の育成 | 207,721 | 197,098 | 5.4% | | | | |
| | | | 1 | 健全育成事業 | 6,666 | 5,667 | 17.6% | レベルアップ | ○ | ○ | — |
| | | | 2 | 小学校移動教室運営事業 | 48,806 | 49,929 | △ 2.2% | 維持 | — | — | — |
| | | | 3 | 移動教室付添看護事業 | 12,131 | 12,131 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 4 | 中学校移動教室運営事業 | 78,326 | 81,783 | △ 4.2% | 維持 | — | — | — |
| | | | 5 | 修学旅行付添看護事業 | 6,828 | 8,244 | △ 17.2% | 維持 | — | — | — |
| | | | 6 | 日光高原学園管理運営事業 | 54,964 | 39,344 | 39.7% | 維持 | — | — | — |
| | | | | 0603健康・体力の増進 | 3,133,355 | 2,968,806 | 5.5% | | | | |
| | | | 1 | 部活動振興事業 | 108,414 | 79,665 | 36.1% | レベルアップ | — | ○ | — |
| | | | 2 | 小学校プール安全対策事業 | 6,708 | 6,791 | △ 1.2% | 維持 | — | — | — |
| | | | 3 | 小学校給食運営事業 | 1,809,008 | 1,701,534 | 6.3% | レベルアップ | ○ | — | — |
| | | | 4 | 小学校保健衛生事業 | 303,328 | 306,291 | △ 1.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 5 | 中学校プール安全対策事業 | 1,245 | 1,245 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 6 | 中学校給食運営事業 | 706,468 | 670,107 | 5.4% | レベルアップ | ○ | — | — |
| | | | 7 | 中学校保健衛生事業 | 144,720 | 146,421 | △ 1.2% | 維持 | — | — | — |
| | | | 8 | 幼稚園保健衛生事業 | 53,464 | 56,752 | △ 5.8% | 維持 | — | — | — |
| | | | | 0604教員の資質・能力と学校の組織力の向上 | 169,221 | 143,394 | 18.0% | | | | |
| | | | 1 | 教職員研修事業 | 2,933 | 4,833 | △ 39.3% | 維持 | — | — | — |
| | | | 2 | 教育調査研究事業 | 4,139 | 4,139 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 3 | 教育センター管理運営事業 | 162,149 | 134,422 | 20.6% | 維持 | — | — | — |
| | | | | 07多様なニーズに応じた教育環境の充実 | 16,037,948 | 18,699,993 | △ 14.2% | | | | |
| | | | | 0701多様な教育ニーズに応じた教育支援の推進 | 708,868 | 709,216 | △ 0.0% | | | | |
| | | | 1 | 日本語指導員派遣事業 | 33,850 | 36,310 | △ 6.8% | 維持 | — | — | — |
| | | | 2 | 学習支援事業 | 650,517 | 648,512 | 0.3% | 維持 | — | — | — |

※◆は主要ハード、♥は主要ソフト事業を表す

| 施策の大綱 | 基本施策 | 施策 | 取組方針 | 事務事業名称 | 5年度 予算額 (千円) | 4年度 予算額 (千円) | 前年比 増減 | 改善方向 | 改善の視点 | | |
|-------|------|----|------|---------------------------------------|--------------------|--------------------|----------------|----------|-----------|---------|---------|
| | | | | | | | | | 目的 妥当性 | 有効 性 | 効率 性 |
| | | | 3 | 小学校特別支援教育事業 | 12,464 | 12,313 | 1.2% | 維持 | — | — | — |
| | | | 4 | 中学校日本語クラブ運営事業 | 9,012 | 9,210 | △ 2.1% | 維持 | — | — | — |
| | | | 5 | 中学校特別支援教育事業 | 2,669 | 2,515 | 6.1% | 維持 | — | — | — |
| | | | 6 | 幼稚園特別支援教育事業 | 356 | 356 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | | 0702いじめ・不登校対策等の充実 | 176,929 | 136,509 | 29.6% | | | | |
| | | ♥ | 1 | 適応指導教室事業 | 45,412 | 30,875 | 47.1% | レベルアップ | ○ | ○ | — |
| | | ♥ | 2 | エンカレッツ体験活動事業 | 647 | 647 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 3 | スクールカウンセラー派遣事業 | 46,949 | 47,267 | △ 0.7% | レベルアップ | ○ | ○ | ○ |
| | | | 4 | スクールソーシャルワーカー活用事業 | 55,975 | 29,204 | 91.7% | レベルアップ | ○ | ○ | — |
| | | | 5 | スクールロイヤー活用事業 | 3,509 | 3,509 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 6 | 教育相談事業 | 24,437 | 25,007 | △ 2.3% | 維持 | — | — | — |
| | | | | 0703学校・地域・家庭の連携の推進 | 243,678 | 228,619 | 6.6% | | | | |
| | | | 1 | 地域学校協働本部事業 | 43,946 | 43,331 | 1.4% | レベルアップ | ○ | ○ | — |
| | | | 2 | 学校選択制度運用事業 | 5,233 | 5,756 | △ 9.1% | 維持 | — | — | — |
| | | | 3 | 学校公開安全管理事業 | 4,731 | 4,571 | 3.5% | 維持 | — | — | — |
| | | | 4 | 教育委員会広報事業 | 6,321 | 5,503 | 14.9% | 維持 | — | — | — |
| | | | 5 | 豊洲西小学校体育館棟地域開放事業 | 141,522 | 127,243 | 11.2% | 維持 | — | — | — |
| | | | 6 | 土曜・放課後学習教室事業 | 26,328 | 26,328 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 7 | 校庭遊び場事業 | 3,919 | 4,222 | △ 7.2% | 維持 | — | — | — |
| | | | 8 | ウィークエンドスクール事業 | 6,239 | 6,241 | △ 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 9 | PTA研修事業 | 733 | 687 | 6.7% | 維持 | — | — | — |
| | | | 10 | 家庭教育学級事業 | 4,706 | 4,737 | △ 0.7% | 維持 | — | — | — |
| | | | | 0704教育施設の整備・充実 | 14,908,473 | 17,625,649 | △ 15.4% | | | | |
| | | | 1 | 私立幼稚園施設整備資金融資事業 | 2,650 | 2,845 | △ 6.9% | 維持 | — | — | — |
| | | | 2 | 学校施設改築等基金積立金 | 3,490,935 | 3,390,155 | 3.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 3 | 小学校校舎維持管理事業 | 1,569,818 | 1,629,717 | △ 3.7% | 見直し | — | ○ | ○ |
| | | ♥ | 4 | 小学校教育情報化推進事業 | 1,988,842 | 2,197,836 | △ 9.5% | 維持 | — | — | — |
| | | ◆ | 5 | 第二大島小学校改築事業 | 1,128,200 | 1,229,300 | △ 8.2% | 維持 | — | — | — |
| | | ◆ | 6 | 小名木川小学校改築事業 | 147,329 | 50,000 | 194.7% | 維持 | — | — | — |
| | | ◆ | 7 | 小学校大規模改修事業※2 | 1,247,369 | 2,198,552 | △ 43.3% | 維持 | — | — | — |
| | | ◆ | 8 | 小学校校舎改修事業 | 203,357 | 439,502 | △ 53.7% | 維持 | — | — | — |
| | | ◆ | 9 | 数矢小学校増築事業 | 0 | 501,746 | 皆減 | 廃止(事業終了) | — | — | — |
| | | ◆ | 10 | 第二亀戸小学校増築事業 | 0 | 93,261 | 皆減 | 廃止(事業終了) | — | — | — |
| | | | 11 | 中学校校舎維持管理事業 | 1,065,595 | 987,656 | 7.9% | 見直し | — | ○ | ○ |
| | | ♥ | 12 | 中学校教育情報化推進事業 | 1,308,379 | 1,443,965 | △ 9.4% | 維持 | — | — | — |
| | | ◆ | 13 | 中学校大規模改修事業※2 | 1,740,564 | 696,361 | 150.0% | 維持 | — | — | — |
| | | ◆ | 14 | 中学校校舎改修事業 | 332,431 | 157,466 | 111.1% | 維持 | — | — | — |
| | | ◆ | 15 | 第二大島中学校改築事業 | 0 | 1,918,497 | 皆減 | 廃止(事業終了) | — | — | — |
| | | | 16 | 園舎維持管理事業 | 152,708 | 155,730 | △ 1.9% | 見直し | — | ○ | ○ |
| | | | 17 | 私立幼稚園等運営費扶助事業 | 530,296 | 533,060 | △ 0.5% | レベルアップ | — | ○ | — |
| | | | | 05こどもの未来を育む地域社会づくり | 4,029,269 | 3,777,337 | 6.7% | | | | |
| | | | | 08こどもが安全に過ごせる居場所・環境づくり | 3,858,034 | 3,604,531 | 7.0% | | | | |
| | | | | 0801こどもが安全で健やかに過ごすことができる居場所の確保 | 3,608,011 | 3,359,651 | 7.4% | | | | |
| | | | 1 | こども食堂支援事業 | 13,645 | 9,797 | 39.3% | 維持 | — | — | — |
| | | | 2 | こどもまつり事業 | 21,499 | 21,967 | △ 2.1% | 維持 | — | — | — |
| | | | 3 | 児童館管理運営事業 | 401,440 | 369,754 | 8.6% | レベルアップ | ○ | ○ | ○ |
| | | ◆ | 4 | 塩浜児童館改修事業 | 539 | 2,365 | △ 77.2% | 維持 | — | — | — |
| | | | 5 | 放課後子どもプラン事業 | 3,083,974 | 2,890,018 | 6.7% | レベルアップ | ○ | ○ | — |
| | | | 6 | 私立学童クラブ補助事業 | 47,833 | 41,888 | 14.2% | 維持 | — | — | — |
| | | ◆ | 7 | きっずクラブニ大改築事業 | 4,007 | 4,473 | △ 10.4% | 維持 | — | — | — |
| | | ◆ | 8 | きっずクラブ明治改修事業 | 35,074 | 0 | 皆増 | 新規 | — | — | — |
| | | ◆ | 9 | きっずクラブ数矢改修事業 | 0 | 19,389 | 皆減 | 廃止(事業終了) | — | — | — |
| | | | | 0802こどもの安全を確保する地域環境の創出 | 250,023 | 244,880 | 2.1% | | | | |
| | | | 1 | こども110番の家事業 | 1,056 | 1,438 | △ 26.6% | 維持 | — | — | — |
| | | | 2 | 学校安全対策事業 | 45,444 | 41,674 | 9.0% | レベルアップ | ○ | ○ | — |

※◆は主要ハード、♥は主要ソフト事業を表す

| 施策の大綱 | 基本施策 | 施策 | 取組方針 | 事務事業名称 | 5年度 予算額 (千円) | 4年度 予算額 (千円) | 前年比 増減 | 改善方向 | 改善の視点 | | |
|-------|------|----|------------------------|-------------------------|--------------------|--------------------|-----------|----------|-----------|---------|---------|
| | | | | | | | | | 目的 妥当性 | 有効 性 | 効率 性 |
| | | | 3 | 児童交通安全事業 | 203,523 | 201,768 | 0.9% | 維持 | — | — | — |
| | | | 09次代を担う青少年の健全育成の推進 | | 171,235 | 172,806 | △ 0.9% | | | | |
| | | | 0901 | 青少年が活動できる場の提供 | 104,896 | 104,714 | 0.2% | | | | |
| | | | 1 | 二十歳のつどい運営事業 | 10,986 | 11,152 | △ 1.5% | 維持 | — | — | — |
| | | | 2 | 青少年交流プラザ管理運営事業 | 93,910 | 93,562 | 0.4% | 維持 | — | — | — |
| | | | 0902 | 青少年健全育成の担い手の養成・確保 | 41,250 | 42,756 | △ 3.5% | | | | |
| | | | 1 | 青少年育成啓発事業 | 7,320 | 7,335 | △ 0.2% | 維持 | — | — | — |
| | | | 2 | 青少年団体育成事業 | 5,000 | 5,971 | △ 16.3% | 維持 | — | — | — |
| | | | 3 | 青少年指導者講習会事業 | 19,361 | 19,945 | △ 2.9% | 維持 | — | — | — |
| | | | 4 | 少年の自然生活体験事業 | 9,569 | 9,505 | 0.7% | 維持 | — | — | — |
| | | | 0903 | 関係機関・団体との連携強化による健全育成の推進 | 25,089 | 25,336 | △ 1.0% | | | | |
| | | | 1 | 青少年対策地区委員会活動事業 | 8,788 | 8,795 | △ 0.1% | 維持 | — | — | — |
| | | | ♥2 | 青少年相談事業 | 8,413 | 8,542 | △ 1.5% | 維持 | — | — | — |
| | | | 3 | 青少年委員活動事業 | 6,124 | 6,089 | 0.6% | 維持 | — | — | — |
| | | | 4 | 青少年問題協議会運営事業 | 1,764 | 1,910 | △ 7.6% | 維持 | — | — | — |
| | | | 03区民の力で築く元気に輝くまち | | 12,110,520 | 12,463,494 | △ 2.8% | | | | |
| | | | 06健全で活力ある地域産業の育成 | | 3,393,488 | 3,050,249 | 11.3% | | | | |
| | | | 10魅力的で活力ある区内産業・商店街の形成 | | 3,393,488 | 3,050,249 | 11.3% | | | | |
| | | | 1001 | 経営力・競争力の強化 | 2,355,481 | 2,034,342 | 15.8% | | | | |
| | | | 1 | 公衆浴場助成事業 | 57,053 | 52,151 | 9.4% | レベルアップ | ○ | — | — |
| | | | 2 | 中小企業活性化協議会運営事業 | 23 | 23 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 3 | 中小企業景況調査事業 | 3,143 | 3,322 | △ 5.4% | 維持 | — | — | — |
| | | | 4 | 中小企業施策ガイド発行事業 | 921 | 845 | 9.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 5 | 経営相談事業 | 8,824 | 10,232 | △ 13.8% | レベルアップ | ○ | ○ | ○ |
| | | | 6 | 中小企業融資事業 | 2,126,393 | 1,820,580 | 16.8% | レベルアップ | ○ | ○ | — |
| | | | 7 | 産業展事業 | 4,565 | 4,565 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 8 | 中小企業団体活動支援事業 | 4,798 | 4,798 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 9 | 勤労者共済支援事業 | 18,187 | 18,187 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 10 | 産学公連携等研究開発支援事業 | 23,577 | 23,577 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 11 | 販路開拓支援事業 | 44,782 | 38,527 | 16.2% | レベルアップ | ○ | ○ | — |
| | | | ♥12 | 江東ブランド推進事業 | 30,878 | 28,524 | 8.3% | レベルアップ | ○ | ○ | — |
| | | | 13 | 産業会館等管理運営事業 | 32,337 | 29,011 | 11.5% | 維持 | — | — | — |
| | | | 1002 | 人材の確保・育成と事業承継 | 160,439 | 164,655 | △ 2.6% | | | | |
| | | | 1 | 産業表彰事業 | 1,772 | 1,799 | △ 1.5% | 維持 | — | — | — |
| | | | 2 | 産業スクーリング事業 | 7,032 | 5,925 | 18.7% | 維持 | — | — | — |
| | | | 3 | インターンシップ事業 | 3,048 | 3,048 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 4 | 中小企業雇用支援事業 | 148,587 | 153,883 | △ 3.4% | 維持 | — | — | — |
| | | | 1003 | 創業への支援 | 49,494 | 43,720 | 13.2% | | | | |
| | | | 1 | 創業支援資金融資事業 | 39,858 | 36,852 | 8.2% | 維持 | — | — | — |
| | | | 2 | 創業支援事業 | 9,636 | 6,868 | 40.3% | 維持 | — | — | — |
| | | | 1004 | 地域に根ざした商店街の振興 | 828,074 | 807,532 | 2.5% | | | | |
| | | | 1 | 商店街連合会支援事業 | 605,808 | 599,823 | 1.0% | レベルアップ | ○ | ○ | — |
| | | | 2 | 商店街活性化総合支援事業 | 25,306 | 11,242 | 125.1% | 維持 | — | — | — |
| | | | ♥3 | 江東お店の魅力発掘発信事業 | 47,615 | 47,535 | 0.2% | 維持 | — | — | — |
| | | | 4 | 商店街イベント補助事業 | 89,133 | 90,657 | △ 1.7% | 維持 | — | — | — |
| | | | 5 | 商店街装飾灯補助事業 | 14,916 | 11,926 | 25.1% | 維持 | — | — | — |
| | | | 6 | 魅力ある商店街創出事業 | 36,296 | 34,749 | 4.5% | レベルアップ | ○ | ○ | — |
| | | | 7 | 地域連携型商店街事業 | 8,000 | 10,400 | △ 23.1% | 維持 | — | — | — |
| | | | 8 | 商店街地域力向上事業 | 1,000 | 1,200 | △ 16.7% | 維持 | — | — | — |
| | | | 07個性を尊重し、活かしあう地域社会づくり | | 7,615,519 | 8,148,320 | △ 6.5% | | | | |
| | | | 11人・地域をつなぐ地域コミュニティの活性化 | | 851,483 | 428,588 | 98.7% | | | | |
| | | | 1101 | 多様なコミュニティ活動への参加の促進 | 235,277 | 112,573 | 109.0% | | | | |
| | | | 1 | 町会自治会活動事業 | 193,961 | 108,457 | 78.8% | レベルアップ | ○ | ○ | — |
| | | | 2 | コミュニティ活動支援事業 | 41,316 | 2,144 | 1827.1% | レベルアップ | ○ | ○ | — |
| | | | 3 | コミュニティ活動情報発信事業 | 0 | 1,972 | 皆減 | 廃止(事業終了) | — | — | — |

※◆は主要ハード、♥は主要ソフト事業を表す

| 施策の大綱 | 基本施策 | 施策 | 取組方針 | 事務事業名称 | 5年度 予算額 (千円) | 4年度 予算額 (千円) | 前年比 増減 | 改善方向 | 改善の視点 | | |
|-------|------|----|------|---------------------------------|--------------------|--------------------|----------------|----------|-----------|---------|---------|
| | | | | | | | | | 目的 妥当性 | 有効 性 | 効率 性 |
| | | | | 1102コミュニティ活動を支える環境整備 | 340,477 | 251,945 | 35.1% | | | | |
| | | | 1 | 広報板維持管理事業 | 1,561 | 1,561 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 2 | 住居表示管理事業 | 2,742 | 3,161 | △ 13.3% | 維持 | — | — | — |
| | | | 3 | 公共サイン維持管理事業 | 4,284 | 4,284 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 4 | 町会自治会会館建設助成事業 | 53,200 | 51,000 | 4.3% | 維持 | — | — | — |
| | | | 5 | 区民館管理運営事業 | 47,058 | 42,348 | 11.1% | 維持 | — | — | — |
| | | | 6 | 地区集会所管理運営事業 | 15,541 | 21,541 | △ 27.9% | 維持 | — | — | — |
| | | | 7 | 保養施設借上事業 | 118,570 | 118,370 | 0.2% | 維持 | — | — | — |
| | | | ◆ 8 | 地区集会所改修事業 | 97,521 | 9,680 | 907.4% | 維持 | — | — | — |
| | | | | 1103地域・世代・国籍を超えた交流・共生の推進 | 275,729 | 64,070 | 330.4% | | | | |
| | | | 1 | 姉妹都市・区内在住外国人交流事業 | 4,359 | 4,359 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 2 | 多文化共生・国際化推進事業 | 369 | 400 | △ 7.8% | 維持 | — | — | — |
| | | | 3 | 外国人相談事業 | 240 | 240 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 4 | 区民まつり事業 | 78,324 | 57,446 | 36.3% | 維持 | — | — | — |
| | | | 5 | 江東花火大会事業 | 190,576 | 0 | 皆増 | レベルアップ | ○ | ○ | — |
| | | | 6 | 隅田川花火大会事業 | 1,861 | 1,625 | 14.5% | 維持 | — | — | — |
| | | | | 12多様性を認め合う(ダイバーシティ)社会の実現 | 182,975 | 183,831 | △ 0.5% | | | | |
| | | | | 1201人権と多様性を尊重する意識の醸成 | 12,473 | 12,464 | 0.1% | | | | |
| | | | 1 | 人権学習事業 | 809 | 800 | 1.1% | 維持 | — | — | — |
| | | | 2 | 人権推進事業 | 11,664 | 11,664 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | | 1202男女共同参画の推進 | 137,164 | 137,504 | △ 0.2% | | | | |
| | | | 1 | 男女共同参画啓発事業 | 3,463 | 3,439 | 0.7% | 維持 | — | — | — |
| | | | 2 | 男女共同参画苦情調整事業 | 126 | 139 | △ 9.4% | 維持 | — | — | — |
| | | | 3 | 男女共同参画推進センター管理運営事業 | 100,578 | 97,094 | 3.6% | 維持 | — | — | — |
| | | | 4 | 男女共同参画推進センター一時保育事業 | 10,209 | 14,254 | △ 28.4% | 維持 | — | — | — |
| | | | 5 | パルカレッジ事業 | 1,572 | 1,572 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 6 | 男女共同参画学習事業 | 18,786 | 18,654 | 0.7% | 維持 | — | — | — |
| | | | 7 | 男女共同参画活動援助事業 | 1,501 | 1,501 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 8 | 男女共同参画審議会運営事業 | 929 | 851 | 9.2% | 維持 | — | — | — |
| | | | | 1203ワーク・ライフ・バランスの推進 | 374 | 374 | 0.0% | | | | |
| | | | 1 | ワーク・ライフ・バランス推進啓発事業 | 374 | 374 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | | 1204異性に対するあらゆる暴力の根絶 | 32,964 | 33,489 | △ 1.6% | | | | |
| | | | 1 | 男女共同参画相談事業 | 32,964 | 33,489 | △ 1.6% | 維持 | — | — | — |
| | | | | 13生涯にわたり学習できる環境の充実 | 3,906,444 | 4,428,888 | △ 11.8% | | | | |
| | | | | 1301生涯学習の促進 | 1,487,310 | 2,459,405 | △ 39.5% | | | | |
| | | | 1 | 生涯学習情報提供事業 | 375 | 243 | 54.3% | 維持 | — | — | — |
| | | | 2 | 地域文化施設管理運営事業 | 1,486,935 | 1,494,376 | △ 0.5% | レベルアップ | ○ | ○ | — |
| | | | ◆ 3 | 江東区文化センター改修事業 | 0 | 964,786 | 皆減 | 廃止(事業終了) | — | — | — |
| | | | | 1302図書館サービスの充実 | 2,419,134 | 1,969,483 | 22.8% | | | | |
| | | | 1 | 学童疎開資料室運営事業 | 80 | 265 | △ 69.8% | 維持 | — | — | — |
| | | | 2 | 図書館管理運営事業 | 1,509,302 | 1,465,487 | 3.0% | レベルアップ | ○ | ○ | — |
| | | | 3 | 図書館読書活動推進事業 | 5,582 | 5,712 | △ 2.3% | 維持 | — | — | — |
| | | | 4 | (仮称)有明こども図書館整備事業 | 318,597 | 0 | 皆増 | 新規 | — | — | — |
| | | | ◆ 5 | 東雲図書館改修事業 | 585,573 | 24,420 | 2297.9% | 維持 | — | — | — |
| | | | ◆ 6 | こどもとしょかん改築事業 | 0 | 6,788 | 皆減 | 廃止(事業終了) | — | — | — |
| | | | ◆ 7 | 深川図書館改修事業 | 0 | 466,811 | 皆減 | 廃止(事業終了) | — | — | — |
| | | | | 14スポーツを楽しめる環境の充実 | 2,674,617 | 3,107,013 | △ 13.9% | | | | |
| | | | | 1401区民のスポーツ活動の促進 | 67,342 | 66,733 | 0.9% | | | | |
| | | | 1 | 文化・スポーツ顕彰事業 | 892 | 892 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | ♥ 2 | 区民スポーツ普及振興事業 | 45,844 | 46,033 | △ 0.4% | レベルアップ | ○ | ○ | — |
| | | | 3 | 江東シーサイドマラソン事業 | 14,522 | 12,350 | 17.6% | 維持 | — | — | — |
| | | | 4 | スポーツ推進委員活動事業 | 6,084 | 7,458 | △ 18.4% | 維持 | — | — | — |
| | | | | 1402スポーツのしやすい環境の整備 | 2,607,275 | 3,040,280 | △ 14.2% | | | | |
| | | | 1 | 少年運動広場維持管理事業 | 188,277 | 26,971 | 598.1% | 維持 | — | — | — |
| | | | 2 | スポーツ施設管理運営事業 | 2,163,068 | 1,982,812 | 9.1% | レベルアップ | ○ | ○ | — |

※◆は主要ハード、♥は主要ソフト事業を表す

| 施策の大綱 | 基本施策 | 施策 | 取組方針 | 事務事業名称 | 5年度 予算額 (千円) | 4年度 予算額 (千円) | 前年比 増減 | 改善方向 | 改善の視点 | | |
|-------|------|---------------------------------|------|--------------------------------|--------------------|--------------------|----------------|----------|-----------|---------|---------|
| | | | | | | | | | 目的 妥当性 | 有効 性 | 効率 性 |
| | | ◆ | 3 | スポーツ会館改修事業 | 73,700 | 7,150 | 930.8% | 維持 | — | — | — |
| | | ◆ | 4 | 夢の島競技場改修事業 | 71,900 | 5,358 | 1241.9% | 維持 | — | — | — |
| | | ◆ | 5 | 夢の島野球場改修事業※1 | 110,330 | 94,208 | 17.1% | 維持 | — | — | — |
| | | | 6 | スケートボードパーク整備事業 | 0 | 273,473 | 皆減 | 廃止(単年度) | — | — | — |
| | | ◆ | 7 | 亀戸スポーツセンター改修事業 | 0 | 650,308 | 皆減 | 廃止(事業終了) | — | — | — |
| | | 08地域文化の活用と観光振興 | | | 1,101,513 | 1,264,925 | △ 12.9% | | | | |
| | | 15文化・歴史の継承と観光振興 | | | 1,101,513 | 1,264,925 | △ 12.9% | | | | |
| | | | | 1501伝統文化の保存と継承 | 380,732 | 687,338 | △ 44.6% | | | | |
| | | | 1 | 文化財保護事業 | 39,137 | 38,616 | 1.3% | 維持 | — | — | — |
| | | | 2 | 文化財公開事業 | 14,481 | 16,226 | △ 10.8% | 維持 | — | — | — |
| | | | 3 | 文化財講習会事業 | 921 | 921 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 4 | 郷土資料刊行事業 | 1,536 | 1,473 | 4.3% | 維持 | — | — | — |
| | | | 5 | 文化財保護推進協力員活動事業 | 1,191 | 1,191 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 6 | 歴史文化施設管理運営事業 | 323,466 | 258,500 | 25.1% | 維持 | — | — | — |
| | | ◆ | 7 | 深川江戸資料館改修事業 | 0 | 370,411 | 皆減 | 廃止(事業終了) | — | — | — |
| | | | | 1502芸術・文化活動の支援 | 459,526 | 375,121 | 22.5% | | | | |
| | | | 1 | 江東公会堂管理運営事業 | 406,826 | 375,121 | 8.5% | 維持 | — | — | — |
| | | ◆ | 2 | 江東公会堂改修事業 | 52,700 | 0 | 皆増 | 新規 | — | — | — |
| | | | | 1503地域資源を活用した観光振興 | 261,255 | 202,466 | 29.0% | | | | |
| | | ♥ | 1 | 観光推進事業 | 28,980 | 31,219 | △ 7.2% | 維持 | — | — | — |
| | | | 2 | 江東区観光協会運営補助事業 | 79,056 | 75,584 | 4.6% | 維持 | — | — | — |
| | | | 3 | 観光イベント事業 | 87,988 | 29,549 | 197.8% | レベルアップ | ○ | ○ | — |
| | | | 4 | シャトルバス運行事業 | 39,284 | 40,689 | △ 3.5% | 維持 | — | — | — |
| | | | 5 | 観光拠点運営補助事業 | 24,173 | 23,651 | 2.2% | 維持 | — | — | — |
| | | | 6 | 東京マラソンイベント参加事業 | 1,774 | 1,774 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | 04ともに支えあい、健康に生き生きと暮らせるまち | | | 175,664,975 | 170,313,190 | 3.1% | | | | |
| | | 09健康で安心して生活できる保健・医療体制の充実 | | | 13,851,210 | 12,533,450 | 10.5% | | | | |
| | | | | 16切れ目のない支援による母子保健の充実 | 1,810,984 | 962,910 | 88.1% | | | | |
| | | | | 1601妊娠・出産・子育て等に関する不安の軽減 | 1,187,181 | 317,042 | 274.5% | | | | |
| | | | 1 | 地区母子連絡会運営事業 | 170 | 170 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | ♥ | 2 | 妊娠出産支援事業 | 127,989 | 167,034 | △ 23.4% | レベルアップ | — | ○ | — |
| | | | 3 | 出産・子育て応援交付金事業 | 934,323 | 0 | 皆増 | 新規 | — | — | — |
| | | | 4 | 両親学級事業 | 18,708 | 18,600 | 0.6% | 維持 | — | — | — |
| | | ♥ | 5 | 新生児・産婦訪問指導事業 | 27,808 | 27,936 | △ 0.5% | 維持 | — | — | — |
| | | | 6 | 母子健康手帳交付事業 | 2,132 | 2,242 | △ 4.9% | 維持 | — | — | — |
| | | | 7 | 未熟児及び妊娠高血圧症候群等医療給付事業 | 35,833 | 35,833 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 8 | 療育医療給付事業 | 2,430 | 2,430 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 9 | 心の発達相談事業 | 5,836 | 5,751 | 1.5% | 維持 | — | — | — |
| | | | 10 | 母親栄養相談事業 | 1,843 | 1,865 | △ 1.2% | 維持 | — | — | — |
| | | | 11 | 特定不妊治療費助成事業 | 30,109 | 55,181 | △ 45.4% | 維持 | — | — | — |
| | | | | 1602健康診査と相談機会の充実 | 623,803 | 645,868 | △ 3.4% | | | | |
| | | | 1 | 身体障害児療育指導事業 | 5,154 | 5,138 | 0.3% | 維持 | — | — | — |
| | | | 2 | 乳児健康診査事業 | 105,116 | 106,640 | △ 1.4% | 維持 | — | — | — |
| | | | 3 | 一歳六か月児健康診査事業 | 61,570 | 62,480 | △ 1.5% | 維持 | — | — | — |
| | | | 4 | 三歳児健康診査事業 | 50,315 | 59,143 | △ 14.9% | 維持 | — | — | — |
| | | | 5 | 妊婦健康診査事業 | 401,648 | 412,467 | △ 2.6% | 維持 | — | — | — |
| | | | | 17健康づくりの推進と保健・医療体制の充実 | 3,479,521 | 3,462,490 | 0.5% | | | | |
| | | | | 1701健康教育・相談支援体制等の充実 | 1,634,436 | 1,656,953 | △ 1.4% | | | | |
| | | | 1 | 健康増進事業 | 22,648 | 24,552 | △ 7.8% | レベルアップ | ○ | ○ | — |
| | | | 2 | 歯と口の健康週間事業 | 715 | 737 | △ 3.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 3 | がん対策推進事業 | 14,954 | 5,255 | 184.6% | 維持 | — | — | — |
| | | | 4 | たばこ対策事業 | 14,937 | 14,883 | 0.4% | 維持 | — | — | — |
| | | | 5 | 衛生統計調査事業 | 2,729 | 3,235 | △ 15.6% | 維持 | — | — | — |
| | | | 6 | 保健相談所管理運営事業 | 160,687 | 159,378 | 0.8% | 維持 | — | — | — |
| | | | 7 | 心身障害者施設等健康相談事業 | 7,891 | 7,894 | △ 0.0% | 維持 | — | — | — |

※◆は主要ハード、♥は主要ソフト事業を表す

| 施策の大綱 | 基本施策 | 施策 | 取組方針 | 事務事業名称 | 5年度 予算額 (千円) | 4年度 予算額 (千円) | 前年比 増減 | 改善方向 | 改善の視点 | | |
|-------|------|----|------|-----------------------------|--------------------|--------------------|---------------|----------|-----------|---------|---------|
| | | | | | | | | | 目的 妥当性 | 有効 性 | 効率 性 |
| | | | 8 | 自殺総合対策・メンタルヘルス事業 | 2,653 | 2,625 | 1.1% | 維持 | — | — | — |
| | | | 9 | 精神障害者退院後支援事業 | 575 | 575 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 10 | 食育推進事業 | 10,833 | 9,915 | 9.3% | 維持 | — | — | — |
| | | | 11 | 公害健康被害認定審査事業 | 40,201 | 40,813 | △ 1.5% | 維持 | — | — | — |
| | | | 12 | 公害健康被害補償給付事業 | 1,182,133 | 1,194,607 | △ 1.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 13 | 公害健康リハビリテーション事業 | 3,941 | 3,903 | 1.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 14 | 難病対策事業 | 11,107 | 10,938 | 1.5% | 維持 | — | — | — |
| | | | 15 | 精神保健相談事業 | 12,581 | 12,551 | 0.2% | 維持 | — | — | — |
| | | | 16 | 健康センター管理運営事業 | 139,893 | 159,317 | △ 12.2% | 維持 | — | — | — |
| | | | 17 | 栄養相談事業 | 2,129 | 1,715 | 24.1% | 維持 | — | — | — |
| | | | 18 | 食と健康づくり事業 | 3,829 | 4,060 | △ 5.7% | 維持 | — | — | — |
| | | | | 1702疾病の早期発見・早期治療 | 1,638,228 | 1,636,285 | 0.1% | | | | |
| | | | 1 | 歯科衛生相談事業 | 21,739 | 21,739 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 2 | 健康診査事業 | 373,019 | 367,081 | 1.6% | 維持 | — | — | — |
| | | | 3 | 胃がん検診事業 | 279,037 | 278,617 | 0.2% | 維持 | — | — | — |
| | | | 4 | 子宮頸がん検診事業 | 167,289 | 172,696 | △ 3.1% | 維持 | — | — | — |
| | | | 5 | 肺がん検診事業 | 106,770 | 101,866 | 4.8% | 維持 | — | — | — |
| | | | 6 | 乳がん検診事業 | 175,120 | 176,654 | △ 0.9% | 維持 | — | — | — |
| | | | 7 | 大腸がん検診事業 | 337,569 | 333,492 | 1.2% | 維持 | — | — | — |
| | | | 8 | 前立腺がん検診事業 | 7,970 | 7,971 | △ 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 9 | 眼科検診事業 | 19,887 | 19,917 | △ 0.2% | 維持 | — | — | — |
| | | | 10 | 生活習慣病予防健康診査事業 | 8,661 | 8,651 | 0.1% | 維持 | — | — | — |
| | | | 11 | 歯周疾患検診事業 | 68,331 | 67,497 | 1.2% | 維持 | — | — | — |
| | | | 12 | 保健情報システム管理運用事業 | 71,873 | 79,141 | △ 9.2% | 維持 | — | — | — |
| | | | 13 | 成人保健指導事業 | 963 | 963 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | | 1703保健・医療体制の充実と連携の促進 | 206,857 | 169,252 | 22.2% | | | | |
| | | | 1 | 土曜・休日医科診療・調剤事業 | 107,543 | 105,971 | 1.5% | 維持 | — | — | — |
| | | | 2 | 休日歯科診療事業 | 20,443 | 19,948 | 2.5% | 維持 | — | — | — |
| | | | 3 | こどもクリニック事業 | 18,133 | 18,114 | 0.1% | 維持 | — | — | — |
| | | | 4 | 在宅医療連携推進事業 | 20,218 | 16,657 | 21.4% | 維持 | — | — | — |
| | | | 5 | 歯科保健推進事業 | 4,728 | 4,728 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 6 | 骨髄移植ドナー支援事業 | 1,050 | 1,050 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | ◆7 | 深川南部保健相談所改修事業※1 | 32,230 | 0 | 皆増 | 新規 | — | — | — |
| | | | 8 | 医療相談窓口事業 | 2,512 | 2,784 | △ 9.8% | 維持 | — | — | — |
| | | | | 18感染症対策と生活衛生の確保 | 8,560,705 | 8,108,050 | 5.6% | | | | |
| | | | | 1801感染症対策の充実 | 8,461,256 | 8,008,549 | 5.7% | | | | |
| | | | 1 | 公害健康インフルエンザ助成事業 | 2,620 | 2,649 | △ 1.1% | 維持 | — | — | — |
| | | | 2 | 感染症診査協議会運営事業 | 3,098 | 3,098 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 3 | 感染症対策事業 | 260,153 | 215,910 | 20.5% | レベルアップ | ○ | — | — |
| | | | 4 | 感染症医療給付事業 | 269,721 | 227,184 | 18.7% | 維持 | — | — | — |
| | | | 5 | 新型インフルエンザ等対策事業 | 1,360 | 1,356 | 0.3% | 維持 | — | — | — |
| | | | 6 | 予防接種事業 | 3,065,447 | 2,497,804 | 22.7% | レベルアップ | ○ | ○ | — |
| | | | 7 | 新型コロナウイルスワクチン接種事業 | 4,840,237 | 4,838,388 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 8 | エイズ対策事業 | 2,205 | 2,205 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 9 | 結核健診事業 | 15,855 | 15,871 | △ 0.1% | 維持 | — | — | — |
| | | | 10 | 結核DOTS事業 | 560 | 560 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 11 | 地域医療緊急支援事業 | 0 | 203,524 | 皆減 | 廃止(事業終了) | — | — | — |
| | | | | 1802生活衛生の確保 | 99,449 | 99,501 | △ 0.1% | | | | |
| | | | 1 | 環境衛生監視指導事業 | 10,849 | 11,680 | △ 7.1% | 維持 | — | — | — |
| | | | 2 | 環境衛生教育事業 | 300 | 300 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 3 | 食品衛生監視指導事業 | 29,985 | 31,566 | △ 5.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 4 | 食中毒対策事業 | 4,744 | 4,744 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 5 | 食品衛生教育事業 | 1,357 | 1,341 | 1.2% | 維持 | — | — | — |
| | | | 6 | 狂犬病予防事業 | 6,343 | 6,251 | 1.5% | 維持 | — | — | — |
| | | | 7 | 動物愛護啓発事業 | 6,137 | 4,677 | 31.2% | レベルアップ | ○ | ○ | — |

※◆は主要ハード、♥は主要ソフト事業を表す

| 施策の大綱 | 基本施策 | 取組方針 | 事務事業名称 | 5年度 予算額 (千円) | 4年度 予算額 (千円) | 前年比 増減 | 改善方向 | 改善の視点 | | |
|-------|------|--------------------------|---------------------|--------------------|--------------------|-----------|--------|-----------|---------|---------|
| | | | | | | | | 目的 妥当性 | 有効 性 | 効率 性 |
| | | 8 | そ族昆虫駆除事業 | 34,020 | 33,239 | 2.3% | 維持 | — | — | — |
| | | 9 | 医事・薬事衛生監視指導事業 | 4,236 | 4,265 | △ 0.7% | 維持 | — | — | — |
| | | 10 | 給食施設指導事業 | 1,478 | 1,438 | 2.8% | 維持 | — | — | — |
| | | 10誰もが自立し、安心して暮らせる福祉施策の推進 | | 161,813,765 | 157,779,740 | 2.6% | | | | |
| | | 19高齢者支援と活躍の推進 | | 51,006,375 | 48,830,526 | 4.5% | | | | |
| | | 1901高齢者の活躍の場づくりや地域活動の促進 | | 1,253,391 | 1,194,124 | 5.0% | | | | |
| | | 1 | シルバー人材センター管理運営費補助事業 | 63,921 | 62,858 | 1.7% | 維持 | — | — | — |
| | | 2 | 敬老の集い事業 | 12,730 | 12,562 | 1.3% | 維持 | — | — | — |
| | | 3 | 敬老祝金支給事業 | 79,501 | 82,039 | △ 3.1% | 維持 | — | — | — |
| | | 4 | ふれあい入浴事業 | 131,460 | 124,701 | 5.4% | 維持 | — | — | — |
| | | 5 | 老人クラブ支援事業 | 46,089 | 47,124 | △ 2.2% | 維持 | — | — | — |
| | | 6 | 高齢者代表訪問事業 | 569 | 480 | 18.5% | 維持 | — | — | — |
| | | 7 | シニア世代地域活動あと押し事業 | 883 | 883 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | 8 | 高齢者総合福祉センター管理運営事業 | 70,159 | 67,418 | 4.1% | 維持 | — | — | — |
| | | 9 | 老人福祉センター管理運営事業 | 206,457 | 193,509 | 6.7% | 維持 | — | — | — |
| | | 10 | 福祉会館管理運営事業 | 226,746 | 205,946 | 10.1% | レベルアップ | ○ | — | ○ |
| | | 11 | 児童・高齢者総合施設管理運営事業 | 383,999 | 364,248 | 5.4% | 維持 | — | — | — |
| | | 12 | 福祉部作業所管理事業 | 100 | 100 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | 13 | 地域交流サロン運営費助成事業 | 28,000 | 28,000 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | ◆ | 塩浜福祉会館改修事業 | 49 | 1,459 | △ 96.6% | 維持 | — | — | — |
| | | 介 | 15 介護予防グループ活動事業 | 2,728 | 2,797 | △ 2.5% | 維持 | — | — | — |
| | | 1902地域包括ケアシステムの強化 | | 45,481,318 | 44,924,766 | 1.2% | | | | |
| | | 1 | 裁判員制度参加支援事業 | 66 | 66 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | 2 | 訪問介護利用者負担軽減事業 | 156 | 156 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | 3 | 高齢者保健福祉計画進行管理事業 | 15,523 | 12,774 | 21.5% | レベルアップ | ○ | — | — |
| | | 4 | 介護サービス利用者負担軽減事業 | 6,067 | 5,670 | 7.0% | 維持 | — | — | — |
| | | 5 | 高齢者寝具乾燥消毒・水洗い事業 | 4,183 | 3,128 | 33.7% | 維持 | — | — | — |
| | | 6 | 高齢者出張調髪サービス事業 | 21,565 | 19,980 | 7.9% | 維持 | — | — | — |
| | | 7 | 高齢者紙おむつ支給事業 | 238,415 | 223,551 | 6.6% | 維持 | — | — | — |
| | | 8 | 出張三療サービス事業 | 7,660 | 8,210 | △ 6.7% | 維持 | — | — | — |
| | | 9 | 食事サービス事業 | 85,825 | 70,559 | 21.6% | 維持 | — | — | — |
| | | 10 | 高齢者福祉電話事業 | 12,186 | 15,669 | △ 22.2% | 維持 | — | — | — |
| | | 11 | 自動消火器設置等事業 | 794 | 1,012 | △ 21.5% | 維持 | — | — | — |
| | | 12 | 補聴器支給事業 | 34,312 | 34,754 | △ 1.3% | 維持 | — | — | — |
| | | 13 | 高齢者生活支援ホームヘルパー派遣事業 | 638 | 638 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | 14 | 家族介護慰労金支給事業 | 400 | 400 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | 15 | 高齢者日常生活用具給付事業 | 14,826 | 12,858 | 15.3% | 維持 | — | — | — |
| | | 16 | 高齢者住宅設備改修給付事業 | 107,381 | 134,274 | △ 20.0% | 維持 | — | — | — |
| | | 17 | 高齢者家具転倒防止器具取付事業 | 4,751 | 3,764 | 26.2% | 維持 | — | — | — |
| | | 18 | 介護保険会計繰出金 | 6,141,692 | 6,092,025 | 0.8% | レベルアップ | ○ | ○ | — |
| | | 19 | 介護保険運営事業 | 27,491 | 26,320 | 4.4% | 維持 | — | — | — |
| | | 20 | 国民健康保険連合会負担金 | 255 | 264 | △ 3.4% | 維持 | — | — | — |
| | | 21 | 賦課徴収事務 | 56,990 | 54,611 | 4.4% | レベルアップ | — | ○ | — |
| | | 22 | 介護認定審査会運営事業 | 52,135 | 55,311 | △ 5.7% | 維持 | — | — | — |
| | | 23 | 認定調査等事業 | 316,735 | 304,482 | 4.0% | 維持 | — | — | — |
| | | 24 | 被保険者啓発事業 | 6,563 | 7,463 | △ 12.1% | 維持 | — | — | — |
| | | 25 | 居宅介護サービス給付費 | 21,761,812 | 20,987,412 | 3.7% | 維持 | — | — | — |
| | | 26 | 施設介護サービス給付費 | 9,167,295 | 9,694,920 | △ 5.4% | 維持 | — | — | — |
| | | 27 | 居宅介護福祉用具購入費 | 65,000 | 60,000 | 8.3% | 維持 | — | — | — |
| | | 28 | 居宅介護住宅改修費 | 59,934 | 59,934 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | 29 | 居宅介護サービス計画給付費 | 2,091,663 | 1,897,200 | 10.3% | 維持 | — | — | — |
| | | 30 | 特定入所者介護サービス費 | 912,000 | 912,000 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | 31 | 介護予防サービス給付費 | 599,468 | 605,904 | △ 1.1% | 維持 | — | — | — |
| | | 32 | 介護予防福祉用具購入費 | 16,995 | 16,000 | 6.2% | 維持 | — | — | — |
| | | 33 | 介護予防住宅改修費 | 48,598 | 48,598 | 0.0% | 維持 | — | — | — |

※◆は主要ハード、♥は主要ソフト事業を表す

| 施策の大綱 | 基本施策 | 取組方針 | 事務事業名称 | 5年度 予算額 (千円) | 4年度 予算額 (千円) | 前年比 増減 | 改善方向 | 改善の視点 | | |
|-------|------|----------------------------|----------------------------|--------------------|--------------------|--------------|--------|-----------|---------|---------|
| | | | | | | | | 目的 妥当性 | 有効 性 | 効率 性 |
| | | (介護 保険 会計分) | 34 介護予防サービス計画給付費 | 110,189 | 104,000 | 6.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 35 特定入所者介護予防サービス費 | 1,440 | 1,440 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 36 審査支払手数料 | 40,309 | 38,390 | 5.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 37 高額介護サービス費 | 1,145,996 | 1,105,776 | 3.6% | 維持 | — | — | — |
| | | | 38 高額医療合算介護サービス費 | 172,900 | 182,400 | △ 5.2% | 維持 | — | — | — |
| | | | 39 財政安定化基金拠出金 | 1 | 1 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 40 介護予防・生活支援サービス事業 | 895,569 | 921,736 | △ 2.8% | 維持 | — | — | — |
| | | | 41 高額介護予防サービス費 | 2,160 | 2,160 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 42 高額医療合算介護予防サービス費 | 3,040 | 3,230 | △ 5.9% | 維持 | — | — | — |
| | | | 43 介護予防ケアマネジメント事業費 | 120,497 | 123,751 | △ 2.6% | 維持 | — | — | — |
| | | | 44 介護予防把握事業 | 767 | 476 | 61.1% | 維持 | — | — | — |
| | | | 45 介護予防普及啓発事業 | 2,673 | 1,893 | 41.2% | 維持 | — | — | — |
| | | | 46 一般介護予防教室事業 | 9,064 | 6,021 | 50.5% | 維持 | — | — | — |
| | | | 47 地域介護予防活動支援事業 | 5,210 | 5,388 | △ 3.3% | 維持 | — | — | — |
| | | | 48 地域リハビリテーション活動支援事業 | 2,219 | 1,165 | 90.5% | レベルアップ | ○ | ○ | ○ |
| | | | 49 地域包括支援センター運営事業 | 775,939 | 767,115 | 1.2% | 維持 | — | — | — |
| | | | 50 地域ケア会議推進事業 | 1,872 | 1,937 | △ 3.4% | 維持 | — | — | — |
| | | | 51 高齢者家族介護教室事業 | 2,932 | 2,932 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 52 高齢者生活支援体制整備事業 | 39,627 | 12,502 | 217.0% | レベルアップ | ○ | ○ | ○ |
| | | | 53 認知症高齢者支援事業 | 22,182 | 24,951 | △ 11.1% | レベルアップ | ○ | ○ | ○ |
| | | | 54 在宅医療・介護連携推進事業 | 3,937 | 3,937 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 55 住宅改修支援事業 | 600 | 600 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 56 介護費用適正化事業 | 16,214 | 15,729 | 3.1% | 維持 | — | — | — |
| | | | 57 総合事業審査支払手数料 | 2,457 | 2,457 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 58 介護給付費準備基金積立金 | 3,603 | 1,794 | 100.8% | 維持 | — | — | — |
| | | | 59 第一号被保険者保険料還付金 | 20,547 | 23,078 | △ 11.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 60 返納金 | 200,000 | 200,000 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 1903 高齢者の生活の場の安定的確保 | 4,271,666 | 2,711,636 | 57.5% | | | | |
| | ◆ | | 1 特別養護老人ホーム等(あじさい)整備事業 | 9,600 | 9,600 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | ◆ | | 2 特別養護老人ホーム等(芳香苑)整備事業 | 2,000 | 2,000 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | ◆ | 3 特別養護老人ホーム等(カメリア)整備事業 | 2,000 | 2,000 | 0.0% | 維持 | — | — | — | |
| | ◆ | 4 特別養護老人ホーム等(第16特養)整備事業 | 45,275 | 1,110 | 3978.8% | 維持 | — | — | — | |
| | ◆ | 5 認知症高齢者グループホーム整備事業 | 374,220 | 525,252 | △ 28.8% | 維持 | — | — | — | |
| | | 6 民営化介護保険施設運営支援事業 | 378,000 | 390,000 | △ 3.1% | 維持 | — | — | — | |
| | ♥ | 7 高齢者施設福祉サービス第三者評価推進事業 | 16,231 | 15,630 | 3.8% | 維持 | — | — | — | |
| | | 8 高齢介護サービス事業所緊急支援事業 | 241,033 | 306,794 | △ 21.4% | 維持 | — | — | — | |
| | ◆ | 9 介護専用型ケアハウス整備事業 | 8,598 | 0 | 皆増 | 新規 | — | — | — | |
| | ◆ | 10 都市型軽費老人ホーム整備事業 | 24,000 | 0 | 皆増 | 新規 | — | — | — | |
| | ◆ | 11 特別養護老人ホームあそか園改築事業 | 0 | 202,424 | 皆減 | 廃止(事業終了) | — | — | — | |
| | | 12 養護老人ホーム入所措置事業 | 231,778 | 234,935 | △ 1.3% | 維持 | — | — | — | |
| | | 13 特別養護老人ホーム入所措置事業 | 1,692 | 1,692 | 0.0% | 維持 | — | — | — | |
| | | 14 特別養護老人ホーム入所調整事業 | 2,521 | 2,512 | 0.4% | 維持 | — | — | — | |
| | | 15 シルバーステイ事業 | 32,610 | 32,696 | △ 0.3% | 維持 | — | — | — | |
| | | 16 介護保険施設管理事業 | 146,864 | 129,319 | 13.6% | 維持 | — | — | — | |
| | | 17 地域密着型介護施設管理運営事業 | 128,038 | 126,342 | 1.3% | 維持 | — | — | — | |
| | ◆ | 18 江東ホーム改修事業 | 1,600,095 | 658,710 | 142.9% | 維持 | — | — | — | |
| | ◆ | 19 北砂ホーム改修事業 | 1,010,831 | 70,620 | 1331.4% | 維持 | — | — | — | |
| | ◆ | 20 枝川高齢者在宅サービスセンター改修事業※1 | 16,280 | 0 | 皆増 | 新規 | — | — | — | |
| | | 20 障害者支援と共生社会の実現 | 18,055,728 | 17,861,988 | 1.1% | | | | | |
| | | 2001 障害者の自立・社会参加の促進 | 14,562,960 | 13,917,156 | 4.6% | | | | | |
| | | 1 障害児(者)の親のための講座事業 | 177 | 154 | 14.9% | 維持 | — | — | — | |
| | | 2 知的障害者学習支援事業 | 14,162 | 14,690 | △ 3.6% | 維持 | — | — | — | |
| | | 3 介護給付費等支給審査会運営事業 | 7,951 | 6,968 | 14.1% | 維持 | — | — | — | |
| | | 4 地域自立支援協議会運営事業 | 435 | 431 | 0.9% | 維持 | — | — | — | |
| | | 5 身体障害者救急通報システム設置事業 | 1,015 | 1,712 | △ 40.7% | 維持 | — | — | — | |

※◆は主要ハード、♥は主要ソフト事業を表す

| 施策の大綱 | 基本施策 | 取組方針 | 事務事業名称 | 5年度 予算額 (千円) | 4年度 予算額 (千円) | 前年比 増減 | 改善方向 | 改善の視点 | | |
|-------|------|------|-------------------------|--------------------|--------------------|----------------|------------|-----------|---------|---------|
| | | | | | | | | 目的 妥当性 | 有効 性 | 効率 性 |
| | | 6 | 重度脳性麻痺者介護事業 | 18,059 | 22,787 | △ 20.7% | 維持 | — | — | — |
| | | 7 | 心身障害者紙おむつ支給事業 | 37,163 | 37,861 | △ 1.8% | 維持 | — | — | — |
| | | 8 | 心身障害者福祉電話事業 | 1,068 | 1,320 | △ 19.1% | 維持 | — | — | — |
| | | 9 | 心身障害者寝具乾燥消毒・水洗い事業 | 2,105 | 1,260 | 67.1% | 維持 | — | — | — |
| | | 10 | 心身障害者出張調髪サービス事業 | 5,951 | 5,765 | 3.2% | 維持 | — | — | — |
| | | 11 | 緊急一時保護事業 | 2,745 | 2,755 | △ 0.4% | 維持 | — | — | — |
| | | 12 | 心身障害者家具転倒防止器具取付事業 | 180 | 180 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | 13 | 重度障害者等在宅リハビリテーション支援事業 | 9,265 | 9,265 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | 14 | 重症心身障害児(者)在宅レスパイト支援事業 | 12,989 | 12,989 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | 15 | 医療的ケア児等支援事業 | 1,045 | 0 | 皆増 | 新規 | — | — | — |
| | | 16 | ミドルステイ事業 | 3,288 | 3,298 | △ 0.3% | 維持 | — | — | — |
| | | 17 | 心身障害者入所措置事業 | 2,875 | 2,875 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | 18 | 知的障害者ショートステイ推進事業 | 949 | 949 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | 19 | 認定調査等事業 | 37,395 | 37,592 | △ 0.5% | 維持 | — | — | — |
| | | 20 | 障害者計画進行管理事業 | 11,318 | 11,887 | △ 4.8% | レベルアップ | ○ | — | — |
| | | 21 | ヘルプカード・ヘルプマーク発行事業 | 320 | 315 | 1.6% | 維持 | — | — | — |
| | | 22 | 障害者意思疎通支援事業 | 3,209 | 330 | 872.4% | レベルアップ | ○ | ○ | — |
| | | 23 | 勤労障害者表彰事業 | 134 | 134 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | 24 | 身体・知的障害者相談事業 | 666 | 666 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | 25 | 障害者就労支援庁内実習事業 | 216 | 216 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | 26 | 心身障害者福祉手当支給事業 | 1,574,466 | 1,558,907 | 1.0% | 維持 | — | — | — |
| | | 27 | 障害者就労・生活支援センター運営事業 | 17,875 | 14,613 | 22.3% | 維持 | — | — | — |
| | | 28 | 障害者常設販売コーナー庁内出店事業 | 1,033 | 1,022 | 1.1% | 維持 | — | — | — |
| | | 29 | 障害者福祉大会事業 | 3,072 | 3,074 | △ 0.1% | 維持 | — | — | — |
| | | 30 | リフト付福祉タクシー運行事業 | 30,000 | 30,000 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | 31 | 福祉タクシー利用支援事業 | 253,320 | 258,541 | △ 2.0% | 維持 | — | — | — |
| | | 32 | 自動車燃料費助成事業 | 19,973 | 20,017 | △ 0.2% | 維持 | — | — | — |
| | | 33 | 中等度難聴児補聴器給付事業 | 2,748 | 2,748 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | 34 | 障害者文化芸術活動支援事業 | 4,442 | 2,946 | 50.8% | 維持 | — | — | — |
| | | 35 | 障害者施設自主生産品開発支援事業 | 1,500 | 1,500 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | 36 | 高次脳機能障害者支援促進事業※4 | 0 | 5,976 | 皆減 | 廃止(事務事業統合) | — | — | — |
| | | 37 | 点訳サービス事業※4 | 0 | 944 | 皆減 | 廃止(事務事業統合) | — | — | — |
| | | 38 | 介護給付等給付事業 | 10,792,203 | 10,162,591 | 6.2% | 維持 | — | — | — |
| | | 39 | 高額障害福祉サービス費給付事業 | 7,866 | 9,556 | △ 17.7% | 維持 | — | — | — |
| | | 40 | 相談支援給付事業 | 149,193 | 120,620 | 23.7% | 維持 | — | — | — |
| | | 41 | 自立支援医療費給付事業 | 716,525 | 754,673 | △ 5.1% | 維持 | — | — | — |
| | | 42 | 療養介護医療費給付事業 | 64,932 | 79,403 | △ 18.2% | 維持 | — | — | — |
| | | 43 | 補装具給付事業 | 105,666 | 106,437 | △ 0.7% | 維持 | — | — | — |
| | | 44 | 心身障害者日常生活用具給付事業 | 116,122 | 115,565 | 0.5% | 維持 | — | — | — |
| | | 45 | 身体障害者住宅設備改善給付事業 | 14,326 | 10,641 | 34.6% | 維持 | — | — | — |
| | | 46 | 移動支援給付事業 | 447,224 | 414,962 | 7.8% | 維持 | — | — | — |
| | | 47 | 更生訓練費給付事業 | 559 | 600 | △ 6.8% | 維持 | — | — | — |
| | | 48 | 手話通訳者派遣事業 | 15,607 | 15,716 | △ 0.7% | 維持 | — | — | — |
| | | 49 | 要約筆記者派遣事業 | 1,153 | 1,153 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | 50 | 自動車改造費助成事業 | 1,339 | 1,339 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | 51 | 自動車運転教習費助成事業 | 660 | 660 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | 52 | 重度障害者大学等修学支援事業 | 8,172 | 8,640 | △ 5.4% | 維持 | — | — | — |
| | | 53 | 重度障害者等就労支援事業 | 25,691 | 25,691 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | 54 | 精神・育成自立支援医療費給付事業 | 12,613 | 12,222 | 3.2% | 維持 | — | — | — |
| | | | 2002障害者施設の整備・充実 | 3,492,768 | 3,944,832 | △ 11.5% | | | | |
| | ♥ | 1 | 障害者(児)施設福祉サービス第三者評価推進事業 | 13,800 | 13,860 | △ 0.4% | 維持 | — | — | — |
| | | 2 | 障害福祉サービス等適正化事業 | 997 | 1,154 | △ 13.6% | 維持 | — | — | — |
| | | 3 | リバーハウス東砂管理運営事業 | 66,326 | 65,132 | 1.8% | 維持 | — | — | — |
| | | 4 | 心身障害者生活寮運営費助成事業 | 19,308 | 19,308 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | 5 | 障害者グループホーム支援事業 | 326,190 | 312,418 | 4.4% | 維持 | — | — | — |

※◆は主要ハード、♥は主要ソフト事業を表す

| 施策の大綱 | 基本施策 | 取組方針 | 事務事業名称 | 5年度 予算額 (千円) | 4年度 予算額 (千円) | 前年比 増減 | 改善方向 | 改善の視点 | | |
|-------|------|--------------------------|---------------------------|--------------------|--------------------|-------------|----------|-----------|---------|---------|
| | | | | | | | | 目的 妥当性 | 有効 性 | 効率 性 |
| | | 6 | 障害福祉サービス・障害児通所支援事業運営費助成事業 | 316,117 | 266,926 | 18.4% | レベルアップ | — | ○ | — |
| | | 7 | 障害者日中活動系サービス推進事業 | 271,015 | 274,782 | △ 1.4% | 維持 | — | — | — |
| | | 8 | 障害者(児)施設安全対策整備費補助事業 | 1,800 | 1,800 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | 9 | 障害福祉サービス事業所緊急支援事業 | 147,881 | 148,189 | △ 0.2% | 維持 | — | — | — |
| | | 10 | 知的障害者入所更生施設(やすらぎの社)整備事業 | 0 | 3,000 | 皆減 | 廃止(事業終了) | — | — | — |
| | ◆ | 11 | 障害者入所施設整備事業 | 0 | 421,866 | 皆減 | 廃止(事業終了) | — | — | — |
| | | 12 | 地域活動支援センター事業 | 94,765 | 94,251 | 0.5% | 維持 | — | — | — |
| | | 13 | 障害者福祉センター管理運営事業 | 335,824 | 295,910 | 13.5% | 維持 | — | — | — |
| | | 14 | 障害児(者)通所支援施設管理運営事業 | 1,217,045 | 1,165,613 | 4.4% | レベルアップ | ○ | ○ | — |
| | ◆ | 15 | 障害者福祉センター改修事業 | 42,510 | 0 | 皆増 | 新規 | — | — | — |
| | ◆ | 16 | 塩浜福祉プラザ改修事業 | 639,190 | 860,623 | △ 25.7% | 維持 | — | — | — |
| | | 21 地域福祉と生活支援の充実 | | 92,751,662 | 91,087,226 | 1.8% | | | | |
| | | 2101 地域を包括的に支援する体制の充実 | | 399,878 | 289,623 | 38.1% | | | | |
| | | 1 | 地域福祉計画進行管理事業 | 781 | 535 | 46.0% | 維持 | — | — | — |
| | | 2 | 民生委員推薦会運営事業 | 428 | 490 | △ 12.7% | 維持 | — | — | — |
| | | 3 | 民生・児童委員活動事業 | 50,866 | 52,973 | △ 4.0% | 維持 | — | — | — |
| | | 4 | 社会福祉協議会事業費助成事業 | 259,708 | 167,200 | 55.3% | レベルアップ | ○ | ○ | ○ |
| | | 5 | 社会福祉協議会地域拠点設置事業 | 19,800 | 0 | 皆増 | 新規 | — | — | — |
| | | 6 | 旧軍人及び戦没者遺族等援護事業 | 373 | 523 | △ 28.7% | 維持 | — | — | — |
| | | 7 | 声かけ訪問事業 | 9,096 | 9,162 | △ 0.7% | 維持 | — | — | — |
| | | 8 | 電話訪問事業 | 6,314 | 6,295 | 0.3% | 維持 | — | — | — |
| | ♥ | 9 | 高齢者地域見守り支援事業 | 36,795 | 36,371 | 1.2% | 維持 | — | — | — |
| | | 10 | 高齢者あんしん情報キット配布事業 | 10 | 10 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | 11 | 高齢者救急通報システム設置事業 | 15,707 | 16,064 | △ 2.2% | 維持 | — | — | — |
| | | 2102 福祉人材・事業者の確保・育成と質の向上 | | 169,483 | 132,307 | 28.1% | | | | |
| | | 1 | ボランティアセンター運営費助成事業 | 35,628 | 36,620 | △ 2.7% | 維持 | — | — | — |
| | | 2 | 社会福祉法人認可・指導監査事業 | 916 | 1,555 | △ 41.1% | 維持 | — | — | — |
| | | 3 | 手話通訳者養成事業 | 6,622 | 6,472 | 2.3% | 維持 | — | — | — |
| | | 4 | 障害者特定相談支援事業所就業・定着促進事業 | 7,892 | 7,720 | 2.2% | 維持 | — | — | — |
| | | 5 | 介護従事者確保支援事業 | 118,425 | 79,940 | 48.1% | レベルアップ | ○ | ○ | ○ |
| | | 2103 権利擁護の推進 | | 109,437 | 84,821 | 29.0% | | | | |
| | ♥ | 1 | 権利擁護推進事業 | 56,396 | 35,144 | 60.5% | レベルアップ | ○ | — | — |
| | ♥ | 2 | 成年後見制度利用支援事業 | 30,859 | 27,497 | 12.2% | 維持 | — | — | — |
| | ♥ | 3 | 心身障害者区長申立支援事業 | 737 | 737 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | ♥ | 4 | 障害者虐待防止事業 | 351 | 351 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | ♥ | 5 | 高齢者区長申立支援事業 | 2,177 | 2,131 | 2.2% | 維持 | — | — | — |
| | ♥ | 6 | 高齢者虐待防止事業 | 18,578 | 18,622 | △ 0.2% | 維持 | — | — | — |
| | ♥ | 7 | 精神障害者区長申立支援事業 | 339 | 339 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | 2104 健康で文化的な生活の保障 | | 92,072,864 | 90,580,475 | 1.6% | | | | |
| | | 1 | 基礎年金事業 | 3,306 | 3,091 | 7.0% | 維持 | — | — | — |
| | | 2 | 在日無年金定住外国人等特別給付金支給事業 | 1,088 | 1,268 | △ 14.2% | 維持 | — | — | — |
| | | 3 | 国民健康保険基盤安定繰出金 | 1,706,427 | 1,574,618 | 8.4% | 維持 | — | — | — |
| | | 4 | 保険者支援分国民健康保険基盤安定繰出金 | 1,048,035 | 954,475 | 9.8% | 維持 | — | — | — |
| | | 5 | 未就学児均等割保険料繰出金 | 53,520 | 49,233 | 8.7% | 維持 | — | — | — |
| | | 6 | 行旅死・病人取扱事業 | 13,960 | 13,960 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | 7 | 婦人相談事業 | 20,191 | 20,676 | △ 2.3% | 維持 | — | — | — |
| | | 8 | 中国残留邦人生活支援事業 | 479,155 | 479,985 | △ 0.2% | 維持 | — | — | — |
| | | 9 | 受験生チャレンジ支援貸付相談事業 | 18,311 | 10,396 | 76.1% | 維持 | — | — | — |
| | | 10 | 生活困窮者自立相談等支援事業 | 82,920 | 166,509 | △ 50.2% | 維持 | — | — | — |
| | | 11 | 新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金事業 | 0 | 58,065 | 皆減 | 廃止(単年度) | — | — | — |
| | | 12 | 後期高齢者医療保険基盤安定繰出金 | 1,055,276 | 969,064 | 8.9% | 維持 | — | — | — |
| | | 13 | 入院助産事業 | 13,546 | 9,704 | 39.6% | 維持 | — | — | — |
| | | 14 | 生活保護事務 | 118,004 | 99,914 | 18.1% | 維持 | — | — | — |
| | | 15 | 入浴券支給事業 | 20,952 | 21,361 | △ 1.9% | 維持 | — | — | — |
| | | 16 | 就労促進事業 | 33,604 | 33,632 | △ 0.1% | 維持 | — | — | — |

※◆は主要ハード、♥は主要ソフト事業を表す

| 施策の大綱 | 基本施策 | 施策 | 取組方針 | 事務事業名称 | 5年度 予算額 (千円) | 4年度 予算額 (千円) | 前年比 増減 | 改善方向 | 改善の視点 | | |
|-------|------|----|------|----------------------|--------------------|--------------------|-----------|--------|-----------|---------|---------|
| | | | | | | | | | 目的 妥当性 | 有効 性 | 効率 性 |
| | | | 17 | 生活自立支援事業 | 19,311 | 17,777 | 8.6% | 維持 | — | — | — |
| | | | 18 | 被保護者健康管理支援事業 | 4,400 | 3,300 | 33.3% | 維持 | — | — | — |
| | | | 19 | 生活保護事業 | 19,647,625 | 19,820,870 | △ 0.9% | 維持 | — | — | — |
| | | | 20 | 国民健康保険会計繰出金 | 1,872,830 | 1,924,132 | △ 2.7% | レベルアップ | — | ○ | — |
| | | | 21 | 後期高齢者医療会計繰出金 | 5,254,026 | 5,009,605 | 4.9% | レベルアップ | — | ○ | — |
| | | | 22 | 国民健康保険運営事業 | 287,098 | 222,765 | 28.9% | レベルアップ | — | ○ | — |
| | | | 23 | 国民健康保険運営協議会運営事業 | 585 | 585 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 24 | 被保険者啓発事業 | 22,144 | 21,006 | 5.4% | 維持 | — | — | — |
| | | | 25 | 国民健康保険団体連合会負担金 | 9,450 | 9,975 | △ 5.3% | 維持 | — | — | — |
| | | | 26 | 徴収事業 | 27,193 | 28,086 | △ 3.2% | 維持 | — | — | — |
| | | | 27 | 一般被保険者療養給付費 | 27,142,305 | 27,293,847 | △ 0.6% | 維持 | — | — | — |
| | | | 28 | 退職被保険者等療養給付費 | 100 | 100 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 29 | 一般被保険者療養費 | 354,112 | 355,143 | △ 0.3% | 維持 | — | — | — |
| | | | 30 | 退職被保険者等療養費 | 100 | 100 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 31 | 審査支払手数料 | 118,958 | 119,788 | △ 0.7% | 維持 | — | — | — |
| | | | 32 | 一般被保険者高額療養費 | 4,184,064 | 4,199,679 | △ 0.4% | 維持 | — | — | — |
| | | | 33 | 退職被保険者等高額療養費 | 100 | 100 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 34 | 一般被保険者高額介護合算療養費 | 7,500 | 8,000 | △ 6.3% | 維持 | — | — | — |
| | | | 35 | 退職被保険者等高額介護合算療養費 | 100 | 500 | △ 80.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 36 | 一般被保険者移送費 | 1,000 | 1,000 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 37 | 退職被保険者等移送費 | 1 | 500 | △ 99.8% | 維持 | — | — | — |
| | | | 38 | 出産育児一時金 | 185,500 | 169,680 | 9.3% | 維持 | — | — | — |
| | | | 39 | 支払手数料 | 60 | 65 | △ 7.7% | 維持 | — | — | — |
| | | | 40 | 葬祭費 | 43,750 | 47,600 | △ 8.1% | 維持 | — | — | — |
| | | | 41 | 結核・精神医療給付金 | 48,617 | 43,749 | 11.1% | 維持 | — | — | — |
| | | | 42 | 傷病手当金 | 8,400 | 3,600 | 133.3% | 維持 | — | — | — |
| | | | 43 | 一般被保険者医療給付費分納付金 | 10,983,466 | 10,677,942 | 2.9% | 維持 | — | — | — |
| | | | 44 | 退職被保険者等医療給付費分納付金 | 1 | 1 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 45 | 一般被保険者後期高齢者支援金等分納付金 | 3,223,216 | 2,989,960 | 7.8% | 維持 | — | — | — |
| | | | 46 | 退職被保険者等後期高齢者支援金等分納付金 | 1 | 1 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 47 | 介護納付金分納付金 | 1,254,198 | 1,325,829 | △ 5.4% | 維持 | — | — | — |
| | | | 48 | 財政安定化基金拠出金 | 1 | 1 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 49 | 退職者医療共同事業拠出金 | 10 | 10 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 50 | 健診・保健指導事業 | 451,999 | 433,007 | 4.4% | 維持 | — | — | — |
| | | | 51 | 医療費通知事業 | 24,982 | 27,035 | △ 7.6% | 維持 | — | — | — |
| | | | 52 | 訪問保健指導事業 | 12,052 | 11,981 | 0.6% | 維持 | — | — | — |
| | | | 53 | 財政安定化基金償還金 | 1 | 1 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 54 | 一般被保険者保険料還付金 | 72,680 | 86,148 | △ 15.6% | 維持 | — | — | — |
| | | | 55 | 退職被保険者等保険料還付金 | 200 | 300 | △ 33.3% | 維持 | — | — | — |
| | | | 56 | 一般被保険者還付加算金 | 1,000 | 1,000 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 57 | 退職被保険者等還付加算金 | 1 | 1 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 58 | 保険給付費等交付金償還金 | 89,990 | 70,983 | 26.8% | 維持 | — | — | — |
| | | | 59 | その他償還金 | 1 | 1 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 60 | 後期高齢者医療制度運営事業 | 50,520 | 96,444 | △ 47.6% | 維持 | — | — | — |
| | | | 61 | 徴収事業 | 31,081 | 28,945 | 7.4% | レベルアップ | — | ○ | — |
| | | | 62 | 葬祭費 | 266,000 | 217,000 | 22.6% | 維持 | — | — | — |
| | | | 63 | 療養給付費負担金 | 4,328,098 | 4,098,699 | 5.6% | 維持 | — | — | — |
| | | | 64 | 保険料等負担金 | 5,435,083 | 4,951,877 | 9.8% | 維持 | — | — | — |
| | | | 65 | 後期高齢者医療保険基盤安定負担金 | 1,055,276 | 969,064 | 8.9% | 維持 | — | — | — |
| | | | 66 | 審査支払手数料負担金 | 131,893 | 126,414 | 4.3% | 維持 | — | — | — |
| | | | 67 | 財政安定化基金拠出金負担金 | 1 | 1 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 68 | 保険料未収金補てん分負担金 | 4,190 | 13,642 | △ 69.3% | 維持 | — | — | — |
| | | | 69 | 保険料所得割減額分負担金 | 9,214 | 8,533 | 8.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 70 | 葬祭費負担金 | 190,000 | 155,000 | 22.6% | 維持 | — | — | — |
| | | | 71 | 後期高齢者医療広域連合事務費分賦金 | 170,627 | 152,436 | 11.9% | 維持 | — | — | — |

※◆は主要ハード、♥は主要ソフト事業を表す

| 施策の大綱 | 基本施策 | 取組方針 | 事務事業名称 | 5年度 予算額 (千円) | 4年度 予算額 (千円) | 前年比 増減 | 改善方向 | 改善の視点 | | |
|-------|------|--------|--------------------------------|--------------------|--------------------|----------------|--------|-----------|---------|---------|
| | | | | | | | | 目的 妥当性 | 有効 性 | 効率 性 |
| | | (後期高齢) | 72 高齢者健康診査事業 | 360,478 | 355,317 | 1.5% | 維持 | — | — | — |
| | | | 73 保健指導事業 | 4,760 | 0 | 皆増 | 維持 | — | — | — |
| | | | 74 保険料還付金 | 10,220 | 12,191 | △ 16.2% | 維持 | — | — | — |
| | | | 75 還付加算金 | 1,000 | 208 | 380.8% | 維持 | — | — | — |
| | | | 76 広域連合交付金返納金 | 3,000 | 3,000 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 05 住みよさを実感できる世界に誇れるまち | 12,952,435 | 9,622,269 | 34.6% | | | | |
| | | | 11 快適な暮らしを支えるまちづくり | 7,143,090 | 6,180,652 | 15.6% | | | | |
| | | | 22 計画的なまちづくりの推進 | 193,952 | 296,971 | △ 34.7% | | | | |
| | | | 2201 計画的な土地利用の誘導 | 14,979 | 25,155 | △ 40.5% | | | | |
| | | | 1 都市計画審議会運営事業 | 1,306 | 1,324 | △ 1.4% | 維持 | — | — | — |
| | | | 2 国土利用計画法届出経由等事業 | 70 | 70 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 3 都市計画調整事業 | 3,565 | 23,100 | △ 84.6% | 維持 | — | — | — |
| | | | 4 都市計画マスタープラン進行管理事業 | 741 | 661 | 12.1% | 維持 | — | — | — |
| | | | 5 都市交通ビジョン策定事業 | 9,297 | 0 | 皆増 | 新規 | — | — | — |
| | | | 2202 区民とともに進めるまちづくり | 40,419 | 36,460 | 10.9% | | | | |
| | | | 1 まちづくり推進事業 | 907 | 890 | 1.9% | 維持 | — | — | — |
| | | | 2 水彩都市づくり支援事業 | 565 | 565 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 3 環境まちづくり推進事業 | 3,287 | 3,287 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 4 地下鉄8号線沿線まちづくり推進事業 | 35,660 | 31,718 | 12.4% | レベルアップ | ○ | — | — |
| | | | 2203 魅力ある景観形成 | 5,774 | 5,731 | 0.8% | | | | |
| | | | 1 屋外広告物許可事業 | 161 | 219 | △ 26.5% | 維持 | — | — | — |
| | | | 2 違反屋外広告物除却事業 | 2,703 | 2,606 | 3.7% | 維持 | — | — | — |
| | | | 3 都市景観形成促進事業 | 2,910 | 2,906 | 0.1% | 維持 | — | — | — |
| | | | 2204 ユニバーサルデザインの推進 | 132,780 | 229,625 | △ 42.2% | | | | |
| | | | ◆ 1 だれでもトイレ整備事業※2 | 111,605 | 64,186 | 73.9% | 維持 | — | — | — |
| | | | ♥ 2 ユニバーサルデザイン推進事業 | 12,202 | 12,161 | 0.3% | 維持 | — | — | — |
| | | | 3 ユニバーサルデザイン整備促進事業 | 2,973 | 3,278 | △ 9.3% | 維持 | — | — | — |
| | | | 4 鉄道駅総合バリアフリー推進事業 | 6,000 | 150,000 | △ 96.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 23 良好な住宅の形成と住環境の向上 | 485,662 | 411,380 | 18.1% | | | | |
| | | | 2301 多様なニーズに応じた住宅確保の支援 | 471,063 | 396,751 | 18.7% | | | | |
| | | | 1 区営住宅維持管理事業 | 80,231 | 66,988 | 19.8% | 維持 | — | — | — |
| | | | 2 区営住宅整備基金積立金 | 138 | 523 | △ 73.6% | 維持 | — | — | — |
| | | | 3 都営住宅募集事業 | 1,580 | 1,585 | △ 0.3% | 維持 | — | — | — |
| | | | 4 高齢者住宅管理運営事業 | 142,704 | 138,250 | 3.2% | 維持 | — | — | — |
| | | | 5 お部屋探しサポート事業 | 4,346 | 4,771 | △ 8.9% | 維持 | — | — | — |
| | | | ◆ 6 塩浜住宅改築事業 | 2,924 | 0 | 皆増 | 新規 | — | — | — |
| | | | ◆ 7 猿江一丁目アパート改築事業 | 2,877 | 5,627 | △ 48.9% | 維持 | — | — | — |
| | | | ◆ 8 大島五丁目住宅改築事業 | 4,215 | 6,965 | △ 39.5% | 維持 | — | — | — |
| | | | ◆ 9 区営住宅改修事業 | 229,171 | 172,042 | 33.2% | 維持 | — | — | — |
| | | | ◆ 10 北砂二丁目アパート除却事業 | 2,877 | 0 | 皆増 | 新規 | — | — | — |
| | | | 2302 良好な住環境の支援・誘導 | 14,599 | 14,629 | △ 0.2% | | | | |
| | | | 1 マンション共用部分リフォーム支援事業 | 1,510 | 1,510 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | ♥ 2 マンション計画修繕調査支援事業 | 9,224 | 9,469 | △ 2.6% | 維持 | — | — | — |
| | | | 3 マンション管理支援事業 | 1,850 | 1,830 | 1.1% | 維持 | — | — | — |
| | | | 4 マンション適正管理促進事業 | 1,672 | 1,049 | 59.4% | レベルアップ | ○ | — | — |
| | | | 5 住宅リフォーム業者紹介事業 | 229 | 229 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 6 マンション等建設指導・調整事業 | 114 | 542 | △ 79.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 24 便利で安全な道路・交通ネットワークの整備 | 6,463,476 | 5,472,301 | 18.1% | | | | |
| | | | 2401 安全で快適な道路の整備 | 5,616,200 | 4,101,799 | 36.9% | | | | |
| | | | 1 公共用地調査測量事業 | 6,894 | 6,890 | 0.1% | 維持 | — | — | — |
| | | | 2 道路占用許可事業 | 624 | 624 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 3 公有地等管理適正化事業 | 13,395 | 13,386 | 0.1% | 維持 | — | — | — |
| | | | 4 道路監察指導事業 | 13,569 | 8,400 | 61.5% | 維持 | — | — | — |
| | | | 5 公益事業者占用管理事業 | 5,797 | 4,637 | 25.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 6 道路事務所管理運営事業 | 65,302 | 59,102 | 10.5% | 維持 | — | — | — |

※◆は主要ハード、♥は主要ソフト事業を表す

| 施策の大綱 | 基本施策 | 施策 | 取組方針 | 事務事業名称 | 5年度 予算額 (千円) | 4年度 予算額 (千円) | 前年比 増減 | 改善方向 | 改善の視点 | | |
|-------|------|----|------|-------------------|--------------------|--------------------|-----------|----------|-----------|---------|---------|
| | | | | | | | | | 目的 妥当性 | 有効 性 | 効率 性 |
| | | ◆ | 7 | 道路事務所改修事業※1 | 253,923 | 0 | 皆増 | 新規 | — | — | — |
| | | | 8 | 道路台帳管理事業 | 32,991 | 28,887 | 14.2% | 維持 | — | — | — |
| | | | 9 | 道路区域台帳整備事業 | 50,442 | 18,880 | 167.2% | 維持 | — | — | — |
| | | | 10 | 地籍調査事業 | 9,113 | 20,540 | △ 55.6% | 維持 | — | — | — |
| | | | 11 | 道路舗装修繕計画策定事業 | 12,604 | 0 | 皆増 | 新規 | — | — | — |
| | | | 12 | 道路維持管理事業 | 364,730 | 324,770 | 12.3% | レベルアップ | ○ | ○ | — |
| | | | 13 | 道路清掃事業 | 253,145 | 241,809 | 4.7% | 維持 | — | — | — |
| | | ◆ | 14 | 道路改修事業※2 | 986,259 | 750,728 | 31.4% | 維持 | — | — | — |
| | | ◆ | 15 | 仙台堀川公園周辺路線無電柱化事業 | 625,136 | 270,666 | 131.0% | 維持 | — | — | — |
| | | ◆ | 16 | 新砂一丁目無電柱化事業 | 176,449 | 35,733 | 393.8% | 維持 | — | — | — |
| | | ◆ | 17 | 都市計画道路補助115号線整備事業 | 0 | 28,653 | 皆減 | 廃止(事業終了) | — | — | — |
| | | | 18 | 私道整備助成事業 | 150,000 | 100,000 | 50.0% | レベルアップ | ○ | ○ | — |
| | | | 19 | 橋梁維持管理事業 | 107,316 | 58,567 | 83.2% | 維持 | — | — | — |
| | | ◆ | 20 | 橋梁塗装補修事業 | 148,965 | 179,212 | △ 16.9% | 維持 | — | — | — |
| | | | 21 | 震災復興橋梁整備事業 | 19,728 | 0 | 皆増 | 新規 | — | — | — |
| | | ◆ | 22 | 清水橋改修事業 | 273,631 | 533,862 | △ 48.7% | 維持 | — | — | — |
| | | ◆ | 23 | 大島橋改修事業※1 | 94,632 | 0 | 皆増 | 新規 | — | — | — |
| | | ◆ | 24 | 弁天橋改修事業 | 600 | 36,639 | △ 98.4% | 維持 | — | — | — |
| | | ◆ | 25 | 緑橋改修事業 | 600 | 0 | 皆増 | 新規 | — | — | — |
| | | ◆ | 26 | 巽橋改修事業 | 496,005 | 304,577 | 62.9% | 維持 | — | — | — |
| | | ◆ | 27 | 砂潮橋改修事業※1 | 89,483 | 0 | 皆増 | 新規 | — | — | — |
| | | | 28 | 街路灯維持管理事業 | 379,912 | 281,069 | 35.2% | 維持 | — | — | — |
| | | ◆ | 29 | 街路灯改修事業 | 822,007 | 655,793 | 25.3% | 維持 | — | — | — |
| | | | 30 | 防犯灯維持管理助成事業 | 17,779 | 18,779 | △ 5.3% | 維持 | — | — | — |
| | | | 31 | 交通安全施設維持管理事業 | 76,894 | 61,939 | 24.1% | 維持 | — | — | — |
| | | | 32 | 掘さく道路復旧事業 | 68,275 | 57,657 | 18.4% | 維持 | — | — | — |
| | | | 2402 | 安心を実感できる交通環境の整備 | 293,154 | 356,196 | △ 17.7% | | | | |
| | | | 1 | 交通傷害保険事業 | 3,272 | 3,295 | △ 0.7% | 維持 | — | — | — |
| | | | 2 | 交通災害見舞金支給事業 | 1,000 | 1,000 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 3 | 交通安全普及啓発事業 | 23,124 | 13,741 | 68.3% | レベルアップ | ○ | ○ | — |
| | | | 4 | 放置自転車対策事業 | 183,382 | 181,413 | 1.1% | 維持 | — | — | — |
| | | | 5 | 自転車駐車場管理運営事業 | 75,236 | 60,072 | 25.2% | 維持 | — | — | — |
| | | | 6 | 民営自転車駐車場補助事業 | 5,000 | 5,000 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 7 | 自転車通行空間整備事業 | 0 | 5,762 | 皆減 | 廃止(事業終了) | — | — | — |
| | | | 8 | 交差点安全対策事業 | 0 | 84,084 | 皆減 | 廃止(単年度) | — | — | — |
| | | | 9 | コミュニティサイクル推進事業 | 2,140 | 1,829 | 17.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 2403 | 公共交通網の充実 | 554,122 | 1,014,306 | △ 45.4% | | | | |
| | | | 1 | 地下鉄8・11号線建設促進事業 | 2,184 | 1,137 | 92.1% | レベルアップ | ○ | — | — |
| | | | 2 | 地下鉄8号線建設等基金積立金 | 500,000 | 1,000,000 | △ 50.0% | レベルアップ | ○ | — | — |
| | | | 3 | 地下鉄8号線建設費補助事業 | 38,859 | 0 | 皆増 | 新規 | — | — | — |
| | | | 4 | 江東区コミュニティバス運行事業 | 13,079 | 13,169 | △ 0.7% | 維持 | — | — | — |
| | | | 12 | 安全で安心なまちの実現 | 5,809,345 | 3,441,617 | 68.8% | | | | |
| | | | 25 | 災害に強い都市の形成 | 2,571,926 | 2,443,075 | 5.3% | | | | |
| | | | 2501 | 耐震・不燃化の推進 | 1,625,571 | 1,549,881 | 4.9% | | | | |
| | | ♥ | 1 | 民間建築物耐震促進事業 | 438,193 | 436,809 | 0.3% | 維持 | — | — | — |
| | | ◆ | 2 | 細街路拡幅整備事業 | 218,599 | 191,783 | 14.0% | 維持 | — | — | — |
| | | ◆ | 3 | 不燃化特区整備事業 | 752,041 | 692,260 | 8.6% | 維持 | — | — | — |
| | | ♥ | 4 | 不燃化特区推進事業 | 208,535 | 202,278 | 3.1% | レベルアップ | ○ | — | — |
| | | | 5 | 耐震・不燃化推進事業 | 6,636 | 6,258 | 6.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 6 | 老朽空家等対策事業 | 1,567 | 20,493 | △ 92.4% | レベルアップ | ○ | ○ | — |
| | | | 2502 | 水害対策の推進 | 946,355 | 893,194 | 6.0% | | | | |
| | | | 1 | 水防対策事業 | 31,566 | 32,774 | △ 3.7% | レベルアップ | ○ | ○ | — |
| | | | 2 | 下水道整備受託事業 | 102,778 | 40,552 | 153.4% | 維持 | — | — | — |
| | | | 3 | 河川維持管理事業 | 643,564 | 668,718 | △ 3.8% | レベルアップ | ○ | ○ | — |
| | | | 4 | 高潮対策事業 | 110 | 110 | 0.0% | 維持 | — | — | — |

※◆は主要ハード、♥は主要ソフト事業を表す

| 施策の大綱 | 基本施策 | 取組方針 | 事務事業名称 | 5年度 予算額 (千円) | 4年度 予算額 (千円) | 前年比 増減 | 改善方向 | 改善の視点 | | |
|-------|------|------|------------------------------|--------------------|--------------------|----------------|----------|-----------|---------|---------|
| | | | | | | | | 目的 妥当性 | 有効 性 | 効率 性 |
| | | 5 | 水門維持管理事業 | 79,345 | 40,456 | 96.1% | 維持 | — | — | — |
| | | 6 | 船着場維持管理事業 | 2,026 | 10,885 | △ 81.4% | 維持 | — | — | — |
| | | 7 | 水門橋改築事業 | 0 | 91,272 | 皆減 | 維持 | — | — | — |
| | | 8 | 排水場維持管理事業 | 86,966 | 8,427 | 932.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 26地域防災力の強化 | 3,083,342 | 842,356 | 266.0% | | | | |
| | | | 2601防災意識の向上 | 2,425,435 | 211,814 | 1045.1% | | | | |
| | | 1 | 危機管理訓練事業 | 25,160 | 24,775 | 1.6% | レベルアップ | ○ | ○ | ○ |
| | | 2 | 危機管理啓発事業 | 143,962 | 12,053 | 1094.4% | レベルアップ | ○ | ○ | — |
| | | 3 | 地域防災計画進行管理事業 | 51,056 | 16,139 | 216.4% | レベルアップ | ○ | — | — |
| | | 4 | 消火器整備事業 | 9,285 | 9,285 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | 5 | 小災害り災者応急援助事業 | 1,492 | 1,475 | 1.2% | 維持 | — | — | — |
| | | 6 | 災害情報通信設備維持管理事業 | 107,464 | 148,087 | △ 27.4% | 維持 | — | — | — |
| | | 7 | 防災ギフト配付事業 | 2,087,016 | 0 | 皆増 | 新規 | — | — | — |
| | | | 2602地域の防災活動・救助救援体制の強化 | 476,050 | 458,932 | 3.7% | | | | |
| | | 1 | 被災者支援事業 | 4,486 | 4,486 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | 2 | 職員危機管理態勢確立事業 | 5,824 | 4,802 | 21.3% | 維持 | — | — | — |
| | | 3 | 消防団育成事業 | 9,387 | 9,426 | △ 0.4% | 維持 | — | — | — |
| | | ♥ 4 | 民間防災組織育成事業 | 58,876 | 55,128 | 6.8% | 維持 | — | — | — |
| | | 5 | 防災基金積立金 | 372,790 | 372,029 | 0.2% | 維持 | — | — | — |
| | | 6 | 地区別防災カルテ推進事業 | 3,819 | 3,819 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | 7 | 災害救助活動事業 | 830 | 830 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | 8 | 国民保護協議会運営事業 | 2,635 | 3,144 | △ 16.2% | 維持 | — | — | — |
| | | 9 | 災害弔慰金支給事業 | 5,000 | 5,000 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | 10 | 災害援護資金貸付事業 | 57 | 17 | 235.3% | 維持 | — | — | — |
| | | 11 | 避難行動支援事業 | 12,346 | 251 | 4818.7% | 維持 | — | — | — |
| | | | 2603災害対応力の向上 | 181,857 | 171,610 | 6.0% | | | | |
| | | 1 | 防災・備蓄倉庫維持管理事業 | 15,634 | 18,821 | △ 16.9% | 維持 | — | — | — |
| | | ◆ 2 | 千田防災倉庫改修事業※1 | 34,065 | 0 | 皆増 | 新規 | — | — | — |
| | | 3 | 災害対策資機材整備事業 | 12,116 | 16,428 | △ 26.2% | 維持 | — | — | — |
| | | 4 | 備蓄物資整備事業 | 58,417 | 49,217 | 18.7% | レベルアップ | — | ○ | — |
| | | 5 | 拠点避難所公衆無線LAN維持管理事業 | 31,997 | 31,997 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | ◆ 6 | 拠点避難所電源設備整備事業 | 29,628 | 55,147 | △ 46.3% | 維持 | — | — | — |
| | | | 27犯罪のないまちづくり | 154,077 | 156,186 | △ 1.4% | | | | |
| | | | 2701防犯意識の醸成と地域防犯力の向上 | 117,125 | 118,873 | △ 1.5% | | | | |
| | | 1 | 生活安全対策事業 | 48,804 | 45,080 | 8.3% | 維持 | — | — | — |
| | | ♥ 2 | 地域防犯対策事業 | 68,321 | 73,793 | △ 7.4% | 維持 | — | — | — |
| | | | 2702安全で安心な消費生活の実現 | 36,952 | 37,313 | △ 1.0% | | | | |
| | | 1 | 消費者展事業 | 1,819 | 1,478 | 23.1% | 維持 | — | — | — |
| | | 2 | 消費者講座事業 | 1,195 | 1,166 | 2.5% | 維持 | — | — | — |
| | | 3 | 消費者情報提供事業 | 2,714 | 2,646 | 2.6% | 維持 | — | — | — |
| | | 4 | 消費者団体育成事業 | 1,260 | 1,260 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | 5 | 消費者相談事業 | 28,237 | 28,748 | △ 1.8% | 維持 | — | — | — |
| | | 6 | 消費者センター管理運営事業 | 1,727 | 1,728 | △ 0.1% | 維持 | — | — | — |
| | | 7 | 計量器事前調査事業 | 0 | 287 | 皆減 | 廃止(隔年実施) | — | — | — |
| | | | 06計画の実現に向けて | 15,130,958 | 15,324,419 | △ 1.3% | | | | |
| | | | 31開かれた区政と区民の参画・協働の実現 | 417,424 | 377,921 | 10.5% | | | | |
| | | | 3101開かれた区政運営による透明性の向上 | 417,424 | 377,921 | 10.5% | | | | |
| | | 1 | 情報公開・個人情報保護制度運営事業 | 2,336 | 2,932 | △ 20.3% | 維持 | — | — | — |
| | | 2 | 外部監査事業 | 9,203 | 9,203 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | 3 | 区報発行事業 | 204,631 | 187,269 | 9.3% | 維持 | — | — | — |
| | | 4 | 広報誌発行事業 | 18,205 | 3,311 | 449.8% | 維持 | — | — | — |
| | | 5 | CATV放送番組制作事業 | 140,950 | 137,781 | 2.3% | 維持 | — | — | — |
| | | 6 | FM放送番組制作事業 | 9,185 | 8,970 | 2.4% | レベルアップ | — | ○ | — |
| | | 7 | 法律・行政相談事業 | 5,178 | 5,153 | 0.5% | 維持 | — | — | — |
| | | 8 | 広聴事業 | 4,025 | 1,839 | 118.9% | 維持 | — | — | — |

※◆は主要ハード、♥は主要ソフト事業を表す

| 施策の大綱 | 基本施策 | 施策 | 取組方針 | 事務事業名称 | 5年度 予算額 (千円) | 4年度 予算額 (千円) | 前年比 増減 | 改善方向 | 改善の視点 | | |
|-------|------|----|-------------------------|------------------|--------------------|--------------------|--------------|----------|-----------|---------|---------|
| | | | | | | | | | 目的 妥当性 | 有効 性 | 効率 性 |
| | | | 9 | ホームページ運営事業 | 10,440 | 10,440 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 10 | ソーシャルメディア活用事業 | 1,551 | 1,606 | △ 3.4% | 維持 | — | — | — |
| | | | 11 | こうとう情報ステーション運営事業 | 1,831 | 2,030 | △ 9.8% | 維持 | — | — | — |
| | | | 12 | 広報事務 | 6,130 | 6,155 | △ 0.4% | 維持 | — | — | — |
| | | | 13 | 世論調査事業 | 3,759 | 0 | 皆増 | 維持 | — | — | — |
| | | | 14 | こうとうPRコーナー運営事業 | 0 | 1,232 | 皆減 | 廃止(事業終了) | — | — | — |
| | | | 32効率的な区政運営と職員の育成 | | 9,093,382 | 8,947,180 | 1.6% | | | | |
| | | | 3201効率的な区政運営の推進 | | 3,847,340 | 3,173,551 | 21.2% | | | | |
| | | | 1 | 区政功労者表彰事業 | 5,423 | 5,384 | 0.7% | 維持 | — | — | — |
| | | | 2 | 永年勤続職員感謝状贈呈事業 | 326 | 703 | △ 53.6% | 維持 | — | — | — |
| | | | 3 | 庁有車管理事業 | 43,258 | 43,885 | △ 1.4% | 維持 | — | — | — |
| | | | 4 | 総務事務 | 243,673 | 232,870 | 4.6% | 維持 | — | — | — |
| | | | 5 | 文書事務 | 80,781 | 65,513 | 23.3% | 維持 | — | — | — |
| | | | 6 | 営繕事務 | 24,225 | 23,833 | 1.6% | 維持 | — | — | — |
| | | | 7 | 緊急雇用創出事業 | 7,119 | 6,946 | 2.5% | 維持 | — | — | — |
| | | | 8 | 職員福利厚生事業 | 66,183 | 68,876 | △ 3.9% | 維持 | — | — | — |
| | | | 9 | 職員安全衛生事業 | 143,093 | 147,245 | △ 2.8% | 維持 | — | — | — |
| | | | 10 | 職員公務災害補償事業 | 37,838 | 34,706 | 9.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 11 | 職員寮維持管理事業 | 973 | 973 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 12 | 人事事務 | 198,048 | 219,667 | △ 9.8% | レベルアップ | ○ | — | — |
| | | | 13 | 給与事務 | 717 | 717 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 14 | 契約・検査事務 | 2,015 | 1,022 | 97.2% | レベルアップ | — | ○ | — |
| | | | 15 | 会計事務 | 45,148 | 45,933 | △ 1.7% | 維持 | — | — | — |
| | | | 16 | 用品事務 | 16,566 | 17,522 | △ 5.5% | 維持 | — | — | — |
| | | | 17 | 庁舎維持管理事業 | 743,305 | 596,984 | 24.5% | 維持 | — | — | — |
| | | | 18 | 総合区民センター維持管理事業 | 136,030 | 116,517 | 16.7% | 維持 | — | — | — |
| | | | 19 | 豊洲シビックセンター維持管理事業 | 339,327 | 265,620 | 27.7% | 維持 | — | — | — |
| | | | 20 | 駐車場管理事業 | 8,526 | 7,581 | 12.5% | 維持 | — | — | — |
| | | | 21 | 長期計画進行管理事業 | 33,035 | 4,766 | 593.1% | レベルアップ | ○ | ○ | — |
| | | | 22 | 企画調整事務 | 8,629 | 9,126 | △ 5.4% | 維持 | — | — | — |
| | | | 23 | 出張所管理運営事業 | 70,851 | 64,785 | 9.4% | レベルアップ | ○ | ○ | — |
| | | ◆ | 24 | 防災センター改修事業※1 | 341,500 | 0 | 皆増 | 新規 | — | — | — |
| | | ◆ | 25 | 総合区民センター改修事業 | 0 | 321,383 | 皆減 | 廃止(事業終了) | — | — | — |
| | | | 26 | 区民部管理事務 | 684 | 661 | 3.5% | 維持 | — | — | — |
| | | | 27 | 戸籍管理事業 | 7,421 | 7,659 | △ 3.1% | 維持 | — | — | — |
| | | | 28 | 統計調査事務 | 1,159 | 1,072 | 8.1% | 維持 | — | — | — |
| | | | 29 | 基幹統計調査事業 | 18,682 | 8,362 | 123.4% | 維持 | — | — | — |
| | | | 30 | 地域振興管理事務 | 1,724 | 1,926 | △ 10.5% | 維持 | — | — | — |
| | | | 31 | 福祉部管理事務 | 8,075 | 9,391 | △ 14.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 32 | 障害者福祉事務 | 19,403 | 21,503 | △ 9.8% | 維持 | — | — | — |
| | | | 33 | 高齢者福祉事務 | 7,890 | 7,830 | 0.8% | 維持 | — | — | — |
| | | | 34 | 児童福祉事務 | 4,811 | 4,440 | 8.4% | 維持 | — | — | — |
| | | | 35 | 保健所事務 | 50,337 | 48,984 | 2.8% | 維持 | — | — | — |
| | | | 36 | 環境清掃部管理事務 | 1,968 | 2,094 | △ 6.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 37 | 清掃事務 | 1,218 | 1,184 | 2.9% | 維持 | — | — | — |
| | | | 38 | 商工管理事務 | 958 | 2,132 | △ 55.1% | 維持 | — | — | — |
| | | | 39 | 土木管理事務 | 13,350 | 17,126 | △ 22.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 40 | 公共建設統計調査事業 | 490 | 476 | 2.9% | 維持 | — | — | — |
| | | | 41 | 交通対策事務 | 977 | 964 | 1.3% | 維持 | — | — | — |
| | | | 42 | 道路橋梁管理事務 | 1,795 | 1,839 | △ 2.4% | 維持 | — | — | — |
| | | | 43 | 都市整備事務 | 2,092 | 2,049 | 2.1% | 維持 | — | — | — |
| | | | 44 | 建築確認・指導等実施事業 | 28,294 | 27,411 | 3.2% | 維持 | — | — | — |
| | | | 45 | 建築審査会運営事業 | 2,007 | 2,007 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 46 | 建築紛争調停委員会運営事業 | 740 | 740 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 47 | 教育委員会運営事業 | 13,285 | 13,262 | 0.2% | 維持 | — | — | — |

※◆は主要ハード、♥は主要ソフト事業を表す

| 施策の大綱 | 基本施策 | 施策 | 取組方針 | 事務事業名称 | 5年度 予算額 (千円) | 4年度 予算額 (千円) | 前年比 増減 | 改善方向 | 改善の視点 | | |
|-------|------|----|------|-----------------------------|--------------------|--------------------|----------------|---------|-----------|---------|---------|
| | | | | | | | | | 目的 妥当性 | 有効 性 | 効率 性 |
| | | | 48 | 教育委員会事務局運営事業 | 19,396 | 19,324 | 0.4% | 維持 | — | — | — |
| | | | 49 | 教育推進プラン進行管理事業 | 1,080 | 1,022 | 5.7% | 維持 | — | — | — |
| | | | 50 | 学校跡地施設管理事業 | 500 | 500 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 51 | 学校施設管理事務 | 16,657 | 13,256 | 25.7% | 維持 | — | — | — |
| | | | 52 | 教育指導事務 | 595,278 | 573,300 | 3.8% | 維持 | — | — | — |
| | | | 53 | 放課後支援管理事務 | 480 | 480 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 54 | 国庫支出金返納金 | 370,000 | 20,000 | 1750.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 55 | 都支出金返納金 | 60,000 | 60,000 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | | 3202ICT利活用の推進 | 4,292,519 | 4,748,070 | △ 9.6% | | | | |
| | | | 1 | 電子自治体構築事業 | 2,302,101 | 1,951,707 | 18.0% | レベルアップ | ○ | ○ | ○ |
| | | | 2 | 電子計算事務 | 1,990,418 | 2,796,363 | △ 28.8% | 維持 | — | — | — |
| | | | | 3203窓口サービスの向上 | 819,321 | 854,438 | △ 4.1% | | | | |
| | | | 1 | 証明書自動交付サービス事業 | 45,273 | 42,361 | 6.9% | 維持 | — | — | — |
| | | | 2 | 総合窓口事業 | 237,890 | 243,345 | △ 2.2% | 維持 | — | — | — |
| | | | 3 | マイナンバーカード交付事業 | 512,783 | 552,871 | △ 7.3% | 維持 | — | — | — |
| | | | 4 | 住民記録事業 | 21,868 | 14,118 | 54.9% | 維持 | — | — | — |
| | | | 5 | 印鑑登録事業 | 1,507 | 1,743 | △ 13.5% | 維持 | — | — | — |
| | | | | 3204公有財産の適切な管理と有効活用 | 77,801 | 123,206 | △ 36.9% | | | | |
| | | | 1 | 財産管理事業 | 49,359 | 52,207 | △ 5.5% | 維持 | — | — | — |
| | | | 2 | 土地開発公社負担金 | 176 | 177 | △ 0.6% | 維持 | — | — | — |
| | | | 3 | 土地開発公社用地取得資金貸付金 | 28,266 | 52,830 | △ 46.5% | 維持 | — | — | — |
| | | | 4 | 江東公会堂大規模改修基本方針策定事業 | 0 | 17,992 | 皆減 | 廃止(単年度) | — | — | — |
| | | | | 3205職員の育成 | 56,401 | 47,915 | 17.7% | | | | |
| | | | 1 | 職員研修事業 | 38,518 | 38,340 | 0.5% | レベルアップ | ○ | — | — |
| | | | 2 | 職員報発行事業 | 1,308 | 1,312 | △ 0.3% | 維持 | — | — | — |
| | | | 3 | 職員等提案制度事業 | 8,575 | 263 | 3160.5% | 維持 | — | — | — |
| | | | 4 | 職員自主企画調査事業 | 8,000 | 8,000 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | | 33自主・自律的な区政運営の推進 | 5,620,152 | 5,999,318 | △ 6.3% | | | | |
| | | | | 3301財源の確保と財政基盤の強化 | 508,331 | 490,932 | 3.5% | | | | |
| | | | 1 | 予算事務 | 11,408 | 10,487 | 8.8% | 維持 | — | — | — |
| | | | 2 | クラウドファンディング活用事業 | 1,085 | 5,268 | △ 79.4% | 維持 | — | — | — |
| | | | 3 | 自動車臨時運行許可事業 | 69 | 22 | 213.6% | 維持 | — | — | — |
| | | | 4 | 納税功労者表彰事業 | 322 | 323 | △ 0.3% | 維持 | — | — | — |
| | | | 5 | 納税奨励事業 | 2,226 | 2,942 | △ 24.3% | 維持 | — | — | — |
| | | | 6 | 過誤納税金還付金及び還付加算金 | 210,000 | 200,000 | 5.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 7 | 賦課事業 | 153,394 | 150,059 | 2.2% | 維持 | — | — | — |
| | | | 8 | 徴収事業 | 129,826 | 121,830 | 6.6% | レベルアップ | — | ○ | — |
| | | | 9 | 特別区競馬組合分担金 | 1 | 1 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | | 3302持続可能で安定的な財政運営の推進 | 4,071,804 | 4,496,509 | △ 9.4% | | | | |
| | | | 1 | 財政調整基金積立金 | 1,811,205 | 1,807,283 | 0.2% | 維持 | — | — | — |
| | | | 2 | 減債基金積立金 | 769 | 1,755 | △ 56.2% | 維持 | — | — | — |
| | | | 3 | 公共施設建設基金積立金 | 51,684 | 39,350 | 31.3% | 維持 | — | — | — |
| | | | 4 | 特別区債元金 | 1,953,598 | 2,397,788 | △ 18.5% | 維持 | — | — | — |
| | | | 5 | 特別区債利子 | 241,535 | 243,409 | △ 0.8% | 維持 | — | — | — |
| | | | 6 | 一時借入金利子 | 2,425 | 2,425 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | 7 | 特別区債管理事務 | 10,588 | 4,499 | 135.3% | 維持 | — | — | — |
| | | | | 3303財政運営の透明性の確保 | 24,554 | 24,606 | △ 0.2% | | | | |
| | | | 1 | 監査委員運営事業 | 22,446 | 22,498 | △ 0.2% | 維持 | — | — | — |
| | | | 2 | 監査事務局運営事業 | 2,108 | 2,108 | 0.0% | 維持 | — | — | — |
| | | | | 3304地方分権の推進 | 1,015,463 | 987,271 | 2.9% | | | | |
| | | | 1 | 議会運営事業 | 597,191 | 595,575 | 0.3% | 維持 | — | — | — |
| | | | 2 | 行政調査事業 | 1,914 | 3,668 | △ 47.8% | 維持 | — | — | — |
| | | | 3 | 政務活動事業 | 105,200 | 103,200 | 1.9% | 維持 | — | — | — |
| | | | 4 | 区議会だより発行事業 | 22,871 | 19,661 | 16.3% | 維持 | — | — | — |
| | | | 5 | 区議会事務局運営事業 | 28,237 | 19,144 | 47.5% | 維持 | — | — | — |

※◆は主要ハード、♥は主要ソフト事業を表す

| 施策の大綱 | 基本施策 | 施策 | 取組方針 | 事務事業名称 | 5年度 予算額 (千円) | 4年度 予算額 (千円) | 前年比 増減 | 改善方向 | 改善の視点 | | |
|--------|------|----|------|-----------------|--------------------|--------------------|-----------|------|-----------|---------|---------|
| | | | | | | | | | 目的 妥当性 | 有効 性 | 効率 性 |
| | | | 6 | 平和都市宣言趣旨普及事業 | 2,142 | 2,006 | 6.8% | 維持 | — | — | — |
| | | | 7 | 港湾・臨海部対策事業 | 1,615 | 1,797 | △ 10.1% | 維持 | — | — | — |
| | | | 8 | 選挙管理委員会運営事業 | 13,042 | 13,126 | △ 0.6% | 維持 | — | — | — |
| | | | 9 | 選挙管理委員会事務局運営事業 | 833 | 834 | △ 0.1% | 維持 | — | — | — |
| | | | 10 | 明るい選挙推進委員活動事業 | 2,497 | 2,610 | △ 4.3% | 維持 | — | — | — |
| | | | 11 | 選挙啓発ポスターコンクール事業 | 299 | 303 | △ 1.3% | 維持 | — | — | — |
| | | | 12 | 選挙執行业業 | 239,622 | 225,347 | 6.3% | 維持 | — | — | — |
| 07給与費等 | | | | | 25,363,173 | 25,996,276 | △ 2.4% | | | | |
| 08予備費 | | | | | 650,000 | 650,000 | 0.0% | | | | |
| 総計 | | | | | 337,665,000 | 327,317,000 | 3.2% | | | | |

長期計画 5年度主要ハード・ソフト事業予算額

(単位:千円)

| | ハード事業 ◆ 〔施設事業〕 | ソフト事業 ♥ 〔非施設事業〕 | 合計 |
|--------------------------|-------------------|--------------------|------------|
| 01水と緑豊かな地球環境にやさしいまち | 2,740,539 | 2,280,898 | 5,021,437 |
| 02未来を担う子どもを育むまち | 5,483,602 | 4,257,681 | 9,741,283 |
| 03区民の力で築く元気に輝くまち | 991,724 | 153,317 | 1,145,041 |
| 04ともに支えあい、健康に生き生きと暮らせるまち | 3,806,878 | 313,131 | 4,120,009 |
| 05住みよさを実感できる世界に誇れるまち | 5,355,692 | 795,351 | 6,151,043 |
| 06計画の実現に向けて | 341,500 | 0 | 341,500 |
| 合計 | 18,719,935 | 7,800,378 | 26,520,313 |

- ※1 主要ハード事業のうち、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、先送り・休止した事業の再計画化
- ※2 主要ハード事業のうち、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、活動量を見直した事業の再計画化
- ※3 令和5年度より、若洲公園整備事業に統合
- ※4 令和5年度より、障害者福祉センター管理運営事業に統合

4. 事業の見直し (令和5年度当初予算)

令和4年度行政評価の結果を受け、令和5年度当初予算において各事業の見直しを行い、効果的・効率的な区政運営に努めていきます。

※ 本項における見直し内容は、事業内の個別の取り組みに関する見直し等を含んでいるため、事業全体の改善方向を評価する事務事業評価結果とは一致していない場合があります。

1 水と緑豊かな地球環境にやさしいまち

| | |
|-------|-----------------------------------|
| 事業名 | 公園維持管理事業 |
| 見直し内容 | 旧中川水辺公園外3施設に指定管理者制度を導入。 |
| 事業費 | 1,891,003 千円 (見直し影響額: △ 3,147 千円) |

| | |
|-------|---------------------------------|
| 事業名 | ごみ収集運搬事業 |
| 見直し内容 | 技能系職員の退職不補充により、委託作業員を増員。 |
| 事業費 | 1,975,617 千円 (見直し影響額: △ 630 千円) |

2 未来を担う子どもを育むまち

| | |
|-------|----------------------------------|
| 事業名 | 幼稚園管理運営事業 |
| 見直し内容 | 幼稚園1園を廃園。 |
| 事業費 | 141,981 千円 (見直し影響額: △ 18,419 千円) |

| | |
|-------|------------------------------------|
| 事業名 | 小学校校舎維持管理事業 |
| 見直し内容 | 退職不補充により、用務業務委託校を1校追加、機械警備校を1校追加。 |
| 事業費 | 1,569,818 千円 (見直し影響額: △ 26,815 千円) |

| | |
|-------|------------------------------------|
| 事業名 | 中学校校舎維持管理事業 |
| 見直し内容 | 退職不補充により、用務業務委託校を2校追加、機械警備校を3校追加。 |
| 事業費 | 1,065,595 千円 (見直し影響額: △ 14,533 千円) |

| | |
|-------|---------------------------------|
| 事業名 | 園舎維持管理事業 |
| 見直し内容 | 退職不補充により、用務業務委託園を2園追加。 |
| 事業費 | 152,708 千円 (見直し影響額: △ 4,208 千円) |

| | |
|-------|----------------------------------|
| 事業名 | 児童館管理運営事業 |
| 見直し内容 | 古石場児童館へ指定管理者制度を導入。 |
| 事業費 | 401,440 千円 (見直し影響額: △ 34,516 千円) |

| | |
|-------|------------------------------------|
| 事業名 | 放課後子どもプラン事業 |
| 見直し内容 | 江東きつずクラブ越中島の民営化を実施。 |
| 事業費 | 3,083,974 千円 (見直し影響額: △ 29,789 千円) |

4 とともに支えあい、健康に生き生きと暮らせるまち

| | |
|-------|----------------------------------|
| 事業名 | 福祉会館管理運営事業 |
| 見直し内容 | 古石場福祉会館へ指定管理者制度を導入。 |
| 事業費 | 226,746 千円 (見直し影響額: △ 52,568 千円) |

5. 參考資料

江東区行政評価実施要綱

平成22年7月1日

22江政企第996号

(目的)

第1条 この要綱は、江東区長期計画の分野別計画に定める施策（以下単に「施策」という。）に対する行政評価の実施について必要な事項を定めることにより、行政資源を有効活用するとともに、区民に分かりやすい行政運営を実施することを目的とする。

(対象)

第2条 行政評価の対象は、江東区長期計画における次に掲げる事項とする。

- (1) 施策
- (2) 事務事業
- (3) 前2号に掲げるもののほか、区長が必要と認める事項

(施策評価)

第3条 施策を主管する部長（以下「主管部長」という。）は、施策に属する事務事業等を所管する部長（以下「関係部長」という。）と調整の上、施策を対象とする評価（以下「施策評価」という。）の一次評価（以下「一次評価」という。）を実施する。

2 江東区外部評価委員会設置要綱（平成22年4月23日22江政企第416号）により設置された江東区外部評価委員会は、一次評価の結果のうち、区長が必要と認める施策について、施策評価の外部評価（以下「外部評価」という。）を実施する。

3 区長は、外部評価の結果（外部評価を実施しない施策については一次評価の結果）を経て、施策評価の二次評価（以下「二次評価」という。）を実施する。

(二次評価の取扱い)

第4条 政策経営部企画課長（以下「企画課長」という。）は、二次評価の結果の原案を作成する。

2 二次評価の結果の原案は、江東区長期計画推進委員会設置要綱（平成22年5月25日22江政企第222号）により設置された江東区長期計画推進

委員会（以下「長期計画推進委員会」という。）における審議を経た後、江東区庁議等の設置及び運営に関する要綱（昭和40年4月1日）により設置された経営会議（以下「経営会議」という。）に提出し、審議を行う。

- 3 前項の審議を経て、江東区庁議等の設置及び運営に関する要綱により設置された庁議において、施策評価を決定する。
- 4 主管部長及び関係部長は、施策評価に基づき、施策の実現に向けた取組のあり方の見直しを図るものとする。

（事務事業評価）

第5条 長期計画における各施策に定める取組の主管課長は、事務事業を所管する課長（以下「関係課長」という。）と調整の上、事務事業を対象とする評価（以下「事務事業評価」という。）の一次評価（以下「事務事業一次評価」という。）を実施する。

- 2 企画課長は、事務事業一次評価の結果を踏まえ、事務事業評価の二次評価（以下「事務事業二次評価」という。）を実施する。
- 3 事務事業二次評価の結果は、長期計画推進委員会における審議を経た後、経営会議に提出し、審議を行う。
- 4 前項の審議を経て、事務事業評価は、庁議において決定する。
- 5 関係課長は、事務事業評価に基づき、事務事業の見直しを図るものとする。

（区民への公表）

第6条 区長は、行政評価を終了した後、行政評価の結果を区民へ公表するものとする。

（委任）

第7条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は、政策経営部長が定める。

江東区長期計画の展開 2023

令和5年3月 印刷物登録番号(4)72号

編集発行 江東区政策経営部企画課
東京都江東区東陽4-11-28
電話(3647)9111(代表)

印刷所 エビス印刷工業株式会社
東京都江東区清澄3-9-10
電話(3641)8014